平成21年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目　　次

一 般 会 計 …… 3
平成２１年度　松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表 …… 4
平成２１年度　一般会計歳入決算状況 …… 6
平成２１年度　一般会計歳出目的別・性質別決算状況 …… 7
（款）1 議会費 …… 8
（項）1 議会費 …… 8
（款）2 総務費 …… 11
（項）1 総務管理費 …… 11
2 徴税費 …… 41
3 戸籍住民基本台帳費 …… 46
4 選挙費 …… 50
5 統計調査費 …… 54
6 監査委員費 …… 55
（款）3 民生費 …… 56
（項）1 社会福祉費 …… 56
2 老人福祉費 …… 70
3 児童福祉費 …… 74
4 生活保護費 …… 85
5 災害救助費 …… 87
（款）4 衛生費 …… 88
（項）1 保健衛生費 …… 88
2 清掃費 …… 106
（款）5 労働費 …… 115
（項）1 労働諸費 …… 115
（款）6 農林水産業費 …… 117
（項）1 農業費 …… 117
2 林業費 …… 130
3 水産業費 …… 137
（款）7 商工費 …… 140
（項）1 商工費 …… 140
（款）8 土木費 …… 146
（項）1 土木管理費 …… 146
2 道路橋りょう費 …… 147
3 河川費 …… 151
4 港湾費 …… 154
5 都市計画費 …… 155
6 住宅費 …… 161
（款）9 消防費 …… 163
（項）1 消防費 …… 163
（款）10 教育費 …… 165
（項）1 教育総務費 …… 165
2 小学校費 …… 174
3 中学校費 …… 179
4 幼稚園費 …… 183
5 社会教育費 …… 186
6 保健体育費 …… 198
7 青少年教育費 …… 207
（款）11 災害復旧費 …… 209
（項）1 農林水産業施設災害復旧費 …… 209
2 公共土木施設災害復旧費 …… 211

3 厚生労働施設災害復旧費 …… 214
4 文教施設災害復旧費 …… 215
5 その他公共・公用施設災害復旧費 …… 216

(款)12 公債費 …… 217
(項) 1 公債費 …… 217
(款)14 諸支出金 …… 218
(項) 1 基金費 …… 218

特 別 会 計 …… 219
競輪事業 …… 220
国民健康保険事業 …… 224
老人保健事業 …… 228
介護保険事業 …… 229
後期高齢者医療事業 …… 233
簡易水道事業 …… 236
戸別合併処理浄化槽整備事業 …… 238
農業集落排水事業 …… 239
住宅新築資金等貸付事業 …… 241
ケーブルシステム事業 …… 242
定額給付金給付事業 …… 244

地方自治法第２４１条第５項の規定による書類 …… 247
基金の運用状況 …… 248

一　般　会　計

平成21年度　松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

（歳　　入）　　（単位：千円）

区　　分	予算現額	収入済額	総額に対する割合	予算現額と収入済額との比較
1 市税	21,344,952	21,471,015	38.0%	126,063
2 地方譲与税	728,607	728,607	1.3%	0
3 利子割交付金	89,980	89,980	0.2%	0
4 配当割交付金	34,403	34,403	0.1%	0
5 株式等譲渡所得割交付金	17,475	17,475	0.0%	0
6 地方消費税交付金	1,603,652	1,603,652	2.8%	0
7 ゴルフ場利用税交付金	105,655	105,656	0.2%	1
8 自動車取得税交付金	252,912	252,912	0.4%	0
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	218	218	0.0%	0
10 地方特例交付金	322,790	322,790	0.6%	0
11 地方交付税	13,254,336	13,254,336	23.4%	0
12 交通安全対策特別交付金	33,745	33,745	0.1%	0
13 分担金及び負担金	860,223	841,342	1.5%	△18,881
14 使用料及び手数料	888,119	916,067	1.6%	27,948
15 国庫支出金	8,267,979	7,449,377	13.2%	△818,602
16 県支出金	3,387,463	3,305,383	5.8%	△82,080
17 財産収入	171,855	176,474	0.3%	4,619
18 寄附金	6,964	6,964	0.0%	0
19 繰入金	112,114	111,025	0.2%	△1,089
20 繰越金	705,876	705,876	1.2%	0
21 諸収入	493,245	544,908	1.0%	51,663
22 市債	5,069,089	4,589,289	8.1%	△479,800
歳入合計	57,751,652	56,561,494	100.0%	△1,190,158

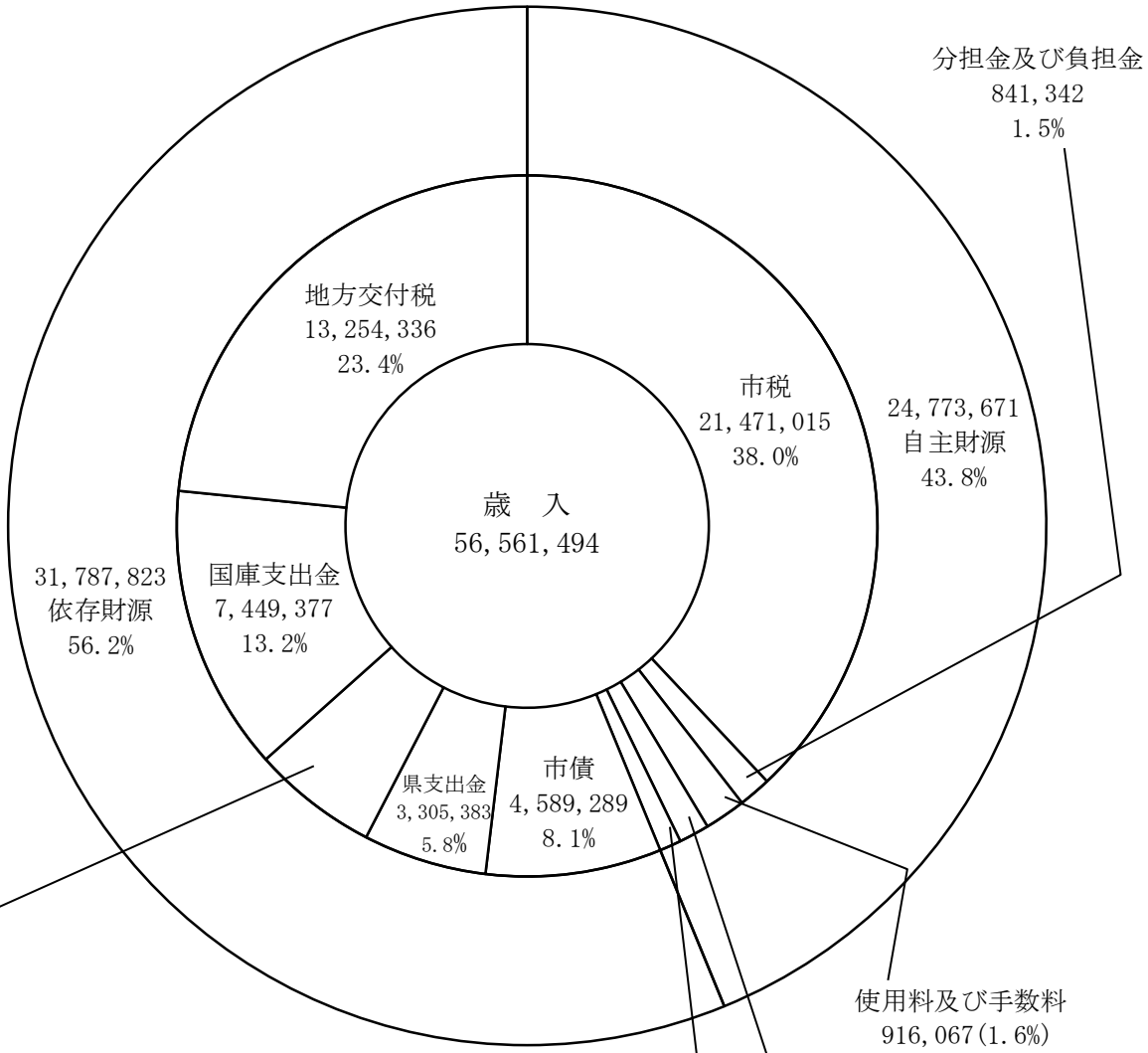
（歳　　出）　　（単位：千円）

区　　分	予算現額	支出済額	総額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	334,978	332,514	0.6%	0	2,464
2 総務費	7,125,337	6,953,883	12.5%	78,987	92,467
3 民生費	19,384,220	19,115,748	34.3%	94,180	174,292
4 衛生費	5,193,706	5,101,464	9.1%	7,626	84,616
5 労働費	181,664	176,921	0.3%	0	4,743
6 農林水産業費	1,985,233	1,549,207	2.8%	429,519	6,507
7 商工費	568,726	555,252	1.0%	1,323	12,151
8 土木費	5,747,582	5,443,119	9.8%	272,536	31,927
9 消防費	2,615,482	2,606,765	4.7%	0	8,717
10 教育費	7,147,470	6,699,246	12.0%	349,249	98,975
11 災害復旧費	434,535	192,265	0.3%	240,685	1,585
12 公債費	6,415,818	6,413,817	11.5%	0	2,001
13 予備費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸支出金	586,901	586,901	1.1%	0	0
歳出合計	57,751,652	55,727,102	100.0%	1,474,105	550,445

歳入歳出差引額	834,392
翌年度へ繰越すべき財源	248,100
実質収支額	586,292

平成21年度　一般会計歳入決算状況

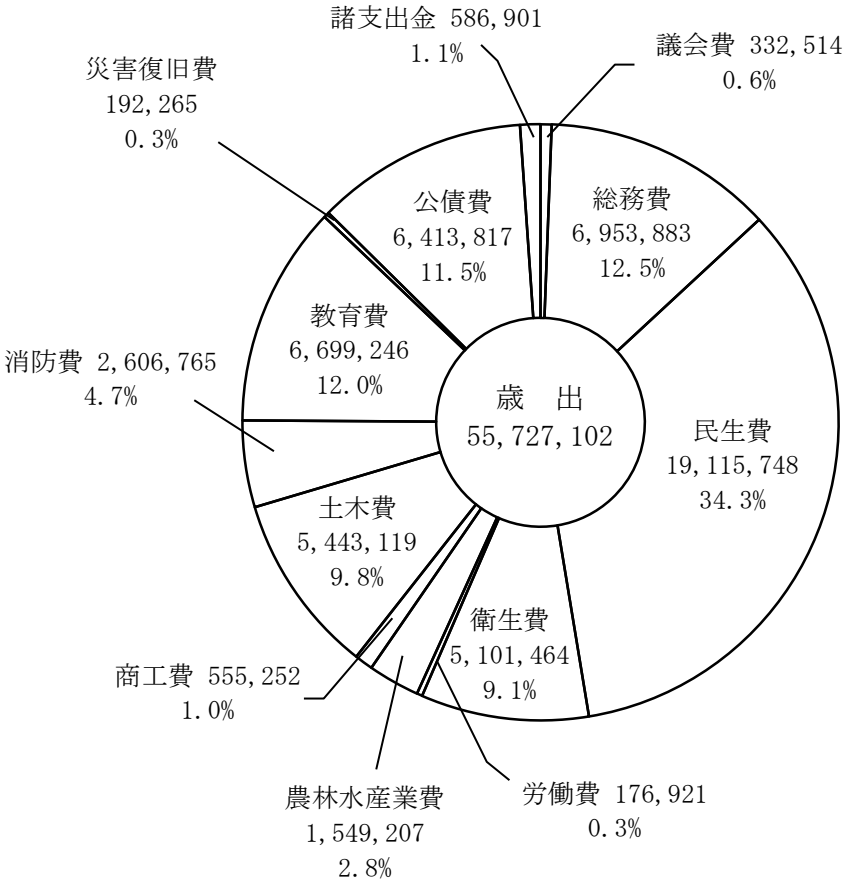
（単位：千円）



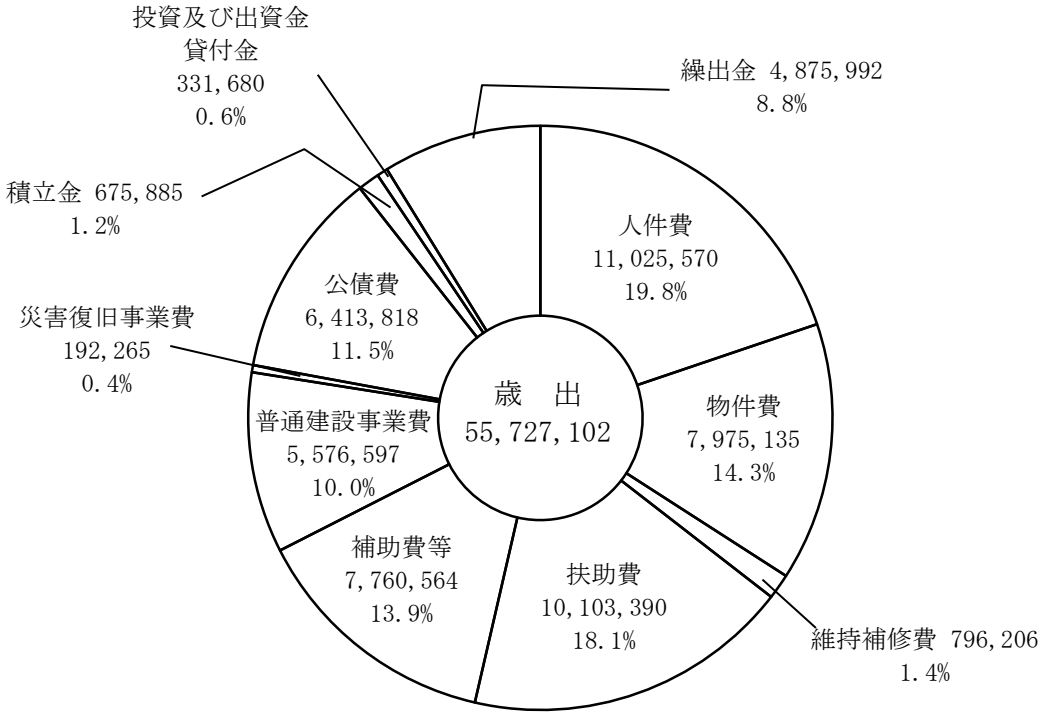
地方譲与税	728,607(1.3%)
利子割交付金	89,980(0.2%)
配当割交付金	34,403(0.1%)
株式等譲渡所得割交付金	17,475(0.0%)
地方消費税交付金	1,603,652(2.8%)
ゴルフ場利用税交付金	105,656(0.2%)
自動車取得税交付金	252,912(0.4%)
国有提供施設等所在市町村助成交付金	218(0.0%)
地方特例交付金	322,790(0.6%)
交通安全対策特別交付金	33,745(0.1%)

平成21年度　一般会計歳出目的別決算状況

（単位：千円）



平成21年度　一般会計歳出性質別決算状況



施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 議会費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
332,514				3	332,511

○ 議員報酬・期末手当　218,414

（4月～7月：議員32名、8月～3月：議員30名）

○ 議員共済会負担金　27,766

（74,250円×32名×4か月）＋(74,250円×30名×8か月）＋事務費 442,000円

市議会議員の退職年金、遺族年金等を支給することを目的とした市議会議員共済会に対して、公費負担分を支出した。

○ 一般職員給　59,788

○ 議長交際費　44

議会を代表した議長の対外的な活動を行った。

区　分	件　数	金　額
慶弔費	1 件	20,000円
会　費	1 件	5,000円
協賛金	3 件	13,040円
懇談会費	1 件	6,000円
計	6 件	44,040円

○ 議会活動事業費　5,383

都市の繁栄を図るため、各種議長会へ出席した。また、議員の政策能力向上並びに行政へのチェック機能を高めるため、行政視察の実施、セミナーへの参加を行った。

- 各委員会行政視察旅費　2,531
- 各種議長会出席等旅費　1,304
- 各種議長会負担金等　1,548

○ 政務調査費補助金　5,250

市政の発展に寄与するため、議会における会派及び会派に所属しない議員が、他市への行政視察の実施、各種研修会等への参加など、市政に関する調査研究を行った。

4月～7月分　7会派　会派に所属しない議員1名　461
8月～3月分　5会派　会派に所属しない議員2名　4,789

○ 議会広報事業費　4,297

議会運営並びに議会活動についての内容を掲載した市議会だよりを作成した。

松阪市議会だよりの印刷（5回）

第25号 2月定例会号 平成21年 6月発行　64,500部
第26号 5月定例会号 平成21年 9月発行　64,500部
第27号 8月臨時会号 平成21年10月発行　64,500部
第28号 9月定例会号 平成22年 1月発行　64,500部
第29号11月定例会号 平成22年 3月発行　64,500部

施策の成果及び執行実績

○ 会議録作成事業費　2,883

本会議、全員協議会及び各常任委員会、特別委員会の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

・ 本会議会議録作成　2,089

第17号 2月定例会（565ページ）
第18号 4月臨時会（46ページ）、5月定例会（496ページ）
第19号 8月臨時会（36ページ）、9月定例会（509ページ）
第20号11月定例会（484ページ）

・ 全員協議会会議録作成（63ページ）　100

・ 委員会会議録作成　694

総務生活委員会（348ページ）
環境福祉委員会（226ページ）
文教経済委員会（219ページ）
建設水道委員会（144ページ）
決算調査特別委員会（231ページ）

○ 会議録検索システム事業費　503

本会議及び全員協議会の会議録検索システム用データを作成し、ホームページ上で会議録の公開検索ができるようインターネットで配信を行った。

・ インターネット配信及び保守管理業務　113
・ データ作成業務　390

○ 議会放映事業費　2,390

市民に議会の審議状況を提供するため、本会議における一般質問及び代表質疑についてケーブルテレビによる生中継と録画放送を実施した。

・ 収録用テープ及び記録カード　144
・ 放送機器操作業務委託　1,755
・ 光ファイバーケーブル等利用料　491

一般質問　生中継 10日間、録画放送 18日間
代表質疑　生中継　6日間、録画放送 12日間

○ 議会一般経費　5,796

・ 正副議長及び各会派等パソコン借上料　476
・ 議場システム保守点検委託料　592
・ その他（法令追録代等）　4,728

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

※ 会議開催状況

・ 本会議　定例会 開催回数 4回（会期日数118日　実会議日数 32日）
　　臨時会 開催回数 2回（会期日数　4日　実会議日数　4日）

区　　分		定例会	臨時会
議　案		135件	6件
	原案可決	115件	2件
	否　決	4件	－
	承　認	1件	3件
	同　意	1件	1件
	認　定	4件	－
	賛　成	10件	－
報　告		18件	3件
	報　告	18件	3件
発　議		18件	1件
	原案可決	17件	1件
	否　決	1件	－
請　願		12件	－
	採　択	8件	－
	不採択	4件	－

区　　分		定例会	臨時会
陳　情		5件	－
	採　択	2件	－
	不採択	3件	－
選　挙		1件	11件
	選　挙	－	9件
	選　任	1件	2件
修正動議		1件	－
	否　決	1件	－
修正案		1件	－
	可　決	1件	－
その他		－	2件
	承　認	－	2件

※「原案可決」115件中、修正議決した部分を除くその他の部分の原案可決1件を含む。

・ 委員会

区　　分	開催回数	
	常任委員会	協議会
総務生活委員会	10回	7回
環境福祉委員会	8回	10回
文教経済委員会	8回	3回
建設水道委員会	9回	7回

区　　分	回数
議会運営委員会	25回
決算調査特別委員会	5回
市議会だより編集委員会	8回

・ その他会議

区　　分	回数
全員協議会	3回
会派代表者会議	12回

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 一般管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,546,773	42,000	16,787		9,924	1,478,062

○ 特別職給　25,542

○ 一般職員給　1,353,207

○ 市長交際費　121

市政の円滑な推進に資するため、各種会合の会費などを支出した。

区分	件数	金額
会費	1件	5,000円
慶弔費	9件	100,000円
賛助金	0件	0円
贈答費	3件	15,700円
計	13件	120,700円

○ 市長会等事業費　3,173

県下、東海、全国各市間の連絡調整を図り、地方自治の伸展に関する市からの要望や意見を国政に反映させるとともに、国政からの情報を得、市政の運営に資することができた。

・全国市長会負担金　　837

・三重県市長会負担金　　1,816

・旅費　他　　520

○ 市制施行5周年記念式典事業費　2,338

市制施行5周年記念事業　　2月20日(土)21日(日)実施　入場者　　延べ1,815人

・市制施行5周年を記念して式典と記念事業を開催

・記念式典では、市勢の伸展に各分野で貢献された方を市政功労者として表彰した。
また、市に対して高額の寄付をされた方を市政特別協力者として表彰した。

・市政功労者表彰　（個人8名・2団体）

・市政特別協力者表彰　（個人3名・6団体）

・記念事業では、「自治体改革フォーラム」「ごみ減量・3Rを推進するシンポジウム」を開催

「自治体改革フォーラム」では、住民の幸せの実現を目指し自治体改革に邁進する首長等の基調講演及びパネルディスカッションを開催し、これからの市政を考える機会となった。

「ごみ減量・3Rを推進するシンポジウム」では、「循環・省資源」をキーワードに、講演会、パネルディスカッション等を実施し、循環型社会の実現に向け、市民（地域）、事業者、行政が一体となってごみ減量に取り組んでいく機会となった。

○ マスコットキャラクター作成事業費　1,858

・ マスコットキャラクターデザインの決定。（応募総数　458点）

・ マスコットキャラクターの名称（ちゃちゃも）の決定。（応募総数　1,694点）

・ マスコットキャラクター着ぐるみ作成。

・ マスコットキャラクター大型看板作成。（5箇所設置）

・ マスコットキャラクター啓発グッズ作成。

ボールペン　3,000本、缶バッジ　1,000個

施策の成果及び執行実績

○ 大学奨学金給付事業費　4,714
・大学奨学金給付事業費　3,600
社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。
月額 30,000円×12か月×6人（県外大学奨学生）
月額 20,000円×12か月×6人（県内大学奨学生）
・大学奨学生選考委員会事業費　22
委員会開催　１回（平成21年度選考奨学生：県外大学生2人　県内大学生2人）
・大学奨学基金積立金　1,092（平成21年度末現在高　83,405）

○ 情報公開事業費　1,479
・ 平成21年度情報公開実施状況
請求（申出）件数　284件　請求延人数　279人
公開 256件　部分公開 241件　非公開 2件　公文書不存在 10件　計 509件
不服申立件数　0件
・ 情報公開審査会の開催　1回
○ 個人情報保護事業費　221
・ 平成21年度個人情報保護制度実施状況
開示請求件数　23件　請求延人数　23人
開示 25件　部分開示 3件　不存在 1件　計 29件
不服申立件数　0件
・ 個人情報保護審査会の開催　2回
・ 個人情報保護制度研修会（10/20～10/21）
講師　中京大学法科大学院教授　皆川治廣氏　出席人数 364人

○ 弁護士法務支援事業費　2,712
適正な行政運営を行うために、市業務の法務上、あるいは政策選択上の相談を専門家へ行った。
定期法務相談件数 111件　臨時法務相談件数 60件
○ 文書管理事業費　3,347
・ 郵便物等の取扱い　152,256件
・ 公文書廃棄処理　29.1トン
○ 指定寄附基金積立金　6,084（平成21年度末現在高　153,104）

○ 逓送車運行事業費　5,082
市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務　35箇所
○ 電子入札システム事業費　58,079
入札・契約に係る業務の大幅な効率化、速報性の向上による更なる透明性の確保とともに、事業者（入札参加者）においても入札事務の省力化を目的に、平成16年度から本格導入した建設工事に係る電子入札システム（工事委託は平成17年度から）において、平成21年度に523件を実施した（郵便入札を含む全体584件における率は89.5%）結果、業務の効率化及び人為的ミスの排除が実現されるとともに、受注者側からも入札手続事務の軽減が図られ好評を得た。

○ 入札等監視委員会事業費　291
入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する第三者機関であり、平成21年度は全工事契約から155件を抽出して入札参加資格の条件設定理由および経緯等について審議し、主要な意見をさらに入札制度の改善につなげるべく具申案件として整理した。

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 副市長候補者公募選考事業費　205

副市長候補者を全国から広く募集し、第1次選考を行った。

応募者　125人　　第1次選考合格者　18人

○ 秘書一般経費　　3,603

・秘書業務を円滑に進めることができた。

○ 総務一般経費　22,835

集中浄書　8,776　　法令書籍追録　2,966　　例規集データベース更新業務委託　8,537　　ほか

○ 契約監理一般経費　3,741

・ 工事関係入札件数　584件（工事473件、委託94件、不調17件）

平成14年度から導入した入札制度の実施により、平成21年度の入札差金が約15億円生じるなど、不正行為の徹底排除ならびに適正な公共調達が執行された。

平成21年度入札実施件数　（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木		5	11	24	12	19	35	26	36	43	9	9	229
建築	2		1	14	1	2	8	17	8	6	2		61
水道本管、給水		2	10	4	4	3	7	5	4				39
管	1	1		4			1	3	3	2			15
舗装	1	5	3	1	1	1	6	7	16	4	2		47
電気			1	4				2	2	4			13
造園	4		1				1	1	1	2			10
その他	1	7	8	8	5	5	8	14	12	3	3		74
委託	9	6	3	32	13	3	6	3	13	7	1		96
計	18	26	38	91	36	33	72	78	95	71	17	9	584

・ 工事検査件数　563件（工事389件、委託 100件、外74件）

建設工事検査規則第２条の規定に基づく専任の検査員4名と併任検査員30名を配し、建設工事、業務委託等の完成検査及び契約履行途中の中間・出来高検査、並びに補助金交付、物品調達において技術的な確認が求められるものについて検査を行った。

また、完成検査において松阪市請負工事成績評定要綱に定めらた評価基準に基づき評価を行い、優良工事を施工した業者には優遇措置を、不良工事を施工した業者には処分規定を設け、受注業者の指導、育成に努めている。

平成21年度工事検査実施件数　（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係		3	2	4	2	11	3	6	20	14	34	108	207
建築関係		2		8	6	16	8	5	7	9	11	62	134
水道関係			1	1	1	1		4	4	1	8	27	48
委託関係		1		2	1	4	10	1	6	4	6	65	100
その他			6	8	5	3	10	4	4	3	4	27	74
計	0	6	9	23	15	35	31	20	41	31	63	289	563

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、設備修繕の完成確認及び工事における中間、出来高検査とする。

・ 物品業務委託関係入札等件数　493件　　（条件付一般競争入札205件、指名競争入札15件、見積合せ9件、定時見積合せ264件）

調達係では、庁用物品の購入契約による低価格の確保とグリーン購入の推進を図った。調達係にて取扱う単価契約で「グリーン購入対象商品」の導入を図り、単価契約物品100品目中対象物品62品目を導入した。また、各課には購入物品の選択で「グリーン購入対象商品」を優先するよう指導した。

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

平成21年度　物品入札件数　（単位：件）

区　分	条件付き一般競争入札	指名競争入札	見積合わせ	定時見積合わせ	計
リース、賃借	42	9			51
一般印刷	11	2		53	66
消耗品	37	3	4	46	90
電算帳票印刷			5		5
備品	115	1		151	267
修繕					0
燃料				14	14
合計	205	15	9	264	493

平成19年6月から定時見積合わせをインターネットを通じて公募することとした。また、平成20年4月よりインターネットを使用し、条件付き一般競争入札を試行した。

○ 行政経営推進事業費　1,339

・ 市政マネジメントシステム

部局長の『政策宣言』の作成

トップマネジメント研修　　2回

事務事業評価シートの作成　平成20年度評価　239事務事業

各部局長が自らの『政策宣言』を作成し、重点事業の目標指標を設定・公表することで、市民にどのような事業を行っているかを分りやすく示すとともに、目標達成へ向けた取り組みを進め、事業の成果を評価した。
また、幹部職員を中心としたトップマネジメント研修において組織マネジメントについて研修・議論を行うことにより、行政経営に対する理解が深まった。

・ 行政経営品質向上活動

委員会開催内訳

委員会等名	開催回数
行政経営品質改善委員会	5回
2009のりなが活動発表会検討委員会	3回
アセッサー会議	5回

研修会開催内訳

研修会名	開催回数
セルフアセッサー研修	1回
行政経営品質職員研修	1回

行政経営品質改善活動「2009のりなが活動発表会」の開催　発表チーム３チーム

認定セルフアセッサーの養成　1人

研修及び会議

行政経営実践セミナー「未来を創る行政経営」（東京都千代田区）

第15回行政経営品質自治体交流会議（広島県廿日市市）

平成21年度「政策評価に関する統一研修（地方研修）」（愛知県名古屋市）

第4回全国都市改善改革実践事例発表会「改船なかの20丸」（東京都中野区）

平成21年度新規採用職員意識調査アンケートの実施（回答者数15名、回答率62.5%）

職員満足度アンケート調査2008結果報告

「のりなが活動発表会」において、各部局の改善・改革の取り組み成果の発表を行うことにより、多くの職員が他の部局の取り組みを共有するとともに、各職場における改善活動の参考にすることができた。また、初めて市民とともに行った地区市民センターの改善活動発表を見て、地域住民との連携の大切さを改めて感じた等、職員からの反響があり、職員間の改善活動に対する意識の高揚を図ることができた。

施策の成果及び執行実績

・行財政改革

〔行財政集中改革プラン〕

委員会開催内訳

委員会名	開催回数
民間委託等検討委員会	2回
民間委託等推進委員会	1回
広告審査委員会	4回
広告掲載推進委員会	1回

懇談会の開催　松阪市行財政集中改革プラン（案）に係る議員懇談会　1回

行財政集中改革プラン実施プログラム進行管理ヒアリング　26回

〔次期行財政改革〕

委員会開催内訳

委員会名	開催回数
組織機構検討委員会	22回
行財政改革プロジェクトチーム委員会	17回

行財政改革に係る職員研修　1回

事業仕分けに関する協議、調査（滋賀県高島市）

地域経営セミナー「自治体公共施設の有効活用に関する研修」（京都府南区）

非常に厳しい財政状況に対応するため、全ての部局が行財政集中改革プラン実施プログラムを作成し、議員懇談会で意見や助言をいただく機会を設け、その後公表した。組織機構検討委員会を設置し、より効果的・効率的に事務事業が執行できる体制について検討を行い、市長に答申した。
行財政改革プロジェクトチームを立ち上げ、行財政改革のための大綱（案）を作成した。

○ 行財政改革懇談会事業費　77

・行財政改革懇談会

懇談会の開催　2回

非常に厳しい財政状況に対応するため、全ての部局が作成した行財政集中改革プラン実施プログラムの進捗状況を踏まえ、次期行財政改革に対する意見や助言をいただいた。

○ 物件等電子入札システム導入事業費（繰越分）　46,725

指名競争入札から条件付き一般競争入札に移行するべく、既に建設工事（工事委託を含む）において運用している電子入札システムを、物件についても同様にシステム構築を行い導入した。このことにより、増加する案件数への対応及び、公告から契約の相手方の決定までの一連の事務の迅速化・効率化が可能となる。

（目）2 広報費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
264,126	40,000			15,024	209,102

○ 広報松阪発行事業費　97,476

市民への情報提供を充実するため毎月1回の広報紙を発行し、主に自治会を通して配布した。

・月例号　5回／12回発行（平成21年5月号～平成21年9月号）

A4版　32ページ　発行部数　64,500部

・月例号　7回／12回発行（平成21年10月号～平成22年4月号）

A4版　32ページ　発行部数　65,000部

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

・特別号　平成21年7月発行分（平成21年度肉付け予算特集号）
　A4版　16ページ　発行部数　64,500部
・特別号　平成22年4月発行分（平成22年度当初予算特集号）
　A4版　16ページ　発行部数　65,000部

○ ケーブルシステム事業特別会計繰出金 113,500
行政情報番組「アイウェーブまつさか」を制作・放送した。
※通常・特集・特別放送番組　　総計170本

○ 広報一般経費　2,225
広報業務及び記者クラブ運営を円滑に推進した。（加入している広報関係団体への負担金及び記者クラブ非常勤職員賃金等を含む）

※ 市長定例記者会見
市政の重要事項について明らかにし、市政への理解を求めるとともにＰＲに努めた。
・定例記者会見　　12回開催
・臨時記者会見　　5回開催

※ 松阪市ホームページバナー広告
市の新たな財源確保のため市の資産を広告媒体として活用するもので、3年目を迎え、1,920,000円の広告料を得られた。
・ 広告料：20,000円（1月、1枠）
・ 8枠
・ 12か月（平成21年2月募集開始、平成21年4月掲載開始）
・ 実績 ： @20,000円×8枠×12か月＝1,920,000円

※ 広報紙（広報まつさか）広告
市の新たな財源確保のため市の資産を広告媒体として本年から活用するもので、780,000円の広告料を得られた。
・ 広告料：30,000円（第1種広告、1月、1枠）
・ 1月最大6枠　※全て第1種広告の場合
・ 12か月（平成21年2月募集開始、平成21年5月号から掲載開始）
・ 実績 ： @30,000円×26枠分＝780,000円

○ ケーブルシステム事業特別会計繰出金（繰越分）　50,925
デジタル放送に対応した番組送出装置等の整備を行った。

（目）3 公平委員会費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
490					490

○ 公平委員会事業費　490
・ 公平委員会の開催　2回
・ 公平委員会研修会等

区　　分	開催日	場　所	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	5/14	熱海市	2　人
全国公平委員会連合会本部研究会	7/2,3	東京都	3　人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	10/14	亀山市	4　人
全国公平委員会連合会総会	10/23	東京都	2　人

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）4 人事管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,516,357				55,735	1,460,622

○ 退職手当　1,374,753

退職手当69人分　一人平均　19,924

区分	人数	うち定年退職
特別職	0人	
行（一）	49人	25人
行（二）	19人	17人
教　育	1人	0人
計	69人	42人

○ 特別職報酬等審議会事業費　128

特別職の報酬等について公共的団体の代表者及び市民有識者に審議をお願いし、答申をいただいた。（平成21年5月1日、平成22年2月4日開催）

○ 産休等代替賃金　84,619

産休・育休・病休等職員の代替非常勤職員の賃金を支給した。

区分	人数	賃金	共済費
産休・育休代替	37人	56,802,191円	7,241,974円
病休代替	11人	4,051,874円	407,094円
欠員補充	12人	14,472,432円	1,619,585円
その他	8人	0円	24,311円
計	68人	75,326,497円	9,292,964円

○ 職員研修事業費　6,126

職員の人材育成及び職務能率の向上のため、総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣、また自己啓発、職場研修（OJT）の支援を行った。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	527人	1,770
	特別研修	1,919人	1,844
	専門研修	434人	190
	諸経費等		82
	小計	2,880人	3,886
派遣研修	自治大学校	2人	505
	市町村アカデミー	2人	110
	人権大学講座	1人	168
	三重県自治会館	158人	264
	県、民間、その他	61人	272
	団体会費等		50
	小計	224人	1,369
自己啓発研修	職場研修専門講師利用	12職場	871
	小計		871
合計		―	6,126

○ 健康診断事業費　7,542

労働安全衛生法に基づき、職員（再任用、第1種・第2種非常勤職員を含む）の定期健康診断を実施した。

※三共済組合員については、健康事業の巡回ドックを利用

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

・ 定期健康診断

		定期健康診断結果	
受診人員		1,083人	100%
	要治療	108人	10.0%
	要二次検査	373人	34.4%
	経過観察	436人	40.3%
	軽度異常	76人	7.0%
	異常なし	90人	8.3%

○ 職員採用試験事業費　704

平成22年度採用の職員採用試験を行った。

・ 職員採用試験の実施（人事試験研究センターに一部委託）

一次試験 … 平成21年9月20日(日)　場所：三重中京大学

二次試験 … 平成21年10月24日(土)、25日(日)、26日(月)、28日(水)、30日(金)

場所：市庁舎5階等

受験者数	事務職	事務職（身障）	技術職（土木）	技術職（建築）	幼教・保育士職	保健師職	計
一次試験	223人	3人	8人	3人	48人	9人	294人
二次試験	38人		4人	2人	11人	3人	58人

○ 職員作業服等貸与事業費　1,828

労務職員に対して作業服を貸与した。

男子作業服〔夏〕：上着 320着、ズボン 281着

男子作業服〔冬〕：上着 171着、ズボン 173着

○ 各種補助金　927

事業名	事 業 費	内　　容　　等
自主研究活動事業補助金	9	行政課題について自主研究をする5名以上の職員サークルに対し、活動費用の補助を行った。 ・1サークル 「人事政策研究会」
市職員通信教育講座受講補助金	85	職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。 ・受講講座修了の12人に対し補助
市職員組合自治研集会補助金	200	自治労松阪市職員組合が開催する自治研集会開催費用の一部を補助した。 ・平成22年3月14日開催　第45回自治研集会 テーマ「これからの地方分権とまちづくり」
市職員専門研修参加費助成補助金	33	業務に関連する専門知識を身につけるため、専門研修を受講した職員に対して受講費用の1/2を補助した。(3人)
三重中京大学大学院派遣支援事業補助金	600	三重中京大学大学院政策科学研究科へ大学院生として派遣する職員に対して、学費の補助を行った。 ・1人派遣　修士（政策科学）課程修了
計	927	

○ 職員退職手当基金積立金　7,120（平成21年度末現在高　1,402,547）

○ 長期勤続退職者記念品事業費　392

長期勤続退職者（定年退職又は在職25年以上）55人に記念品を授与した。

施策の成果及び執行実績

○ 市職員福利厚生事業費　7,862

職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業等業務を松阪市職員共済組合に委託した。

○ 人事給与システム事業費　5,016

人事管理・給与計算に必要なシステムの整備を行った。

○ 安全衛生委員会事業費　345

安全衛生委員会等に関連する活動及び相談事業を行った。

産業医委託　180
こころの健康相談　151
職場巡視時運転委託　14

○ 人事・給与厚生業務等委託事業費　6,421

職員課の一部業務を松阪市職員共済組合に委託した。

○ 当直関連業務事業費　4,174

市役所本庁舎の当直職員(6人)の賃金を支給した。

（通常）　11,370円×359日　　（年末年始）　15,350円×6日

○ 人事評価制度構築事業費　2,299

松阪市人材育成基本方針策定に向け「庁内検討委員会」を設置し、委託業者の支援を受け人材育成基本方針の策定を行った。

支援業務委託　（株）ぎょうせい　2,247
「基礎調査（ヒアリング・職員アンケート）」「庁内検討会議支援業務」
「職員基礎研修」「会議録作成」「その他関連業務」
業者選定審査謝礼等　9
アドバイザー謝礼等　43

○ 人事管理一般経費　6,101

・ 書籍・追録加除　170
・ 郵送料　103
・ その他一般事務費　268
・ 退職手当原資に係る特別負担金　5,560

（目）5 恩給及び退職年金費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,931				3	4,928

○ 扶助料　3,474

昭和37年11月以前の退職者の遺族に対して扶助料を支給した。

扶助料受給者　4人

○ 旧恩給組合負担金　1,457

旧町村職員恩給組合条例の規定により三重県市町村職員共済組合が昭和37年11月以前の退職者等に支給する通算退職年金・通算遺族年金に係る松阪市負担分を支払った。

（目）6 財政管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
831					831

○ 財政管理事業費　831

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

施策の成果及び執行実績

・借金時計の設置

平成21年4月1日ホームページ上にWeb版借金時計を設置し、9月2日には設置の趣旨に賛同をいただいた県内の企業のご厚志により寄贈を受け、実物の借金時計を市役所正面玄関に設置した。

・平成22年度当初予算編成事務説明会の開催

開催日	開催場所	出席者数
H21.11.2(月)	産業振興センター3階研修ホール	122人

・財政公表

公表対象期間	公表時期
平成20年度下半期（前年10月1日～3月31日）	広報松阪6月号掲載
平成21年度上半期（4月1日～9月30日）	広報松阪12月号 折込み　65,000部

※広報の他、松阪市ホームページにも逐次公表

(目) 7 財産管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
225,646		2,424		35,738	187,484

○ 庁舎等維持管理事業費　122,879

- 本庁舎等光熱水費(電気・ガス・水道・下水道)　38,370
- 本庁舎等維持修繕費　7,220
- 本庁舎等電話代等　13,448
- 本庁舎管理業務等手数料　2,079
- 建物等保険料　16,466
- 本庁舎管理等委託料　38,226
- 使用料及び賃借料等その他経費 7,070

○ 庁舎等整備事業費　46,007

工事名	工事内容	工事費
本庁舎エレベーター改修工事費	老朽化が進む本館エレベーター2基について全面改修工事を実施。 主な工事内容：エレベーター本体、巻上機等の改修。 地震・火災対策管制運転装置、遮煙スクリーンの設置等。	46,007

○ 市有財産管理事業費　7,658

- 不動産鑑定評価書作成手数料　1,026
- 草刈清掃等業務、支障木伐採業務委託料　3,967
- 市有地修繕料　111
- その他非常勤職員賃金、消耗品等　2,554

○ 車両管理事業費　17,281

- 車検、点検等修理代　1,611
- 自動車燃料費　3,816
- 自動車借上料　3,226
- 自動車保険料等　8,628

○ 本庁舎警備保安委託事業費（緊急雇用）　2,424

- 本庁舎警備保安委託料　2,424

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 基金積立金　29,096
- 土地開発基金積立金　2,741（平成21年度末現在高　2,162,655）
- 財政調整基金積立金　25,143（平成21年度末現在高　6,775,308）
- 減債基金積立金　1,212（平成21年度末現在高　216,764）

○ 各種団体等負担金　39
○ 財産管理一般経費　262

（目）8 会計管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,596				420	4,176

○ 各種団体等負担金　10
○ 会計管理一般経費　4,586

（目）9 企画費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11,306				5,349	5,957

○ 総合計画策定事業費　2,451

総合計画に市民の意向を反映させるため、市民意識調査を行った。また、公募市民で構成する「みんなで描く『松阪の未来』会議」を設置し同会議で話し合ってきた意見や提案をとりまとめて提案報告会で発表を行った。また、三重中京大学と総合計画のあり方に関する研究活動を共同で実施した。

市民意識調査 855

松阪市に在住する15歳以上の3,000人に対して、郵送によるアンケート調査を行った。回収数1,506票。回収率　50.20%

主な調査項目　各事業に対する満足度・重要度、子育て対策、高齢者福祉、防災対策、環境問題、観光振興、住民参加、情報提供

「みんなで描く『松阪の未来』会議」 546

公募による市民35人の市民委員がテーマごとに３つのグループに分かれて幅広い視点からそれぞれ検討を行った。

Ａグループ　テーマ『市民とともにつくる松阪』　検討区分「地域と活動」「行政経営」

Ｂグループ　テーマ『いのちと子どもを大切にする松阪』検討区分「健康・福祉」「子育て、教育」

Ｃグループ　テーマ『にぎわいあふれ、くらしやすい松阪』検討区分「産業・観光」「生活環境、都市環境」

回	開催日	内容	場所	委員出席人数
1	H21.12.23	全体会議(委嘱状交付、グループ分け)	市役所5階会議室	32人
2	H22.1.16	分野別会議		32人
3	H22.2.7	分野別会議		32人
4	H22.2.27	分野別会議(提案まとめ、発表準備)		32人
5	H22.3.22	提案報告会	市産業振興センター	32人

総合計画策定事業研究会　1,050

総合計画策定事業研究会を次の講師の指導により9回実施した。
三重中京大学現代法経学部　寺本博美教授、村林守教授
参加者　政策課職員、総合計画試案作成検討委員会委員（関係職員）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

回	開催日	内容	場所	出席人数
1	H21.7.21	今までの総合計画とこれからの総合計画	三重中京大学 6号館615号室ほか	8人
2	H21.8.18	どのような総合計画をつくりたいか、他部局との連携や他の仕組みとの連携		9人
3	H21.9.29	市民との協働と総合計画		9人
4	H21.10.23	数値目標の設定		7人
5	H21.11.24	政策体系		8人
6	H21.12.22	政策体系をどう整理するか		5人
7	H22.2.2	総合計画を実現するための仕組みについて		8人
8	H22.3.2	まとめ(総合計画のあり方について)		7人
9	H22.3.25	まとめ(総合計画のあり方について)		6人

○ 地域審議会事業費　262

総合計画の改定に向けて、市長から諮問された「地域の未来の姿」について、「地域らしさ」というものを大切にした将来の地域のあり方について検討を行った。

松阪地区地域審議会

回	開催日	場所	出席人数
1	H21.9.18	市議会第3、4委員会室	12人
2	H21.12.26	市役所5階特別会議室	10人
3	H22.3.7	市議会第3、4委員会室	13人
正副会長会議	H22.3.30		2人

○ ふるさと振興基金積立金　0（平成21年度末現在高：794,015）

○ まちづくり型セカンドステージ大学事業費　3,593

人生の転機を迎えた市民の方々に、地域の担い手として参加できる仕組みづくりを形成するため、個人の持っている能力を伸ばすための学習の場として「ネクストドア」の名称で各種講座等を開催した。

委託料　3,500　（運営事務局をNPO法人「Mブリッジ」へ委託）　延べ参加者数427人
ネクストドア講座の開催（17テーマ　28講座の開催）

まつさかセカンドステージ大学運営会議・事務局選定会議　93
・事務局選定会議の開催　１回
・運営会議の開催　４回

○ 南三重活性化協議会負担金　10

南三重地域の自治体、団体、機関、企業、大学等が結束・連携し、活性化施策の推進や魅力ある地域づくりを推進していくことを目的とし、通常総会の開催、氏郷まつりにおける南三重「秋の観光・味覚フェア」、金山総合駅での「観光物産展」の開催、加盟市町へのイベント参加、観光パンフレットスタンドの作成また、ホームページによるトピックス、会員情報、観光情報の発信などを行った。

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 地域ＳＮＳ活用事業費　499

市民交流の機会を増やし、地域コミュニティの活性化を促進するとともに、地域情報を市内外へ発信することで地域情報の共有化を進め、地域の一体化を醸成することを目的とした地域ＳＮＳ「松阪ベルネット」を運営した。
会員が健康、環境、子育てなど様々な分野のコミュニティを立ち上げたり、日記などで意見交換を行い、会員が企画するイベントへ参加して実際に交流するなど、会員の情報発信のみではなく、様々な交流のツールとして利用され、地域活性化に繋がった。
また、「みんなで語ろう！情報発信！」をテーマに第3回まつさか地域情報化フォーラムを開催し、意見交換等を通じて交流を深めた。

利用実績　平成22年3月31日現在（848日間）

会員数 ： 740人（市内会員76.5%）
コミュニティ総数 ： 135（記事コメント総数13,293）
日記総数 ： 12,200（コメント数134,517）
総アクセス数 ： 5,529,093（一日平均6,520）

・ まつさか地域SNS運営委員会　22
・ 第3回まつさか地域情報化フォーラム　64
　開催日時：平成22年3月7日
　来 場 者：35名
　基調講演　勝田茂樹氏「情報発信をするために必要なものとは？」
　ワールドカフェ（拡大座談会・意見交換会）
・ 地域SNSに関するサポートサービス等委託料　413

○ 山里の未来創造事業費　247

松阪市の過疎及び辺地地域の住民が持つ各地域の課題や住民ニーズを調査・研究し、その対策や支援を検討するため、山里の未来研究会及びフォーラムを開催した。

山里の未来研究会(研究員18名）5回開催
三重の里ぐらしフォーラム（県共催）H22.3.13　　参加者 70名

○ 各種団体等負担金　222

・ 全国半島振興市町村協議会負担金　20
・ 全国過疎地域自立促進連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費　167
・ 伊勢湾口道路建設促進期成同盟会負担金　25
・ 全国水源の里連絡協議会負担金　10

○ 企画一般経費　337

○ 国際交流促進事業費　550

民間の立場から松阪地域で国際交流を進める松阪国際交流協会の活動に助成と参画をすることにより、市民と連携した国際化施策の推進を図った。

○ 国際交流事業補助金　304

松阪市国際交流基金を活用して、青少年等が学校行事等で海外研修に派遣されるとき、経費の一部助成を行った。平成21年度においては、以下のとおりの助成を行い、青少年等の国際理解及び国際交流に役立てた。　補助金額：34,000円/人

松阪市青少年等国際交流事業補助金　304

学　校　名	派遣者数	研　修　先
相可高等学校	1人	フランス
昴学園高等学校	1人	韓国
ｾﾝﾄﾖｾﾞﾌ女子学園高等学校	2人	カナダ
高田高等学校	2人	オーストラリア
松阪商業高等学校	3人	オーストラリア
計	9人	

施策の成果及び執行実績

○ 生活オリエンテーション事業費　1,656

非常勤職員として、タガログ語通訳者1人、ポルトガル語通訳者1人を雇用し、週3日・午後に市役所1階ロビーで外国人住民からの生活相談に応じるための窓口を開設した。場合により現場への出張通訳にも応じた。

【主な相談内容】

・ 初めて松阪市に来られた方への行政サービスの説明（税、教育、保険、健診等）
・ 納税相談通訳
・ 福祉相談通訳（保育園への入園、医療費等）
・ 生活保護相談通訳
・ 市営住宅入居相談通訳
・ 母子保健同行訪問通訳　等

その他、公文書の翻訳業務等も行った。なお、平成21年6月30日まで経済状況の悪化に対応する緊急生活相談窓口の開設に伴い、週4日の対応を行った。

延べ1,047件の利用者があった。

非常勤職員賃金　1,653

○ 地域国際化推進事業費　30

松阪市の国際化を推進するにあたり、フィリピン、ブラジル、中国、タイなどの外国人住民参加による、松阪市地域国際化推進会議を開催し、国際化に対する意見の聴取を行った。

松阪市地域国際化推進会議　30

○ 友好都市交流事業費　868

友好都市提携の1周年を記念し、濱湖区から中学生を招き「友好記念卓球交流会」を開催し両都市の中学生の交流を図った。
また、今後の国際国流の発展のため松阪市国際交流推進会議を開催した。

無錫市濱湖区との友好都市提携事業　820

松阪市国際交流推進会議　32

開催日	場所	出席人数
H21.3.26	市役所5特別会議室	11人

○ 国際交流基金積立金　85（平成21年度末現在高　194,907）

国際交流基金利子残金に伴う積立金。

○ バリアフリーのまちづくり活動事業費　192

高齢者、障がい者等が自由に行動でき、安全で快適に生活できる社会を実現するため、松阪市民バリアフリー推進チームを設置し、市民の視点でバリアフリーの点検調査を実施した。

バリアフリー推進チームメンバー選考会議

回	開催日	場所　（対象）	内容
1	H21.5.18	本庁5階左側第一会議室	公募メンバーの選考

バリアフリー推進チーム会議及び現地確認

回	開催日	場所　（対象）		内容	出席人数
1	H21.7.7	会議	本庁5階特別会議室	活動報告及び活動計画について	10人
2	H21.10.5	会議	本庁5階特別会議室	バリアフリー基本構想及び現地視察方法について	10人

施策の成果及び執行実績

回	開催日	場所　（対象）		内容	出席人数
3	H21.11.30	現地調査	国道42号線 （松阪橋～京町１区交差点）	現地確認	8人
4	H22.3.29	現地調査	①市役所～本町～よいほモール～駅前通り～JR松阪駅（往復） ②市役所～福祉会館（往復） ③市役所～市民病院前～新松阪大橋～鈴の森公園入口	現地確認	10人

※図面審査：松阪市リサイクルセンター新築工事

（目）10　ＩＴ推進費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
785,652	202,665	4,290	17,500	55,218	505,979

○ 庁内ＯＡ化推進事業費　38,358

職員用パソコンの維持管理、および情報セキュリティポリシーに基づく組織的なセキュリティ対策として、情報セキュリティセルフチェックおよび情報セキュリティ研修を実施した。

- ソフトフォン等消耗品費　2,010
- 情報セキュリティ研修・セキュリティセルフチェック委託料　926
- 職員用パソコン賃借料　33,348
- サーバ等賃借料　1,844　ほか

○ システム管理事業費　264,493

住民記録、福祉医療、学齢簿、市営住宅などの適用業務についてデータを管理し、電算処理を行うとともに情報照会などのサービス提供を行った。また、主管課からの依頼により20件余りの法・制度改正への対応や機能追加のための修正を行った。
住民情報システムの再構築に伴うシステム移行のため平成21年度の後半は、新旧両システムを並行稼働させて運用・保守を行った。

- OA用紙・トナーカートリッジ等消耗品費　2,060
- 電算業務運営管理委託料　170,100
- 新住民情報システム管理・運用支援業務委託料　55,526
- その他システム、機械等保守委託料　5,675
- 機械等賃借料　30,943
- 研修受講料　137　ほか

○ 地域情報事業費　1,369

インターネット公共端末の維持管理および公共施設のテレビのデジタル化への移行のための事前調査を行った。

- 公共端末専用線利用料　57
- 公共施設テレビデジタル化改修事前調査業務委託料　1,165
- 公共端末賃借料 125　ほか

○ 移動通信用鉄塔施設整備事業費　19,534

情報通信格差是正事業（地方単独事業）による移動通信用鉄塔施設の整備を行った。

整備地区：松阪市飯南町下仁柿樋山地区・飯高町宮本山桐中切下り地区

- 無線電力設備物品供給業務委託料　11,257

・ 無線電力設備設置業務委託料　　6,090
・ 無線電力設備設計監理業務委託料　　2,096
・ 光回線接続及び開通試験業務　　75　　ほか

○ 総合行政ネットワーク事業費　4,337

全国の地方自治体を相互に結ぶ総合行政ネットワーク（LGWAN）への接続・運用を行った。

・ 回線使用料　365
・ システム保守委託料　2,495
・ 接続機器賃借料　1,477

○ 総務管理事務システム事業費　83,801

グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、勤休管理、人事・給与等を統合したパッケージシステムを運用した。
また、プロポーザルにより業者を選定し機器およびシステムの更新を行った。

・ システム保守委託料　40,253
・ パッケージ等賃借料　43,527　ほか

○ 庁内ネットワーク管理事業費　156,378

本庁及び各地域振興局間の情報ネットワークの管理・運用並びにインターネット、電子メールを利用する環境のシステムを運営した。

・ ＬＡＮ配線修繕費　597
・ 光幹線利用料　33,614
・ ネットワーク運用支援委託料　18,900
・ ネットワーク機器等保守委託料　　8,072
・ ネットワーク機器等賃借料　95,194　　ほか

○ 減債基金積立金　4,290（平成21年度末現在高　4,290）

移動通信用鉄塔施設整備地方単独事業にかかる市債償還のため、県補助金を減債基金に積立てた。

・ 減債基金積立金　　4,290

○ 無停電電源設備更新事業費　40,279

老朽化により、緊急時における市民サービスへの影響が懸念されたため、設備更新を行った。

・ 設計業務委託料　433
・ 電源装置改修工事費　39,846

○ 各種団体等負担金　240
○ ＩＴ推進一般経費　576

○ 住民情報システム再構築事業費（繰越分）　　171,997

住民情報システムに係る経費節減と維持・管理に係る人員の削減のため住民情報システムの再構築を平成20年度から平成21年度にかけて実施した。
平成21年度は、新しい住民情報システムの構築作業とデータ移行作業を行い、新システムへの移行を行った。

・ 住民情報システム再構築業務委託料　164,656
・ 他システムとの連携機能改修委託料　7,061
・ 磁気テープ廃棄処理・運搬委託料　280

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 11 まちづくり推進費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
137,048				8,666	128,382

○ 市民対話活動事業費　1,421

「市政バス」の実施

市内施設等を見学し、市政に対する関心と理解を深めていただくことを目的に実施した

実施回数　　28回、参加人数　　688人

広聴業務

市政に対する市民の意識・要望等を広く把握するため市長が各地域へ出向いて対話する「市民懇談会」を開催した。また、専用ファックス・電子メールなどにより、広く意見等を把握して市政運営の一助にした。市政に対する関心や理解、参加意識の高揚を図るため、出前講座を開催した。

市民懇談会　17回実施、参加人数　903人

「市民の声」　227件（Eメール168件、ファックス12件、手紙21件、電話21件、その他5件）

「市長への手紙」　227件（Eメール142件、ファックス23件、手紙59件、その他3件）

「出前講座」　59回、　参加人数　2,155人

○ 広報広聴補助業務等委託事業費　68,682

松阪市自治会連合会に、ポスターの掲示、回覧物の周知、懇談会、説明会等への参集呼びかけ等、業務委託を行った。

○ 松阪市自治会連合会補助金　6,500

地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市自治会連合会に補助した。

総会1回、役員会理事会21回、研究会等22回、理事視察研修1回

交通事故撲滅市民大会の開催、自治連だより発行等

○ 掲示板設置補助金　881

公共の目的をもって市民への広報に寄与するために設置する新規の掲示板の設置に対し、1基当り23,000円を上限に補助した。（設置数　40基）

○ 地域マネジメント推進事業費　411

住民協議会設立に向けて開催される勉強会での説明や、設立準備会の会議へ参加し助言などを行った。地区での勉強会の説明資料用のパンフレットを増刷した。住民協議会の企画立案や計画作成に役立つようにワークショップの研修会を開催した。

○ 自治基本条例策定事業費　990

自治基本条例審議会を継続して開催し、条例制定に向け審議を進めた。並行して梅村学園（三重中京大学）との共同研究を行った。

審議会　5回　　共同研究会　11回

○ 地区集会所建設補助金　19,732

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備を補助することにより、地区のまちづくりを推進した。（17地区集会所）

内訳

種別	実施件数	補助額
新築	3件	15,000
改修等	14件	4,732
計	17件	19,732

施策の成果及び執行実績

○ 住民協議会設立促進支援補助金　1,500

住民協議会設立の促進が図れるよう、住民協議会の設立年度の活動にかかる経費に対して支援を行った。

3地区（天白、松尾、機殿）住民協議会×500,000円

○ 住民協議会活動交付金　7,031

住民協議会の運営及び事業の活性化と適正化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、設立２年目以降の住民協議会の活動に対して交付した。

10地区（嬉野中川・朝見・掃水・漕代・波瀬・森・宮前・川俣・有間野・仁柿）住民協議会

○ 市民活動センター管理運営事業費　29,771

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

・ 管理・事業運営業務委託料　16,900
・ 市民活動センター賃借料　12,871

○ 地域づくり事業基金積立金　129（平成21年度末現在高　19,609）

（目）12 地区市民センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
312,969				1,036	311,933

○ 一般職員給　270,857

○ 地区市民センター管理運営事業費　42,112

地区市民センター21館の維持・管理・事務経費。

非常勤職員賃金等　11,588

光熱水費 12,769　修繕料 5,116　維持管理等委託料 5,142　その他経費 7,497

（目）13 地域振興局費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
242,871	7,000			11,624	224,247

○ 一般職員給　60,236

○ 地域振興局管理事業費　100,007

各地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

区分	事業費	内訳					
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
嬉野地域振興局管理事業費	27,887	1,587	13,917	3,456	6,832	1,730	365
三雲地域振興局管理事業費	22,583	7,050	10,055	2,566	1,027	1,073	812
飯南地域振興局管理事業費	21,050	8,744	8,461	1,414	966	676	789

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

区分	事業費	内　訳					
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
飯高地域振興局管理事業費	28,487	5,627	13,988	2,078	2,861	3,149	784
合計	100,007	23,008	46,421	9,514	11,686	6,628	2,750

○ 飯高山岳救助隊支援事業補助金　256

飯高管内における山岳救助活動を行なう飯高山岳救助隊の支援を行った。

遭難発生件数 0回、登山口巡視 2回、登山ルート安全確認作業 1回

ﾍﾘﾎﾟｰﾄ巡視及び訓練　3回

○ 地域振興局施設整備事業費　3,337

・ 三雲地域振興局施設整備事業費　1,378

三雲地域振興局庁舎の高圧電気設備は設置後23年が経過して、経年劣化による事故、誤作動が起こる可能性が高く、電気保安業務を依頼している（財）中部電気保安協会より「電気設備の改修願い」も提出されている事から、庁舎への安定的な受電ができるように、電気設備の交換修繕を行った。

・ 飯高地域振興局施設整備事業費　1,959

老朽化した鉄骨小屋、CB倉庫、プレファブ倉庫を解体撤去し、鉄骨車庫は移設した。

○ 嬉野史編さん事業費　11,665

これまでの各専門分野別の資料編（自然編・考古編・史料編[上][下]・文化財民俗編）を体系的にまとめた「通史編」を刊行し、全6巻の発刊をもって、嬉野史編さん事業は完了した。

・通史編刊行

通史編は、本冊と別冊からなり、本冊は、資料編に基づいた嬉野地域の自然と歴史の流れを叙述した本論418頁と既刊本や本論をより深く理解していただくよう、うれしの事典とうれしの年表を編さんした。別冊のうれしの写真帖は、明治以降、近・現代の嬉野地域の歴史像を写真集としてまとめた。

・嬉野史普及啓発事業

編さん事業の完成を記念し、嬉野史の今後の活用と販売促進を図るために、編さん委員等によるまちづくり座談会を開催した。

H22.2.7　「歴史がわかると未来がみえる！」　　参加人数　約80名

○ 老朽化施設解体撤去事業費　7,588

老朽化した宮前会館を解体撤去した。

工事名	工事内容	工事費総額	内　訳			
			工事費	委託料	負担金	事務費
飯高宮前会館解体工事	木造２階建て解体　1棟 303㎡	7,588	4,154			
宮前会館解体撤去跡アスファルト舗装工事	舗装　739㎡		3,434			

○ 地域審議会事業費　1,322

・ 嬉野地区地域審議会　349

平成23年度を初年度とする新しい松阪市総合計画を策定するにあたり、市長から諮問書が提出され、現行の松阪市総合計画を見直し、嬉野管内の「地域らしさ」というものを大切にした将来の嬉野地域のあり方について審議を行った。

回等	開催日	場　　所	出席人数
1	H21.9.4	嬉野保健センター	17人
2	H22.1.15	嬉野保健センター	15人
3	H22.3.15	嬉野生涯学習センター	16人
正副会長会議	H22.3.30	市議会第3、4委員会室	2人

・ 三雲地区地域審議会　329

平成23年度を初年度とする新しい松阪市総合計画を策定するにあたり、市長から諮問された「地域の未来の姿」について、「地域らしさ」というものを大切にした将来の三雲地域のあり方の審議を行った。

回等	開催日	場　　所	出席人数
1	H21.9.8	三雲地域振興局大会議室	17人
2	H22.1.14		14人
3	H22.3.16		13人
正副会長会議	H22.3.30	市議会第3、4委員会室	2人

・ 飯南地区地域審議会　331

平成23年度を初年度とする新しい松阪市総合計画を策定するにあたり、それぞれの地域の「地域らしさ」を反映させていくため、飯南地区における課題や関心事について審議した。

回等	開催日	場　　所	出席人数
1	H21.9.7	飯南地域振興局大会議室	16人
2	H21.12.21		14人
3	H22.3.16		16人
正副会長会議	H22.3.30	市議会第3、4委員会室	1人

・ 飯高地区地域審議会　313

平成23年度を初年度とする新しい松阪市総合計画を策定するにあたり、市長から諮問された「地域の未来の姿」について、地域らしさを大切にした飯高地区の将来のあり方等の審議を行った。

回等	開催日	場　　所	出席人数
1	H21.9.2	飯高地域振興局大会議室	17人
2	H21.12.17		14人
3	H22.3.15		11人
正副会長会議	H22.3.30	市議会第3、4委員会室	2人

○ 国際交流員（CIR）事業費　628

国際交流教室の開催、保育園・小中学校への訪問、CIRとの海外体験交流会(応募者6人参加)、まちづくり交流事業を開催することで国際交流を図り、また、行政チャンネルでも国際交流のPRを行った。

○ 地域づくり支援事業補助金　29,804

市民の自発的なまちづくり活動事業を支援し、活力あるまちづくりを推進した。

	補助額	団体数	内　　容
嬉野管内	11,920	34団体	嬉野おおきん祭り、嬉野宇気郷まつり、元気おこし事業等
三雲管内	7,086	41団体	武四郎まつり、七夕笹かざり、地区ふれあい祭り等
飯南管内	5,585	19団体	ほたるの里づくり、鬼瓦保存事業、美化活動等
飯高管内	5,213	16団体	各種地域活性化のためのまちづくり、イベントの開催等
計	29,804	110団体	

施策の成果及び執行実績

○ 飯高総合開発センター管理事業費　6,723

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として多くの利用があった。

利用件数　618件、　利用人数　12,548人

○ 飯南コミュニティセンター管理事業費　1,597

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用の促進を図った。

利用状況　　研修室　150件　延べ2,314人、トレーニング室　150件　延べ2,100人

○ 出張所管理事業費　11,360

地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。□

地域	出　張　所	事業費
嬉野	宇気郷出張所（簡易郵便局費用含む）	187
	中郷出張所	125
飯南	柿野出張所	354
飯高	波瀬出張所	343
	森出張所	1,083
	川俣出張所	1,494
事務補助員賃金等3人（宇気郷、中郷、柿野）		7,774
計		11,360

○ コミュニティ助成事業補助金　2,500

(財)自治総合センターが認めた地域コミュニティの醸成となる備品の整備を実施し、コミュニティの健全な発展を図った。

飯南町深野区　　深野和紙保存用備品整備

○ 中川新町地域交流センター管理運営事業費　3,691

市民の交流促進と地域活動の活性化を図ることを目的として設置され、今年度供用開始し、各種事業を行った。

事業名	事業費	事業費内訳				
		需用費	役務費	委託料	使用料	その他
中川新町地域交流センター管理運営事業費	3,691	880	140	538	220	1,913

○ 地域集会所管理事業費　892

乙栗子集会所に市町村型合併浄化槽を設置した。　　467

新田集会所の雨漏修繕を行った。　　425

○ 出張所等耐震事業費　1,265

乙栗子集会所、川俣出張所、森出張所の耐震診断を行った。

(目) 14 防災対策費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
203,037	6,044	5,957	136,200	6	54,830

○ 防災対策事業費　21,058

災害時において、初動体制の充実を図り、本部と振興局の円滑な連携を図ることで市民の生命・財産への被害を最小限に抑えるため、「防災無線設備」の強化・更新・整備等に努めた。

・防火防災訓練災害補償等共済制度　168

・無線設備等維持管理委託　6,890

・防災行政無線（移動・固定）等修繕　1,739
・災害時メール一斉送信システム　256
・ろ水機保守点検委託　212
・災害応急対策GISシステム保守　1,565
・その他防災経費（電気代、電話・無線利用料等）　10,228

○ 防災啓発事業費　930

市民の防災意識高揚を図る為、防災講座等を実施した。

・啓発物品購入　522
・備品購入　69
・防災啓発用紙芝居作成業務委託　200
・防災啓発講習業務委託（11回）　110
・防災キャラクター命名報償費　29

○ 総合防災訓練事業費　2,818

総合防災訓練を実施し、市民参画による防災意識向上を図るとともに、各防災機関との連携をより強固なものとし、災害発生時の迅速な対策の確立に努めた。

開催日：平成21年10月4日　開催場所：鈴の森公園、文化会館、松阪中央総合病院、第三銀行所有地、各地域振興局等
参加者：約2,140人

○ 一般木造住宅耐震診断事業費　5,743

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、家屋倒壊の被害の減少に努めた。（耐震診断戸数：125戸）

○ 自主防災組織資機材整備費補助金　1,800

自主防災組織の結成促進及び育成強化を図り、防災資機材等の整備を図った。

（H21年度補助金交付団体数：10団体）

交付金額	件数	自主防災隊名
150,000円	6件	本庁（八太町）、飯南（鍛冶屋瀬、神路山、中村組、東村組）、飯高（月出・桑原）
200,000円	3件	本庁（万庄第一、東出西、神野）
300,000円	1件	本庁（山の世古）

○ 松阪市防災会議事業費　585

地域防災計画の見直しを各関係機関を交え行った。

（松阪市防災会議：平成22年3月16日）

・委員報酬（16人分）　112
・地域防災計画等印刷製本費　470
・その他事務経費　3

○ 一般木造住宅耐震補強補助事業費　8,059

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋の耐震補強に係る設計費と工事費の補助を実施し、家屋倒壊被害の減少に努めた。（耐震補強設計実施戸数　9戸、耐震補強工事実施戸数　7戸）

○ 自主防災組織育成推進事業費　693

自主防災組織の活動を調査するための研究委託を実施した。

・自主防災隊活動調査研究委託　693

○ 防災行政無線整備事業費　143,828（平成20年度～平成22年度）

防災無線（デジタル同報系及びデジタル移動系）の屋外子局を櫛田川の流域と山間部に60基設置し、地域住民等に迅速な情報を伝達できる防災施設整備を行った。

・防災行政無線工事　140,841
・防災無線設計監理委託　2,573
・検査旅費　414

施策の成果及び執行実績

○ 高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費　477

65歳以上のみ及び身体障害者が居住する世帯の家具等の転倒防止を図り、人的被害の防止に努めた。（家具固定世帯：53世帯）

○ 国民保護法推進事業費　279

有事に備えて、三重県と合同で図上訓練を実施した。

（平成21年度三重県国民保護図上訓練 松阪市訓練:平成22年1月14日）

国民保護協議会を開催し、国民保護計画の変更について、諮問を行った。

（松阪市国民保護協議会：平成22年2月25日）

・委員報酬（19名分）　133

・その他事務経費　146

○ 災害用備蓄整備事業費　5,135

災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、非常用食料、資機材等の備蓄品の整備を図った。

・非常食購入（5,000食）　1,259

・非常飲料水購入（3,000本（2ℓ/本））　495

・発電機購入（11台）　2,125

・浄水器購入（4台）　1,256

○ 防災行政無線基地局舎管理事業費　2,660

防災行政無線の親局及び松阪市災害対策の拠点となる第4別棟の維持管理経費。

・備品購入　431

・その他管理経費（電気代、電話代等）　2,229

○ 各種団体等負担金　8,972

・三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金　4,951

・三重県防災行政無線運営協議会分担金　4,011

・中越大震災ネットワークおぢや協議会会費　10

（目）15 交通安全対策費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
24,234				8,829	15,405

○ 放置自転車対策事業費　8,756

松阪駅及び伊勢中川駅周辺における放置自転車を排除し、都市美観と道路交通環境を保持するため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営自転車駐車場の受付及び整理業務を行った。

・放置自転車の撤去・保管・処分の徹底

（撤去台数 318台）

区　分	台数
引き取り台数	123台
リサイクル台数	87台
清掃事業課にて処分	44台
計	254台

・自転車駐車場登録件数

月	件数	月	件数
4	117件	10	97件
5	81件	11	74件
6	101件	12	80件
7	82件	1	88件
8	75件	2	69件
9	83件	3	61件
		計	1,008件

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 交通死亡事故ゼロ対策事業費　3,691

悲惨な交通事故の犠牲者を一人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く周知できる交通安全啓発を行った。

・県、市交通安全の日（毎月11日）の啓発活動（年12回）　早朝街頭指導・広報パトロール
・交通事故死ゼロを目指す日（4月10日、9月30日）の啓発活動
・春、夏、秋、年末の交通安全運動の実施（公用車広報用貼付マグネット）
・中学校交通安全推奨像リレー　5校
・市民参加によるキャンペーンの開催

内　　容	実施日	啓発人員等
健康フェスティバル2009（参加人員3,600人）	9月13日	1,000人
交通安全ふれあいレター事業	9月21日	1,931人
高齢者安全運転自転車大会	9月25日	39人
交通事故撲滅市民大会への参加 （松阪市自治会連合会主催）	10月15日	1,000人
交通安全わくわく広場（参加人員7,000人） （ワークセンターフェスティバル2009）	10月18日	1,500人
氏郷まつり（参加人員125,000人）	11月3日	3,000人

・ 啓発活動

交通事故抑止啓発チラシの配布、市広報誌への掲載
交通安全啓発スポット事業（FM三重ラジオコマーシャル）
啓発広報用横断幕の取替え
「後部座席のシートベルト着用」マグネットシートの市公用車への貼付
交通安全標語入り年賀スタンプコーナーを庁舎内に設置（12月1日～12月28日）
保育園・幼稚園新入園児鈴リボンの配布（60園、5,930個）

○ 交通安全対策委員会事業費　116

交通死亡事故を減少させるため、交通安全教育の高揚、交通安全施設及び交通災害等の諸対策を推進し、調査審議を行い、市長に報告または意見・具申を行った。

・ 松阪市交通安全対策委員会　平成21年 5月19日（委員25人中22人出席）

○ とまとーず交通安全強化事業費　7,480

市民一人ひとりに交通安全意識を浸透させ、正しい交通ルールやマナーを周知徹底するために、交通安全教育指導員「とまとーず」を活用して、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校での交通安全教育や高齢者に対する交通安全教室を開催するとともに各地で開催されるイベント等各種行事に参加して交通安全啓発等を行った。

・ 交通安全教室の開催
幼・保・小・中学校(196回　15,727人)
高齢者（公民館・地区老人会等）(68回　3,960人)
一般その他（29回　2,971人）
新入学児童保護者に対する教室(一日入学)　(26校)

○ 各種団体等負担金　1,899

松阪多気地区交通安全対策会議負担金

○ 交通安全対策一般経費　2,292

市民の交通安全意識の高揚、道路交通環境整備等交通安全の確保に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るよう努めた。

・ 交通指導員の設置　44人（週3回程度）　地域での交通安全指導
研修会 平成21年4月3日

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）16 交通災害共済受託事業費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,896		2,090		806	

○ 交通災害共済受託事業事務費　806

・ 交通災害共済の廃止　H21年度加入者数（0人）

三重県交通災害共済事業廃止により、平成20年10月から、新規加入募集は行っていない。

・ 交通災害共済電算委託料　350、コピーカウント料　141、カラートナー他　315

○ 交通災害共済見舞金　2,090

交通事故による遺族及び負傷者へ見舞金を支給した。

三重県交通災害共済支給見舞金支給状況

等級		見舞金額	件数	支給金額
1	死亡	1,200	－	－
2	自賠法令第1級障害	1,200	－	－
3	自賠法令第2級障害	800	1件	800
4	自賠法令第3級障害	600	－	－
5	自賠法令第4級障害	400	－	－
6	自賠法令第5級障害	200	－	－
7	3～6等級が2つ以上の障害		－	－
8	入通院180日以上のうち入院90日以上	150 追加給付　60	2件 ①件	300 60
9	入通院140日以上のうち入院70日以上	90	3件	270
10	入通院90日以上のうち入院45日以上	80	1件	80
11	入通院60日以上のうち入院30日以上	55	1件	55
12	入通院28日以上のうち入院14日以上	45	4件	180
13	入通院15日以上のうち入院8日以上 （又は入通院合計90日以上）	35	2件	70
14	入通院7日以上	25	11件	275
―	葬祭費	30万円～50万円以内の必要経費	－	－
計			26件	2,090

①は追加給付件数

（目）17 人権啓発費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,386		1,975			10,411

○ 人権啓発活動推進事業費　6,163

すべての市民が心と心のネットワークで結ばれ、人権尊重の輪が一層広がることを願い、さまざまな啓発活動等を展開した。

・人権問題啓発冊子「希望と誇りあふれるまちへ⑥」　20,000部作製

・全国研究集会等への参加（市民公募6名、職員1名）

・松阪人権擁護委員協議会への助成　（H20.4.1現在人口×6円）

・人権等相談業務の実施　241件

・弁護士人権相談の実施　32件

・人権標語の募集及び表彰　応募総数889件
小学校の部5作品、中学校の部5作品、一般の部3作品が入選。

施策の成果及び執行実績

○ 人権啓発事業費　1,535

多くの人に人権問題について理解と認識を深めていただくため、人権啓発を集中的に行なう6月の人権啓発強調月間や、12月の人権週間にあわせて街頭啓発や講演会、コンサート、映画会、子どもたちの作品展等のさまざまな催しを開催し啓発に努めた。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを広く訴え、恒久平和の実現に向けて「戦争と平和を考えるパネル展」を開催した。

【人権啓発強調月間】

区分	内　　容
街頭啓発	6月1日（月）に松阪駅、伊勢中川駅、市内大型店舗9ヶ所、6月13日（土）松阪ショッピングセンターマームにて、人権擁護委員、法務局職員、県民センター職員、市職員が啓発物品を手渡し、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品･･･4,610個
人権フォトコンテストパネル展	6月1日（月）～5日（金）市役所1階ロビー、6月8日（月）～14日（日）松阪ショッピングセンターマーム1階セントラルコートにおいて、三重県人権センター所有の第8回人権フォトコンテスト入賞作品（42点）を借用し、展示を行った。
人権講演会	6月14日（日）松阪市民文化会館で、ピーター・フランクルさんを迎え「ワタシは一体ナニジンなんだろう」と題して講演会を開催した。 ・入場者数･･･800人 啓発物品、啓発冊子等を配布。
人権啓発ビデオの放映	6月14日（日）～20日（土）の間、午前9時と午後7時の2回、松阪ケーブルテレビシステムｉウェーブまつさかにて、人権啓発ビデオ「めばえの朝」を放映。
その他	・人権啓発強調月間（講演会）のチラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布。　チラシ･･･63,000枚 ・人権啓発標語入りマグネットシートを公用車110台に貼付して道行く人に人権尊重の大切さを訴えた。 ・市庁舎前懸垂幕、告知板の活用。 ・市街地循環バスコミュニティボードの活用（5/27～6/20） ・松阪市行政チャンネルの活用。（5/27～6/20） ・広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページの活用。

【戦争と平和を考えるパネル展】

8月3日（月）～14日（金）　松阪市役所１階ロビー

『原爆と人間展』パネル　15枚　（人権推進課　保管）、『戦争資料パネル』9枚　（県政策部企画室より借用）、松阪市戦没兵士の手紙集『ふるさとの風や』 松阪市編の一部外を展示した。

【人権文化フェスティバル松阪】

区分	内　　容	
人権のつどい、コンサート、映画会、保・幼稚園児の作品展示等	11月26日(木)	宮前小学校体育館 アイヌの若者たちによるトーク&コンサート
		松阪市産業振興センター3F 宇梶静江講演会
	11月29日(日)	飯南産業文化センターホール 辻イト子講演会
	12月3日(木)	松阪コミュニティ文化センター　竹信三恵子 講演会
	12月5日(土)	嬉野ふるさと会館 薮本雅子 講演会
		人権のつどいうれしの（人権標語の表彰、子どもたちの作文発表、作品展示）
	12月6日(日)	松阪市民文化会館 人権標語の表彰及び人権啓発映画会「おくりびと」を上映。子どもたちの人権作品展示
	12月12日(土)	ハートフルみくもスポーツ文化センターアリーナ 小林泉 ひとり芝居、木村まさ子 講演会

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

区分	内　　容
その他	・人権啓発チラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布。　チラシ･･･10,000枚 ・市庁舎前懸垂幕、告知板の活用。 ・広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページの活用。

○ 人権施策推進事業費　2,796

人権施策を推進していくために、人権文化フォーラムを各公民館単位で開催し、啓発に努めた。また、人権に関する職員等の実践力を高めるため、人権関係職員等養成講座を開催した。

区分	開催日	開催場所	講座内容	参加人数
人権文化フォーラム	H21.6～H22.3	各公民館12ヶ所	身近な人権問題、同和問題、外国人問題など	延べ456人
人権関係職員等養成講座	7/30、8/6、13、20、27の5日間(10講座)	産業振興センター2F人材育成室及び松阪公民館1階ホール	女性の人権、障がい者の人権、子どもの人権、部落史からの発信、野宿者と貧困、アイヌ民族と人権、ファシリテーター、ワークショップ	延べ294人

○ 人権施策審議会事業費　352

人権施策基本方針の改定（第一次改定）を行った。(7月)

人権施策行動計画（案）についての審議を行った。

・人権施策審議会開催　開催日　8月26日、1月18日、3月26日　3回　　延べ39人

・専門部会開催　　開催日　11月19日、11月24日　2回　　延べ13人

審議会委員（第1回目6人、第2回目7人）

○ 多文化共生推進事業補助金　800

在住外国人と日本人住民が異なる文化や習慣を理解・尊重し、互いに協力し合って共生社会づくりを行う取り組みの推進に対する補助を行った。

・ 交付先･･･松阪市多文化共生ネットワーク

○ 各種団体等負担金　75

三重県人権・同和行政連絡協議会負担金　15

・ 交付先･･･三重県人権・同和行政連絡協議会

日本非核宣言自治体協議会負担金　60

・ 交付先･･･日本非核宣言自治体協議会

○ 人権啓発一般経費　665

新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代、OA機器等保守点検委託料等

(目) 18 男女共同参画費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,325				5	3,320

○ 男女共同参画審議会事業費　224

男女共同参画の推進を図るため、施策の基本的事項及び重要事項について審議を行った。

男女共同参画審議会委員　20人　　2回開催　委員報酬　延 32人

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 男女共同参画行政推進事業費　475

男女共同参画社会実現に向けて、さまざまな事業を実施し、市民啓発を行った。

・ 男女共同参画さ･し･す･せセミナーの開催

年月日	講師	内容	会場	人員
H21.10.16	松井真理子	男女共同参画とまちづくり	飯南産業文化センター	23人
H21.10.26	松井真理子	男女共同参画とまちづくり	産業振興センター	30人
H21.11. 7	柏木はるみ	わたしのまちの男女共同参画は？	ハートフルみくも スポーツ文化センター	49人
H21.11.16	鈴山雅子	男女が共に生き、共にささえる地域づくり	飯高総合開発センター	42人
H21.11.21	ブックドクター 朗天狗	ライトアップで初冬の夕べを ～絵本のおはなし、音楽とともに～	中川新町地域交流センター	93人
参加者合計				237人

・ 男女共同参画情報紙の発行

市民スタッフにより男女共同参画情報紙「ひまわり」13号を 10,000部作成。
平成22年2月松阪フォーラムでの配布や各自治会を通じて各戸回覧を行った。

・ 日本女性会議への参加

公募市民 5名と市職員 1名で日本女性会議（堺市）に参加した。

・ 男女共同参画に関する企業アンケートの実施

「松阪市男女共同参画プラン」の進捗状況を確認するため、市内事業所140社に訪問及び郵送によりアンケート調査を行った。

○ 男女共同参画支援事業費　710

・ 松阪フォーラムの開催（平成22年2月6日開催　会場：産業振興センター　参加者：約350人）

男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会に事業運営委託を行い実施した。

（主な内容）

シンポジウム「～きずな～昔・今そして未来へ」

講演　西田小夜子　「妻と夫の定年塾」～人生の後半をいとおしむ～

展示コーナー

男女共同参画関係資料

まつりの写真パネル

子育て支援センター紹介マップ

食の今昔に関する料理見本・レシピ

松阪大好き男も女もわたしの自慢アンテナショップ（バザー）

手芸品、食品、農産物、お弁当等の販売

試食コーナー　松阪市食生活改善推進協議会

・ 男女共同参画グループ学習会

男女共同参画について学習意欲のあるグループに対して、男女共同参画の視点を取り入れた学習会開催への講師料を支援した。

年月日	講師	内容	開催者	人員
H21.11.19	門　暉代司	松阪の女性哀史～東廓と西廓～	伊勢寺郷土史研究会	36人
H22. 1.26	山中伸二	良い本と出会おう～良い絵本に出会い、読み聞かせの方法を知ろう～	ことりサークル	24人
H22. 3.15	伊藤英子 永戸千草	第2次松阪市男女共同参画元年大集合2010年	情報ネットワーク・あうん	14人
参加者合計				74人

施策の成果及び執行実績

○ 男女共同参画一般経費　1,916

非常勤職員賃金、男女共同参画のための研究と実践の交流推進フォーラム・全国男女共同参画宣言都市サミット等の参加旅費、その他消耗品費・郵送料等。

（目）19 プラザ鈴費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30,402				441	29,961

○ 一般職員給　20,128

○ プラザ鈴管理運営事業費　10,140

男女共同参画社会実現に向け、男性も女性も共に協力してつくる豊かな社会づくりのための学習の拠点として、職業生活・家庭生活に必要な知識、教養、技能の習得の場を提供し、福祉の増進を図った。

・ 各種講座の開催

主催講座、育成講座、共催講座に分け44講座を実施した。

・ プラザ「鈴まつり」の開催

平成21年11月14日～15日の2日間開催し、823人の参加があった。

・ プラザ鈴利用状況（開館日数242日　来館利用者一日平均72.4人）

区分		件数	利用者数
主催講座		94件	1,513人
共催講座		1件	9人
育成講座		1,043件	11,607人
自主グループ講座		496件	3,088人
託児		122件	169人
図書利用等		109件	190人
プラザ「鈴まつり」		2件	823人
相談	パート相談	90件	90人
	女性なやみごと相談	23件	23人
計		1,980件	17,512人

○ プラザ鈴運営委員会事業費　84

・ 報酬（各6人、6/30、1/29 2回開催）

○ 各種団体等負担金　50

（目）20 諸費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,795					22,795

○ 防犯灯設置等補助金　9,800

自治会等が設置する防犯灯の費用補助を行った。

・電柱等：528灯（1灯につき15,000円を限度とし補助）

・ポール：61灯（1灯につき35,000円を限度とし補助）

交付自治会数：290自治会

施策の成果及び執行実績
○ 安全・安心施策推進協議会事業費　76 「安全・安心な松阪づくり」を目指し、安全・安心施策推進協議会を開催し、『生活安全・安心基本計画』に基づく各種施策の実施、情報共有等を行った。 （松阪市安全・安心施策推進協議会：平成22年3月18日） ・委員報酬（8人分）　56 ・その他事務経費　20 ○ 防犯対策事業費　4,678 市管理防犯灯の維持管理等を行い、夜間の防犯対策、犯罪の未然防止に努めた。また、新入学児童等への防犯啓発小旗の配布等を行い、防犯意識の普及・高揚を図った。 ・ 市管理防犯灯電気代　2,913 ・ 市管理防犯灯修繕費　1,599 ・ 防犯啓発小旗、啓発チラシ配布等　166 ○ 各種団体等負担金　8,241 ・ 暴力追放松阪地区市町民会議負担金　783 ・ 松阪地区生活安全協会地域安全部会負担金　7,036 ・ みえ犯罪被害者総合支援センター負担金　422

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 税務総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
517,102				9,109	507,993

○ 一般職員給　499,649

○ 税務証明交付事業費　837

・税務証明の交付に係る経費

税務証明等の申請件数

区　分	件　数	区　分	件　数
評価証明	10,314件	非課税証明	1,680件
公課証明	1,030件	事業証明	284件
課税証明	225件	納税証明（一般）	1,791件
住宅用家屋証明	736件	納税証明（法人）	236件
建築確認証明	175件	完納証明	1,767件
車庫証明	2件	納税証明（車検用）	8,342件
比隣地証明	144件	税務照会	2,760件
仮評価証明	433件	税務閲覧	801件
所得証明	18,015件	その他	3,999件
所得課税証明	2,990件		
課税証明	571件	計	56,295件

○ 固定資産評価審査委員会事業費　60

・ 固定資産評価審査委員会の開催　1回

・ 固定資産評価審査委員会研修会　開催日：8/19　場所：金沢市　参加人数：1人

○ 税務一般経費　16,556

・課税業務作業における一般経費

（目）2 賦課徴収費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
513,341		99,971		3,598	409,772

○ 個人市民税賦課事業費　70,722

・ 個人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴り等の印刷費等

○ 法人市民税賦課事業費　1,540

・ 法人市民税の賦課業務に係る委託料、借上料等

○ 軽自動車税賦課事業費　10,540

・ 軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

○ 税務総合システム運用事業費　49,569

・ 本庁、振興局の課税・徴収・証明事務を総合的に管理するシステム運用管理委託料等

施策の成果及び執行実績

※ 市税の調定状況（現年度分）

税目		調定額			
		21年度	20年度	増減	伸び率
市民税		9,664,749,132円	10,091,553,934円	▲426,804,802円	▲ 4.2%
	個人	8,324,793,732円	8,388,151,834円	▲63,358,102円	▲ 0.8%
	法人	1,339,955,400円	1,703,402,100円	▲363,446,700円	▲ 21.3%
軽自動車税		372,310,500円	360,565,500円	11,745,000円	3.3%
市たばこ税		1,000,117,557円	1,058,090,727円	▲57,973,170円	▲ 5.5%
計		11,037,177,189円	11,510,210,161円	▲473,032,972円	▲ 4.1%

・ 市民税

個人市民税			法人市民税		
区分	納税義務者数	調定額		区分	調定額
特別徴収	43,948人	5,345,265,217円	法人数	均等割	390,840,400円
普通徴収	36,957人	2,979,528,515円		法人税割	949,115,000円
計	80,905人	8,324,793,732円	3,817社	計	1,339,955,400円

・ 軽自動車税、市たばこ税

税目	内訳	件数	調定額
軽自動車税	納税義務者数	58,352人	372,310,500円
	課税台数	78,625台	
市たばこ税	課税本数	305,657,571本	1,000,117,557円

○ 固定資産税賦課事業費　71,276

・ 固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等。

○ 固定資産税評価替事業費　12,843

・ 平成21年度は評価替え基準年度であるが、毎年の土地下落に伴う時点修正業務を行い土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。
また、平成24年度実施予定の次期評価替え作業に向けての準備作業を行った。

・ 固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税目		内訳	件数	調定額
固定資産税	土地	評価筆数	368,157筆	3,587,993,164円
	家屋	評価棟数	141,304棟	4,105,735,323円
		(うち新増築棟数)	1,227棟	
	償却資産	申告者数	3,418人	1,741,477,913円
	土地・家屋・償却	納税義務者数	70,142人	9,435,206,400円
	交付金	対象件数	4件	198,311,100円
土地保有税		対象件数	0件	0円
都市計画税	土地	評価筆数	56,569筆	616,953,717円
	家屋	評価棟数	50,843棟	485,436,583円
		(うち新増築棟数)	634棟	
	土地・家屋	納税義務者数	32,647人	1,102,390,300円

○ 納税啓発事業費　411

・ 納期一覧表・自治会回覧を作成し納期内納付の周知を図った。

○ 納税貯蓄組合事務事業費　196

・ 補助金事務取扱のあらましを作成し、補助金事務説明会を開催。（開催日　H22.2.18）

施策の成果及び執行実績

○ 市税等過誤納還付金　193,732

過誤納還付金　単位：件、円

税　目	件　数	金　額
市県民税（特徴含）	639	21,661,940
市県民税（税源移譲）	38	784,276
軽自動車税	19	76,625
固定資産税	192	9,239,780
法人市民税	376	153,244,300
株式譲渡	349	3,394,361
合　計	1,613	188,401,282

還付加算金　単位：件、円

税　目	件　数	金　額
市県民税（特徴含）	2	6,000
軽自動車税	2	4,800
固定資産税	80	1,465,300
法人市民税	223	3,854,600
合　計	307	5,330,700

○ 口座振替事業費　6,548

口座振替の状況　単位：件、円

加入者数	取扱件数		引落額	納付率（%）
65,291人	市県民税	56,470	2,489,586,510	97.78
	軽自動車税	31,730	130,759,000	97.82
	固定資産税	165,665	5,022,598,740	97.81
	国民健康保険税	122,439	2,306,932,500	96.69
	合計	376,304	9,949,876,750	97.54

○ 松阪たばこ販売協同組合補助金　306

喫煙環境の浄化活動事業に対する補助

・ たばこ販売協同組合が実施した事業

未成年喫煙防止キャンペーン　3回

環境美化活動　6回

○ 松阪市納税貯蓄組合連合会補助金　1,100

組織の拡大、拡充、啓発活動等に対する補助

・ 納税貯蓄組合連合会が実施した主な事業

納税貯蓄組合だより（毎月）、「納貯松阪」の発行

納税のＰＲ、組合長研修会の開催、税制親子バスの運行他

○ 松阪市納税貯蓄組合補助金　4,548

納税貯蓄組合の状況

組合数	組合員数
69	6,588人

納税貯蓄組合納付状況　単位：円

税　目	調定額	納付額	納付率（%）
市県民税	173,689,100	167,306,100	96.33
軽自動車税	18,521,400	18,365,100	99.16
固定資産税	299,824,400	293,792,180	97.99
国民健康保険税	227,072,000	215,119,488	94.74
合計	719,106,900	694,582,868	96.59

○ 三重地方税管理回収機構負担金　14,186

収納状況　単位：円

移管年度	徴収年度	移管滞納額	徴収額	徴収率（%）
20	21	－	9,573,860	－
21	21	133,779,625	22,840,998	17.07
合　計		133,779,625	32,414,858	－

○ 電話催告システム事業費　17,818

納付実績　単位：円

架電回数	架電人数	納付人数	納付金額
64,450	29,574	8,605	232,953,660

○ 収納消込業務事業費　1,890

・ 収納管理システムの管理委託会社に収納消込業務委託

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ コンビニ収納業務事業費　7,273

平成21年度より全税目のコンビニ収納の委託費、手数料

利用可能納付書：　当初納付書・再発行納付書・督促状・再発行納付書

納付状況　　単位：件

		市県民税	固定資産税	軽自動車税	国民健康保険税	計
当初納付書	利用件数	9,396	8,646	10,922	9,478	38,442
	全体件数	80,667	98,020	46,340	124,349	349,376
	利用率(%)	11.6	8.8	23.6	7.6	11.0
督促状	利用件数	3,411	2,349	1,146	3,015	9,921
	全体件数	24,656	13,782	7,520	31,048	77,006
	利用率(%)	13.8	17.0	15.2	9.7	12.9
再発行納付書	利用件数	1,459	1,049	502	1,520	4,530
	全体件数	8,645	9,742	2,764	13,368	34,519
	利用率(%)	16.9	10.8	18.2	11.4	13.1
分納納付書	利用件数	5,130	1,134	179	4,430	10,873
	全体件数	28,233	10,225	1,195	37,022	76,675
	利用率(%)	18.2	11.1	15.0	12.0	14.2
合　　計		19,396	13,178	12,749	18,443	63,766

○ インターネット公売事業費　13

軽自動車3台、自動麻雀台2台、絵画1点、冷蔵庫1台を換価

○ 徴収一般経費　48,830

市税の徴収実績　　単位：円

区分	現 年 課 税 分	滞 納 繰 越 分	合　　計
調定額	21,773,084,989	2,482,031,005	24,255,115,994
収入額	21,082,835,102	388,180,193	21,471,015,295
収納率（%）	96.83	15.64	88.52

日曜窓口相談（振興局含む）　　単位：人、件、円

		徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区　分	人　数	件　数	税　　額
平日の来課困難者のために日曜日の窓口相談を実施	実施日数 14日間 対応者 531人	市　　税	121	370	4,909,370
		保 険 税	43	162	1,866,240
		合　　計	152	532	6,775,610

夜間窓口相談（振興局含む）　　単位：人、件、円

		徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区　分	人数	件数	税額
平日昼間の来課困難者のために夜間の窓口相談を実施	実施日数 14日間 対応者 157人	市　税	21	43	902,840
		保険税	8	16	227,500
		合　計	26	59	1,130,340

応援徴収の徴収実績（振興局含む）　　単位：人、円

区分	実施月	日数	応対者数	職員数	徴収金額	納付誓約額
第3次応援	H21.5	2	1,190	228	2,387,220	629,700
第1次応援	H21.9	2	625	168	218,580	1,966,800
第3次応援	H21.12	2	1,146	220	1,202,360	108,500
合　　計		6	2,961	616	3,808,160	2,705,000

施策の成果及び執行実績

差押の執行

滞納処分（本庁で一括処理・ただし納付誓約のみ振興局分含む・本税のみ）

単位：人、件、円

	市税（県民税含む）	保険税	区分	人数	件数	税額
差押執行	287人	165人	不動産	29	1,252	51,261,346
	3,996件	3,955件	預貯金	211	4,741	110,307,252
	124,428,971円	77,294,364円	給与	2	76	1,477,000
			債権	61	1,882	38,677,737
			計	303	7,951	201,723,335
	市税（県民税含む）	保険税	区分	人数	件数	税額
換価	271人	98人	不動産	0	0	0
	1,202件	671件	預貯金	212	1,348	19,844,162
	20,662,839円	9,189,797円	給与	76	178	3,178,448
			債権	33	347	6,830,026
			計	321	1,873	29,852,636

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 戸籍住民基本台帳費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
277,805	10,503	155		56,368	210,779

○ 一般職員給　209,856

○ 戸籍システム管理事業費　19,505

戸籍事務の効率化を図り、迅速に証明書を発行し、住民サービスの向上に努めた。

○ 自動交付システム管理事業費　4,835

自動交付機により住民票の写し・印鑑登録証明書・外国人登録原票記載事項証明書を発行し、窓口での混雑緩和と待ち時間の短縮を図った。

平成21年度自動交付機利用状況

	自動交付機 証明書交付件数	自動交付機・本庁窓口 証明書交付件数	自動交付機 利用率
全種	46,995 件	112,236 件	41.87 %
印鑑登録証明書	29,804 件	49,177 件	60.61 %
住民票の写し	16,638 件	59,778 件	27.83 %
外国人登録原票記載事項証明書	553 件	3,281 件	16.85 %
時間外交付件数	8,263 件	—	17.58 %
時間内平均交付件数	160 件/日	—	—
平日時間外平均交付件数	10 件/日	—	—
休日平均交付件数	48 件/日	—	—

平成21年度市民カード発行状況

市民カード発行枚数	6,446 枚		
市民カード全発行者数（H22.3.31現在）	108,383 人		
暗証番号登録者数（H22.3.31現在）	73,604 人	暗証番号登録割合	67.91 %

○ 住民基本台帳ネットワークシステム管理事業費　6,466

コミュニケーションサーバーにより、他市町村と転入通知の送受信を行うとともに、住民票の写しの広域交付、住民基本台帳カードの発行を行った。

住民票広域交付件数

松阪市での交付分　46 件	他市町村での交付分　96 件

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

住民基本台帳カード発行数							(単位：件)	
年齢	男性				女性			
	写真有		写真無		写真有		写真無	
	写真付本人確認書類有	写真付本人確認書類無	写真付本人確認書類有	写真付本人確認書類無	写真付本人確認書類有	写真付本人確認書類無	写真付本人確認書類有	写真付本人確認書類無
10代未満	0	0	0	0	0	0	0	0
10代	0	10	0	0	1	15	0	0
20代	1	23	11	1	0	29	9	0
30代	7	22	32	1	3	31	13	0
40代	4	35	41	1	2	24	22	0
50代	12	48	48	0	5	35	10	4
60代	19	55	52	2	3	73	22	0
70代	3	34	18	0	6	78	4	1
80歳以上	3	22	3	0	1	32	0	0
写真付本人確認書類有無計	49	249	205	5	21	317	80	5
写真有無計	298		210		338		85	
性別計	508				423			
総発行計	931							

○ 公的個人認証サービス管理事業費　924

インターネットでの行政手続に必要な「電子証明書」を発行した。「電子証明書」の発行は、住民基本台帳カード内の公的個人認証サービス領域にデータを格納し、同写しを申請者に交付するものである。

平成21年度電子証明書発行件数　　391　件

○ 外国人登録システム管理事業費　221

外国人登録システムの適正な運用により、事務の正確化・効率化を図った。

外国人登録事務取扱件数

区　　分	件　数
原票の写し・記載事項証明書交付	3,585　件
自動交付機交付件数	553　件
新規登録申請	331　件
切替・引替・再交付申請	516　件
居住地変更登録申請	1,557　件
居住地以外の変更登録申請	4,691　件
その他	1,094　件
計	11,774　件

(全体に対する割合　15.43%)

○ 印鑑登録システム管理事業費　8,944

データ入力及びカード発行管理を適正に行った。

印鑑登録事務等取扱件数

6,446　件

○ 住民記録バックアップシステム管理事業費　10,341

IT推進課ホスト及び自動交付機の障害発生時にバックアップシステムにより住民票等の証明書を発行する等、リスクの軽減を図った。

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 窓口証明書発行システム管理事業費　3,487

本庁・4振興局・4出張所のFAXをネットワークで結び、システム化できない平成原附票・届書の写し等紙帳票の証明書発行事務の効率化を図った。

○ 窓口受付番号システム管理事業費　689

窓口受付から証明書等の交付までを番号で管理することにより、状況の把握ができ、窓口対応の充実及びサービスの向上に努めた。

○ 各種団体等負担金　43

戸籍住民基本台帳事務、外国人登録事務の改善進歩のため、事務研究や連絡調整、相互理解を図り、適正な事務の執行及び職員の資質の向上に資するため、研究会等に出席した。

○ 戸籍住民基本台帳一般経費　12,494

・ 届書受付カウンターへ衝立を設置し、個人情報保護に努めた。
・ 住所異動に関係する各課と連携し、3月の最終日曜日と4月の第1日曜日の2日間、日曜窓口を開設した。
・ 新生児への記念品として、絵本またはフォトフレームを進呈した。

※戸籍住民基本台帳関係取扱件数

戸籍届書	8,487　件
戸籍附票事務	7,407　件
新戸籍編製その他	4,925　件
住民基本台帳事務（異動届等）	15,803　件
住民基本台帳事務（各種通知）	5,891　件
住民基本台帳カード	931　件
電子証明書発行事務	391　件
人口動態調査	4,608　件
外国人登録事務	11,774　件
既決犯罪人・身上調査他	4,713　件
破産人名簿	0　件
印鑑登録関係	6,446　件
埋火葬許可証	1,647　件
自動車臨時運行許可証	829　件
新生児記念品	1,549　件
後見人登記	22　件
計	75,423　件

※各種証明書等発行件数

区分		件数
有料	本庁	155,891　件
	嬉野地域振興局	17,493　件
	三雲地域振興局	15,250　件
	飯南地域振興局	5,283　件
	飯高地域振興局	4,809　件
公用		23,587　件
無料		1,246　件
計		223,559　件

（フォトフレーム 566件、絵本 983件）

施策の成果及び執行実績

（参考）

戸籍附票事務　7,407　件

出生	1,488　件
婚姻	1,834　件
死亡	1,653　件
離婚	453　件
養子縁組	174　件
養子離縁	75　件
入籍	381　件
法77条の2	148　件
転籍	846　件
分籍	28　件
氏・名変更	28　件
復氏	2　件
帰化	5　件
訂正更正	203　件
その他	89　件

印鑑登録事務等

6,446　件

人口動態　4,608　件

出生	1,748　件
死亡	1,587　件
婚姻	913　件
離婚	326　件
死産	34　件

破産者に関する事務　0　件

破産宣告確定通知	0 件
免責決定確定通知	0 件
民刑事項通知	0 件

その他　2,688　件

身上照会	2,311　件
その他	377　件

新戸籍編製他　4,925　件

新戸籍編製	1,418　件
戸籍全部消除	1,205　件
違反通知	12　件
非本籍地届書発送	2,290　件

住民基本台帳事務取扱状況

異動によるもの　15,803　件

転入	4,478　件
転出	4,538　件
転居	2,768　件
世帯変更	726　件
職権記載	70　件
職権消除	14　件
出生	1,538　件
死亡	1,538　件
届出期間経過通知	133　件

通知によるもの　5,891　件

住民票記載事項通知	613　件
附票記載事項通知	4,623　件
戸籍照合通知	5　件
本籍転属通知	361　件
その他	289　件

既決犯罪に関する事務　2,025　件

既決犯罪通知	210　件
仮釈放期間満了通知	15　件
自由刑等執行終了通知	33　件
財産刑執行終了通知	40　件
公職選挙法第11条通知	140　件
民刑事項通知	96　件
刑の消滅照会	1,484　件
その他	7　件

埋火葬・臨時運行許可　2,476　件

埋火葬許可証	1,647　件
自動車臨時運行許可証	829　件

後見人登記	22　件

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 選挙管理委員会費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
43,738	3,186			17	40,535

○ 一般職員給　35,915

○ 選挙管理委員会事業費　4,637

選挙管理委員会委員報酬(4人、25回開催)　2,184

・ 三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製

平成21年9月1日現在

登録者数			
世帯数	男	女	計
210	257人	147人	404人

調査員数　7人

・ 農業委員会委員選挙人名簿の調製

平成22年1月1日現在

登録者数			
世帯数	男	女	計
6,759	7,274人	5,451人	12,725人

郵便により調査

・ 選挙人名簿の定時登録

年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	64,994人	71,735人	136,729人
9月 1日現在	65,018人	71,742人	136,760人
12月 1日現在	65,096人	71,835人	136,931人
3月 1日現在	65,058人	71,829人	136,887人

・ 在外選挙人名簿の登録（随時）

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月3日現在	28人	30人	58人

○ 投票人名簿システム構築事業費　3,186

国民投票にかかる選挙人名簿システム構築の委託費

（目）2 選挙啓発費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
183					183

○ 選挙啓発事業費　183

・ 三重県明るい選挙推進連合会総会及び市町推進協会長等研修会出席

平成21年6月3日　津市 三重県総合文化センター大会議室

参加者　松阪市明るい選挙推進協議会会長、副会長、局長の3人出席

明るい選挙推進のための諸方策について研究討議

施策の成果及び執行実績

・明るい選挙啓発ポスター作品募集

応募点数　小学校 40点、中学校 211点　合計　251点

優秀作品41点のうち、各委員長賞、協議会長賞と入選16点を県に提出。内特選に2人、入選に2人選ばれた。県に提出した作品については表彰式にて賞状、副賞を授与

・未来の有権者啓発活動

市選管主催で中学生生徒会選挙を実際の備品を使って9月29日西中学校で実施し、低年齢層から選挙への関心を促した。

3月12日三雲中学校にて県選管主催で同様にて実施

(目) 3 衆議院議員選挙費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
60,114		60,114			

○ 衆議院議員総選挙費　60,114

平成21年7月21日解散による衆議院議員総選挙

公示日8月18日、選挙期日(投票日) 8月30日

小選挙区三重県第4区　定数1人　　立候補者3人

比例代表東海選挙区　　定数21人　立候補者93人

投票所入場券郵送件数 66,118世帯

ポスター掲示場設置数　6区画2段式　364ヶ所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで	11日間
投票管理者	延30人
投票立会人	延60人
事務従事者(兼務書記)	延288人
事務従事者(アルバイト)	延106人

		小選挙区	比例代表
期日前投票者数		15,629人	15,628人
不在者投票者数		889人	888人
	病院等	799人	798人
	滞在地等	60人	60人
	郵便	27人	27人
	２０歳未満	3人	3人

投　票

投票所	95ヵ所
投票管理者	95人
投票立会人	190人
事務従事者	434人
(内アルバイト)	43人

区分	小選挙区			比例代表(在外含む)		
	男	女	計	男	女	計
名簿登録者数	65,033人	71,760人	136,793人			
当日有権者数	64,811人	71,612人	136,423人	64,811人	71,612人	136,423人
投票者数	45,712人	50,277人	95,989人	45,718人	50,297人	96,015人
投票率	70.53%	70.21%	70.36%	70.50%	70.19%	70.33%

施策の成果及び執行実績

開　票

	小選挙区	比例代表
開　　始	30日　午後9時30分	30日　午後9時30分
結　　了	30日　午前0時12分	30日　午前0時40分
開票管理者	1人	
開票立会人	3人	3人
事務従事者	178人（内アルバイト6人）	
場　　所	ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

8月12日の朝刊（中日、朝日、伊勢、毎日、読売の各新聞）に、59,500部を折り込みによる方法で配布した。

投票所の借上げ

95投票所の内42ヶ所については、民間投票所を借り上げた。

臨時啓発

・懸垂幕の掲出
・イベント看板の設置
・庁舎前平看板の設置
・選挙啓発用ＣＭを県が作成・・行政チャンネルにて放映する。
・選挙啓発チラシの配布
　8月12日、新聞折込みにより59,500部を配布

（目）4 最高裁判所裁判官国民審査費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
262		262			

○ 最高裁判所裁判官国民審査費

審査期日の公示日8月22日、審査期日8月30日
審査に付された裁判官は9人
掲示板は1投票区につき1ヶ所で計95ヶ所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は、8月23日～8月30日までの7日間。

投　票

区分	男	女	計
名簿登録者数	65,033　人	71,760　人	136,793　人
当日有権者数	64,783　人	71,580　人	136,363　人
投票者数	44,504　人	49,146　人	93,650　人
投票率	68.70%	68.66%	68.68%

開　票

開票管理者	1人
開票立会人	3人
事務従事者 （内アルバイト）	178人 6人

開　始	30日　午後9時30分
結　了	31日　午前1時10分
場　所	ハートフルみくもスポーツ文化センター

施策の成果及び執行実績

（目）5 松阪市議会議員選挙費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
87,666					87,666

○ 松阪市議会議員選挙費　87,666

平成21年7月31日任期満了による市議会議員選挙

7月19日告示、7月26日選挙期日（投票日）

議員定数　30人、立候補者　41人

投票所入場券郵送件数　65,456世帯

ポスター掲示場設置数　48区画3段式　364か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで	6日間
投票管理者	延30人
投票立会人	延60人
事務従事者(兼務書記)	延141人
事務従事者(アルバイト)	延58人

期日前投票者数		10,113人
不在者投票者数		753人
	病院等	718人
	滞在地等	10人
	郵便	25人

投票

投票所	95か所
投票管理者	95人
投票立会人	190人
事務従事者	371人
うちアルバイト	4人

区分	男	女	計
名簿登録者数	65,321人	71,940人	137,261人
当日有権者数	64,329人	71,198人	135,527人
投票者数	37,767人	43,327人	81,094人
投票率	58.71%	60.85%	59.84%

開票

開票管理者	1人
開票立会人	10人
事務従事者	154人

開始	26日　午後9時30分
結了	27日　午前0時12分
場所	ハートフルみくもスポーツ文化センター

選挙公報の配布

7月22日の朝刊（中日、朝日、伊勢、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で配布した。60,150部

投票所の借上げ

95投票所の内41か所については、民間投票所を借り上げた。

臨時啓発

- 鈴の音バスのコミュニティーボードに投票日の掲示（7月20日～26日）
- 7月広報まつさかにて選挙の啓発記事を掲載
- 啓発標語を募集し、優秀作品1点を懸垂幕等に掲載
- ホームページにて選挙について掲載
- 大型店等での街頭啓発（ショッピングセンターマーム、アピタ松阪三雲店、ピアゴ嬉野店、マックスバリュ中部ミセススマート粥見店、道の駅飯高駅で開催）
- 立候補受付会場において明るい選挙の白バラを贈呈
- ケーブルテレビによる投票総参加の呼びかけ
- 投票総参加の呼びかけの新聞掲載（7月24日）
- 選挙啓発広報車での市内巡回（7月25日～26日）。各地域振興局管内は防災無線を利用して投票総参加を呼びかけ。
- 懸垂幕の掲示
- 庁舎前平看板・イベント看板を設置

（款）2 総務費　　（項）5 統計調査費　　（単位 千円）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 統計調査総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,301					25,301

○ 一般職員給　24,500

○ 統計調査一般経費　801

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

（目）2 基幹統計調査費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,444		23,444			0

○ 各種基幹統計調査事業費　23,444

・ 各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成　　果
平成21年度 学校基本調査 〔文部科学省所管〕	27	＜概要＞在学者数、教職員数、学校施設等の調査を実施 ＜期日＞平成21年5月1日　〔毎年実施〕 ＜対象＞学校教育法に定める学校　74校 ＜方法＞郵送又はインターネット調査
平成21年 経済センサス －基礎調査－ 〔経済産業省所管〕	6,205	＜概要＞名称、所在地、事業内容等の基礎情報の調査を実施 ＜期日＞平成21年7月1日　〔H21年度から新規実施〕 ＜対象＞事業所・企業　7,551事業所 ＜方法＞調査員調査等（513調査区、調査員128人、指導員8人）
平成21年 全国消費実態調査 〔総務省所管〕	3,148	＜概要＞家計収支、貯蓄・負債等の家計資産等の調査を実施 ＜期日＞平成21年9月～11月（3ヶ月間）〔5年毎実施〕 ＜対象＞77世帯 ＜方法＞調査員調査（9調査区、調査員8人、指導員2人）
平成22年 国勢調査 調査区設定 〔総務省所管〕	768	＜概要＞平成22年国勢調査に伴う調査区等を設定 ＜期日＞平成21年10月1日 ＜内訳＞設定調査区数　1,455　調査区
平成21年 工業統計調査 〔経済産業省所管〕	1,111	＜概要＞名称、住所、生産内容、生産額、従業員等の調査を実施 ＜期日＞平成21年12月31日　〔毎年実施〕 ＜対象＞製造事業所数 664 ＜方法＞調査員調査（430調査区、調査員35人、指導員1人）
2010年 世界農林業 センサス 〔農林水産省所管〕	11,908	＜概要＞農林業の就業・生産構造等の調査を実施 ＜期日＞平成22年2月1日　〔5年毎実施〕 ＜対象＞農家・林家等 10,368 ＜方法＞調査員調査（433調査区、調査員419人、指導員39人）
人口推計調査	277	＜内容＞人口を推計するため、市の人口・世帯数を県に報告 ＜期日＞毎月末日
計	23,444	

(款) 2 総務費　　(項) 6 監査委員費　　(単位 千円)

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 1 監査委員費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
52,256					52,256

○ 特別職給　10,494
○ 一般職員給　37,659
○ 監査委員報酬　3,088
　　識見監査委員　1人　2,400　　議選監査委員　1人　688
○ 監査委員活動事業費　343
　・ 旅費　223
　・ 工事調査委託料　109
　・ 負担金　11
○ 各種団体等負担金　64
　・ 全国都市監査委員会会費　45
　・ 東海地区都市監査委員会会費　10
　・ 三重県都市監査委員会会費　9
○ 監査一般経費　608

※ 監査時期等

区　分	部 署 等	時　期
例月現金出納検査	出納室、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	21年7月6日～ 21年8月20日
	水道・公共下水道・病院事業会計	21年5月20日～ 21年7月17日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	21年8月5日～ 21年8月20日
経営健全化審査	水道・公共下水道・病院事業会計	21年6月12日～ 21年7月17日
	簡易水道・戸別合併処理浄化槽整備・ 農業集落排水事業特別会計	21年8月5日～ 21年8月20日
定期監査(1次)	全課、室、局、出先機関等（65箇所）	21年6月1日～ 21年11月26日
定期監査(2次)	保育園、幼稚園、小・中学校（24箇所）	22年1月12日～ 22年1月26日
随時監査	工事　2件	21年11月18日 21年11月19日
財政援助団体等に 対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の 指定管理者　4件	21年11月2日 21年11月5日

（款）3 民生費　　（項）1 社会福祉費　　（単位 千円）

施策の成果及び執行実績

（目）1 社会福祉総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,701,285	55,902	395,489		14,971	1,234,923

○ 一般職員給　304,792

○ 各種補助金　203,122

事業名		市補助金	交付先	実　績・効　果
社会福祉協議会補助金		185,831	松阪市社会福祉協議会	
	社会福祉協議会運営費(人件費)補助金	151,034	―	職員34名分の人件費。
	社会福祉大会補助金	548	―	社会福祉功労者の顕彰と研修により社会福祉事業の推進を図った。
	ボランティア事業補助金	4,861	―	ボランティア活動の体制整備と地域における福祉コミュニティの形成を図った。
	地域福祉活動計画事業補助金	10,916	―	ふれあいまちづくり事業の相談活動や地区福祉会活動の推進を図った。
	社会福祉センター運営補助金（嬉野）	6,267	―	当施設は社会福祉事業の充実と地域福祉の向上を図っており、施設の維持管理・運営は全て社協が担っている。
	デイサービスセンター建設借入償還金補助金（嬉野）	12,205	―	当施設は老人・身障者ともに地域の拠点サービス施設としての役割を担っており、建設主体は社協となっている。
保護司会補助金		811	松阪保護司会	犯罪予防活動の推進指導、総会、研修会、街頭指導、社会を明るくする運動等に必要な経費を補助した。
遺族会補助金		1,395	松阪市遺族会連合会	戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等に要する経費を助成した。
各種厚生団体補助金		45		
	母親大会運営費補助金	45	松阪地区母親大会実行委員会	社会の動きを敏感にとらえ、問題の解決に向けて学習し、行動する母親運動を推進した。
民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金		15,040	松阪市民生委員児童委員協議会連合会	民生委員児童委員任務遂行のための各種研修会、諸活動に対する助成を行った。
計		203,122		

○ 福祉医療事業協力交付金　29,000

松阪市の保健・医療・福祉事業を円滑に推進するため、協力金を交付した。

交付先	交付額
(社)松阪地区医師会	27,000
(社)松阪地区歯科医師会	2,000

○ 民生委員児童委員事業費　1

松阪市民生委員児童委員連合会事務局の一般経費。

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 民生委員推薦会事業費　29

松阪市民生委員推薦会委員あて郵送料。

○ 社会福祉統計調査事業費　82

厚生省報告例、社会福祉施設等調査、国民生活基礎調査などの社会福祉統計調査を実施した。

○ 戦没者追悼式事業費　729

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する追悼式を開催した。

日時　　平成21年11月20日（金）10：00～11：00
場所　　松阪市民文化会館（松阪市川井町690番地）
参加者　　松阪市遺族会連合会関係者及び来賓　約800名

○ 中国残留邦人生活支援給付事業費　2,459

永住帰国した中国残留邦人に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語等のできる支援・相談員を配置した。

※支援給付の状況

被支援給付世帯数		1世帯
	世帯員数	2人

区分	生活支援給付	1,334,192円
	住宅支援給付	139,200円
	医療支援給付	652,860円
計		2,126,252円

○ 社会福祉費国県支出金返還金　249

平成20年度中国残留邦人生活支援給付費負担金の実績に伴う返還金

○ 保健医療福祉総合センター建設基金積立金　8,973（平成21年度末現在高　1,189,224）

○ 飯南ふれあいセンター事業費　10,820

高齢者・障がい者及び住民の福祉を増進するための施設を平成18年度より指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に委託した。

○ 社会福祉一般経費　1,815

社会福祉に関する一般経費（戦没者遺族援護、帰還者援護に関することも含む）。

○ 国民健康保険事業特別会計繰出金　1,139,214

保険基盤安定繰入金	598,556
出産育児一時金等繰入金	67,387
人件費等繰入金	315,656
財政安定化支援事業	147,247
特定健診・保健指導	10,368
合計	1,139,214

施策の成果及び執行実績

(目) 2 身体障害者福祉費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,561		1,651		2,144	18,766

○ 各種扶助事業費　19,558

事業名	事業費	事業内容等
障害者住宅改造費助成事業費	3,202	障がい者が住みやすくするための住宅改造経費の一部を助成する。 助成対象　10件　助成額　3,202,284円 改造総額　6,126,855円
重度身体障害者自動車燃料費助成事業費	5,846	重度身体障がい者が自ら運転する場合の燃料費の一部を助成する。 ガソリン50円/㍑ 軽油30円/㍑　　1月上限40㍑ 利用者393人
重度心身障害者タクシー料金助成事業費	8,092	重度心身障がい者に対し、市内のタクシー料金の一部を助成する。 1乗車620円　年間48枚　　利用者　495人
重度身体障害者福祉タクシー料金助成事業費	1,303	重度身体障がい者に対し、市内のリフト付タクシー料金の一部を助成する。 1乗車3,000円　年間24枚　利用者　74人
障がい者（児）通所施設等医療的ケア支援事業費	289	医療的ケアを必要とする障がい児者が授産施設等通所施設を利用するときに、看護師を派遣し、保護者等の介護負担を軽減させる。 対象者 1名　　派遣回数　延68回
介護保険障害者ホームヘルプサービス利用者支援事業費	0	介護保険適用障がい者の自己負担金1割のうち7%分を補助する。 対象者　0人
重度障がい者(児)紙オムツ給付事業費	735	重度障がい者に紙オムツを薬剤師会を通じて給付する。 対象者　22人　給付件数　延224件
難病患者日常生活用具給付事業費	26	政令で定める難病患者に日常生活用具を給付する。 対象者　1人　給付件数　延1件
小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	65	小児慢性特定疾患治療研究事業の対象児に対し、日常生活用具を給付する。 対象児　1人　　給付件数　延1件
計	19,558	

○ 身体障害者相談員設置事業費　134

三重県から委嘱された身体障害者相談員に、市内に居住する身体障がい者の生活相談等を依頼し、安定した生活を提供できた。

設置人員　7人（視覚障がい者1人、聴覚障がい者1人、肢体不自由者5人）

○ 障害者団体運営費補助金　1,976

経済的基盤が脆弱な身体障害者団体に運営費の一部を補助することによって、団体活動の円滑な運営を支援できた。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会
松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪市障害者団体連合会

○ 社会福祉費国県支出金返還金　588

平成20年度三重県介護保険障害者ホームヘルプサービス等利用負担軽減事業費補助金返還金

施策の成果及び執行実績

○ 緊急通報装置貸与事業費　305

一人暮らしの障がい者に対して、急病などに適切に対応できるように、緊急通報装置を貸与することによって、地域で安心と安全の生活を確保させることができた。

貸与件数　6件

(目) 3 知的障害者福祉費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,363		1,285		66	5,012

○ 知的障害者相談員設置事業費　77

三重県から委嘱された知的障害者相談員に、市内に居住する知的障がい者の生活相談等を依頼し、安定した生活を提供できた。

設置人員　4人

○ 心身障害者扶養共済掛金助成金　99

三重県心身障害者扶養共済加入者に対し、世帯の課税状況に応じて、共済掛金の一部を助成することによって、低所得世帯加入者の経済的負担を軽減できた。

助成対象者　5人

○ 障害者団体運営費補助金　579

経済的基盤が脆弱な障害者団体に運営費の一部を補助することによって、団体活動の円滑な運営を支援できた。

松阪市手をつなぐ親の会

○ サマースクール事業費　1,300

障がい児を対象に夏休み期間中、地区市民センターなどで児童デイサービスを提供した。

開催日数　16日　　会場　5会場
参加者　延219人　　ボランティア等　延346人
委託先　特定非営利活動法人　エールの会
内容　音楽療法やレクリエーションをボランティア等の協力を得て実施。

○ 知的障がい者・障がい児サークルM事業費　159

音楽療法を中心に障がい者児の心と身体の発達を支援し、協調性や社会性を習得させ、保護者の心のケアの場を提供できた。飯南地区及び飯高地区を中心に実施した。

開催日数　延12日　　参加人数　24人（障がい児11人、家族13人）　延参加者56人

○ 心身障害者小規模作業所運営費補助金　2,991

経済的基盤が脆弱な小規模作業所の運営費を補助することによって、心身障がい者の福祉的就労の場を安定的に提供でき、当該障がい者の地域での生活を支援することができた。

運営補助対象:　ワークショップピッピ

○ 通所授産施設通所費補助金　750

市内路線バスを利用して通所授産施設や小規模作業所に通所している障がい者に対し、通所経費（定期券、回数券）の半額を助成し、福祉的就労の確保を支援できた。

助成対象者　24人　　通所利用施設　2施設

○ 他市町小規模作業所等負担金　158

市内在住の障がい者が、他市町の小規模作業所、小規模通所授産施設に通所する際の当該施設の運営費の一部を負担し、障がい者の福祉的就労の提供ができた。

施策の成果及び執行実績

○ 知的障害者通所授産施設運営事業費　250

知的障害者通所授産施設嬉野ゆうゆうの施設用地を地元自治会から借用。年間の借上料を負担した。

借用先　嬉野八田自治会　　借用地面積　1,932㎡

(目) 4 精神障害者福祉費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
267					267

○ 障害者団体運営費補助金　95

経済的基盤が脆弱な障害者団体に運営費の一部を補助することによって、団体活動の円滑な運営を支援できた。

補助対象団体　松阪地域家族会　まつの会

○ 精神障がい者デイケア事業費　172

精神障がい者の社会復帰支援として、料理教室やスポーツ等を通じて生活訓練を提供できた。

開催日数　24日　　参加者数　延272人

(目) 5 障害者自立支援費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,027,610	912,045	484,663		1,820	629,082

○ 障害者社会参加促進事業費　4,911

松阪市障害者福祉センターで障がい者の社会参加を促進するために、日常生活訓練、社会適応訓練、スポーツレクリエーションなどを実施した。

委託先：社会福祉法人　松阪市社会福祉協議会、松阪市手をつなぐ親の会
音訳グループまつさか

1. 社会参加促進事業

創作的活動	8講座	延1,162人	社会適応訓練	11講座	延1,445人
日常生活訓練	1講座	延401人	屋外事業等	8事業	延656人
送迎事業	延698回	延2,033人			

2. 障がい者スポーツレクリエーション

障がい者体育レクリエーション
日時：平成21年10月18日　場所：松阪市立殿町中学校　参加者506人

知的障がい者体育レクリエーション
日時：平成21年10月11日　場所：松阪市立第五小学校　参加者300人

3. 声の広報発行事業

発行：年間12回（毎月発行）

○ 生活訓練等支援事業費　1,808

重度肢体不自由者児の身体機能低下の予防訓練、知的障がい者の生活訓練・集団訓練などを通じ、社会参加の促進をさせた。

1. 障がい者等機能訓練事業	52回	参加者	延285人
2. 重度身体障がい者生活訓練事業	14回	参加者	延172人
3. 知的障がい者生活訓練事業	14回	参加者	延369人

施策の成果及び執行実績

○ 障害者相談支援事業費 26,558

障がい者の相談支援のために、市内障がい者施設に障害者相談支援員を配置し、地域に在住の障がい者等の一次相談を支援するとともに、専門機関への支援連係を図った。また、障がい者ケアマネジメント強化事業として、専門職員の配置をおこない、困難な事例に対応した。

1.障害者相談支援員の配置　　配置人員数　13人　　施設数　13か所
2.障がい者ケアマネジメント強化事業
委託先　社会福祉法人　三重県厚生事業団（三重県いなば園）
派遣　派遣職員１名　（配置：福祉課）

○ コミュニケーション支援事業費　4,739

市内在住の聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣し、意思疎通を円滑に行う。また、市福祉課に手話通訳ができる職員を配置し、聴覚及び音声言語障がい者が来所したときに、必要に応じて手話通訳等を行い、意思疎通を円滑に行うことで、社会参加の促進が図れた。

派遣回数　延351回　派遣時間　延1426時間45分
市窓口通訳回数　276件　対応時間　延303時間40分

○ 地域活動支援センター事業費　15,000

障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業の地域活動支援センターⅠ型を設置し、障がい者の生活相談、訪問指導などを行い、社会復帰、社会参加の促進が図れた。

委託先　社会福祉法人　愛恵会
電話相談　1,310件　訪問指導　453件　来所相談　347人
昼食サービス提供　2,806人　スポーツ・クラブ活動　456件

○ 在宅身体障害者訪問入浴サービス事業費　1,867

在宅の身体障がい者であって、身体状況によって通所による生活介護事業所の利用ができない場合に、入浴設備を当該障がい者宅に持ち込み、入浴サービスを提供することによって、当該障がい者の衛生保持が図れた。

利用人員数　4人　利用回数　143回

○ 障害者自立支援認定審査事業費　8,910

障害者自立支援法に基づき、介護給付費等の支給に関する審査会を設置し、同法に規定する障害福祉サービスを利用するための障害程度区分審査及び支給量等の意見審査を行った。

審査会委員　36人　認定調査員　8人
審査会回数　23回　審査件数　426件

○ 地域自立支援協議会事業費　899

地域の障がい者支援の推進のため、障害者団体等の関係者によって、処遇困難事例の検討や就労支援事業の評価、療育事業や障がい者の保健医療についての検討を行った。また、精神障がい者福祉の増進のため、居宅支援事業者等を対象に研修を行った。

協議会委員　29人
協議会全体会　3回　個別ケア会議　3回　療育部会　3回
保健部会　3回　精神障害者居宅支援技術等研修　2回

○ 障がい者施設整備費補助金返還請求訴訟費　4,219

障害者グループホーム施設整備費補助金の返還請求に関する経費

○ 社会福祉費国県支出金返還金　5,683

平成21年度

国庫支出金	障害者自立支援給付等負担(補助)金	1,655
	障害程度区分認定等事務費補助金及び障害者地域生活支援事業費補助金	461
	障害者医療費国庫負担金	3,567

施策の成果及び執行実績

○ 障害者自立支援一般経費　9,650

障害者自立支援業務に関する経費

○ 障がい者グループホーム移行支援補助金　4,201

障がい者の施設入所支援から地域生活への移行を円滑にするため、グループホーム又はケアホームを利用するときの家賃の一部を補助し、低所得者の経済的負担の軽減が図れた。

対象者:住民税非課税者又は住民税所得割課税年間16万円未満者

対象者:44人

○ 各種扶助事業費　1,939,165

障がい者に各種扶助事業を実施することによって、経済的負担の軽減、社会参加の促進を図ることができた。

事業名	事業費	事業内容等
居宅支援給付事業費	239,451	在宅の障がい者（身体・知的・精神）、障がい児が利用する居宅介護。短期入所等の介護給付費を支給する。 ・居宅介護　延利用者数　2,199人 延利用時間　54,301時間 ・重度訪問介護　延利用者数　37人 延利用時間　19,269時間 ・短期入所　延利用者数　436人 延日数　2,558日
日中活動支援給付事業費	895,883	障がい者・障がい児が日中活動の場として利用するサービスの介護給付費を支給する。 ・生活介護　延利用者数　2,272人 ・療養介護　延利用者数　120人 ・療養介護医療 延利用者数　120人 ・身体障害者通所施設 延利用者数　124人 ・知的障害者通所施設 延利用者数　1,128人 ・就労継続支援（A型） 延利用者数　143人 ・就労継続支援（B型） 延利用者数　1,955人 ・児童デイサービス 延利用者数　752人 ・自立訓練（機能訓練） 延利用日数　1,195日 ・自立訓練（生活訓練） 延利用日数　375日 ・就労移行支援　延利用日数　991日 ・地域活動支援センター 延利用者数　110人 ・更生訓練費　延利用者数　12人 ・通所等支援事業 延対象者数　4,167人

施策の成果及び執行実績

事　業　名	事業費	事業内容等
居住支援給付事業費	527,581	在宅生活が困難な障がい者（身体、知的、精神）の施設入所支援として介護給付費を支給し、生活および就労の場を提供できた。 ・身体障がい者関係分 旧療護施設 延利用日数 11,703日 旧授産施設 延利用日数 356日 ・知的障がい者関係分 旧更生施設 延利用日数 13,923日 旧通勤寮 延利用日数 714日 ・施設入所支援 延利用日数 35,566日 ・共同生活介護 延利用日数 22,116日 ・共同生活援助 延利用日数 5,768日
自立支援医療給付事業費	122,251	障害の除去・軽減などの医療費を給付。 人工透析 48人 腎移植・抗免疫 12人 肢体関係 10人 免疫治療 7人 計 77人
障害者補装具給付事業費	26,361	身体障がい者・児に、義肢、装具、補聴器などを支給する。 交付件数 254件 修理件数 137件
障害者自立支援特別対策事業費	38,427	障害者自立支援法の着実な定着を図るため特別対策事業を実施。 ①事業所激変緩和措置 881件 ②通所サービス利用促進 49,916件 ③新事業移行促進事業 106件
障害者日常生活用具給付等事業費	29,456	在宅の障がい者に、日常生活用具を給付する。 用具 特殊寝台、特殊便器 ストーマ用具 など 給付件数 3,077件
障害者日中一時支援事業費	7,726	障がい者等の日中活動の場を確保し、障がい者等の家族の就労支援又は日常的介護をしている家族の一時的休憩を確保することができた。 利用者 128人 回数 1,536回
障害者社会参加促進事業費	805	自動車運転免許取得費又は自動車改造費の一部を助成し、社会参加の促進が図れた。 自動車運転免許取得費助成 3人 自動車改造費助成 6人

施策の成果及び執行実績

事　業　名	事業費	事業内容等
移動支援事業費	47,631	屋外での移動が困難な障がい者・障がい児に対し、外出のための支援をするときに支援費を支給し、社会参加の促進ができた。 利用者　162人 利用時間　16,353.5時間
職親委託措置事業費	3,390	知的障がい者に職業訓練指導をする職親に支援費を支給し、就労の機会の確保ができた。 職親事業所　6事業所 利用人員数　9人
障害者居宅福祉サービス利用支援事業費	203	低所得世帯(住民税非課税世帯)に属する障がい者であって、障害福祉サービスを利用する必要がある者の利用支援を行うため、当該利用者負担の半額を助成することにより、円滑なサービス利用を支援できた。 支給人数　19人 延利用件数　186件
	1,939,165	

(目) 6 特別障害者手当等給付費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
68,647	50,560				18,087

○ 特別障害者手当等給付事業費　66,905

重度の障害のために、特別の介護を必要とする障がい者・児に手当を支給し、経済的負担を軽減をさせることができた。

1. 特別障害者手当　月額 26,440円　受給者数　延1,750人
2. 障害児福祉手当　月額 14,380円　受給者数　延1,339人
3. 福祉手当(経過措置)　月額 14,380円　受給者数　延96人

○ 重度心身障害児福祉年金給付事業費　1,435

特別児童扶養手当、障害児福祉手当が所得制限によって受給できなくなった保護者に手当を支給し、経済的負担の軽減を図ることができた。

月額 5,000円　受給者数　延287人

○ 給付事務費　307

手当給付事務に関する経費

※ 特別児童扶養手当給付事務

国の制度により、県が実施主体である特別児童扶養手当の申請進達事務、所得状況などの現況届の受付進達事務、手当支給認定にともなう各種通知事務を行っている。

受給者数　304人

施策の成果及び執行実績

(目) 7 障がい者医療費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
392,509		181,964		187	210,358

○ 医療費助成事業費　385,539

区　分	65歳未満	65歳以上※
医療費助成金（手数料含）	208,287,102円	173,651,100円
その他事務経費		3,600,383円

区　分	65歳未満	65歳以上※
助成件数	38,276件	57,218件
受給者数の月平均	1,892人	2,226人
年間一人当たりの医療費助成金	110,088円	78,010円
1件当たりの医療費助成金	5,442円	3,035円

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者

○ 社会福祉費国県支出金返還金　6,970

(目) 8 障害者福祉センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
20,891				41	20,850

○ 一般職員給　12,014

○ 障害者福祉センター管理運営事業費　8,877

障がい者の福祉増進のための創作的活動や社会適応訓練等を通じて、社会的自立を図るとともに、いきがいを高めるための施設として管理運営をする。

障害者社会参加促進事業	280回	延3,008人
障害者等機能訓練事業	52回	延263人
送迎事業	630回	延2,033人
貸館業務	144件	延2,121人

(目) 9 福祉会館費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
48,159				8,080	40,079

○ 一般職員給　31,141

○ 福祉会館管理運営事業費　8,249

障がいのある方の施設として、日常生活訓練、機能回復訓練の場と社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修、会場の場を提供した。

福祉会館利用状況

利用団体	利用回数	利用人員
各種福祉団体等関係	72回	1,135人
ボランティア関係	600回	8,057人
社会福祉協議会関係	737回	4,904人
行政・法律相談関係	109回	945人
計	1,518回	15,041人

施策の成果及び執行実績

○ 療育センター運営事業費　8,769

障がい児の通園施設として、支援費制度指定事業所の指定を受け、保護者と障がい児がともに通園し、機能回復訓練と基本的な生活習慣や集団生活への適応などの療育を実施した。

利用内容	開所日数	利用人員
心身障がい児の療育	243日	1,273人

(目) 10 隣保館費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
84,915		31,265		1,028	52,622

○ 一般職員給　49,409

○ 隣保館管理運営事業費　19,771

隣保館施設の運営・管理にかかる経費。福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターを目指すに当たり、良好な施設環境の維持に努め積極的に利用促進を図った。

○ 隣保館運営委員会事業費　4,279

隣保館運営についての審議及び年間事業計画についての協議を行い、これを踏まえ事業を推進した。また、先進地の視察も実施した。

・第一隣保館　921

委員数　11名

実施日等	行事内容	事業費	参加人数(延べ)
H21.4～H22.3	運営委員会(3回開催)	227	31人
H21.4～H22.3	常任委員会（3回開催）	84	12人
H21.12.11	3館合同運営委員会	60	6人
H21.10.17～18	先進地視察 名古屋市「ピースあいち」 上田市「丸子解放センター」	550	6人
計		921	55人

・第二隣保館　2,543

委員数　17名

実施日等	行事内容	事業費	参加人数(延べ)
H21.4～H22.3	運営委員会（8回開催）	981	135人
H21.4～H22.3	五役代表者会議（12回開催）	420	60人
H21.12.11	3館合同運営委員会	154	16人
H21.10.31～11.1	先進地視察 広島市「広島平和記念公園」・「広島平和記念資料館」	988	16人
計		2,543	227人

・中原文化センター　815

委員数　10名

実施日等	行事内容	事業費	参加人数(延べ)
H21.4～H22.3	運営委員会（2回開催）	122	18人
H21.12.11	3館合同運営委員会	80	9人
H21.11.22～23	先進地視察 静岡市「静岡県地震防災センター」 富士宮市「日本盲導犬総合センター」	613	9人
計		815	36人

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 各種団体等負担金　414

隣保館連絡協議会への負担金。隣保館運営にかかる改善、交渉など、各隣保館の抱える課題の解決へ向け組織的に取り組むとともに職員研修の実施から資質向上を目指した。

○ 隣保館事業費　9,415

地域に密着したコミュニティーセンターとして総合的な事業を行い、住民の社会福祉の向上や人権課題の解決を図るための事業を実施した。目的達成に向け次の柱に基づき事業を推進した。

(1) 地域住民の自立支援に関する事業(相談事業・健康管理・高齢者福祉)
(2) 人権課題に関する啓発・広報事業
(3) 地域交流事業
(4) 調査・研究事業
(5) 教育・学習（子ども）に関する事業

・ 地域住民の自立支援に関する事業　421

（相談事業）

	事業費	事　業　内　容	参加人数
第一隣保館	45	法律相談、就職相談、健康相談	1,362人
第二隣保館	45	法律相談、農業相談、健康相談	1,828人
中原文化センター	－	各種相談	―

（健康管理）

	事業費	事　業　内　容	参加人数
第一隣保館	58	訪問指導、結核検診、健康講座、健康機器利用等、保健だより発行（月300部）	8,132人
第二隣保館	－	訪問指導、結核検診、健康機器利用等、保健だより発行（月1,530部）	3,542人

（高齢者福祉）

	事業費	事　業　内　容	参加人数
第一隣保館	273	ふれあい交流会、第5回ふれあいの集い	138人
第二隣保館	－	介護予防教室、脳の健康チェック	55人
中原文化センター	－	健康講座	46人

・ 人権課題に関する啓発・広報事業　588

	事業費	事　業　内　容	参加人数
第一隣保館	91	人権講演会、親子人権学習会、啓発物品配布・図書等 隣保館だより発行（300部）	257人
第二隣保館	51	啓発ビデオ・図書貸出 隣保館だより発行（1,530部）	15人
中原文化センター	446	人権啓発映画上映、図書貸出 センターだより発行（1,090部）	198人

・ 地域交流事業　5,752

	事業費	事　業　内　容	参加人数
第一隣保館	2,013	生花講座等各種講座、地域文化祭	1,912人
第二隣保館	2,548	編物講座等各種講座、文化祭等	2,372人
中原文化センター	1,191	大正琴講座等各種講座、ふれあい文化祭等	1,279人

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

・ 調査、研究事業　392

	事業費	事　業　内　容	参加人数
第一隣保館	113	運営委員・講師研修会、視察、職員研修	20人
第二隣保館	147	運営委員・講師研修会、視察、職員研修	54人
中原文化センター	132	運営委員・講師研修会、視察、職員研修	26人

・ 教育、学習（子ども）に関する事業　2,262

	事業費	事　業　内　容	参加人数
第一隣保館	1,484	もくよう教室、土曜クラブ等	1,480人
第二隣保館	552	集中学習会、土曜活動	599人
中原文化センター	226	なかよし会、ふれあい活動	754人

○ 広域隣保活動相談員報酬　1,140

住民の生活全般についての相談及び関係行政機関と連携を保ちながら助言・指導を行い、また人権教育・啓発事業を推進した。

○ 広域隣保活動事業費　415

隣保館が設置されていない地域において、「人権課題の解決」をめざし、隣保事業を推進した。

	事業費	事　業　内　容	相談人数
若葉団地集会所	59	相談事業	38人
			参加人数
	21	地域福祉事業	38人
	260	啓発及び広報活動事業	308人
	39	地域交流事業	27人
	36	事務管理・運営	―

○ 社会福祉費国県支出金返還金　72

平成20年度分県支出金（隣保館事業費補助金）の精算による返還金

（目）11 国民年金事務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
60,332	36,613				23,719

○ 一般職員給　44,079

○ 国民年金事務事業費　16,253

・ 国民年金窓口相談・資格異動事務

被保険者の受給権の相談、資格異動関係の手続き及び年金制度を理解していただくための総合的な業務であり、被保険者が年金制度について理解し、将来の生活の保障である年金が受給できるよう指導を行った。また21年度からは誕生月を周期に、被保険者に対しこれまでの加入記録を記載した『ねんきん定期便』が送付されているため、記録に漏れがないか等無年金者を防止するため慎重、かつ丁寧に指導、対応を行った。

資格取得	614件	転　　居	1,560件
再 取 得	2,765件	氏名変更	490件
資格喪失	723件	資格訂正	89件
転　　入	1,164件	その他	2,218件
転　　出	1,394件	計	11,017件

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

・ 裁定請求事務

被保険者から提出される書類や添付書類等の点検を正確、迅速に行うとともに、書類不備等については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	73件	未支給年金	388件
障害基礎年金	71件	死亡届	12件
遺族基礎年金	4件	特別障害給付金	0件
寡婦年金	4件	その他	56件
死亡一時金	38件	計	646件

・ 免除制度の促進

低所得者対策、年金受給権の確保、無年金者対策として免除制度は大変重要な役割を占めている。免除制度の内容を広く市民に理解していただくため、窓口での啓発はもちろんのこと、広報等を通じて制度周知を行うとともに、利用の拡大を図った。

申請免除	3,229件	法 定 免 除	1,714件
(全額免除)	(2,742件)	学生納付特例	1,687件
(3/4免除)	(251件)	若年者納付猶予	341件
(1/2免除)	(163件)		
(1/4免除)	(73件)	計	6,971件

・ 福祉年金事務

老齢福祉年金、特別障害給付金受給者に係る各種届出、所得状況調査票を三重社会保険事務局へ送付した。

死亡届	3件
未支給年金	1件
計	4件

・ 受給権者現況届受付事務

障害基礎年金（年金コード 2650・6350）受給権者の現況届を受け付け、適正に処理を行い、所得状況届とともに松阪社会保険事務所へ送付した。

現況届受付件数　1,014件

・ 年金制度の周知

被保険者並びに受給者の権利保護を図るためには、制度の内容を周知し理解を得るための広報が必要であることから、窓口に啓発冊子を常備するとともに、「広報まつさか」に、毎月テーマを定め、年金制度の周知を目的としたコーナーを設け掲載した。

（款）3 民生費　　（項）2 老人福祉費　　（単位 千円）

施策の成果及び執行実績

（目）1 老人福祉総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,744,950	15,429	228,644		68,294	3,432,583

○ 一般職員給　57,485

○ 在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費　1,220

在日外国人高齢者の方で、国民年金や他の公的年金を受けることができない方に対して福祉給付金を支給することにより、当該高齢者の福祉の増進を図った。

支給延人員　　122人（月平均　10.1人）

○ 後期高齢者医療事業特別会計繰出金　1,533,448

○ 介護保険事業特別会計繰出金　1,834,142

○ 介護保険暫定サービス利用者負担助成金　37

介護保険の被保険者で要介護認定等の新規申請後に暫定サービス計画等に基づく介護サービスを利用した方が訪問調査前に死亡した場合において、暫定サービスに対する保険給付に相当する助成を行うことにより、サービスの円滑な提供と利用を図った。

支給人員　　1人、　支給居宅事業所　1事業所

○ 老人福祉事業費　22,922

事業名		事業の目的・成果	事業費
老人クラブ活動助成事業補助金		健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに助成を行った。 クラブ数　135クラブ 国補助対象クラブ（124クラブ）　市補助金のみクラブ（12クラブ）	12,060
満100歳長寿者敬老事業費		・満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。（対象者 37人・訪問者 30人） ・昨年末で満100歳以上の長寿者に、市長が訪問し、記念品と祝状を贈った。9月1日に実施した。（対象者 39人・訪問者　31人）	606
敬老会開催事業費			6,748
	嬉野	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成21年9月13日開催、嬉野ふるさと会館、750名参加	2,683
	三雲	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成21年9月12日開催、ハートフルみくも、270名参加	1,388
	飯南	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成21年10月17日開催、飯南体育センター、267名参加	1,339
	飯高	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催した。 平成21年10月3日開催、宮前小学校体育館、293名参加	1,338
離島等地域特別加算利用者負担額軽減措置事業費		離島等地域においては、介護サービスについて、15%相当の特別地域加算が行われることから、利用者負担についても15%相当分増額されることになる。このため、離島等地域でない地域の住民との負担均衡を図る観点から、利用者負担の一部を減額した。　25名	76

施策の成果及び執行実績

事業名	事業の目的・成果	事業費
高齢者地域福祉基金積立金	高齢者福祉活動の促進と快適な生活環境の形成等を図るため、基金を設置し、高齢者福祉施策の実施に要する経費に充当することを目的に積立てを行った。（平成21年度末現在高　130,382）	938
福祉有償運送運営協議会事業費	NPOや社会福祉法人等の非営利法人が高齢者や障がい者等、公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に、通院・通所等を目的に有償で行う車両による送迎サービスである「福祉有償運送」の適法性・安全性の確保のために運営協議会を開催した。 福祉有償運送運営協議会…2回開催	124
老人福祉費国県支出金返還金	平成20年度県支出金精算返還金 ホームヘルプ等利用者負担軽減事業費補助金返還金　741 高齢者地域福祉推進事業費補助金（老人クラブ）　27	768
老人福祉一般経費	事務補助員賃金 702、消耗品費 407　ほか	1,602
計		22,922

○ 老人在宅福祉事業費　76,692

事業名	事業の目的・成果	事業費
生きがい活動支援通所事業費	家に閉じこもりがちな高齢者に対してデイサービスセンター等にて各種サービスを提供し、要介護状態への進行防止を図った。 さくら園、なでしこ苑、さわやか苑、協和苑、青葉、 うきさと憩センター、社協、農協、カトレア「嬉野」 年間利用延べ人数　9,529人 内、ふれんどデイ　2,715人　サテライト　2,881人 いきいきサロン1,972人　うきさと憩センター1,046人	43,994
緊急通報装置貸与事業費	ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。 新規設置台数…100台 平成22年3月31日現在設置台数…812台	31,239
ひとり暮らし高齢者等生活支援事業費	ひとり暮らしの高齢者等に対して、庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるようにするとともに、要介護状態への進行予防を図った。 シルバー人材センター　70時間・16人 三重県健康福祉生活協同組合　86時間・19人 三重中高年雇用福祉事業団　3時間・1人	296
寝具丸洗乾燥事業費	ひとり暮らしの高齢者や寝たきりの低所得高齢者の寝具を無料で年1回、丸洗い乾燥、消毒を行った。 実施人数　528人 利用枚数　1013枚（敷布団　323枚、掛布団　325枚、毛布　365枚）	1,142
訪問理美容サービス事業費	老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるように出張理美容のサービスを提供した。技術料は自己負担とし、出張に係る経費を支出した。 利用者数…5人、14回	21
計		76,692

施策の成果及び執行実績

○ 老人各種給付事業費　8,948

事業名	事業の目的・成果	事業費
敬老記念品贈呈事業費	敬老の日に因んで本庁管内に在住する満80歳以上の高齢者に記念品を贈呈し、長寿をお祝いした。　対象者数…8,523人	8,563
日常生活用具給付等事業費	おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者等に対して、日常生活用具の給付を行ない、日常生活を支援した。 火災報知器　12台　電磁調理器 19台　自動消火器　8台	385
計		8,948

○ 老人施設福祉事業費　210,056

事業名	事業の目的・成果	事業費
老人ホーム入所判定委員会事業費	老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホーム入所措置の要否判定を適切に行った。 開催回数…8回	203
老人ホーム入所措置事業費	環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。 平成22年3月31日現在入所者数　10施設　97人	194,396
公的介護施設等整備費補助金	・既存小規模福祉施設スプリンクラー等整備事業 消防法施行令の改正により、既存の小規模福祉施設へのスプリンクラー等の設置の義務が発生し、整備費について国の交付金により整備事業所に補助をした。 社会福祉法人太陽の里　グループホームまごころ 有限会社西野苑　グループホーム木もれび 社会福祉法人むつみ福祉会　グループホームむつみ園 ・ソフト整備事業 開所1年未満の小規模多機能居宅介護事業所に係るPR・周知啓発事業に補助を行った。 社会福祉法人太陽の里　なごやか（小規模多機能型）	15,429
指定管理者選定委員会事業費	グループホームいいたかの指定管理者を選定するため、指定管理者選定委員会を設置し、委員報酬を支払った。 委員会開催　1回　委員4名	28
計		210,056

（目）2 延寿院費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,119				5,974	30,145

○ 一般職員給　25,359

○ 延寿院嘱託医師報酬　186

入所者の健康管理を目的とし、嘱託医による月２回の検診と年２回全員に対して健康審査の実施、本年度は特にインフルエンザ感染予防指導を行い、入所者の健康管理を図った。

○ 延寿院管理運営事業費　10,477

入所者の養護と福祉に万全を期し、入所者の健康管理を徹底するため、外出時マスク着用、手洗い実施の徹底を行いノロウイルス、インフルエンザ等感染予防を実施。健康の維持増進が図られた。なお、平成21年7月1日より社会福祉法人すみれ会での民営化となった。

○ 各種団体等負担金　97

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 3 老人福祉センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
62,189				2,381	59,808

○ 一般職員給　17,565

○ 松寿園管理運営事業費　9,819

老人に対して、各種の相談に応じるとともに,健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供した。

年間利用者数　11,407人

年間利用団体数　427組

○ 松寿園運営委員会事業費　70

松寿園の管理運営について協議をした。

運営委員　15人・年1回開催（平成21年6月2日）

○ 飯南高齢者生活福祉センター管理事業費　12,147

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。

居住事業入居者　3人、指定管理者制度にかかる委託料　11,356

施設設備修繕料　721、指定管理者審査選定委員会報酬　70

○ 飯高高齢者生活福祉センター管理事業費　13,641

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。

居住事業入居者　3人、指定管理者制度にかかる委託料　12,955

施設設備修繕料　686

○ 飯南老人憩の家管理運営事業費　1,346

高齢者を対象に、教養の向上、レクリエーション等のための場を提供する施設の管理運営を行った。

利用者数　延べ1,148人、老人憩の家使用料収入　3,500円

○ 飯高老人福祉センター管理運営事業費　7,559

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための施設管理を行った。

開館日数　302日、利用件数　966件、利用延べ人数　15,375人

センター使用料収入　191,310円

○ 飯高老人福祉センター運営委員会事業費　42

飯高老人福祉センターの管理運営について協議をした。

運営委員　10人・年1回開催(平成21年6月17日)

施策の成果及び執行実績

（目）1 児童福祉総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,448,686	934,657	416,474	14,100	221	1,083,234

○ 一般職員給　142,611

○ 女性保護事業費　26

要保護女子の早期発見ならびに一般女子の福祉増進および配偶者等からの暴力の防止等を図り、関係機関と連携して女子を保護し、自立支援を行った。

〈相談主訴別〉		来所	電話	巡回	その他	計
人間関係	夫等	47件	71件	23件	1件	142件
	子ども	4件	6件	0件	0件	10件
	親族	2件	2件	0件	0件	4件
	その他	3件	7件	0件	0件	10件
住居問題		5件	4件	1件	1件	11件
帰住先なし		1件	1件	2件	0件	4件
経済関係		57件	5件	2件	3件	67件
医療関係		13件	26件	11件	1件	51件
その他		0件	0件	0件	0件	0件
計		132件	122件	39件	6件	299件

○ 家庭児童相談室事業費　7,193

児童にかかる教育相談、身体上・精神上の障がいに関する相談、家庭教育・非行・虐待などの家庭児童福祉に関するさまざまな問題を関係機関と連携の上、的確に対処した。

		処理件数（平成21年度中）							
		面接指導			児童相談所送致	知的障害者福祉司指導・社会福祉主事	助産施設・母子保護の実施または都道府県知事への通告	その他	計
		助言指導	継続指導	他機関あっせん					
養護相談	児童虐待相談	41	92						133
	その他の相談	24	22	1					47
保健相談		7	1						8
障がい相談	肢体不自由相談		1						1
	視聴覚障がい相談								0
	言語発達障がい等相談	1							1
	重症心身障がい相談		1						1
	知的障がい相談	106	4						110
	自閉症等相談								0
非行相談	ぐ犯行為等相談		1						1
	触法行為等相談	2	2						4
育成相談	性格行動相談	7	1						8
	不登校相談	6	9						15
	適性相談			1					1
	育児・しつけ相談	2		1					3
その他の相談		8	7						15
計		204	141	3	0	0	0	0	348

施策の成果及び執行実績
○ 一日里親事業費　54 児童福祉施設に入所している児童を三日間、理解ある篤志家で預かり、その温かい愛情と家庭環境の中で生活することにより、児童の心身のより健やかな成長を醸成させるため里親の委嘱を行った。 対象児童数　8人　　篤志家数　8世帯 ○ みえこどもの城管理運営費補助金　62,640 こどもの科学するこころを育て、健全に創造性豊かに育つための様々なプログラムを企画し事業を推進しているみえこどもの城事業を支援した。 （管理運営費から事業収入等を控除した額の1/2を補助） 交付先　（財）三重こどもわかもの育成財団 ○ 交通遺児入進学卒業祝金支給事業費　120 交通事故を起因として、両親あるいは片親を失った児童に対し、小学校入学、中学校進学、中学校卒業時に祝金を支給した。 中学校進学　2人×30,000円＝60,000円　　中学校卒業　2人×30,000円＝60,000円 ○ 児童手当給付事業費　1,289,104 小学校修了前の児童の養育者に対して、児童手当を支給（支給月　6月・10月・2月）した。 延対象児童数　193,518人 ○ 児童扶養手当給付事業費　674,777 父母の離婚などにより、父親と生計を同じくしていない児童について、母またはその養育者に対し、児童扶養手当を支給（支給月　4月・8月・12月）した。 児童扶養手当認定者数　1,629人 ○ 児童支援連絡協議会事業費　247 子どもの虐待に対して適切な対応をするため、保健、医療、福祉、教育、警察、地域などの関係機関・団体とのネットワークの強化を図った。 代表者会議　1回　　実務者会議　6回　　個別ケース検討会議　31回 ○ 次世代育成支援推進事業費　2,785 「松阪市次世代育成支援行動計画策定委員会（19人）」を設置し、「松阪市次世代育成支援行動計画（後期計画）」（計画期間：平成22年度～26年度）を策定した。 策定委員会　6回　　市民ワークショップ　2回　　事業所調査　5事業所 ○ 一人親家庭へのホームヘルパー派遣事業費　0 日常生活を営むのに著しく支障がある一人親家庭に、一定の期間、ホームヘルパーを派遣し、日常生活の世話等（調理・掃除・洗濯など）必要なサービスを行う予定であったが、広報等で啓発を行ったものの利用者はなかった。 ○ 一人親家庭への中学卒業祝金支給事業費　760 一人親家庭の児童に対し、中学校卒業時に祝金を支給することで児童福祉の増進を図った。 76人×10,000円 ○ 子育て応援特別手当支給事業費　1,533 ・ 平成21年度版子育て応援特別手当　0 国の政策転換に伴い支給中止。 ・ 平成21年度版子育て応援特別手当支給事務費　1,533 ○ 養育支援訪問事業費　158 要支援家庭に対して育児・家事の援助や育児に関する技術的支援を行い、個々の家庭の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図った。 育児・家事支援世帯数　　2世帯 ○ 児童福祉一般経費　174 ○ 子育て支援ショートステイ事業費　44 児童を養育している家庭の保護者が、疾病等の事由によって、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合に、その児童を児童養護施設において一時的に養育し、これらの児童とその家庭の福祉の向上を図った。 児童養護施設　1世帯　1人　8日間

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 放課後児童クラブ活動事業費　56,342

小学校に就学している概ね10歳未満で、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の授業終了後の育成および指導に資するため、地域住民の積極的な協力のもと放課後児童クラブを設置し、児童の健全育成を図った。

名　　称	委託金額	年間開設	人員
とくわアフタークラブ	3,350,530円	294日	40人
松江放課後倶楽部	2,701,200円	253日	38人
まつおキッズクラブ	2,722,780円	252日	39人
ていすい子どもハウス	1,942,010円	252日	29人
花岡キッズハウス	2,670,390円	251日	40人
だいよんのびのびクラブ	4,606,160円	288日	39人
第五ときわっこ	1,704,810円	241日	40人
さいわいっこKIDSクラブ	1,699,150円	244日	38人
Ｏ－ＦｕｎＫｉｄｓ	1,240,350円	288日	6人
みなとこどもクラブ	1,674,730円	242日	25人
天白キッズクラブ	2,663,100円	250日	52人
飯南放課後児童クラブ	3,342,030円	251日	21人
スマイルキッズ	1,126,200円	238日	19人
わかすぎこどもクラブ	3,071,205円	285日	44人
豊田キッズクラブ	1,021,750円	225日	7人
中原キッズクラブ	1,804,010円	291日	14人
すぎのここどもクラブ	3,929,610円	285日	25人
第２とくわアフタークラブ	2,520,010円	294日	22人
ひがしくろべ楽童	1,676,920円	242日	29人
ひかりっこ広場	4,928,710円	269日	36人
サン・ガーデン	1,414,055円	242日	10人
南どんぐりっ子クラブ	1,370,500円	233日	7人
小野江元気っ子クラブ	1,394,130円	232日	7人
計23か所	54,574,340円		627人

・ 施設修繕料　1,245

・ その他消耗品費　522

○ 放課後児童クラブ連絡協議会補助金　234

研修会、連絡会議の実施により、各放課後児童クラブの運営の均衡を図るとともに、指導員の資質向上を図った。

交付先　松阪市放課後児童クラブ連絡協議会

○ 地域子育て支援拠点事業費　21,144

子育て家庭の支援活動の企画、調整、実施を担当する職員を配置し、育児不安等についての相談・助言及び子育てサークルへの支援、情報提供等、他機関との連携を図りながら、地域の子育て家庭に対する育児支援を行った。

・利用実績

名　　称	保 護 者	児　童	計
ふれんず	2,952人	3,406人	6,358人
はっぴぃはっぴぃ	5,059人	4,990人	10,049人
森のくまさん	2,796人	3,138人	5,934人
げんきっこ	4,926人	5,466人	10,392人
かんがるー	2,324人	2,517人	4,841人
計5施設	18,057人	19,517人	37,574人

・活動内容

親子リフレッシュルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談・絵本の貸し出し、出張ひろば、情報誌の発行（各センターだより月1回、公私立10施設のたより月1回）、利用者アンケートの実施等。

※出張ひろばについて

（本庁管内）

「はっぴぃはっぴぃ」「森のくまさん」の合同企画として、東黒部地区（ふれあいセンター）及び朝見地区（朝見地区市民センター和室）にて出張ひろばを実施した。（名称：はっぴぃくまさん）

参加延人数　保護者　26人、児童　27人、計　53人

（嬉野管内）

「ふれんず」「げんきっこ」「森のくまさん」の合同企画として、月1回嬉野保健センターにおいて出張ひろばを実施した。（名称：にこにこタイム）

参加延人数 保護者 283人、児童 307人、計590人

（飯高管内）

「はっぴぃはっぴぃ」「かんがるー」の合同企画として、月2回飯高総合開発センター等において出張ひろばを実施した。（名称：サンサン広場）

参加延人数 保護者　97人、児童　102人、計 199人

○ ファミリーサポートセンター事業費　8,509

育児の援助を行いたいという援助会員と育児の援助を受けたいという依頼会員で構成する会員組織として、「まつさかファミリーサポートセンター」を平成15年9月に設立し、（特）松阪子どもNPOセンターに運営を委託。仕事と家庭の両立支援と地域における子育て支援を行った。

活動件数 1,882件　援助会員数 211人、依頼会員 259人、両方会員 72人　計542人

○ 地域子育て支援拠点施設委託事業費　22,319

地域の子育て力を向上させるとともに育児不安等への相談体制の充実を図るため、私立保育園が実施する子育て支援センター事業に対して助成した。

名　　称	実施主体	補助金額	開設年月
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	4,803	H16. 4
なかよし広場	山室山保育園	4,803	H17. 4
わくわくの森	嬉野保育園	4,355	H17.10
じゃれっこひろば	みどり保育園	4,003	H18. 4
あそぼクラブ	つくし第二保育園	4,355	H19. 4
計5施設		22,319	

○ 放課後児童クラブ施設整備事業費　27,136

幸小学校区放課後児童クラブ施設を新築したことで、児童の安全、衛生面を確保するとともに、児童がのびのびと健全に育つ保育スペースを確保することができた。

区分	事　業　内　容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	負担金
幸小学校区放課後児童クラブ施設整備	工事設計業務委託及び施設新築工事 場所：松阪市殿町1198番地2 面積：（鉄骨造平屋建） 136.52㎡	27,136	26,094	908	134

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 放課後児童クラブ施設緊急改修事業費　26,907

老朽化した旧保育園舎等を使用している放課後児童クラブ施設の緊急改修を実施し、児童を安全・安心に保育できる環境を整備した。

区分	事　業　内　容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料
天白小学校区放課後児童クラブ施設　他3施設	施設改修工事設計業務委託	840		840
天白小学校区放課後児童クラブ施設	トイレ増築工事	10,417	10,417	
中原小学校区放課後児童クラブ施設	屋上防水改修工事、トイレ改修工事	10,546	10,546	
小野江小学校区放課後児童クラブ施設	空調設備設置工事	1,811	1,811	
締水小学校区放課後児童クラブ施設	トイレ改修工事	1,300	1,300	
締水小学校区放課後児童クラブ施設	保育室改修工事	1,993	1,993	
計		26,907	26,067	840

○ 病児・病後児保育委託事業費　3,060

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあって集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者に対し、安心して就労ができるよう医療機関に委託し、医師が不測の事態に迅速かつ適正な対応を図った。

・委託先　医療法人おおはし小児科（大足町671-2）

・平成21年度登録児童数　　88人　　・延利用児童数　178人

○ 児童福祉費国県支出金返還金　739

平成20年度放課後児童対策事業費県補助金の確定に伴う返還金

○ 母子生活支援施設入所事業費　12,414

保護者が配偶者のいない女子またはこれに準ずる事情にある女子であって、その者の監護すべき児童の福祉に欠けるところがある場合において、その保護者及び児童を母子生活支援施設において保護した。

入所者　3施設 6世帯

○ 助産施設入所事業費　1,926

保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対して、助産施設において入院助産を実施した。

助産入所措置　2施設　7人

○ 子育て応援特別手当支給事業費（繰越分）　85,730

・ 子育て応援特別手当　82,332

多子世帯の幼児教育期の子育てに係る経済的負担を軽減する為、支給対象となる子の属する世帯主に子育て応援特別手当を支給した。

支給対象児童数　2,287人　　支給金額（対象児童1人当たり）36,000円

・ 子育て応援特別手当支給事務費　3,398

施策の成果及び執行実績

（目）2 私立保育園費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,728,147	396,345	434,291		378,833	518,678

○ 私立保育園補助金　429,016

事業名	保育園数	金額	備考
管理運営事業費補助金	11園	63,495	定員割　1,540人 児童割　1,786人
延長保育促進事業費補助金	11園	47,342	延利用児童数 15,923人
障がい児保育事業費補助金	8園	24,288	対象保育士数 11人
低年齢児保育推進事業費補助金	11園	21,545	延対象児童数 4,566人
施設整備費補助金	6園	272,346	大規模修繕等4園、増築1園、改築1園
計		429,016	

○ 私立保育園運営事業費　1,298,951

保育園名	児童数年間累計	扶助費	保育園名	児童数年間累計	扶助費
愛護園	1,273人	86,800	さくら保育園	2,783人	162,695
若葉保育園	1,668人	104,163	つくし第二保育園	1,990人	110,567
みどり保育園	2,124人	141,981	山室山保育園	2,116人	119,265
つくし保育園	1,629人	100,376	わかすぎ保育園	1,301人	102,346
神戸保育園	2,330人	133,846	嬉野保育園	1,783人	110,839
久保保育園	2,119人	126,073	計	21,116人	1,298,951

○ 児童福祉費国県支出金返還金　180

平成20年度保育対策促進事業費補助金の確定に伴う返還金。

（目）3 公立保育園費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,486,344	377,747	5,002	145,900	394,247	1,563,448

○ 一般職員給 1,296,628

○ 外国語翻訳業務等事業費 5,179

外国籍児童の入園に伴い、児童や保護者との通訳や「保育園だより」「保健だより」等の翻訳、面接・電話等による相談を行った。

対象児童…16保育園32人

外国語通訳指導員・相談員（ポルトガル語1人、タガログ語1人）

○ 保育園耐震事業費 100,603

地震災害から児童、保護者及び職員の生命・身体を守るため、耐震補強未施工保育園に対して耐震補強工事を実施した。

・ 耐震補強設計及び工事…第二保育園、花岡保育園

○ かはだ保育園耐震事業費 49,110

地震災害から児童、保護者及び職員の生命・身体を守るため、かはだ保育園に対して耐震補強工事を実施した。

・ 耐震補強設計及び工事…かはだ保育園

○ 保育園嘱託医師報酬　8,226

・ 小児科医師による定期健康診断（22保育園で年2回実施　延3,750人受診）

・ 歯科医師による定期健康診断（22保育園で年1回実施　延1,542人受診）

施策の成果及び執行実績

○ 保育園管理運営事業費　246,869

公立保育園の管理・運営経費

保育園名	児童数年間累計	保育園名	児童数年間累計	保育園名	児童数年間累計
第一保育園	1,317人	花岡保育園	1,388人	三雲南保育園	1,709人
第二保育園	1,001人	みなみ保育園	382人	飯南ひまわり保育園	748人
白鳩保育園	1,188人	若草保育園	1,328人	飯南たんぽぽ保育園	925人
東保育園	604人	三郷保育園	1,238人	宮前保育園	447人
西保育園	1,686人	駅部田保育園	1,247人	赤桶保育園	288人
大河内保育園	886人	大津保育園	999人	かはだ保育園	192人
春日保育園	1,583人	ひかり保育園	1,215人	計	22,439人
つばな保育園	356人	三雲北保育園	1,712人		

○ 保育園臨時職員賃金等　323,039

正規職員の不足に伴う補充、職員の産休・育休・病休の代替として臨時職員を雇用し、保育の円滑な実施を確保した。

臨時職員種別	人数	臨時職員種別	人数
補充保育士	97人	補充労務員	9人
産休代替保育士	11人	産休代替労務員	0人
育休代替保育士	25人	育休代替労務員	3人
病休代替保育士	12人	病休代替労務員	0人

○ フリー保育士等事業費　37,121

病気やケガ等により保育士に欠員が生じたときに、その代替を行うことにより保育の円滑な実施を確保した。

フリー保育士　14人

○ 休日保育事業費　176

日曜日や祝日等の保護者の勤務等により、保育園入園中の児童が保育に欠ける場合の保育ニーズに対応するため休日保育を実施した。

実施保育園	年間開園日数	3月現在登録児童数	年間延利用児童数
西保育園	69日	81人	517人

○ 延長保育事業費　4,240

働き方の多様化等による延長保育に対するニーズに対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施した。

実施保育園	年間延利用児童数
第一保育園	1,003人
白鳩保育園	671人

○ 障がい児保育事業費　1,299

障がい児保育を担当する保育士の資質の向上のため、講師を招いて障がい児月例会を開催した。また、障がい児の入園している保育園を講師が巡回し、保育の実施にあたっての様々な相談に応じた。さらに、障がい児保育を実施するために必要となる保育用器具を購入し、障がい児保育の環境整備を図った。

障がい児保育月例会の開催（年6回）

障がい児保育巡回相談の実施（年24回）

障がい児保育用器具の購入（三郷保育園）

○ 保健師等配置事業費　2,914

日常生活における基本的な習慣や態度のかん養など、保育を実施する上で特に配慮が必要とされる児童及びその家庭に対して、保健・健康に関する指導・援助を行うため看護師を配置した。

看護師1人を東保育園を拠点として配置し、各園を巡回しながら保健・健康指導を行った。

施策の成果及び執行実績

○ 松阪市同和保育研究協議会運営費補助金　100

保育園・幼稚園の職員が主体的に人権等における保育に取り組み、保育の推進と充実又資質の向上を図るため、運営管理に要する経費の一部を補助した。

交付先　松阪市同和保育研究協議会

○ 広域入所制度運営事業費 9,273

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他の市町村の保育園に入園を希望した場合に、当該市町村の保育園に保育の実施を委託した。

6市町・15保育園、児童数 … 21人、委託月数計 …161月

○ 日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金　722

保育園で発生した災害に対して災害共済給付を行い、保護者の経済的負担の軽減を図り、保育園運営が円滑に進むようにする制度に対して、保護者と設置者（市）が共済掛金を負担した。

平成21年度当初分	生活保護世帯	65円×22人
	その他の世帯	375円×1,825人
平成20年度途中入園分	生活保護世帯	65円×3人
	その他の世帯	375円×97人

平成21年度中の災害発生件数 92件（医療費給付）

○ 病後児保育事業費　2,591

市内の認可保育園に在籍している児童で、病気の回復期にあるが集団保育が困難な児童を持つ保護者が、安心して就労できる環境を整えた。

実施施設　西保育園

平成21年度登録児童数　15人

延利用児童数　0人

○ 保育園施設緊急改修事業費 169,637

老朽化が進む保育園舎において、緊急を要する施設について屋根、トイレ等の改修工事を実施した。

- 屋根、トイレ改修工事…第一保育園、若草保育園、三郷保育園
- トイレ改修工事…東保育園、駅部田保育園
- 屋根改修工事…大津保育園
- 屋上防水、外壁改修工事…白鳩保育園
- 屋上防水、外壁、トイレ改修工事…春日保育園
- 外壁、トイレ改修工事…ひかり保育園

○ 飯高東部保育園建設事業費　　170,357

飯高管内における老朽化した木造保育園2園（宮前、赤桶）を移転、統合、改築し、多様化する保育ニーズに対応するとともに、防災・防犯面の措置を講じることにより、安心して保育を受けられる保育園を整備した。（平成22年4月開園）

平成21年度事業内容	事業費内訳
建設工事、工事監理委託、初年度消耗品購入、初年度備品購入、手数料、分担金、負担金 場所：松阪市飯高町宮前112番地 敷地面積：約3,596.98㎡ 木造平屋建床面積:693.41㎡	工事費　160,758 委託料　2,100 消耗品費　888 備品購入費　5,047 手数料　786 分担金、負担金　778
平成20年度事業内容（参考）	事業費内訳
実施設計、地質調査、敷地造成工事、土地購入	工事費　2,815 委託料　6,146 土地購入費　17,251 手数料　675
総事業費（平成20、21年度）	197,244

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 各種団体等負担金　268

保育事業の円滑な推進を図るため、関係各種団体負担金を支出した。

三重県社会福祉協議会負担金

全国保育園保健師看護師連絡会負担金

○ 保育園一般経費　2,151

・公用車借上料他

○ 保育園耐震事業費（繰越分）　14,428

地震災害から児童、保護者及び職員の生命・身体を守るため、耐震補強未施工保育園に対して耐震補強工事を実施した。

・ 耐震補強工事（2期）…ひかり保育園

○ 保育園施設緊急改修事業費（繰越分）　41,413

老朽化が進む保育園舎において、緊急を要する施設について屋根、トイレ等の改修工事を実施した。

・ 改修工事設計委託業務…白鳩保育園、大河内保育園、三郷保育園、駅部田保育園
・ トイレ改修工事…白鳩保育園、大河内保育園、三郷保育園
・ 屋根改修工事…駅部田保育園

（目）4 母子福祉費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,524	3,165	2,855			6,504

○ 自立支援教育訓練給付金事業費　56

母子家庭の雇用の安定及び就職の促進を図るため、母子家庭の母が職業能力の開発に必要な教育訓練講座を受講するための費用に対して給付金を支給することで、母子家庭の自立を支援した。

支給対象者　3人

○ 高等技能訓練促進事業費　11,540

母子家庭の母が雇用に有利な国家資格等（看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士等）の高等技能を取得する際、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、高等技能訓練促進費を支給し、母子家庭の生活の安定と経済的な自立を促進した。

支給対象者　11人　　支給月額　（非課税世帯）141,000円　（課税世帯）70,500円

○ 母子寡婦福祉会活動補助金　722

母子及び寡婦家庭の経済的自立を支援し、生活の安定及び児童の健全育成を図るため、松阪市母子寡婦福祉会へ助成を行った。

交付先　松阪市母子寡婦福祉会

○ 母子寡婦福祉資金貸付事業事務事業費　163

三重県の実施する母子寡婦福祉資金の貸付事業の受付等の窓口業務

○ 母子福祉一般経費　43

施策の成果及び執行実績

(目) 5 乳幼児医療費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
134,750		64,173			70,577

○ 医療費助成事業費　131,763

医療費助成金（手数料含）	128,372,379円
その他事務経費	3,391,280円
助成件数	69,990件
受給者数の月平均	8,227人
年間一人当たりの医療費助成金	15,604円
1件当たりの医療費助成金	1,834円

○ 児童福祉費国県支出金返還金　2,987

(目) 6 一人親家庭等医療費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
90,590		44,032		23	46,535

○ 医療費助成事業費　90,577

医療費助成金（手数料含）	89,354,581円
その他事務経費	1,221,958円
助成件数	35,461件
受給者数の月平均	3,506人
年間一人当たりの医療費助成金	25,486円
1件当たりの医療費助成金	2,520円

○ 児童福祉費国県支出金返還金　13

(目) 7 児童センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
31,008	9,000			14	21,994

○ 一般職員給　18,257

○ 児童センター管理運営事業費　2,026

・ 児童センター利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	計
人数	688人	3,615人	1,492人	5,795人

年間開館日数　303日
来館児童一日平均　19人

野外活動事業等により、健全で情操豊かな心身ともに健やかな児童を育成することに努めた。

年月日	行事名	行事内容	参加対象者	参加人数
H21.8.15	地域行事	東地区夏まつり	児童・地域住民	50人
H21.8.26	地域行事	交通安全教室	児童	53人
H21.12.26	地域行事	工作教室	児童	50人
計				153人

施策の成果及び執行実績

○ 各種団体等負担金　15

区　　分	事　業　主　体	市負担金	事　　業　　内　　容
三重県児童館連絡協議会会費	三重県児童館連絡協議会	10	児童館相互の情報交換 児童厚生員等職員の各種研修
全国児童館連合会会費	(社)全国児童館連合会	5	児童館の運営に関する知識の普及啓発 児童厚生員等職員の各種研修 各種資料の配付
計		15	

○ 児童センター耐震事業費（繰越分）　10,710

大規模地震災害から児童の生命･身体を守るため、施設の耐震補強工事を実施した。

区分	事　業　内　容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	負担金
児童センター耐震事業	耐震補強工事	10,710	10,710		

(目) 8 こども医療費

決算額	財　源　内　訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
134,320		49,413			84,907

○ 医療費助成事業費　134,320

医療費助成金（手数料含）	126,387,733円
その他事務経費	7,932,335円
助成件数	64,019件
受給者数の月平均	12,396人
年間一人当たりの医療費助成金	10,196円
1件当たりの医療費助成金	1,974円

施策の成果及び執行実績

（目）1 生活保護総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
186,823	8,899	166			177,758

○ 一般職員給　160,987

○ 嘱託医師報酬　900

生活保護担当職員と医療検討会を10回開催し、延べ500人のレセプトを検討し、医学的な立場から稼働の可否等について指導助言をいただいたほか、医療要否意見書等の内容について7,123枚の書類審査を図った。

○ 生活保護適正実施推進事業費　3,765

事業名	事業内容	事業費	成果
診療報酬明細書等点検充実事業	レセプト点検	1,134	年間978件の再審査請求を行い、738件の過誤調整を行った。
収入資産・扶養義務調査等充実事業	収入資産・扶養義務調査	390	所得調査の実施。県外居住の扶養義務者を訪問し面接調査を行った。
関係職員研修啓発事業	所内研修の実施や各種研修会への参加等により、生活保護関係職員の資質向上を図る。	509	・神戸市での社会福祉夏季大学への参加及び東京都内で開催の全国ワーカー研修会等へ参加し、知り得た内容については所内研修会で報告を行い資質向上を図った。 ・津市・松阪市合同研修会を開催し南勢病院精神科医師山本Drによる精神疾患患者への対応についてと現業員のメンタルヘルスについての研修を行った。 ・生活保護関係図書を購入し、保護の業務及び毎月の所内研修等で活用した。
業務効率化事業	ITを活用することにより業務の効率化を図る。	1,732	・生活保護業務データシステム及び医療扶助レセプト電子化対応によるシステムの改修を行った。
計		3,765	

○ 住宅手当緊急特別措置事業費　3,671

非常勤職員賃金　71

住宅手当補助金　　単身世帯　15件　1,368

　　複数世帯　16件　2,232

○ 自立支援プログラム実施推進事業費　1,463

自立支援相談員を雇用し、稼働能力を有する被保護者に対し就労相談・支援を行い、就労可能対象35件に対し6件が就労開始となり、そのうち自立で廃止となったのが2件であった。

自立支援相談員　1名分　　賃金　1,304

　　共済費　159

施策の成果及び執行実績

○ 生活保護費国県支出金返還金　5,675
　　平成20年度生活保護費国庫負担金交付額確定に伴う返還金　5,674
　　平成20年度セーフティネット支援対策等事業費補助金交付額確定に伴う返還金　1

○ 生活保護一般経費　10,362
　生活保護法の実施運営に伴う事務経費、人件費等

（目）2 扶助費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,583,811	2,594,699	101,598			887,514

○ 生活保護扶助費　3,583,811
・扶助費　3,583,811

区　分	対象人員（年間）	（月平均）	扶助費	構成比
生活扶助	26,556　人	(2213.0人)	1,192,834	33.28　%
住宅扶助	20,176　人	(1681.3人)	391,046	10.91　%
教育扶助	1,737　人	(144.8人)	15,969	0.45　%
介護扶助	3,978　人	(331.6人)	76,527	2.14　%
医療扶助	21,055　人	(1754.5人)	1,846,051	51.51　%
出産扶助	1　人	(0.0人)	240	0.01　%
生業扶助	579　人	(48.3人)	10,019	0.28　%
葬祭扶助	60　人	(5.0人)	8,746	0.24　%
施設事務費	269　人	(22.4人)	42,379	1.18　%
計	74,411　人	(6200.9人)	3,583,811	100.00　%

※生活保護の状況（平成21年度平均）

被保護世帯		1,644　世帯
	うち高齢世帯	753　世帯
被保護人員		2,297　人
保護率		13.6　パーミル

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 災害救助費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,948		81		177	1,690

○ 小災害見舞金 1,690

区　分	1件当たりの金額	件数	見舞金
全　焼（壊）	80千円	9世帯	720千円
半　焼	50千円	5世帯	250千円
死　亡	100千円	6人	600千円
床上浸水	20千円	6世帯	120千円

○ 災害救助基金積立金　177（平成21年度末現在高　30,903）

○ 被災者住宅復興資金貸付金利子補給事業費　81

平成16年9月29日からの台風21号に伴う大雨により、自ら居住していた住宅に被害を受けた者（被災者）に対して、被災した住宅の復興のために必要な資金の借入れにかかる利子を補給した。

・ 対象者　1人

（款）4 衛生費　　（項）1 保健衛生費　　（単位 千円）

施策の成果及び執行実績

（目）1 保健衛生総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
240,521				14,824	225,697

○ 一般職員給　240,248

○ 松阪市民病院建設基金積立金　273（平成21年度末現在高　48,409）

（目）2 環境衛生費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
266,138	47,539	50,217		4,173	164,209

○ 環境衛生事業費　259,116

事業名		概要・成果	事業費
浄化槽設置促進事業費			151,274
	浄化槽設置整備補助金	合併処理浄化槽の普及を図り、公共用水域の水質汚濁防止、生活環境の保全を図ることを目的として、一定区域内における合併処理浄化槽の設置者に対しその費用の一部を補助した。 補助金額　設置基数 5人槽　332,000円　227基 7人槽　414,000円　162基 10人槽　548,000円　15基	150,652
	浄化槽設置整備事務費	合併処理浄化槽設置整備事業補助金制度導入に伴う補助金申請情報について、パソコン等を活用した地図情報管理システムにより、情報等の管理業務を行った。	622
埋火葬・浄化槽届出等受理事業費		胎児、臓器等の火葬取扱及び浄化槽等の届出受理業務 胎児45件、臓器45件、浄化槽設置届出書等564件	91
公衆浴場組合補助金		松阪浴場組合（７浴場）に対する補助金の交付 交付先　松阪浴場組合	1,184
公衆便所管理事業費		中町、本町、駅西公衆便所の維持管理	2,430
共同簡易飲料水確保施設設置補助金		市内３カ所にある飲料水供給施設（給水人口100人以下の水道施設）に対して、維持修繕等のために補助。飯高木梶小規模水道給水施設の取水堰、中継ろ過施設改良と、ろ過機ろ過材の交換をした。栃谷飲料水確保施設の配管、制御盤改良をし、安全で安定した飲料水の確保を図った。	5,320
共同浴場解体事業費		東町共同浴場の閉鎖に伴い、早急に施設を取り壊すことで地域の安全性を確保した。	20,912
環境衛生一般経費		市の防災計画に基づき、防疫薬剤の備蓄を行う等、各地域の公衆衛生に貢献	1,421
戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金		飯南、飯高管内において実施する戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計にかかる繰出金 （公債費　52,046、事務費及び建設改良費　24,438）	76,484
計			259,116

施策の成果及び執行実績

○ 狂犬病予防等対策事業費　7,022

事業名	概要・成果	事業費
畜犬登録等事業費	狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。 犬の登録業務については、4月の集合注射時、随時市窓口、市内獣医等で行った。 登録頭数　1,092頭、狂犬病予防注射件数　9,704件	4,169
犬猫去勢避妊手術費補助金	捨て犬・捨て猫の予防策として繁殖を制限する去勢避妊手術費の一部を補助した。（平成17年4月1日より一律3,000円補助に改正） 犬　雄 120頭、　雌 166頭 猫　雄 278匹、　雌 387匹	2,853
計		7,022

（目）3 環境保全費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,046					23,046

○ 大気環境調査事業費　1,326

市内の大気環境を把握し、大気汚染防止対策の資料とするため、二酸化硫黄、二酸化窒素、ダイオキシン類の調査を実施した。

区分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
大気環境調査	二酸化硫黄	2地点	連続	昨年度と同様顕著な変化はなく、環境基準値以下。
	二酸化窒素	14地点	12か月	
	ダイオキシン類	1地点	1回/年	

○ 水質環境調査事業費　10,088

市内の公共用水域の水質状況を把握するため河川等水質、海域水質、河川底質、ダイオキシン類の調査を実施した。

区分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
河川環境調査	生活環境項目	35地点	21河川 35地点 1回～6回/年	河川環境調査、海域水質調査については、有害物質の超過なし。地下水調査、河川底質調査、ダイオキシン類調査についても、基準値以下。
	健康項目	11地点		
	要監視項目	3地点		
	農薬水質評価指針	3地点		
	その他項目	11地点		
地下水調査	健康項目	2地点	1回/年	
海域水質調査	6項目	5地点	4回/年	
河川底質調査	5項目	9地点	1回/年	
ダイオキシン類調査	ダイオキシン類	3地点	1回/年	

○ 騒音・振動調査事業費　805

市内の環境騒音、交通振動を調査し、環境騒音・交通振動を把握した。

区分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
環境騒音調査	環境騒音	9地点	1回/年	環境基準値以下。
交通振動調査	交通振動	2地点		

施策の成果及び執行実績

○ 事業場調査事業費　3,703

公害防止協定締結事業所等の排水・排ガス・騒音・振動の調査を実施した。

区　分	事業所数	測　定　方　法
排水調査（事業所）	46事業所	公害防止協定締結事業所の監視、指導のため抜き打ちで実施。 調査の結果、有害物質の超過なし。
排水調査（ゴルフ場）	6事業所	
排ガス調査	7事業所	
悪臭調査	8か所	
想定外の調査	4事業所	
騒音調査	51事業所	
振動調査	51事業所	

○ 環境啓発活動事業費　850

環境に関する市民の意識と認識を高めるために啓発活動を実施した。

・街頭啓発（環境月間）
・健康フェスティバルでの啓発
・景観修景用原材料費等
・緑のカーテン事業
（環境パートナーシップ会議会員にてゴーヤ・アサガオの苗1,210株配布）

○ 環境マネジメントシステム運用事業費　1,255

環境に配慮した事務事業活動の確立を目指し、環境マネジメントシステム（ISO14001及びエコフィスアクションプログラムまつさか）の継続的な運用を図った。

○ 家庭用新エネルギー設備設置支援事業費　2,218

・家庭用新エネルギー設備設置費補助金　2,200
・家庭用新エネルギー設備設置事務費　18

地球環境への負荷の少ないクリーンエネルギーである住宅用太陽光発電システムの普及と、市民の環境に対する意識づけを目的として平成14年度から実施。

太陽光発電システム設置補助件数　55件

○ 生活排水対策推進協議会事業費　98

協議会2回開催

○ 環境保全審議会事業費　512

白猪山周辺に風力発電の建設計画があり、自然環境、生活環境に及ぼす影響が大きいため審議会を6回開催した。

○ 環境審議会事業費　189

環境審議会委員任期満了に伴い、新委員15名を委嘱した。（任期H21.12.8～H23.12.7）

審議会2回開催　（H21.11.13、H22.2.1）

○ 環境パートナーシップ会議事業費　170

環境パートナーシップ会議を推進母体として、豊かな環境の保全と創造に関する取り組みを市民・市民団体・事業者・行政の協働のもと事業に取り組み、さらなる会員の拡充や市民等への普及啓発に努めた。

・ 環境パートナーシップ会議開催　3回　　H21.5.25、H21.7.21、H22.2.22
・ 緑のカーテン啓発活動　　H21.6.14
・ CO2削減/ライトダウンキャンペーンへの参加　　H21.6.21　H21.7.7
・ 夏休み親子環境学習会　2回　　H21.8.17(参加20名）、H21.8.26（参加24名）
・ 環境フェア開催（於ベルファーム）　　H21.9.19～H21.9.23（来場者403人）

○ 各種団体等負担金　2

○ 環境保全一般経費　1,830

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）4 火葬場墓地費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
82,125				50,041	32,084

○ 特殊勤務手当　145

○ 施設管理運営事業費　81,980

事業名	概要・成果	事業費
市営葬儀業務事業費	葬儀飾り付け、葬祭室貸出、霊柩車の配送、火葬、犬猫火葬を行った。 葬儀飾付件数 261件 納棺 271件 葬祭室貸出　257件（室1：171件、室2：86件） 火葬 1,448件 犬猫火葬　犬 1,054件、猫 706件	26,244
篠田山火葬場管理事業費	篠田山霊苑内施設（管理棟、火葬棟、納骨堂、公衆便所）の維持管理経費	15,574
篠田山墓地管理事業費	篠田山霊苑の維持管理経費 霊苑看板製作、草刈業務、苑内維持管理業務等	5,700
嬉野斎場管理事業費	「ヒプノス嬉野」火葬、通夜・告別式場貸出、犬猫の火葬業務 火葬 155件、通夜102件、告別式101件 犬猫火葬　犬 235件、猫 125件	18,324
三雲火葬場管理事業費	火葬業務の運営および施設の維持管理 火葬 64件	3,979
飯南火葬場管理事業費	飯南火葬場「さくら坂飯南」の施設の維持管理及び火葬業務運営 火葬 69件 犬猫火葬　犬 19件、猫 3件	7,711
火葬施設解体事業費	庄町斎場の火葬場の老朽化及び火葬利用者が無いことから、施設の解体工事を行い、跡地を墓地参詣者駐車場とし墓地利用者の利便を図った。	2,422
飯高地域振興局管内地区火葬場施設整備補助金	飯高管内の火葬場は地域で管理運営をしているため、飯高中央火葬場の煙道、火葬炉の修繕に対して行政補助を行った。	2,026
計		81,980

（目）5 予防費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
453,480		24,799		67	428,614

○ 一般職員給　152,717

○ 食生活改善推進員支援事業費　214

「食」を通した健康づくりの活動を主体的に行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識や技術のスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。

施策の成果及び執行実績

○ 献血推進協議会運営費補助金　172

松阪市献血推進協議会が行う献血活動への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及びイベント献血・定期献血等の取組に対して補助した。

・献血者数　2,703人
・マーム定期献血　　12回
・イベント献血(歯の健康まつり・健康フェスティバル等)　3回
・市内及び事業所献血　96回

○ 予防接種事業費　242,531

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。
・乳幼児、児童生徒：法律に定められた各種予防接種を行った。
・平成20年度から平成24年度までの5年間、予防接種制度の一部変更に伴う時限措置としてMR3・4期を実施した。
・65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する者の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、インフルエンザ予防接種を行った。

予防接種区分			接種者数
乳幼児（個別）			
	急性灰白髄炎（ポリオ）	1回目	1,582人
		2回目	1,497人
	日本脳炎	1期初回	3,983人
	*1	1期追加	1,349人
	風しん	1期	0人
		2期	0人
	麻しん	1期	0人
		2期	0人
	ＭＲ	1期	1,475人
		2期	1,443人
	三種混合	1期初回	4,751人
		1期追加	1,574人
	ＢＣＧ	生後6ヶ月まで	1,576人

予防接種区分			接種者数
児童・生徒（個別）			
	日本脳炎	2期（小4及び未接種者）	699人
	二種混合	2期（小6及び未接種者）	1,305人
	ＭＲ	3期	1,371人
		4期	1,401人
	風しん	3期　*2	1人
		4期	0人
	麻しん	3期　*3	1人
		4期	2人
高齢者等（個別）			
	インフルエンザ	60歳～64歳	63人
		65歳以上	22,048人

*1　　日本脳炎1期初回・追加は、旧・新ワクチン接種者を含む
*2・*3　同一接種者

○ 感染症予防事業費　159

65歳以上の方に住民結核検診を行った。

住民結核検診 受診者数 … 213人

○ 予防接種事故対策事業費　11,032

ＭＭＲ及び種痘接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。

○ 結核(BCG)予防接種費補助金　59

医学的な事由でBCG定期接種（生後6か月以内）を受けることができなかった乳児の保護者に対し、任意接種に係る費用の全部または一部の助成を行った。(8件)

○ 食生活改善推進協議会補助金　1,134

「食」を通した健康づくりの活動を主体的に行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

・会員数　221人　　活動回数延　265回
・活動内容　　生活習慣病予防や親子・高齢者等の健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等。

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 新型インフルエンザ対策事業費　43,732

1. 松阪市危機対策本部の設置

感染拡大防止策や市民広報、相談窓口の設置などについて各部の対応を協議した。

・対策本部会議　4回

2. 市民広報

市民や関係機関に対し、病気に対する正しい情報や感染予防・感染拡大防止、罹った場合の受診・療養方法・ワクチン等の情報提供を図った。

・感染防止チラシ　各戸配布、関係機関への配布、市施設への設置
・ワクチンリーフレット　各戸配布
・市行政チャンネル放映、文字放送
・市広報、ホームページ掲載
・出前講座

3. 感染防止対策

・サージカルマスク・手指消毒剤の公共施設・イベント時の設置
・注意喚起の張り紙の掲示

4. 相談窓口の設置

健康センター内に「新型インフルエンザ相談窓口」を開設した。

・相談件数　　114件

5. マスクや消毒剤等の備蓄資材調達

最低限の行政運営及びイベント等における感染拡大防止を可能にする為の備蓄品を購入した。

（マスク・消毒剤等）

品目	購入数	使用数	残数
サージカルマスク(大人)	140,000枚	20,150枚	119,850枚
サージカルマスク(子ども)	20,000枚	0枚	20,000枚
サージカルマスク(女性)	20,000枚	0枚	20,000枚
手指消毒剤(ｹﾞﾙ500ml)	1,000本	610本	390本
手指消毒剤(ﾌﾟﾛｺｰﾙ500ml)	1,300本	5本	1,295本
手指消毒剤(プロコール51)	120本	0本	120本
タミフル	500錠	0錠	500錠

6. 新型インフルエンザワクチン接種費用の助成

感染すると重症化しやすい、医療従事者を除く優先接種対象者(妊婦・基礎疾患・1歳から高校3年生・1歳未満児の保護者等・高齢者)ならびに1歳未満児を対象に、新型インフルエンザワクチン接種を受けやすい環境整備を図ることを目的に費用軽減を行った。軽減の内容については、ワクチン接種費用1回目3,600円/2回目2,550円のところ、生活保護受給世帯は無料とし、市民税非課税世帯は1回目・2回目ともに500円、市民税課税世帯は1回目3,000円/2回目2,000円の自己負担で接種できるよう実施した。その結果、32,484回分のワクチン接種に対して軽減を行った。

	試算人口	1回目接種者数	2回目接種者数	1回目接種率	2回目接種率	支出額
生活保護受給世帯	2,244人	538人	46人	24.0%	2.0%	2,050,500円
市民税非課税世帯	20,216人	6,113人	499人	30.2%	2.5%	19,841,200円
市民税課税世帯	71,555人	20,357人	4,931人	28.4%	6.9%	15,073,600円
合計	94,015人	27,008人	5,476人	28.7%	5.8%	36,965,300円

※償還払い申請件数：484件（645回接種分）

○ 各種団体等負担金　256

○ 予防一般経費　1,474

施策の成果及び執行実績

（目）6 母子保健費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
139,441		29,295		108	110,038

○ 母子保健事業費　124,499

・ 母子健康手帳の交付

妊娠届け時等に交付した。　　発行数　1,646件

妊娠届出数　1,591件

・ 妊婦健康相談

母子健康手帳交付時に実施した。　　相談件数　29件

・ 妊婦一般健康診査

母体の健康保持・増進のため、医療機関等に委託して健康診査を実施した。

健診項目

前期・後期：

問診及び診察、血圧測定、尿検査、血液検査、超音波検査

2～4回･6～14回：

問診及び診察、血圧測定、尿検査、超音波検査

回数	受診者数	回数	受診者数
前期	1,531人	8回	1,520人
2回	1,606人	9回	1,340人
3回	1,617人	10回	1,169人
4回	1,623人	11回	960人
後期	1,403人	12回	721人
6回	1,787人	13回	428人
7回	1,638人	14回	227人

・ パパママ教室

妊娠中の夫婦を対象に、妊娠模擬体験・沐浴実習・抱っこ体験・おむつ交換等の実習や、出産･母乳･食事･歯科等の内容で、妊婦の健康管理と父親の育児参加を促した。

開催回数　32回　　受講者数　429人

・ 妊産婦訪問指導

妊婦一般健康診査の結果等をもとに実施した。

・ 新生児訪問指導

生後4か月未満児を対象に、産科医・助産師からの連絡票、第1子出産又は、保護者からの連絡により、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供を行った。

・ 乳幼児訪問指導

乳幼児健康診査の結果または電話相談等により、訪問指導が必要と思われる家庭を訪問し、保健指導を実施した。

	延べ人数
妊婦	9
産婦	890
新生児 *1	824
《内訳》未熟児	95
新生児	77
4か月未満児	652
乳児 *2	114
幼児	369
小学生以上	37
中学生以上	1
合計	2,244

*1　新生児：母子保健法上は生後28日までとされるが、本表では「出生から生後4か月まで」

*2　乳　児：母子保健法上は1歳未満とされるが、本表では「生後4か月以降1歳未満」

・ 乳児一般健康診査(4か月、10か月)

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに、異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果	
				異常なし	要指導等
4か月児	1,577人	1,538人	97.5%	1,421人	117人
10か月児	1,575人	1,437人	91.2%	1,311人	126人
計	3,152人	2,975人	94.4%	2,732人	243人

施策の成果及び執行実績

・ ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に、言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数　10回　　相談者延人数　20人

・ 幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に、心理判定員による相談指導と発達検査を実施した。

対象児	1歳6か月児健診事後	3歳児健診事後	その他
相談者延人数	41人	77人	231人

・ 健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設けることで保護者自身の育児の力を持てるようにした。また、子どもたちに生涯を通じた豊かな「こころ」と「からだ」の健康づくりが子ども自身で実践できるような機会を提供し、子どもの健康が保持増進されることを目的に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
モグモグ教室	4～6か月（飯南・飯高は、3～8か月）の乳児と保護者	14回	486人
子育て教室	乳幼児と保護者（地区市民センター等で実施）	30回	1,377人
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターや子育て支援センター等で対象年齢に応じて実施	101回	4,318人
学童への健康教育	小中学生（依頼があった場合に実施）	13回	433人
その他	主任児童委員交流会	1回	18人
計		159回	6,632人

・ 歯科健康教育

乳幼児・学童期における正しいブラッシングの方法について学び、う蝕予防につなげるため児童・保護者を対象に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
ピカピカ教室	2～3歳の幼児と保護者	10回	169人

・ 乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場　9会場　　実施回数　125回

参加人数　1,002人　　参加延人数 4,002人

・ 離乳食・幼児食相談

離乳食・幼児食・体重増加等について、管理栄養士により必要な支援及び助言を行った。

実施回数　12回　　実施延人数　52人

・ こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導、また、1歳6か月児健康診査の事後指導の場として実施した。

実施回数　12回　　実施延人数　79人

・ 電話相談

母子の健康や育児に関する相談について、電話相談を実施した。

相談件数　548件

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

・ 子育てサークル支援事業

いきいきと楽しく地域に根ざした子育てができ、子育てを支えあえる力量を身につけ、また、子育てサークルが活動の幅を広げられることを目的に実施した。

・必要に応じて、サークルと協働で子育ての情報発信を行った。
・子育て交流会・勉強会へ参加した。
・サークルからの依頼により、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が健康教育を行った。（おもちゃなど運営に必要な物品の借用も含む。）

支援サークル

本庁	松尾キッズ、みゅーじっくサークルスマイル、ひまわり、大石っ子クラブ、くれっしぇんど、げんキッズ、かるがも、MINAMI、チェリッシュ
嬉野	おはなしグループ「わたぼうし」、子育てサークル「バルーン」
飯南	絵本サークル「ぐりとぐら」
飯高	おひさまとうりぼう

支援内容

サークル訪問	6サークル	10回	196人
サークル運営等の相談	6サークル	8回	
物品の貸し出し	4サークル	9回	
サークルへの健康教育	2サークル	2回	33人
サークルへの交流会	6サークル	3回	106人

・ 母子保健行事

10月17日　2009 いっしょに遊ぼう子育てフェスタ in 松阪に参画し、運動推進の機会とするとともに、子育てサークルの情報発信の場とした。

参加者　　570人（　子ども 300 人　大人　270人）

○ 1歳6か月児健康診査事業費　5,219

・ 1歳6か月児健康診査

月年齢に応じた発達・発育の確認と異常の早期発見や相談、育児・生活に関する保健指導、予防接種の指導を実施した。（問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等）

年40回実施　対象者数 1,495人、受診者数 1,425人、受診率　95.3%

総合判定	異常なし	要指導・要経過観察等
小児科	1,212人	207人
歯科	517人	908人
精神面	970人	455人

（小児科で未受診者あり）

・ コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区　分	対象登録児数	参加延人数				実施回数
		児（男）	児（女）	兄弟姉妹	保護者	
小さい子クラス	46人	124人	37人	14人	185人	12回
大きい子クラス	29人	161人	25人	29人	192人	12回
計	75人	285人	62人	43人	377人	24回

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 3歳児健康診査事業費　5,601

・ 幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児の全てに対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

健康診査　40回　　二次スクリーニング　11回

対象者 1,445人　　受診者数 1,352人　　受診率 93.6%

（小児科・歯科・耳鼻科で未受診者あり）

総合判定	異常なし	要指導・要精密・要治療等
小児科	1,176人	171人
歯　科	609人	740人
精神面	1,084人	268人
耳鼻科	1,322人	29人
眼　科	1,257人	95人

精密検査結果

	対象者数	受診者数
身体面	19人	10人
眼　科	12人	12人
耳鼻科	3人	3人
精神発達	77人	77人

○ 特定不妊治療費補助金　1,906

特定不妊治療を受けられた夫婦に対し、治療に係る費用の一部助成を行った。

補助実人数　20人

○ 妊婦健診県外受診費補助金　2,216

里帰り出産等により、三重県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部の助成を行った。

補助実人数　87人

回数	受診者数	回数	受診者数
前期	10人	8回	47人
2回	13人	9回	67人
3回	11人	10回	64人
4回	13人	11回	53人
後期	17人	12回	40人
6回	22人	13回	31人
7回	39人	14回	16人

（目）7 健康増進事業費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
220,535	17,213	6,482		18	196,822

○ 新・健康まつさか21推進事業費　1,373

市の健康づくり計画である「新・健康まつさか21」に基づいて、市民に健康づくりを普及させていく取り組みを推進した。今年度も引き続き、「歩くことが楽しいまちづくり」をテーマに、運動の推進を中心とした取り組みを展開した。

また、市民主体の健康づくり活動を支援し、市民の生涯にわたる健康増進と健康なまちづくりを推進した。

・ 広報・ケーブルテレビ等を活用した健康情報の発信、ウォーキングイベントの企画などを通じて運動推進を図った。
  市民参画の推進部会の開催　11回
  ウォーキング大会　3回（参加者数：本庁 224人、三雲 76人、飯南・飯高 57人）
  ウォーキングコース検証会　3回
  ケーブルテレビＰＲ番組作成　2回
  ウォーキング記録帳の作成と配布　2,500冊
  ウォーキング継続者キャンペーン応募者数　173人
・ 健康づくり推進協議会の開催　1回
・ 健康づくり虹倶楽部の活動支援　会員数　264人
・ 健康づくり嬉野Ｕの会へ委託し、健康づくりシンポジウムの開催や医師による健康講座の巡回、幼児への食育の推進や健康体操等の運動の推進を展開した。
  会員数　32人

施策の成果及び執行実績

○ 地域健康づくり虹倶楽部補助金　677

・ 住民が主体となった健康づくりの輪を広げる活動を支援した。

・ 小学校区単位を一地区とした本庁管内7地区と嬉野管内の5地区、飯南管内1地区で地域の特性を生かしたウォーキングや健康体操などの運動の普及や食育事業など多彩な活動がふれあいやつながりを基盤に展開された。

健康づくり事業回数：52回　事業延参加人数6,849人

管内	会名	管内	会名
本庁	大河内地区ささゆり会	嬉野	宇気郷地区健康づくり虹倶楽部
	東黒部地区ひまわり会		豊田地区健康づくり虹倶楽部
	大石地区いきいきクラブ		豊地地区せんだんの会
	茅広江地区やまばと会		中原地区健康づくり虹倶楽部
	西黒部地区はまぼうクラブ		中郷地区虹クラブたちおか
	徳和地区徳和ヘルシー１７クラブ	飯南	飯南地区プリ茶ｃｌｕｂ
	櫛田地区てい水はつらつクラぶ		

○ 健康手帳交付事業費　67

希望者に健康診査、医療、血圧等の記録、その他の生活習慣病予防及び老後における健康保持のための必要な事項が記録できる健康手帳を交付した。

○ 健康教育事業費　4,150

・ 各地区健康教育、依頼教育等

各地区の実情や要望に応じ、各地区公民館・市民センター・集会所、団体からの依頼により健康教育を実施した。

実施回数	参加延人員	実　施　内　容
334回	8,166人	集団健康教育として、歯周疾患・骨粗鬆症・病態別(高血圧等)・薬・一般健康教育等を実施した。

・ 生活習慣病予防教室

メタボリックシンドロームの知識の普及と予防のため、運動編・食事編・運動編＆食事編・歯周病予防編・親子クッキング編として教室を開催した。

地　域	内　容	実施回数	参加延人数
本庁管内	運動編	4回	22人
	食事編	3回	14人
	運動食事編	1回	4人
	60歳からはじめる運動教室	2回	26人
	歯周病予防編	2回	15人
	親子クッキング編	1回	7人
嬉野管内	運動編	1回	9人
	食事編	1回	6人

・ 楽しく体操！まずは体重マイナス3kg教室

BMI25以上の方を対象とした運動教室を開催した。

実施回数　43回　　参加延人数　　483人

・ ウォーキングリーダー養成講座

実施回数　　5回　　参加延人数　　34人

・ 骨粗鬆症予防健康教育

20歳～70歳までの女性を対象とした骨粗鬆症予防検診の中で、骨粗鬆症を予防するための健康教育を実施した。

実施回数	参加延人員	実　施　内　容
11回	496人	ミニ講座・検診結果説明

施策の成果及び執行実績

・ 主要行事

事　　業	開催月	場　　所	参加者数
歯の健康まつり2009 よい歯のコンクール	6月	松阪子ども支援研究センター ほか	1,200人
健康フェスティバル2009 第27回救急医療を考える集い	9月	市民文化会館　ほか	3,600人
松阪市嬉野三雲ふれあい健康まつり	11月	嬉野保健センター	800人
飯南ふれあい祭りでの健康教育	11月	飯南ふれあいセンター	145人

○ 健康相談事業費　704

・ 各地区健康相談

各地区公民館、市民センター、集会所等で実施した。

実施回数	参加延人員	実施内容
366回	4,755人	血圧測定、尿検査、日常生活指導等

○ 健康診査事業費　213,106

・ 健康増進法健康診査

平成20年度より、医療制度を見直し生活習慣病の予防を積極的に進めるため、従来、各市町が行っていた「基本健康診査」は廃止となり、「特定健康診査」に変更されて各医療保険者が実施することになった。これにあたり、医療保険未加入者の健康診査は、「健康増進法健康診査」として各市町が実施することとなった。

受診結果

対象者数　1,503人

受診者数　168人（医療機関委託　163人、集団　5人）

40歳～74歳　124人、75歳以上　44人

受診率　11.2%

40歳～74歳のメタボリックシンドローム判定

（75歳以上は腹囲測定がないため、判定できず）

判定区分		メタボリック基準該当	メタボリック予備軍該当	メタボリック非該当	合計
人数		33人	10人	81人	124人
割合		26.6%	8.1%	65.3%	100%
保健指導対象	動機付け	1人	－	1人	2人
	積極的	11人	2人	－	13人
保健指導対象外	治療中	21人	8人	35人	64人
		－	－	45人	45人

保健指導

対象者には、個別面接や集団健康教育などの案内を通知した。

・ 肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障がいを軽減し、進行を遅延させることを目的としてＢ型、Ｃ型肝炎ウイルス検診を実施した。

節目検診対象者数 1,342人、受診者数 36人（受診率 2.7%）

節目外検診　　受診者数1,710人

区　　分		節目検診		節目外検診	
C型肝炎ウイルス		36人	100.0%	1,710人	100.0%
	感染確率の高い者	0人	0.0%	15人	0.9%
	感染確率の低い者	36人	100.0%	1,695人	99.1%
B型肝炎ウイルス		36人	100.0%	1,710人	100.0%
	陽性	0人	0.0%	12人	0.7%
	陰性	36人	100.0%	1,698人	99.3%

・ いきいき健診

平成20年度から開始された特定健康診査事業の対象は40歳以上である。40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、若い頃から健康診査を受け、健康状態を把握することで生活習慣病の発症や重症化、合併症への進行を予防し、生涯にわたってQOLが維持・向上されることを目的し、いきいき健診を実施した。

受診結果

受診者数　108人

年齢区分	異常なし	軽度異常	要経過観察	要治療	要二次検査	合計
20-24	0人	0人	1人	0人	0人	1人
25-29	1人	3人	1人	1人	1人	7人
30-34	3人	3人	24人	3人	8人	41人
35-39	12人	3人	32人	5人	7人	59人
合計	16人	9人	58人	9人	16人	108人

・ がん検診

区　分		胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がんマンモ	乳がんエコー	前立腺がん
対象者数		59,612人			38,421人	30,632人	17,395人	13,547人
受診者数		7,383人	12,304人	11,236人	3,806人	3,553人	1,736人	1,316人
	医療機関	6,127人	10,615人	9,808人	2,701人	1,892人	―	1,144人
	集団	1,256人	1,689人	1,428人	1,105人	1,661人	1,736人	172人
受診率		12.4%	20.6%	18.8%	16.3%	18.4%	10.0%	9.7%

※子宮がん、乳がんマンモ検診の受診率（がん検診指針により）

受診率＝（「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数*」×100

*対象者数は年1回行うがん検診の場合と同様の考え方で算出する

・ 女性特有のがん検診推進事業

国の平成21年度補正予算に基づき、市が実施するがん検診において、特定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及びん乳がんに関する検診手帳及び検診費用が無料となるがん検診無料クーポン券を送付し、女性特有のがん検診における受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及及び啓発を図ることを目的に実施した。

区分			対象者	受診者数			受診率
				集団	委託	合計	
子宮がん	全受診者		38,421人	1,105人	2,701人	3,806人	16.3%
	（内訳）						
	無料クーポン券	20歳	898人	7人	34人	41人	4.6%
		25歳	947人	17人	89人	106人	11.2%
		30歳	1,091人	41人	153人	194人	17.8%
		35歳	1,325人	54人	219人	273人	20.6%
		40歳	1,175人	49人	259人	308人	26.2%
		合計	5,436人	168人	754人	922人	17.0%

施策の成果及び執行実績

区分			対象者	受診者数			受診率
				集団	委託	合計	
乳がん（視触診とマンモ）	全受診者		30,632人	1,661人	1,892人	3,553人	18.4%
	（内訳）						
	無料クーポン券	40歳	1,175人	96人	236人	332人	28.3%
		45歳	1,090人	112人	175人	287人	26.3%
		50歳	1,093人	106人	150人	256人	23.4%
		55歳	1,129人	103人	132人	235人	20.8%
		60歳	1,535人	144人	179人	323人	21.0%
		合計	6,022人	561人	872人	1,433人	23.8%

区　分		胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がんマンモ	乳がんエコー	前立腺がん
結果	異常なし	6,578人	10,742人	10,422人	3,547人	3,078人	1,465人	1,257人
	経過観察	—	1,194人	—	104人	158人	198人	27人
	念のため精検	623人	—	—	—	—	—	—
	要精検（二次含む）	151人	339人	814人	25人	316人	73人	32人
	至急要精検	14人	—	—	—	—	—	—
	要医療	—	29人	—	130人	—	—	—
	判定不能	17人	—	—	—	1人	—	—

各がん追跡調査結果(がん発見率)

区　分	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がんマンモ	乳がんエコー	前立腺がん
がん発見率	0.08%	0.04%	0.16%	0.05%	0.03%	0.12%	0.15%

・女性の健康支援対策事業

国の平成21年度補正予算に基づき、県からの委託事業として「女性の健康支援対策事業（乳がん検診受診率向上事業）」を実施した。

①乳がん検診啓発キャラバン

松阪市民病院を中心に保健部保健師、松阪市健診センターとともに「乳がん検診啓発ピンクリボン・キャラバン・まつさか」として乳がん検診を啓発した。

実施回数　34 回

参加延人数　520 人

②乳がん検診啓発ピンクリボン・プラザ・まつさかの開催

ピンクリボン月間に乳がん検診啓発キャンペーンを松阪市民病院、松阪市健診センターとともに実施した。

実施月　10月　参加人数　400人

場　所　す･ま･い･るプラザ松阪（川井町）

③女性がん検診受診率向上のための啓発・健康教育・健康相談の実施

市内　17ヶ所　参加人数　1,798人

④広報・ポスター・ちらし・文字放送・借金時計情報掲示・市街地循環バスコミュニティボード掲示・のぼり旗等による啓発の実施

重点時期　ピンクリボン月間と検診期間終了月の1か月前（10月・1月）

⑤上記事業による効果の分析

三重県女性の健康支援対策事業にかかる評価委員会にて報告。

乳がんマンモグラフィ・乳がんエコー・子宮がん検診の受診率が向上した。

・ 歯周病検診(医療機関委託)

対象者数	受診者数	受診率
71,077人	523人	0.7%

・ 骨粗鬆症予防検診

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
526人	201人	321人	4人

○ 訪問指導事業費　458

・ 療養上の保健指導が必要である方に対して訪問指導を行った。

訪問指導実人数　14人

訪問指導延人数　38人

保健師・管理栄養士による訪問内容(重複あり)	
生活習慣病予防・栄養運動指導	19件
家庭における療養方法	24件
その他	16件

(目) 8 保健センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
41,677				3,949	37,728

○ 施設管理運営事業費　39,080

	需用費	役務費	委託料	使用料	その他	計
健康センター	3,132	768	1,935	218		6,053
嬉野保健センター	2,716	32	2,354	95		5,197
三雲保健福祉センター	1,900	224	18,492	30	922	21,568
飯高保健センター	2,048	232	1,226	29	2,727	6,262
計	9,796	1,256	24,007	372	3,649	39,080

・ 健康センター管理運営事業費　6,053

・ 嬉野保健センター管理運営事業費　5,197

市民活動室登録団体数　20団体

利用回数 159回、利用人数 1,590人

プレイルーム開放（親子のふれあい広場）

利用回数 45回、利用人数 2,079人

・ 三雲保健福祉センター管理運営事業費　21,568

利用状況

区　分	人　数	区　分	人　数
一般浴室（男子）	5,841人	カラオケ	1,034人
一般浴室（女子）	8,531人	栄養指導室	897人
マッサージ機	3,993人	プレイルーム	936人
ヘルストロン	2,327人		
		合計	23,559人

・ 飯高保健センター管理運営事業費　6,262

利用回数 198回、利用人数 4,147人

○ 健康センター施設整備事業費　2,597

・ 健康センター診療室改修工事　1,820

・ 備品購入費　777

○ 指定管理選定委員会事業費　0

ハートフルみくも保健福祉センター指定管理者選定委員会を開催した。

（他施設との合同開催により、選定委員会報酬は不要となった。）

開催回数　2回（8月6日、9月14日）

指定管理者　社会福祉法人　松阪市社会福祉協議会

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）9 歯科センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,931				2,004	2,927

○ 歯科センター管理運営事業費　4,931

休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	歯科医師	歯科衛生士	事務員
70日	252人	1人 延 70人	1人 延 70人	1人 延 70人

（目）10 休日夜間応急診療所費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
159,827		8,541		115,424	35,862

○ 一般職員給　18,135

○ 一次救急医療体制事業費　5,144

救急医療体制の充実を図って、休日・夜間における一次救急医療を委託し実施した。

〔委託先〕松阪地区医師会　3,644　　松阪地区薬剤師会　1,500

○ 病院群輪番制病院運営費補助金　34,665

休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。

松阪市民病院　　122日（うち、休日23日、土曜日16日）
松阪中央総合病院　198日（うち、休日23日、土曜日20日）
済生会松阪総合病院　168日（うち、休日26日、土曜日15日）

○ 救急医療を考える集い事業費　683

広く市民に対し救急医療及び救急業務のあり方について啓発を行うとともに、応急手当及び治療の訓練と知識の普及を図った。

開催日　平成21年9月13日(日)
開催場所　市民文化会館　ほか
入場者　3,600人
内容　健康フェスティバル2009とともに開催。応急手当の啓発と訓練、交通事故防止、救急車両展示、濃煙・地震体験等の参加体験型の催しを実施した。

○ 小児救急輪番制運営事業補助金　12,812

小児救急医療の二次体制の実施に対し補助金の交付を行い、将来にわたり質の高い医療サービスの供給を図った。

松阪中央総合病院　487日（うち、休日71日、土曜日51日）

○ 休日夜間応急診療所管理運営事業費　87,547

休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

区分	診療日数	患者数			
		内科	小児科	外科	合計
休日診療	70日	3,272人	3,481人	458人	7,211人
夜間診療	365日	4,725人	2,726人	―	7,451人
計	延 435日	7,997人	6,207人	458人	14,662人

施策の成果及び執行実績

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人 延 176人	2人 延 110人	3人 延 180人	2人 延 159人
夜間診療	1人 延 402人	1人 延 394人	1人 延 458人	2人 延 790人
計	4人 延 578人	3人 延 504人	4人 延 638人	4人 延 949人

・開業医と勤務医の意思の疎通を図るため10月27日、2月17日に三病院連絡会議を開催した。
・応急診療所の業務・運営等の協議のため、11月12日に運営担当者会議、3月30日に運営協議会を開催した。
・臨時職員の資質向上と円滑な運営のため、12月24日に職員研修会を開催した。
・一次救急の充実を図って、需要が高い外科一次救急を、11月1日から日祝日・年末年始に開設した。
・新型インフルエンザがまん延し、患者数が激増したため、地区医師会等の協力を得て２診制や玄関先トリアージを実施し対応した。

○ 各種団体等負担金　841

三重県及び松阪市の救急医療情報システムに加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。

松阪地域救急医療情報システム連絡会負担金　5

三重県救急医療情報システム負担金　836

（目）11 診療所費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,292		1,874		18,089	3,329

○ 一般職員給　12,107

○ 飯高診療所事業費　5,328

過疎地域における医療不安の解消と地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬・飯高歯科の各診療所管理経費を支出した。

宮前診療所　年間総患者数　5,985人、診療日数　230日、1日平均患者数　26.0人
森診療所　年間総患者数　5,673人、診療日数　237日、1日平均患者数　23.9人
波瀬診療所　年間総患者数　2,982人、診療日数　140日、1日平均患者数　21.3人
飯高歯科診療所　年間総患者数　761人、診療日数　242日、1日平均患者数　3.1人

○ 飯南眼科クリニック事業費　5,762

山村地区における住民の医療不安解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

年間総患者数　4,842人、診療日数　235日、1日平均患者数　20.6人

○ 嬉野宇気郷診療所事業費　95

山村地区における住民の医療不安の解消と健康を守るため開設した嬉野宇気郷診療所の管理経費を支出した。

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）12 水道費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
152,856		5,000			147,856

○ 水道事業会計繰出金　65,470（市町村合併支援交付金　5,000）

内訳	金額	内訳	金額
統合水道建設改良事業	58,493	児童手当	1,900
激変緩和対策	5,077	計	65,470

○ 簡易水道事業特別会計繰出金 87,386

・ 朝見簡易水道事業分　1,192(事務費)

・ 飯高簡易水道事業分　86,194（公債費　48,396、事務費及び建設改良費　37,798）

（目）13 病院費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
875,148					875,148

○ 松阪市民病院事業会計繰出金　　875,148

内訳	金額	内訳	金額
救急医療に要する経費	76,395	追加費用の負担に要する経費	58,127
高度医療に要する経費	3,195	建設改良に要する経費	10,357
研究研修に要する経費	10,865	看護学校運営に要する経費	2,000
企業債の元利償還に要する経費	473,147	リハビリテーション医療に要する経費	11,067
医師確保に要する経費	141,890		
基礎年金拠出金に係る公的負担経費	30,593	医療電算システム経費	54,578
		児童手当	2,934
		計	875,148

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 清掃総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
719,402				961	718,441

○ 一般職員給　664,075

○ 施設管理事業費　53,129

第一・第二清掃工場・最終処分場は労働安全衛生法に基づき、産業医の委嘱、健康診断等を実施し、職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修を受講し、職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し、維持管理を行った。最終処分場周辺に整備された上川町遊歩道公園においては、市民の憩いの場として親しまれ、維持管理を継続して行った。また、北部処理場跡地に整備された松ヶ崎公園グランドにおいては、運動公園として位置づけ、都市化による避難場所となる防災公園、多目的グランド、芝生広場、また、子供から大人まで健康、体力づくりができる遊歩道公園として維持管理を平成19年度より実施し、今年度も継続して行った。

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			委託料	賃金等	需用費	その他
第一清掃工場管理事業費	清掃委託、草刈委託、産業医委嘱、消防設備点検等	18,349	6,957	6,915	2,646	1,831
第二清掃工場管理事業費	清掃委託、エレベーター保守管理業務委託等	7,578	4,362	2,287	297	632
最終処分場管理事業費	清掃委託、草刈委託等	6,271	3,598	1,963	251	459
上川町遊歩道公園管理事業費	清掃委託、草刈委託、芝生管理委託等	8,482	7,563		617	302
松ヶ崎公園管理事業費	清掃委託、草刈委託、芝生管理委託等	12,449	7,736		2,140	2,573
計		53,129	30,216	11,165	5,951	5,797

○ 私の町うれしのを美しくする運動事業費　775

嬉野管内における市民総出のごみゼロ運動(平成21年6月7日実施)

区分	参加人数
小学生以下	872人
中学生	208人
高校生以上	5,670人
計	6,750人

種類	回収量
燃えるごみ	5,000kg
燃えないごみ	3,350kg
計	8,350kg
鉄くず（コンテナ）	4台

○ 汚染負荷量賦課金　1,423

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づく申告納付

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 2 塵芥処理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,279,827		3,653		159,612	1,116,562

○ 焼却施設整備事業費　147,926

新焼却施設稼働までの間の延命を図るため、既に耐用年数を超えた現焼却施設の延命化整備を行った。

事業名	事業内容	事業費
焼却施設整備事業費	燃焼ストーカ更新整備　99,750 荒物破砕機カッターシリンダ取替整備　4,883 １号炉乾燥ストーカ下灰出シュート取替整備　4,463 ２号炉乾燥ストーカ下灰出シュート取替整備　4,463 ３号ごみ投入扉用ダンピング装置修繕　3,833 ごみクレーンバケット取替修繕　2,919　他	147,926

○ 塵芥収集関連事業費　154,370

事業名	事業内容	事業費
塵芥収集事業費	一般廃棄物収集運搬業務委託料（合特事業）　95,066 不法投棄防止監視パトロール業務委託（緊急雇用）3,653 車検、点検、車両等修理、修理部品等経費　12,324 燃料(軽油[86,843ℓ]、ガソリン[1,144ℓ]他）9,285 自動車自賠責保険料、重量税（24台）　1,494 他	125,619
塵芥収集車購入事業費	塵芥収集車[3.5t]1台6,383　トラック[2ｔ]2台6,467 ダンプ[2ｔ]1台3,496　[4ｔ]1台　5,336 車両の老朽化に伴い、年次計画に基づき買い替えを行い、運行安全対策及び収集事業の円滑な遂行を図った。	21,682
塵芥処理一般経費	工場周辺水質検査等 第一清掃工場周辺の水質検査等を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以内であった。	7,069
計		154,370

ごみ収集事業（燃えるごみ 週2回、燃えないごみ 月4～5回、資源物回収 月1回、自治会等の清掃活動によるごみの回収など）の実施、収集車両の日常点検や車検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行、安全作業に努めた。また、下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法に基づき市の許可を受けた浄化槽清掃業者への支援を目的とした合理化事業を平成20年度より実施した。

ごみ収集量

区分	直営等	持込
燃えるごみ	29,107ｔ	12,943ｔ
燃えないごみ	3,416ｔ	398ｔ
直接埋立物	38ｔ	707ｔ
資源物10品目	1,521ｔ	291ｔ
計	34,082ｔ	14,339ｔ

○ 不燃物処理事業費　31,767

燃えないごみの適正処理処分を遂行した。破砕機の日常点検や保守点検を実施し、設備の磨耗等早期発見に努めるとともに、定期修繕を行い、処理施設の円滑な運営を図った。また、汚水処理施設の管理委託、排水等の水質検査を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以内であった。

施策の成果及び執行実績

区　分	事　業　内　容	事業費
破砕機関係	本体機械修理、修理部品代	18,082
	電気代	7,876
	小　計	25,958
汚水処理関係（松ヶ崎含む）	汚水処理施設運転委託料、維持管理費等	1,116
	水質検査及び土壌手数料	1,902
	小　計	3,018
運搬車関係等	車検、点検修理、燃料費等	2,791
合　計		31,767

破砕工場処理量

区　分	処理量	処理内容
直営等収集	3,416ｔ	破砕3,695ｔ（破砕鉄1,008ｔ、アルミ37ｔ、埋立1,780ｔ、破砕可燃物870ｔ） その他119ｔ（粗大鉄95ｔ,乾電池22ｔ,その他2ｔ）
持ち込み	398ｔ	
計	3,814ｔ	

○ 焼却事業費　309,197

区　分	事　業　内　容	事業費
焼却関係	焼却炉排出物分析手数料	3,415
	焼却施設運転維持管理業務委託料	156,732
	焼却施設運転光熱水費	75,483
	焼却施設運転維持管理消耗品、公害防止薬品等	72,140
	小　計	307,770
運搬車関係	車検、点検修理、燃料費等	1,427
合　計		309,197

焼却施設の運転管理を委託し、業務を円滑に遂行した。排ガス中のダイオキシン類濃度、塩化水素濃度、窒素酸化物濃度等有害物質濃度については、国および地元協定値をすべて下回り、良好であった。また、ダイオキシン類に係る作業環境測定を実施したが、結果は第一管理区分で正常の範囲であり、引き続き適正管理に努めた。

焼却処理量

区　分	処理量	稼　働
直営等収集	29,107ｔ	365日
持ち込み	12,943ｔ	118.1t/日
破砕可燃物	870ｔ	
嬉野・三雲可燃物	195ｔ	
計	43,115ｔ	

○ 最終処分場関連事業費　38,551

事業名	区　分	事　業　内　容	事業費
最終処分場事業費	浸出水処理関係	浸出水処理施設運転管理業務委託料	7,823
		水質検査手数料	4,592
		処理薬品等、設備修繕費、活性炭取替再生業務委託、高圧受電設備保守委託料	17,524
	運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	1,320
	その他	運営経費、光熱水費、土壌検査手数料等	7,292
合　計			38,551

最終処分場は管理型の処分場として浸出水処理施設運転管理委託や浸出水の水質検査を実施し、継続的な水質の監視ならびに保全に努め、ごみの適正処理、処分場の適正運営に努めた。また、周辺環境調査の一環として最終処分場周辺の土壌分析検査を実施した。結果は基準値以内であった。

埋立処分量

区　分	処理量
焼却灰	5,468ｔ
破砕埋立物	2,012ｔ
直接埋立物	772ｔ
計	8,252ｔ

施策の成果及び執行実績

○ 嬉野地区ごみ処理事業費　224,775

一般廃棄物の回収処理事業（燃やせるごみ週2回、燃やせないごみ月2～3回、資源ごみ月1回、但し、容器包装プラスチックは、月3～4回）を実施した。なお、有価資源物については市指定の業者に搬入した。

区　分	事　業　内　容	事業費
収集運搬委託・不法投棄物の処理	一般廃棄物収集運搬委託・不法投棄物の処理費	75,847
可燃ごみ処理委託	津市クリーンセンターおおたかへの委託料	148,409
その他	ごみカレンダー作成費（9,000部）ほか	519
計		224,775

ごみ量実績

区　分	処理量
燃えるごみ	4,378t
燃えないごみ	389t
直接埋立物	26t
資源物11品目	308t
合　計	5,101t

○ 三雲地区ごみ処理事業費　119,149

可燃ごみ及び不燃・資源ごみについて、適正に収集運搬処理を行った。また、ごみカレンダーを全戸に配布することによって、ごみの排出及び分別の意識高揚を図った。

区　分	事　業　内　容	事業費
可燃ごみ	収集運搬委託	14,994
	津市クリーンセンターおおたかへの委託料	99,755
不燃・資源ごみ	収集運搬委託	3,990
ごみカレンダー	5,500部作成	410
計		119,149

ごみ量実績

区　分	処理量
燃えるごみ	4,287t
燃えないごみ	116t
直接埋立物	1t
資源物15品目	364t
合　計	4,768t

○ 飯南地区ごみ処理事業費　1,532

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみを処理（7,160kg）することにより、環境美化に寄与した。

区　分	事　業　内　容	事業費
不法投棄	不法投棄ごみ処理関係（委託料、回収作業用消耗品費等）	1,033
管内一斉清掃	夏季道路清掃廃棄物処理委託、重機、汚泥仮置場土地借上、足場組立手数料等	499
計		1,532

ごみ量実績

燃えるごみ	1,051t
燃えないごみ	114t
直接埋立物	0t
資源物6品目	67t
有害ごみ（電池、蛍光管）	4t
合　計	1,236t

○ 飯高地区ごみ処理事業費　781

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみを処理することにより、環境美化に寄与した。また、飯高管内で実施される自治会、ボランティア団体等による清掃活動に、ごみ袋等を配布し、老人クラブ連合会、櫛田川上流漁業協同組合、森を考える会等の団体によるごみゼロ清掃活動を実施した。（6団体参加人員延べ1,019人）

不法投棄ごみ処理量 6,250kg、不法投棄防止用看板設置10箇所

区　分	事　業　内　容	事業費
消耗品費	不法投棄防止看板代等	98
委託費	廃棄物（不法投棄）処理委託料	683
計		781

ごみ処理実績

区　分	処理量
燃えるごみ	834t
燃えないごみ	83t
直接埋立物	0t
資源物6品目	60t
有害ごみ（電池、蛍光管）	3t
合　計	980t

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 廃棄物集積所設置補助金　3,222

ごみ集積所・資源物集積所を建設する自治会に対し補助を行い、地区の美観及び衛生面の向上を図った。総工事費の1/2補助、最高限度額100,000円

区　域　別	件　数	事業費	市補助金
本庁管内	33件	10,280	3,022
三雲地域振興局管内	2件	547	200
合　　計	35件	10,827	3,222

○ 香肌奥伊勢資源化広域連合分担金　238,226

資源循環型社会を目指し、多気町、大紀町、大台町と飯南、飯高地区によりごみ処理施設を建設し、共同処理を行う広域連合への分担金

地　域 振興局	分担金	公債費		経常経費		
		定率割	人口割	定率割	人口割	利用割
飯 南	126,071	7,525	37,170	14,463	26,492	40,421
飯 高	112,155	7,525	34,605	14,463	22,898	32,664
計	238,226	15,050	71,775	28,926	49,390	73,085

○ 三重県地方卸売市場協力会運営補助金　1,000

県施設である地方卸売市場から排出されるごみを減量化・再資源化する費用を補助することにより、環境負荷を軽減した。

○ 第二清掃工場車両購入事業費　9,331

車両の老朽化に伴い、年次計画に基づき買い換えを行い、運行安全対策及び焼却事業の円滑な遂行を図った。

(目) 3 省資源再資源化事業費

決算額	財　源　内　訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
82,391				39,188	43,203

○ リサイクル事業費　45,260

家庭における資源物保管にかかる負担の軽減及び資源物持込の機会を増やすため、平成15年4月から第一清掃工場で、平成18年4月から第二清掃工場で、毎週日曜日に資源物9品目と空びんの持込受付を実施した。平成19年度からは、施策の一元化の一環として嬉野管内のプラスチック類を第一清掃工場で受入れ、取組みの充実を図っている。また、リサイクルの基本である分別排出、分別回収を徹底しリサイクル意識の向上を図り、選別による品質基準の保持に努めるよう再商品化等の処理の推進を図った。

区　　分	事　業　内　容	事 業 費
再資源化事業	資源物再商品化委託	1,437
	資源物選別作業等委託	32,298
	乾電池等運搬処理委託	2,837
	小　　計	36,572
運搬車関係	回収車、重機の燃料及び維持管理費	5,443
施設管理等	機械設備等修理、保守点検費、消耗品	3,245
合　　計		45,260

直接資源化量				ごみからの資源化量	
種類	資源化量	種類	資源化量	種類	資源化量
新聞紙	258 t	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ容器袋	329 t	鉄	1,248 t
雑誌雑紙	301 t	白色トレー	13 t	破砕アルミ	42 t
段ボール	136 t	アルミ缶	20 t	乾電池	28 t
古着	102 t	空ビン	807 t	その他	2 t
牛乳パック	4 t				
ペットボトル	144 t	小計①	2,114 t	小計②	1,320 t
				合計①+②	3,434 t

○ 嬉野地区リサイクル事業費　1,173

嬉野管内1か所に大型生ごみ処理機を1台設置し、生ごみを堆肥化することにより、ごみ減量とリサイクルを図った。約7tの生ごみを堆肥化、各家庭で肥料等に使用されている。

区　　分	事　　業　　内　　容	事 業 費
生ごみ回収・堆肥化	生ごみ回収業務委託	197
	生ごみ堆肥化事業委託(二次生成)	92
	小　　計	289
施設管理等	光熱水費	620
	機械保守点検業務委託	264
	小　　計	884
合　　計		1,173

○ 三雲地区リサイクル事業費　12,463

三雲リサイクルセンターの適正な運営管理と資源持込みに対応する適切な処理を行った。また、分別収集の実施に伴う再資源化の促進を図った。

区　　分	事　　業　　内　　容	事 業 費
再資源化事業	資源物選別作業委託	9,175
	乾電池等運搬処理委託	518
	小　　計	9,693
施設管理等	リサイクルセンター運営管理費 (機械設備修理、保守点検修理、消耗品、光熱水費、燃料費)	2,770
合　　計		12,463

・資源化量

種類	資源化量	種類	資源化量
新聞紙	91 t	白色トレイ	1 t
雑誌雑紙	65 t	アルミ缶	8 t
段ボール	39 t	スチール缶・鉄	35 t
古着	18 t	乾電池	4 t
牛乳パック	2 t	蛍光灯	1 t
ペットボトル	16 t	空ビン	54 t
プラスチック容器袋	30 t	合計	364 t

○ 飯南地区リサイクル事業費　250

飯南管内における家庭用生ごみ堆肥化のための材料(米糠・プラスチックケース等)を購入した。88戸が実践し、約22tの生ごみを堆肥化、家庭で肥料等に使用されている。

○ 飯高地区リサイクル事業費　3,504

飯高管内5か所にある大型生ごみ処理機8台の運営管理経費。一般廃棄物可燃ごみのうち、水分や重量の大きい生ごみを地域内で一次処理し、ごみ処理費用の軽減を図るとともに、そこから生産される堆肥を地域の農作物、木、花の肥料等に使用し、資源の循環を促進した。約17tの生ごみを処理し堆肥化した。

施策の成果及び執行実績

区　　分	事　　業　　内　　容	事業費
生ごみ回収・堆肥化	生ごみ回収業務委託（3地区）	1,314
	生ごみ堆肥化業務委託(二次生成)	260
	小　　計	1,574
施設管理等	光熱水費、消耗品、修繕料	1,654
	機械保守点検業務委託	126
	生ごみ処理機周辺除草業務委託	150
	小　　計	1,930
合　　計		3,504

○ ごみ減量対策事業費　1,675

生ごみ堆肥化容器の無償貸与事業として96個を貸与し、生ごみの減量化に努めた。また、市内小中学校において、ごみ減量・リサイクルを推進することを目的として標語・ポスターを募集したほか、市広報、リーフレット等への掲載やイベントの企画、自治会などへのごみ減量説明会や出前講座を37回実施、延べ133団体に対し、ごみ減量・リサイクルの啓発に努めた。

区　　分	事　　業　　内　　容	事業費
再資源化事業	生ごみ堆肥化容器購入費	341
啓発	ごみ日割表　55,000部	373
	小学生用ごみ減量小冊子　2,500冊	220
	標語・ポスター募集　応募総数538点	42
	啓発用消耗品費	699
	小　　計	1,334
合　　計		1,675

○ 生ごみ処理機購入補助金　965

地域	交付先	交付者数	事業費	市補助金	成　　果
本庁	購入対象者　44人（購入費の1/3補助、最高限度額30,000円）	22人	1,502	490	生ごみ処理機購入に対する補助を実施することで、家庭の生ごみを肥料として利用いただき、ごみの排出抑制とごみ減量化の推進に努めた。
嬉野		18人	1,351	414	
三雲		4人	184	61	
飯南		0人	0	0	
飯高		0人	0	0	
計		44人	3,037	965	

○ 資源物集団回収活動補助金　16,618

資源物の集団回収活動を行った団体に対して補助金を交付することにより、ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の向上を図った。平成21年度においては、新規に10団体を登録、集団回収活動の周知拡大を図った。また、飯南・飯高管内においては、香肌奥伊勢資源化広域連合への負担金(RDF処理)の軽減を図った。平成20年4月より本庁管内開始。補助金の額　古紙類・布類：3円／kg、ビン類：3円／本。

事業名		資源物集団回収活動補助金					合　計
		(本庁)	(嬉野)	(三雲)	(飯南)	(飯高)	
回収実績	新聞	2,105,135kg	459,640kg	194,950kg	104,850kg	103,710kg	2,968,285kg
	雑誌雑紙	999,065kg	203,260kg	85,899kg	64,140kg	69,380kg	1,421,744kg
	段ﾎﾞｰﾙ	609,947kg	165,880kg	55,126kg	52,110kg	96,660kg	979,723kg
	古着	110,908kg	16,789kg	8,151kg	580kg	0kg	136,428kg
	牛乳ﾊﾟｯｸ	12,455kg	1,538kg	50kg	1,030kg	497kg	15,570kg
	計	3,837,510kg	847,107kg	344,176kg	222,710kg	270,247kg	5,521,750kg
	ビン類	3,645本	1,973本	250本	9,363本	2,518本	17,749本

施策の成果及び執行実績

事業名		資源物集団回収活動補助金					合計
		(本庁)	(嬉野)	(三雲)	(飯南)	(飯高)	
交付先	自治会	172団体	47団体	1団体	0団体	0団体	220団体
	こども会	20団体	12団体	26団体	0団体	0団体	58団体
	ＰＴＡ	8団体	7団体	1団体	5団体	1団体	22団体
	その他団体	9団体	4団体	2団体	1団体	1団体	17団体
	計	209団体	70団体	30団体	6団体	2団体	317団体
市補助金(千円)		11,523	2,547	1,034	696	818	16,618

○ 省資源再資源化一般経費　483

事務経費、連絡車維持経費

(目) 4 ごみ処理施設建設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
57,058		22,058	24,500		10,500

○ 第一清掃工場焼却施設解体事業費　47,996

昭和59年に稼働停止した旧焼却工場の地上構造物及び基礎部分の解体撤去を行った。解体撤去を行った旧焼却工場跡地利用としては、リサイクルセンターの建設が予定されている。

区分	業務内容	事業費
需用	第一清掃工場焼却施設解体撤去工事事務費	24
委託	第一清掃工場焼却施設解体撤去工事監理委託及び工事設計書単価見直業務委託	2,549
工事	第一清掃工場焼却施設解体撤去工事	45,423
	合　計	47,996

○ リサイクルセンター建設事業費　240

第一清掃工場に設置予定のリサイクルセンターの建設に伴い、建築基準法により義務付けられている構造計算適合性判定を行った。

○ ごみ処理基盤施設建設事業費　8,335

ごみ処理施設（可燃・不燃）の老朽化、市内全域のごみ処理の一元化、循環型社会形成推進（3Rの推進）に対応した新ごみ処理施設を建設する。
平成21年度は、施設規模、処理方式、処理体制等施設の諸条件を検討・決定するための『ごみ処理基盤施設建設基本計画書』を作成すると伴に『ごみ処理施設更新候補地の立地条件等整理報告書』『松阪市ごみ処理施設整備事業 PFI手法導入可能性調査報告書』を作成した。

○ ごみ処理施設建設検討委員会事業費　487

ごみ処理施設建設計画における施設規模、処理方法等主要事項について、調査、研究、検討を目的とした『松阪市ごみ処理施設建設検討委員会』を開催し、平成22年度において市長に対し提言を行う。
平成21年度は、視察も含めた委員会を5回開催した。

施策の成果及び執行実績

・平成21年度委員会開催概要

回数	年月日	事項	出席委員
第1回	H21.7.31	委嘱状辞令交付、会長等互選、事業概要説明	21
第2回	H21.10.6	第2工場見学、経過報告、ごみ量推計等検討	19
第3回	H21.11.27	最終処分場見学、経過報告、工程検討、その他	14
第4回	H22.1.22	経過報告、各種焼却方式の説明･質疑、その他	19
第5回	H22.2.26	亀山市総合環境センター視察	11

(目) 5 し尿処理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
279,769				4	279,765

○ 衛生事業費　9,274

事業名	概要・成果	事業費
し尿業者許可事業費	し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の許可13業者の更新（変更）手続き	9
し尿転送業務負担金	飯南・飯高地区にかかる処理し尿の大型車への積換え、運送業務への負担金として補助することにより、し尿汲み取り料金等の抑制に資している。	7,480
合理化事業計画策定事業費	本庁管内の一般廃棄物処理業等（し尿等の処理業）が下水道の整備等により受ける著しい影響を緩和し、併せてその経営の近代化及び規模の適正化を図るために必要な措置を講ずることにより、その業務の安定を保持するとともに、廃棄物の適正な処理の確保を図り、ひいては公衆衛生の向上と生活環境の保全に資するための計画を策定した。	1,785
計		9,274

○ 衛生施設運営事業費　270,495

事業名	概要・成果	事業費
嬉野地区し尿処理事業費	嬉野地区し尿処理に要する津市クリーンセンターくもずへのし尿処理委託料 （成果）し尿　1,916kl　　浄化槽汚泥　1,596kl　を処理。	83,023
松阪地区広域衛生組合分担金	松阪地区広域衛生組合分担金への分担金支出 通常経費　187,472 （成果）松阪地区広域衛生組合の健全な運営	187,472
計		270,495

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 労働諸費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
74,544				15,000	59,544

○ 一般職員給　16,292

○ 各種補助金　43,112

事業名	交付先	事業費	市補助金	成果
勤労者総合福祉推進事業費補助金	(財)松阪市勤労者サービスセンター	229,870	28,000	勤労者に福利共済事業を実施することにより、勤労者の福利厚生面の向上を図った。
勤労青少年激励大会補助金	松阪商工会議所内新しい仲間を励ますつどい	461	220	新社会人の就職後の職場定着や勤労意欲の更なる向上に努めた。
松阪多気地区労働者福祉協議会補助金	松阪多気地区労働者福祉協議会	4,818	500	労働者の自主福祉と組合員相互の連携を図るための福祉事業の推進を図った。
労働者連帯活動補助金	連合三重松阪多気地域協議会	8,214	1,539	松阪鈴おどりや列島クリーンキャンペーンなどを実施し、勤労者福祉の推進や地域社会との連帯意識の向上を図った。
高年齢者労働能力活用事業費補助金	(社)松阪市シルバー人材センター	42,119	10,400	高齢者の知識・経験・希望に添った就業の機会を確保し、生活の充実、福祉の増進を図った。
シルバー子育て支援事業費補助金	(社)松阪市シルバー人材センター	6,471	2,453	空店舗を利用し託児スペースを中心とした活動拠点を設置し、託児・子育て支援を行った。
計		291,953	43,112	

○ 各種貸付金　15,000

事業名	貸付先	金額	事業内容
勤労者持家促進資金貸付金	東海労働金庫 松阪支店	10,000	勤労者の生活向上と住宅事情の緩和を図るため、東海労働金庫松阪支店に資金の一部を貸し付けた。
勤労者教育資金貸付金	東海労働金庫 松阪支店	5,000	勤労者の教育資金の経費負担を緩和するため、東海労働金庫松阪支店に資金の一部を貸し付けた。
計		15,000	

○ 高年齢者職業相談室事業費　140

労働会館において、高年齢者の職業相談、職業紹介に努めた。（求職相談者数4,034人 職業紹介者数642人 就職者数 129人）

（目）2 ワークセンター松阪費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
102,377	36,000			6,950	59,427

○ 一般職員給　32,053

施策の成果及び執行実績

○ ワークセンター松阪管理運営事業費　30,837

※ 利用状況（開館日数 308日）

区　　分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	1,088件	67,241人
労働会館	348件	8,734人
勤労青少年ホーム	575件	9,509人
勤労者体育施設テニスコート	1,494件	11,709人
勤労者体育施設多目的グラウンド	426件	16,951人
計	3,931件	114,144人

フリーレッスンとして、「カーディオキック」、「ヒップホップ」、「やさしいヨガ」の3レッスンを開講した。

気軽に参加できるフィットネスとして好評を得た。延利用者数4,638人（上記に含む）

・ ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託料　7,879

区　　分		実施回数	受講者数
ワークセンター松阪事業		669回	13,863人
	定期講座	631回	12,048人
	短期講座	28回	880人
	一日体験講座	2回	45人
	利用者交流事業	2回	345人
	研修事業、その他の事業	6回	545人
勤労青少年ホーム事業		669回	9,527人
	定期講座	656回	8,512人
	利用者交流事業	2回	242人
	出会い・ふれあい応援プロジェクト事業	1回	116人
	研修事業、その他の事業	10回	657人
計		1,338回	23,390人

・ ワークセンターフェスティバル開催事業　1,011

平成21年10月18日、ワークセンター松阪・勤労青少年ホームの各講座の作品展示・発表、実行委員会主催の模擬店等、20種の事業を実施し、当日は7,000人の来場者があった。

○ ワークセンター松阪運営委員会事業費　56

ワークセンター松阪運営委員会報酬（14人、1回開催）

○ 各種団体等負担金　14

○ ワークセンター松阪施設緊急改修事業費　39,417

松阪サンスポーツランドテニスコート改修工事、多目的グラウンド用・テニスコート用プレイングタイマー修繕工事、勤労者総合福祉センター多目的ホールステージ床組改修工事、勤労者総合福祉センター屋根防水改修工事、勤労者総合福祉センター冷温水機改修工事

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 農業委員会費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
80,415		8,368		733	71,314

○ 一般職員給　59,430

○ 農業委員会委員報酬　11,976

会長 1人、会長職務代理 1人、農地部会長・農政部会長 2人、委員 43人

○ 農業者年金事務委託事業費　733

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務を行い、年金の適正な受給により農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 604人、老齢年金受給者 201人、被保険者 25人、待期者 66人

○ 農業委員会活動事業費　5,725

総会・農地部会・農政部会・運営委員会等の開催、先進地視察研修の実施等を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに、農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

・ 農地法関係（許可、受理等）事務

区分		件数	面積
農地法第3条	賃貸借権設定	7件	13,592㎡
	使用貸借権設定	39件	239,501㎡
	交換	19件	10,509㎡
	贈与	40件	139,775㎡
	所有権移転	96件	159,950㎡
農地法第4条	受理	16件	11,371㎡
	許可	29件	14,663㎡
農地法第5条	受理	47件	38,431㎡
	許可	135件	253,201㎡
農地法第18条第6項(合意解約)		236件	662,738㎡
農地法第25条第2項(契約変更)		1件	3,871㎡
非農地証明		44件	26,039㎡
競売等買受適格者証明		6件	6,283㎡
計		715件	1,579,924㎡

○ 農地調整事務処理事業費　30

農業生産法人の要件適合性確保のために必要な調査等を行った。

調査対象農業生産法人数　17法人

○ 国有農地等管理事業費　85

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、県が行う売渡し・売払い等の処分に関する事務の補助、測量及び境界確定の事務補助を行った。また、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

○ 農地流動化地域総合推進事業費　997

農業経営の規模拡大を望む農家（受け手）と高齢化等による労働力不足で農業経営を縮小する農家（出し手）とを結びつけ、農地のあっせんによる売買と利用権設定（貸し借り）を促進し、農地の流動化を図り、担い手農家等への農地利用集積を進めた。

区分	出し手	受け手	筆数	面積
所有権移転	13戸	11戸	24筆	35,615㎡
利用権設定	1,011戸	569戸	3,092筆	4,635,198㎡

○ 各種団体等負担金　1,439

三重県農業会議負担金 1,439

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）2 農業総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
395,687				445	395,242

○ 一般職員給　372,483

○ 松阪牛まつり事業費　20,000

・ 松阪肉牛共進会の第60回を記念して、松阪牛まつりを開催し、松阪牛の歴史・文化や匠の技、食の安全に向けた取り組みを紹介するとともに、松阪牛生産地域の地域特産品の地産地消の推進等を図った。

○ 各種団体等負担金　9

○ 農業総務一般経費　3,195

・ 旅費　90
・ 共済費　224、事務補助員賃金　1,706
・ 消耗品費（コピーカウント料ほか）　892
・ プリンター借上料　144、修繕料　41
・ 通信運搬費　68、講師謝礼金　30

（目）3 農業振興費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
78,569		3,768			74,801

○ 飯高地域遊休農地活用事業費（ふるさと雇用再生）　3,691

飯高地域の遊休農地の活用と新規就労者の雇用を創出するために、波瀬むらづくり協議会に地域特産品（クレソン）の開発を委託し、地域特産品の研究開発やアンテナショップの開設に取り組むことで、農業振興及び地域の活性化を図った。

○ 農業振興事業補助金　4,166

事業名	事業主体	事業量	市補助金	成　　果
農業後継者対策事業補助金	松阪市農村青少年協議会	交流会、研修会等の開催	200	松阪市農村青少年協議会（会員20人）の経営研修会や、小学校の農業教育への協力等の活動を通じて後継者間の連帯を深め、地域農業の担い手（後継者）育成に寄与した。
特産振興事業補助金	松阪農協 一志東部農協	松阪農協（限度額）2,430 一志東部農協（限度額）270	2,700	松阪農協（松阪赤菜他6品目）、一志東部農協（嬉野大根他3品目）の振興作物を対象に生産組織の育成を通じて、生産者相互の意識の向上と経営の安定に努めた。
茶防霜施設設置補助金	茶農家等	申請件数 4件 ファン設置数 12基 対象茶園面積 55a	649	防霜ファン設置により「茶」の降霜被害を未然に防止し、生産の安定化と品質向上が図れた。
茶業組合補助金	松阪市茶業組合	栽培研修等の開催、各種品評会への出品活動等 出品数 全国　22点 関西　51点	540	松阪市茶業組合（組合員数21名）の活動を通じて、地域農家が生産する「松阪の茶」の栽培意欲の増進及び品質向上が図れた。 この結果、関西茶品評会での、個人の部の上位入賞と松阪市が産地賞を受賞するなど、その他品評会でも高い評価が得られた。

施策の成果及び執行実績

事業名	事業主体	事業量	市補助金	成　　果
農山漁村再生モデル支援事業補助金	うきさとむら運営協議会	地域資源(地域特産品・加工品）のPR用ポスター作成等	77	本庁、飯南、飯高の地域グループが連携し、各地域のモロヘイヤ、茶、クレソンを活用した産品をセットでＰＲすることで、相互交流・地域活性化を図った。
計			4,166	

○ 松阪飯多農業共済事務組合負担金　　70,117

・ 松阪飯多農業共済事務組合の運営に係る経費の応分の負担を行った。

均等割10％　2,825、農家戸数割30％　21,459、規模点数割60％　45,833

○ 各種団体等負担金　250

松阪地域農業振興協議会（松阪市他3町、関係3農協で構成）分担金 220

全国棚田（千枚田）連絡協議会（飯南管内深野地区）会費 30

○ 農業振興一般経費　345

・ 松阪農協管内のなし、ストック品評会において市長賞を授与することにより、生産意欲の増進に寄与できた。

・ 関西茶業振興大会（兵庫県篠山市）への関係職員の派遣を行った。

・ 農業振興地域整備計画事務

整備計画に基づく優良農地の適正管理を行った。（緊急変更 2回・除外 52件・編入2件、軽微変更 4回・用途変更 4件）

（目）4 畜産振興費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30,655				16	30,639

○ 畜産振興補助金及び負担金　28,530

区　分	事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
松阪肉牛協会補助金	松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数35頭	1,232	350	松阪肉牛の振興と品質の向上及びその名声保持等を図った。
松阪肉牛広域生産奨励事業補助金	松阪肉牛共進会	対象頭数 49頭	3,920	3,920	松阪肉牛（特産松阪牛）の生産奨励助成を行うことにより、松阪肉牛の名声保持を図った。 （1頭あたり補助額　8万円）
特産松阪牛安定出荷促進事業補助金	(株)三重県松阪食肉公社	対象頭数 20頭	1,600	1,600	ITを活用した松阪牛枝肉ネットオークションにおいて、出荷促進補助を行い、特産松阪牛の生産振興を図った。
松阪牛協議会補助金	松阪牛協議会	技術研修会の開催、個体識別システムの利用促進等	937	100	松阪牛の振興に向けた基本的方向性や松阪牛個体識別管理システムの推進などの協議や、松阪牛の安全安心の情報発信を行った。
松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金	(株)三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等	65,000	19,063	松阪食肉公社の厳しい衛生管理基準への対応に向けた施設改善や公社の安定経営のための経営改善を推進した。

施策の成果及び執行実績

区　分	事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
特産松阪牛推進事業補助金	松阪農業協同組合	対象戸数19戸 対象頭数73頭	3,497	3,497	特産松阪牛の長期肥育によるコスト負担を軽減し、国産稲わらを使用するなど耕畜連携の推進などによって特産松阪牛の振興を図った。
計			76,186	28,530	

○ 松阪牛ＰＲ推進事業費　1,000

・松阪牛まつりにおいて、松阪肉牛の肥育状況を紹介するとともに、「松阪牛写メールコンテスト」を開催し、特産松阪牛とのふれあいの場を提供した。また、「松阪牛かわら版」（第9・10号）を発行し関係機関や観光施設に配布することで特産松阪牛等の情報発信を行った。

委託先：　松阪牛協議会

○ 松阪牛ブランド推進事業費　1,017

・中国における「松阪牛」「松阪肉」の商標登録に向けて、松阪牛ブランドの取り組みの理解を得るため中国商標局や中国大使館名古屋総領事など関係機関を訪問した。
また、海外輸出対応のと畜施設や制度の検討を行うための視察研修を松阪牛関係団体と共に行った。

○ 各種団体等負担金　45

・9市町、6農協、5団体で構成する松阪肉牛共進会を開催し、特産松阪牛の品質及び生産技術の向上を図った。

交付先：松阪肉牛共進会

○ 畜産振興一般経費　63

（目）5 水田農業構造改革対策費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
64,777		1,842		11	62,924

○ 水田活用推進事業費（緊急雇用）　482

・耕作放棄地の増加などの問題や課題に対応するため、県の緊急雇用事業によって、臨時職員を雇用し、水田の有効活用や耕作放棄地の解消対策のための水田台帳及び耕作放棄地調査のデータ整理を行った。

○ 新たな需給調整システム確立推進事業費　10,191

・松阪地域水田農業推進協議会他4協議会が実施する米の生産目標数量配分及び産地づくり対策（生産調整）を計画的かつ円滑に実施するための指導、調整、配分及び確認等電算処理事務を各協議会毎に実施した。

米の生産目標達成状況

本庁管内	三雲管内	嬉野管内	飯南管内	飯高管内
111.0%	99.9%	95.0%	86.6%	88.8%

○ 水田農業支援対策事業補助金　54,104

・米の生産調整を計画的かつ継続的に実施し、米の需給均衡を図るため、生産調整の実効を確保する生産調整超過達成等に対し支援を行った。

施策の成果及び執行実績

・ 協議会別補助の内容

協議会名	助成内容	対象面積	補助金
松阪地域水田農業推進協議会	生産調整超過達成助成	114.9ha	10,000
	小麦・大豆種子助成	1,442.2ha	9,000
	飼料用米生産推進助成	20.0ha	1,783
三雲地域水田農業推進協議会	集団麦作・生産調整推進助成	205.3ha	14,180
嬉野地域水田農業推進協議会	作物作付助成、高度利用助成	525.7ha	18,390
飯南地域水田農業推進協議会	作物作付・自己保全管理助成	5.2ha	489
飯高地域水田農業推進協議会	作物作付助成	1.8ha	262
計		2,315.1ha	54,104

(目) 6 地域農政推進活動費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,263		2,728			4,535

○ 農業経営基盤強化促進事業費　173

・ 農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体（認定農業者）を育成するため、経営改善計画認定制度の普及、啓発及び対象者の掘り起こしと認定に向けた指導を実施した。

・ 集落営農組織の育成、支援を行い、地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 5件、再認定（更新） 24件、21年度末認定件数 151件、
集落営農組織数　29組織

○ 三重県農業信用基金協会出資金　1,540

・ 農業振興のための国の制度資金を推進するため、三重県農業信用基金協会に対して、その保証に必要な基金の出資を行い、担い手の経営安定を図った。

○ 中山間地域等直接支払事業交付金　3,217

本庁、嬉野、飯南管内の中山間地域等における耕作放棄地の発生防止、農地等の多面的機能の確保のため、「直接支払制度」事業交付金を交付し、地域の農業生産活動（農道・水路の保全、獣害対策等）を継続した。

管内別	取り組み地区名			対象面積	交付額
本庁管内	広　瀬	与原		8.9ha	1,498
嬉野管内	合ヶ野	矢下	滝之川	6.7ha	1,130
飯南管内	夏　明			3.5ha	589
合計	6地区			19.1ha	3,217

○ 農業経営基盤強化資金等利子補給促進事業補助金 2,333

経営規模拡大や生産性を高め効率化を図ろうとする農業経営体（認定農業者）に対し、農業経営基盤強化資金等の制度資金借入者に利子補給を実施し、経営改善を支援した。

農業経営基盤強化資金利子補給件数 16件
農業近代化資金利子補給件数 53件

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 7 農業施設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
87,630				1,355	86,275

○ ベルファーム施設管理事業費　51,249

指定管理者制度により、「株式会社松阪協働ファーム」に委託した。

指定管理者の創意工夫及び企業努力により委託料を削減した中で、来園者への食育、緑育、健育の浸透を図っていきながら、安全安心な地域産品やサービスの提供に心掛け、生産者・消費者・地域の人に喜ばれる農業公園の経営に努めた。

委託料　50,000、木塀修繕料　359、匠の館外部土間修繕料　271

時のぶどうエアコン（厨房系統2）修繕料　298、水田漏水修繕料　321

※利用状況　　計613,065人

月	人　数	月	人　数	月	人　数
4月	56,616人	8月	51,987人	12月	44,890人
5月	77,941人	9月	55,311人	1月	37,346人
6月	51,961人	10月	55,204人	2月	35,720人
7月	41,536人	11月	54,621人	3月	49,932人

○ 多目的研修集会施設管理事業費　4,080

農業者、その他地域住民の生活改善及び健康増進等に寄与することを目的とした効率的な管理運営を行い、利用者が常に快適に利用できる環境の維持に努めた。

管理人賃金　1,970、需用費　966、施設管理委託料　815、共済費等　329

※利用状況（和室、会議室、調理室、ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ室、浴室）

区分／月	利用回数	利用者数	区分／月	利用回数	利用者数
4 月	83回	696人	10 月	74回	682人
5 月	76回	658人	11 月	80回	631人
6 月	88回	666人	12 月	66回	518人
7 月	85回	685人	1 月	60回	495人
8 月	78回	658人	2 月	68回	594人
9 月	76回	679人	3 月	89回	775人
			計	923回	7,737人

○ 飯南茶業伝承館管理事業費　2,954

関西茶品評会では農林水産大臣賞、優良産地として産地賞を受賞した。また茶の手もみ体験、お茶の淹れ方教室等を通し、茶の歴史と情報の発信を行った。

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	5	0	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	11
	人員	57	0	16	7	13	7	28	0	0	0	0	0	128
仕上場	件数	5	16	4	6	0	0	2	0	0	0	0	0	33
	人員	57	19	19	15	0	0	4	0	0	0	0	0	114
研修室	件数	10	18	6	9	3	6	5	5	9	6	5	8	90
	人員	135	34	32	40	23	36	53	104	184	82	83	177	983
展示室	件数	1	1	5	4	1	3	1	1	2	0	1	0	20
	人員	2	2	31	13	13	9	28	46	45	0	21	0	210
計	件数	21	35	17	20	5	10	9	6	11	6	6	8	154
	人員	251	55	98	75	49	52	113	150	229	82	104	177	1435

施策の成果及び執行実績

○ 飯高産業振興センター管理事業費　4,326

特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、技術の習得に努めた。

賃金等2,031、需用費 1,679、役務費 73、委託料40、使用料 474、原材料29

施設名		内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
管理棟		件数	27	21	29	17	26	28	32	47	45	35	48	43	398
		人員	55	57	79	35	68	39	87	83	71	62	62	70	768
作業棟	こんにゃく製造室	件数	4	2	1	1	0	0	0	2	4	2	2	2	20
		人員	4	2	1	1	0	0	0	2	6	2	2	2	22
	餅製造室	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	研究開発兼体験室	件数	42	39	37	41	37	39	44	46	44	36	41	42	488
		人員	159	148	129	107	102	118	120	172	136	120	135	155	1,601
計		件数	73	62	67	59	63	67	76	95	93	73	91	87	906
		人員	218	207	209	143	170	157	207	257	213	184	199	227	2,391

○ 飯南和紙和牛センター管理運営事業費　670

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費 148、役務費 55、委託料 467

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数	2	0	0	0	3	0	1	6	1	3	4	2	22
	人員	65	0	0	0	22	0	15	73	2	93	40	12	322
和牛展示	件数	2	4	3	1	1	2	7	8	1	0	2	7	38
	人員	17	36	4	5	2	7	53	218	2	0	4	41	389
計	件数	4	4	3	1	4	2	8	14	2	3	6	9	60
	人員	82	36	4	5	24	7	68	291	4	93	44	53	711

○ 飯高地域資源活用交流施設管理事業費　21,970

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

※利用状況　　計368,736人

施　設	人　数
レストラン	87,761人
温泉館	130,136人
いいたかの店	150,231人
そば打ち体験館	608人

○ 飯高地域資源活用交流施設整備事業費　2,381

地区名	事　業　内　容	事業費	事　業　費　内　訳			
			工事費	測試費	工事雑費	事務費
宮前地区	フェンス,門扉H1200,L=131m	2,381	2,381			
計		2,381	2,381	0	0	0

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 8 農地費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
371,677		34,506	143,100	33,752	160,319

○ 市単土地改良事業費　48,646

区 分	地 区 名	事 業 内 容	金額
農道改良	丹生寺町 外2件	農道舗装工、農道橋修繕	2,446
用排水路改良	肥留町 外11件	水路底張工等	7,297
揚水機改良	大足町 外7件	揚水・井戸ポンプ整備・ポンプ取替等	6,057
ため池整備	嬉野薬王寺町	グラウト工	1,680
井堰整備	久保町　外1件	ゲート改修等	597
重機借上		重機の借上57件	3,600
原材料支給		砕石、生コンクリート、U字溝、土のう等 農道整備70件、用排水路整備90件、井堰整備1件、ため池整備5件、揚水機整備1件、その他5件　計172件	26,969
計			48,646

○ 土地連合会賦課金　1,662

三重県土地改良事業団体連合会賦課金

○ 団体営基盤整備促進事業費　46,105

地区名	事 業 内 容	事業費	事業費内訳			
			工事費	用地補償費	工事雑費	事務費
宮古地区	排水路工 L=209.7m 用地買収・水道等移転補償	41,055	29,486	10,928	241	400
深長地区	揚水ﾎﾟﾝﾌﾟ 1台 送水管工 L=66.3m	5,050	4,884		116	50
計		46,105	34,370	10,928	357	450

○ ふるさと・水と土保全対策基金積立金　727（平成21年度末現在高 101,232）

○ 三雲農業集落排水管理事業費　4,825

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落排水管路施設を良好な状態に保つため維持管理を行った。

○ 県営事業負担金　154,240

事 業 名	地区名	事業費	事 業 内 容	負担金
県営湛水防除事業負担金	西黒部	95,550	排水路工、附帯施設工 一式	14,332
	櫛田	5,250	用地測量・設計業務、附帯施設工 一式	787
	小 計	100,800		15,119
県営広域営農団地農道整備事業負担金	中南勢２期（松阪工区）	429,500	1号トンネル工　一式 路体工　一式 橋梁上部工　一式	70,050
県営ため池等整備事業（農業用河川工作物応急対策）負担金	櫛田川第一	22,880	櫛田川第一頭首工改修 分水ゲート　1門 放水ゲート　1門 調整ゲート　1門 （松阪市67%、明和町33%）	1,333
県営ため池等整備事業(小規模)負担金	八原池	43,450	堤体工 一式	10,335
	四郷池	77,700	堤体工、取水工 一式	18,435
	小 計	121,150		28,770

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

事　業　名	地区名	事業費	事　業　内　容	負担金
県営地域用水環境整備事業負担金	中郷 (なめり湖)	10,500	景観保全工 一式	2,625
県営ため池等整備事業（湖岸堤防工事）負担金	五主	20,370	湖岸堤防工 一式	2,182
県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金	一志南部１期	26,150	測量・設計業務 一式	2,258
県営中勢広域営農団地農道整備事業負担金	中勢３期 （白山工区）	303,200	路体工、附帯工、用地補償 一式 松阪市、津市で負担割 (松阪市55.9%、津市44.1%)	27,100
県営基幹水利施設補修事業負担金	櫛田川祓川沿岸	54,150	櫛田川祓川統合頭首工改修 ゲート補修工 松阪市、明和町、多気町で負担割 （松阪市は内64.04%）	4,803
合　　計		1,088,700		154,240

○ 市単土地改良施設保全管理事業費　1,917

・GIS農道台帳等整備業務委託一式　1,098

GISを使用した、市内全39地区の湛水防除施設台帳の電子化、及び農道台帳補正1路線 L=94m

・農業用ため池能力検討調査業務委託一式（大谷池）　819

○ 県単土地改良事業費　20,600

地区名	事　業　内　容	事業費	事　業　費　内　訳			
			工事費	測試費	工事雑費	事務費
山添地区	農道改良工 ブロック積工　L=52.4m	3,600	3,584		16	
金剛川地区	頭首工改良工 鋼製転倒ゲート　N=1門	13,600	13,419		181	
市場庄地区	排水路改良工 有孔フリューム L=174.8m	3,400	3,348		52	
計		20,600	20,351	0	249	0

○ 農地有効利用支援整備事業費　15,098

地区名	事　業　内　容	事業費	事　業　費　内　訳			
			工事費	測試費	工事雑費	事務費
松崎浦地区	排水路 底張工	1,908	1,903			5
山室西沖地区	農道 舗装工	1,661	1,656			5
伊勢寺地区	ため池 グラウト工	1,575	1,570			5
山添地区	農道 ブロック積工	1,914	1,907			7
法田地区	農道 舗装工	1,984	1,977			7
権現前地区	ほ場 整地工	857	826		28	3
小舟江町地区	用水路 底張工	599	577		20	2

施策の成果及び執行実績

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	測試費	工事雑費	事務費
市場庄町地区	ため池 吸水配管整備工	1,852	1,785		60	7
向粥見地区	用水路 フリューム設置工	622	600		20	2
森地区	農道 舗装工	1,764	1,698		59	7
計		14,736	14,499	0	187	50

農地有効利用支援整備事業賦課金（三重県土地改良事業団体連合会）　362

○ 土地改良施設維持管理適正化事業負担金　3,395

事業名	交付先	事業内容	事業費	負担金	成果
土地改良施設維持管理適正化事業負担金	茅広江土地改良区	揚水機整備補修	2,000	200	施設管理者の管理意識の高揚を図るとともに、土地改良施設の機能保持と耐用年数の確保が図れた。
	機殿土地改良区	揚水機整備補修	5,000	500	
	櫛田川祓川沿岸土地改良区	第二頭首工及び調整ゲート補修	25,000	2,500	
	三重県土地改良事業団体連合会	唐部池改修工事	3,000	195 地元負担金	
計			35,000	3,395	

○ 各種補助金　5,287

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成果
農地改良事業土地改良協議会補助金	三雲地域土地改良区合同事務協議会	三雲管内の2つの土地改良区（三雲土地改良区、三雲用水土地改良区）からなる三雲地域土地改良区合同事務協議会に対して事務運営経費を助成した。	6,810	1,000	土地改良区の円滑な運営と地元負担の軽減を図った。平成22年度から廃止。
小規模土地改良事業補助金	浜田水利組合	揚水ポンプ修繕工事	257	77	事業の実施により稲作に必要な用水の確保が図れた。
	野村町自治会	揚水ポンプ修繕工事	998	299	
	六軒畷水利組合	揚水ポンプ修繕工事 2ヶ所	1,069	320	
	三雲用水土地改良区	嬉野宮古町地内用水路復旧工事	2,100	630	
	三雲用水土地改良区	曽原町地内掛樋取替工事	856	256	
	小計		5,280	1,582	

施策の成果及び執行実績

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成果
農地有効利用支援整備事業費補助金	機殿土地改良区	農道舗装、農道陥没箇所修繕	4,688	1,477	施設の老朽化等による耕作放棄の未然防止を図るとともに、農家の営農意欲を増進させた。
	機殿下土地改良区	排水路ｺﾝｸﾘｰﾄ底張り、用水路（パイプライン）空気弁高さ調整	2,474	779	
	櫛田土地改良区	用水路（パイプライン）空気弁取替え	1,426	449	
	小　計		8,588	2,705	
合　計			20,678	5,287	

○ 各種負担金　13,839

事業名	交付先	事　業　内　容	負担金	事務費	成果
農地・水・農村環境保全向上活動事業費	三重県農地・水・環境保全向上対策協議会	農地・農業用水等の資源や農村環境を守り、質を高める地域共同の取組と、環境保全に向けた先進的な営農活動を総合的に支援するため、地域協議会へ負担金を支出した。負担割合(国1/2、県1/4、市1/4) 共同活動 17地区 営農活動 1地区	13,508	331	農村景観・生態系調査、池干し等地域の特性を生かし、一体となって取組みを行うことでまとまりができ、地域の活性化が図られた。
計			13,508	331	

○ 各種団体等負担金　91

○ 農地一般経費　4,027

ふるさと農道草刈業務委託、古田池公園管理委託ほか

○ 農業集落排水事業特別会計繰出金　51,218

（内訳）公債費 34,918、事務費 16,300

(目) 9 ほ場整備事業費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19,130			5,400	3	13,727

○ 各種補助金　11,469

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成　果
県営ほ場整備事業土地改良区補助金	櫛田上土地改良区	職員2人の人件費及び土地改良区の運営費	3,720	3,000	土地改良区の円滑な運営と地元負担の軽減を図った。
	朝見上土地改良区	職員3人の人件費及び土地改良区の運営費	3,230	3,000	
	茅広江土地改良区	職員2人の人件費及び土地改良区の運営費	3,700	3,000	
	小　計		10,650	9,000	

施策の成果及び執行実績

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成　　果
ほ場整備事業新規地区推進助成補助金	松阪土地改良区連絡協議会	ほ場整備事業未整備地区の推進	1,100	250	通常総会、視察研修の実施
県営ほ場整備事業公共事業分補助金	櫛田上土地改良区	支線道路工、排水路工	10,253	1,537	平成20年度に実施した道路、排水路等の公共事業分の事業費に対して補助し(櫛田上は補助工事費の15%、茅広江は補助工事費の7.5%)、地元負担の軽減を図った。
	茅広江土地改良区	幹線道路工	9,101	682	
	小　　計		19,354	2,219	
合　　計			31,104	11,469	

○ 県営事業負担金　6,170

事　業　名	地区名	事業費	事　業　内　容	負担金
県営経営体育成基盤整備事業負担金	櫛田上地区	8,400	施設整備工、換地費一式	600
	朝見上地区	35,050	設計業務一式	3,920
小　　計		43,450		4,520
県営中山間地域総合整備事業負担金	茅広江地区	23,100	施設整備工、換地費一式	1,650
合　　計		66,550		6,170

○ 事業事務費　1,491

(目) 10 湛水防除施設費

決算額	財　源　内　訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
127,286	20,000			27,774	79,512

○ 湛水防除施設管理事業費　46,237

本庁、嬉野、三雲管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		内容	金額
本庁管内	管理委託	高須排水機場地下タンク貯蔵所点検委託	委託先:㈱中部環境技術センター	70
		排水機場管理委託	委託先:自治会、水利組合	2,600
		電気保安管理業務委託	委託先:中部電気保安協会	1,683
		浄化槽保守管理委託	委託先：松阪環境事業協同組合	86
	その他管理経費			13,608
	小　　計			18,047
嬉野管内	管理委託	排水機場管理委託	委託先:自治会	488
		電気保安管理業務委託	委託先:中部電気保安協会	771
	その他管理経費			5,588
	小　　計			6,847

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

地域	区分		内容	金額
三雲管内	管理委託	排水機場管理委託	委託先:三雲排水機管理組合連絡協議会	3,600
		電気保安管理業務委託	委託先:中部電気保安協会	1,690
	排水機場ゴミ等処理業務委託		可燃ゴミ、漂着ゴミ等	952
	その他管理経費			15,101
	小		計	21,343
合			計	46,237

○ 土地改良施設維持管理適正化事業費　20,000

排水機場	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	測試費	工事雑費
猟師排水機場	ポンプ整備補修一式	10,000	9,041	861	98
一志排水機場	水中ポンプ整備補修一式	10,000	9,040	861	99
計		20,000	18,081	1,722	197

○ 土地改良施設維持管理適正化事業負担金　7,735

市内の排水機場等のエンジン、ポンプの分解整備を計画的に実施し、適正な維持管理を図るため、事業費の30%を5か年で負担した。

事業費賦課金　7,140　　事務費賦課金　595

○ 基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費　16,743

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、嬉野、三雲管内の排水機場の技術的指導、点検整備、施設操作を実施して維持管理を行った。

基幹水利施設管理技術者育成支援事業特別賦課金　1,539

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業委託業務　15,204

○ 湛水防除施設整備事業費　9,774

排水機場	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	測試費	工事雑費
上ノ庄排水機場	ポンプ改修一式	9,774	8,934	840	0
計		9,774	8,934	840	0

○ 湛水防除施設緊急改修事業費　26,797

地　区　名	事　業　内　容	修繕料
五主町	五主旧排水機場除塵機・水平ベルトコンベア修繕	4,515
笠松町	笠松新排水機場真空ポンプ取替修繕	3,622
柿木原町	新川（旧）排水機場直流電源装置修繕	3,171
高須町	高町排水機場直流バッテリー交換修繕	2,478
新松ヶ島町	猟師排水機場排気消音器及び排気管取替修繕	3,045
東黒部町ほか2町	蓄電池触媒栓修繕	557
高須町	高須（新）排水機場発電機用蓄電池取替修繕	483
松崎浦町	六軒排水機場照明設備取付修繕	168
東黒部町	東黒部（旧）排水機場直流電源装置修繕	4,830
嬉野津屋城町	中原排水機場油圧除塵機修繕	3,928
計		26,797

（款）6 農林水産業費（項）2 林業費　　（単位 千円）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 林業総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,237				23	1,214

○ 緑化推進事業費　377

公共施設用植栽苗木を自治会等に配布することにより、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。「松阪ちとせの森」を市民が安全に利用する為の施設管理を実施した。

・ 原材料費（植栽苗木配布内訳）　161

高木町：マキ48本　　安楽町：紅梅10本、白梅10本、しだれ梅5本

六呂木町：西洋シャクナゲ20本　　笠松町：河津桜40本　　広瀬町：ソメイヨシノ10本

若葉町：やまぶき4本、きんもくせい2本　　法田町：ソメイヨシノ3本

小片野町：ソメイヨシノ10本、ぼたん桜10本、しだれ桜10本

大足町：モミジ6本、山桜2本、コナラ2本、クルミ2本、シイ3本

・ 原材料費（施設管理用杭）　16

・ 緑化推進委託料(委託先：松阪に緑をふやす会)　200

○ 林業総務一般経費　860

非常勤職員賃金等（1人）　860

（目）2 林業振興費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
121,586	21,650	66,295		4,671	28,970

○ 森林再生CO2吸収量確保対策事業費　34,609

公共財と位置づけた環境林かつ水土保全林において、間伐施業を実施することにより、森林の持つ公益的機能の促進を図った。

（間伐面積：本庁52.69ha、飯南0.76ha、飯高95.97ha 計149.42ha／委託先：松阪飯南森林組合）

○ 森林環境創造事業費　25,012

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

委託料　　24,899

（間伐本庁42.13ha、飯南44.21ha、飯高15.56haほか／委託先：松阪飯南森林組合）　17,987

（間伐嬉野5.62haほか／委託先：中勢森林組合）　2,212

（間伐飯高6.43ha、受光伐飯高2.16haほか／委託先：叶林業合名会社）　4,700

消耗品費　　113

○ 森林整備地域活動支援交付金　11,380

適切な森林整備の推進を図る観点から、森林所有者による森林施業の実施に不可欠な森林の現況調査、歩道の整備、施業実施地域の明確化作業等の地域活動を支援した。

事業主体		事業量	事業費	市交付金	備考
本庁	伊勢寺林業	69.16ha	440	346	5,000円/ha
	勢津林業	92.04ha	496	460	〃
飯南	大西林業	65.32ha	559	327	〃
	村林林業	16.79ha	87	84	〃
	森本林業	32.97ha	173	165	〃
	杉本林業	8.19ha	77	41	〃
	大森林業	16.36ha	83	82	〃
	栃谷林業	90.00ha	2,172	2,160	24,000円/ha

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

事業主体		事業量	事業費	市交付金	備考
飯高	上田林業	129.03ha	656	645	5,000円/ha
	叶林業	284.60ha	1,487	1,423	〃
	田中林業	420.71ha	2,195	2,104	〃
	栃川林業	19.92ha	110	99	〃
	富永林業	25.00ha	126	125	〃
	木原林業	139.82ha	769	699	〃
	橋本林業	38.98ha	196	195	〃
	沖中林業	404.76ha	2,129	2,024	〃
	中谷林業	38.23ha	192	191	〃
	木下林業	42.17ha	221	210	〃
計		1,934.05ha	12,168	11,380	

○ 林業振興補助金　34,475

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
林業生産流通総合対策事業補助金	顔の見える松阪の家づくり推進協議会	住宅基本設計 フォーラム開催等	2,451	2,050	当該協議会独自の安心システムにより、松阪地域の木材を使った11棟の木造住宅が完成。また、フォーラムを開催し、木の良さなどのPRを行った。
林業後継者地域活動推進事業補助金	うれしの森林林業活性化対策研究グループ	林業後継者が実施する畑わさびの栽培等	150	45	林業後継者及びそのグループの自主的な活動を推進するとともに、資質の向上が図れた。
林業労働者退職金共済掛金補助事業費	宮前林業外13事業所	14事業所計59人	7,120	673	経営困難な状況にある林業経営を支援し、労働者を確保していくことにより、林業の振興が図れた。
有害鳥獣駆除猟友会補助金	松阪猟友会	猪63頭 鹿242頭 猿49匹	325	325	有害鳥獣駆除を効率的に行い、駆除従事者が負担する弾代等実施経費の軽減と効果的な農作物被害軽減が図れた。
	嬉野町猟友会		100	100	
	飯南猟友会		405	405	
	松阪飯高猟友会		1,750	1,750	
	小計		2,580	2,580	
有害鳥獣駆除対策補助金	市内農家	137件	8,432	2,931	防護柵の材料費の一部を補助し、農家自らが防護し、前もって被害を防止していくことで効果的な被害軽減が図れた。
シイタケ生産振興事業補助金	飯南町乾燥椎茸組合	市場視察 栽培研修	264	60	各組織において、特用林産物であるシイタケ生産技術の向上に関する研究を行い、生産者相互の意識の高揚と経営の安定が図れた。
	飯高生椎茸生産組合		408	90	
	小計		672	150	

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
高齢林整備間伐促進事業補助金	松阪飯南森林組合	48.89ha	13,960	11,866	長伐期施業森林のうち、手入れの遅れている高齢級の間伐への支援を進め、生産林整備を促進した。 （間伐本庁4.95ha、飯南20.31ha、飯高23.63ha／松阪飯南森林組合） （間伐飯高17.77ha／田中林業㈱ ）
	田中林業	17.77ha	9,202	7,821	
	小計		23,162	19,687	
生産林活性化モデル事業補助金	松阪飯南森林組合	境界明確化190.93ha 境界測量345.53ha 作業道開設2095m	14,469	6,359	小規模な森林を集約し、作業道等の基盤整備や低コストの森林管理の推進によって、安定的な原木供給を目指した森林整備を行った。
合計			59,036	34,475	

○ 有害鳥獣対策事業費　2,273

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣駆除と住民自らが行う追い払いを効果的に実施することで、被害軽減を図った。

・ 消耗品費：サル脅し用ロケット花火を82件（54,693本）に支給　398

・ 委託料：各猟友会委託料　1,875

委託先	金額	実績(頭、匹、羽)					
		猪	鹿	猿	カラス	川鵜	鴨
松阪猟友会	731	20	45	5	83	100	
嬉野町猟友会	363	20	10		2	36	
飯南猟友会	360	15	53	14		45	14
松阪飯高猟友会	421	24	223	47		1	
計	1,875	79	331	66	85	182	14

○ 森林総合研究所分収造林事業費　268

分収造林契約地において間伐等の森林施業を行い、森林の維持管理を実施することで、森林の持つ多様な公益的機能の発揮が促進できた。

負担金、補助及び交付金　268

・ 造林木販売分収金（飯高町粟野　小谷団地　14）

・ 造林木販売分収金（飯高町赤桶　桑バナシ団地　101）

・ 造林木販売分収金（飯高町田引　野戸谷2団地　11）

・ 造林木販売分収金（飯高町田引　野戸谷1団地　142）

○ バイオマス木材カスケード利用事業費（ふるさと雇用再生）　3,629

循環型社会の観点から現在森林内で未利用となっている木質資源の間伐材等の集積を森林内や林道沿いで行い、木質バイオマスエネルギーとして有効利用と雇用の促進を図った。

・ 委託料：バイオマス木材カスケード利用事業委託料　3,629

○ 森林施業集約事業費（緊急雇用）　1,745

森林の所有者毎の境界を明確にし、施業の集約化を促進することで、森林の適正管理の推進と雇用の促進を図った。

・ 委託料：森林施業集約事業委託料　1,745

○ 飯高ふるさとの森管理事業費　1,331

分収育林オーナーに、対象森林の管理状況の報告と地域特産品の送付等によって、地域振興に対する理解の増進に努めた。

・ ふるさと小包（地域特産品）発送　　199個

需要費 955　役務費 376

施策の成果及び執行実績

○ 飯南希望の森づくり事業基金積立金　86（平成21年度末現在高　11,240）

○ 飯南希望の森づくり事業育林事業費　737

分収育林オーナーに、飯南地域の特産品の発送等によって、地域振興に対する理解の増進に努めた。

事業名	口数	事業費	事業費内訳				
			報酬	報償費	需用費	役務費	委託料
飯南希望の森づくり事業育林事業費（１号林）	175口	522	60	0	5	2	455
飯南希望の森づくり事業育林事業費（２号林）	70口	215	30	0	2	1	182
計	245口	737	90	0	7	3	637

○ 松阪荒滝生活環境保全林管理事業費　722

保全林管理を適正に実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

・ 委託料：下刈り作業　委託先／松阪飯南森林組合（20,900㎡×年2回刈り）

○ 松阪創造の森施設管理事業費　2,867

植栽を行った広葉樹の育成と、清掃、除草作業を実施することにより、利用者の安全確保を図った。

・ 森林国営保険料（対象面積108.92ha）　1,071
・ 管理委託料（清掃除草作業等）　342
・ 森林整備委託料　1,454
（下刈り4.3ha、作業路除草3,000㎡）

○ 松阪ちとせの森施設管理事業費　696

林内歩道の除草作業や公衆便所清掃を定期的に実施し、利用者の快適利用と安全が確保できた。

・ 修繕料　15
・ 森林国営保険料（対象面積13.60ha）　112
・ 公衆便所清掃作業委託料　169
・ 除草作業委託料（9,450㎡×年2回）　400

○ 飯高ふるさとの森事業基金積立金　267　（平成21年度末現在高　38,119）

○ 嬉野どんぐりの森管理事業費　50

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

・ 下刈り作業委託（3,800㎡×年1回）

○ 各種団体等負担金　1,439

三重県森林協会費　1,310、松阪地域林政推進協議会会費　76、他3団体会費　53

（目）3 林業施設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
35,073				468	34,605

○ 森林公園管理運営事業費　29,920

指定管理者制度により、「松阪飯南森林組合」に管理運営業務を委託した。自然観察会や登山会等を催し、市民に豊かな自然に親しむ環境を提供した。また、木工教室等により森林資源の活用及び保健休養機能の確保と増進等を図った。

・ 森林公園管理委託料　28,101
・ 井戸ポンプ取替え修繕料　368
・ 電柱取替修繕工事　458
・ 森林公園土地借上料(地権者14人、借上面積：48,668㎡)　993

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

※利用状況

区分 / 月	入園者数	テント持 込	テント貸出	ﾊﾞﾝｶﾞﾛｰ利用	木工教室
4 月	20,018人	2件		27件	31人
5 月	14,960人	32件	24件	45件	123人
6 月	7,443人	4件	3件	27件	23人
7 月	8,939人	5件	14件	62件	137人
8 月	12,765人	55件	44件	124件	127人
9 月	9,575人	39件	13件	53件	40人
10 月	7,470人	4件		22件	31人
11 月	8,211人			16件	28人
12 月	5,765人			32件	288人
1 月	5,004人			14件	27人
2 月	4,857人			8件	60人
3 月	8,502人	2件		2件	65人
計	113,509人	143件	98件	432件	980人

○ 飯南林業総合センター管理運営事業費　350

多目的研修施設として、林業者及び地域住民の研修等で幅広く活用された。

・ 委託料：施設管理委託350（委託先／松阪飯南森林組合）

※利用状況

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
研修室1F	件数(件)	11	5	13	11	7	6	12	9	7	9	10	13	113
	人員(人)	219	351	284	267	152	183	521	216	163	318	160	247	3,081
研修室2F	件数(件)	1	2	1	0	0	0	2	0	0	1	2	1	10
	人員(人)	8	13	8	0	0	0	16	0	0	8	27	8	88
計	件数(件)	12	7	14	11	7	6	14	9	7	10	12	14	123
	人員(人)	227	364	292	267	152	183	537	216	163	326	187	255	3,169

○ 飯高林業総合センター管理運営事業費　4,803

地域の林業活動拠点として、研修等施設の利用を推進することで林業家相互の交流等が促進された。

賃金等 845、需用費 2,321、施設維持管理等委託料 1,441、役務費 181、使用料 15

※利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼運動場	件数(件)	2	3	2	5	4	4	8	2	0	0	0	2	32
	人員(人)	56	55	17	166	165	108	149	70	0	0	0	57	843
林業相談室	件数(件)	2	12	6	9	6	9	7	6	1	1	5	6	70
	人員(人)	40	153	71	270	243	107	124	40	11	11	93	50	1,213
和室会議室	件数(件)	5	4	7	8	4	8	5	7	3	4	3	6	64
	人員(人)	86	40	137	102	46	72	60	185	42	62	40	113	985
図書館	件数(件)	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	4
	人員(人)	5	4	0	0	6	0	0	0	0	0	1	0	16
調理実習室	件数(件)	1	0	1	0	0	1	2	1	1	1	1	2	11
	人員(人)	5	0	7	0	0	5	11	5	7	7	7	22	76
計	件数(件)	11	20	16	22	15	22	22	16	5	6	10	16	181
	人員(人)	192	252	232	538	460	292	344	300	60	80	141	242	3,133

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 4 林業構造改善対策事業費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
75,859	14,142	21,680	22,400	994	16,643

○ 林道・作業道等維持管理事業費　39,776

降雨による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、林道等の補修及び維持管理、林道舗装工事の施工に向けた測量設計業務委託を実施し、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。

・ 舗装工事測量設計業務委託（5路線）　20,376
　林道青田線　L=6,763m　W=3.0m
　林道峯ヶ谷大崩線　L=4,500m　W=3.0m
　林道くまが池線　L=4,968m　W=4.0m
　林道七日市乙栗子線　L=1,774m　W=3.0m
　林道観音岳線　L=　548m　W=3.5m
・ その他消耗品費　840
・ 一般職給料　7,068
・ 事業用重機借上料　22路線　3,270
・ 原材料費　10路線及び治山付帯工事箇所3箇所　5,597
・ 橋梁修繕工事　林道木梶線の橋梁修繕　1箇所　2,625

○ 治山事業費　1,980

治山工事要望箇所(自然災害による森林崩壊地・荒廃渓流)を把握した後、県に復旧及び予防工事を要望するための現地調査を委託し、要望計画書の提出によって、事業採択を推進した。

本庁管内2箇所（山腹1箇所・渓間1箇所）、飯南管内4箇所（山腹1箇所・渓間3箇所）、飯高管内3箇所（山腹1箇所・渓間2箇所）　計9箇所

○ 資源循環林整備事業費　31,062

森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向け、路網整備を実施した。

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事請負費	委託料	立木補償費	事務費等
林道中谷線	L=150.8m　W＝3.0m	8,891	5,000	2,732	379	780
林道福本線	L=285.0m　W＝3.0m	22,080	18,546		2,615	919
単独事務費		91				91
計		31,062	23,546	2,732	2,994	1,790

○ 市単林道施設保全管理事業費　3,041

林道、作業道を対象に全国市有物件災害共済（道路賠償責任保険）に加入した。

・ 共済加入金　143　　(219路線／292km)

市内林道・作業道台帳の作成業務委託

・ 林道台帳作成業務委託料　2,898

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 5 市有林管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,436					1,436

○ 飯南・飯高市有林管理事業費　1,436

市有林の巡視等を実施し、生育の状況や風倒木等の災害状況の把握を行い、適正な森林管理を推進した。

(飯南管内・団地数16／市有林面積191.33ha)

(飯高管内・団地数66／市有林面積322.81ha)

・ 飯南・飯高市有林整備委託料（巡視68.197ha、境界の明確化156.68ha）　1,428

・ 役務費（国営保険）　8

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 水産業総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,486					7,486

○ 一般職員給　7,065
○ 各種団体等負担金　341
○ 水産業総務一般経費　80
　・ 公用車ガソリン・保険料・車検代等

（目）2　水産業施設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
395					395

○ 漁港海岸施設管理事業費　395
　・ 樋門等管理用消耗品費　6
　・ 猟師樋門修繕費　16
　・ 猟師漁港係船環修繕費　263
　・ 松ヶ崎漁港廃棄物処理費用（家電リサイクル法）　40
　・ 樋門等管理委託費　36
　　高潮・洪水等の異常気象に備え、松ヶ崎漁港防潮扉(2か所)と猟師漁港区域内の樋門(2か所)の日常点検や操作管理を委託し、災害防止に努めた。
　・ グレーチング、施設防護用網の原材料費　34

（目）3　海岸保全事業費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,838	20,280	7,098	2,700	0	6,760

○ 海岸保全施設整備事業費　36,838

猟師漁港海岸は、経年劣化による老朽化等が見られるため、抜本的かつ緊急的整備が必要であることから、周囲との景観、海浜地へのアクセスを考慮した多面的機能を備えた海岸整備を行い、背後地住民の生命、財産を守り国土保全に資する質の高い安全な海岸整備を行った。

区　分	事　業　内　容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
猟師漁港海岸保全施設整備事業工事	大正新田樋門仮設工一式	36,838	25,190		

施策の成果及び執行実績

区　分	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
猟師漁港海岸保全施設整備事業附帯工事等	揚水試験工事（月1回）12回 ・満潮、干潮時8月1月　2回 ・井戸清掃　6回 打込井戸設置工（掘削）3箇所 猟師漁港海岸樹木保全工事 ・薬剤散布3回、人力除草2回 係船環取替工　　4箇所 竹置場設置工　16箇所 猟師漁港海岸堤防除草工事 残土置場（松ヶ崎）除草工事 樹木保全工事（薬剤散布等） 海岸保全工事に伴う松崎浦町舗装工事A=937㎡　L=129.4m		5,473		
猟師漁港海岸保全施設整備事業認可設計作成業務委託	大正新田樋門認可設計委託 一式			2,241	
猟師漁港井戸連続調査委託	既存井戸連続揚水調査 3箇所／1ヶ月			945	
事務費等	一般職員給　ほか				2,989
計		36,838	30,663	3,186	2,989

（目）5 水産業振興費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,208					6,208

○ 水産業振興補助金　2,908

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
稚鮎等放流事業補助金	櫛田川上流漁協	稚鮎　1,650kg	5,034	664	稚鮎等を放流して水産資源の保護育成を図るとともに、各組合が自主的に河川清掃を実施し、漁場管理を行った結果、川を美しくする運動の推進と観光資源として地域の活性化に寄与できた。
		あめご1,200kg	2,160	387	
	香肌峡漁協	稚鮎　1,050kg	3,555	534	
	櫛田川河川漁協	稚鮎　1,200kg	3,500	552	
	櫛田川第一漁協	稚鮎　150kg	495	50	
	阪内川漁協	稚鮎　145kg	420	67	
		あめご165.4kg	340	57	
	中村川漁協	稚鮎　415kg	1,323	233	
		あめご放流、台風災害により中止			
	小計	稚鮎　4,610kg	14,327	2,100	
		あめご1,365.4kg	2,500	444	
		小計	16,827	2,544	
川鵜対策事業補助金	櫛田川上流漁協	捕獲数　1羽	5	2	川鵜を捕獲することにより、稚鮎、あめごなどの食害の減少や漁場環境の向上を図った。
	香肌峡漁協	捕獲数 45羽	180	90	
	櫛田川河川漁協	捕獲数 15羽	60	30	
	櫛田川第一漁協	捕獲数 85羽	340	170	
	中村川漁協	捕獲数 36羽	180	72	
	小計	捕獲数182羽	765	364	
合計			17,592	2,908	

施策の成果及び執行実績

○ 水産資源増殖事業費　3,300

事　業　名	事業主体	事　業　量	事業費	市負担金	成　　果
水産資源増殖事業負担金	八共協議会	ヨシエビ 24万尾 放流	300	300	伊勢湾全体の水産資源増殖の一環としての種苗放流を行うことにより、つくり育てる漁業の推進を行った。
水産資源増殖事業負担金（あさり）	八共協議会	アサリ 10.5トン 放流	3,021	3,000	種苗放流及び漁場管理の推進により、水産資源の増殖に向けた漁業者の意識の向上と漁場再生等を行った。
合計			3,321	3,300	

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 商工総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
104,665		535			104,130

○ 一般職員給　102,102

○ 企業内人権啓発事業費　81

企業内の人権啓発を推進するために、公正採用選考人権啓発推進月間(9月)を設定しポスター等の配布、研修会、企業訪問などを実施した。

○ 消費生活関連事業費　734

消費生活の向上と安定、消費者トラブルの未然防止を図るために、相談業務を行うとともに各地域に出向き出前トーク形式で啓発活動を行った。多重債務対策として庁内でのネットワークを強化し市民への啓発活動を行った。

○ 各種団体等負担金　961

松阪地域雇用対策協議会負担金　ほか

○ 商工一般経費　787

（目）2 商工振興費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
205,663	34,613	23,176		21,828	126,046

○ 廃止代替バス路線運行委託事業費　31,727

廃止された路線バス（嬉野線、宇気郷線、阿坂小野線）について、公共交通の空白を避けるため三重交通㈱に委託して運行。

路線名	嬉野線	宇気郷線	阿坂小野線
運行系統	上小川～小原～中川駅前	松阪駅～辻原～柚原	松阪駅～藤の木台～小野
系統キロ	25.1ｋｍ	22.0ｋｍ	14.0ｋｍ
運行回数	1日3便	1日7便	1日9便

沿線住民の通院や通学等の交通手段の確保に努めた。

○ 地域公共交通システム事業費　68,237　（市町村合併支援交付金　10,000）

市街地循環線ほか市内コミュニティバス等の運行経費。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。

・ 市街地循環線　右まわり1日8便、左まわり1日9便、年間利用者数　80,469人
・ 宇気郷地区コミュニティバス
　（飯福田・柚原線）　予約制　1日2便　年間利用者数　99人
　（与原・深長線）　スクールバス利用　1日4便　年間利用者数　152人
・ 黒部・東地区コミュニティバス
　１日11便　年間利用者数　9,822人
・ 機殿・朝見地区コミュニティバス
　１日10便　年間利用者数　5,563人
・ 空港アクセス線・三雲松阪線
　空港アクセス線17便・三雲松阪線9便　年間利用者数　23,611人

○ 飯南コミュニティバス運行事業費　2,690

飯南コミュニティバスの運行経費。地域住民の交通手段の確保に努めた。

・ 5路線　1日4便　年間利用者数　3,253人

施策の成果及び執行実績

○ 生活交通路線維持費補助金　4,910

地域住民の生活路線である飯南波瀬線（上木梶～スメール間）の路線バス運行を維持するため、バス運行に対して補助した。平日4便　14.5ｋｍ

交付先：三重交通（株）

○ 商店街交通量調査事業費　710

中心市街地の商店街の交通量を調査し、まちづくりの基礎資料として活用。

・ 調査日時　　平成22年3月26日　午前8時～午後6時（10時間）
・ 実施地点　　市内商店街22ヶ所と3踏切

○ 小規模事業資金保証料補給金　5,557

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。（借入者 45人、上限25万円）

○ 松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金　450

中心部の7商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業の充実に取り組むことに対する支援。

○ 商店街活性化総合事業補助金　3,247

各商店街が一体となり開催するイベント（にぎわいまつり、夜店等）や各商店街振興組合等が実施するイメージアップ事業、活性化対策事業、空き店舗対策事業等、商店街の活性化を図るための事業に対する支援、及び商店街連合会の運営に対する補助。

事業費の1/3以内で補助。 ただし、空き店舗対策については、事業費の1/2以内で補助。

・ 松阪市商店街連合会補助金　450
・ 商店街活性化イベント事業補助金　680
・ 各商店街振興組合等が取り組む事業への補助金　1,467
・ 空き店舗対策事業　650

○ 地域公共交通協議会事業費　602

コミュニティバス等、公共交通システムに関する検討を行った。

・ 委員会の開催　4回

○ 商工団体補助金　28,800

商工業者の育成、振興に対する支援

・交付先	松阪商工会議所	7,000
	松阪北部商工会	11,900
	松阪西部商工会	9,900

○ 商工業交流・活性化事業費　1,500

広域商業環境調査研究業務委託　　委託先:三重中京大学

・ 松阪市の商業のあり方と可能性を広域的に考えるため、研究会を3回開催。

研究会のなかで、多様化する商業環境の対応策や中山間地域における生活者支援としての商業の課題を解決する手法のひとつとして社会実験を行った。

○ 地域公共交通システムシンポジウム事業費　137

バス交通の維持、活性化を図ることを目的に、公共交通を守り、活かすために何ができるかを市民全体で考えるためのシンポジウムを開催した。

開催日：平成21年7月18日（土）　参加人数：196人

○ プレミアム付き地域商品券発行事業補助金　45,267

定額給付金の給付時期に合わせ、地元消費の拡大と地域経済の活性化を図るために、松阪商工会議所、松阪北部商工会、松阪西部商工会が共同で地域商品券を発行する事業に対する補助。

・ 商品券販売期間　　平成21年6月1日から7月3日
・ 発行額　440,000千円
・ 販売数　40,000セット（1セット千円券11枚綴）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 中心市街地商業活性化アドバイザー派遣補助金　92

松阪商工会議所において（独）中小企業基盤整備機構の「中心市街地商業活性化アドバイザー派遣制度」を活用して行う専門家によるアドバイザー派遣事業に対する補助。

アドバイザー派遣日数　11日間

○ 商店街空き店舗等出店促進補助金　4,894

商店街ににぎわいを創出し活性化を図るため、商店街の空き店舗等を活用し出店する事業者に対する補助金。改装費補助率1/2　上限150万円

・ 開業店舗　5店舗、改装費補助　4件

○ 総合産業フェア開催事業費　3,074

松阪地域にある企業の活動を活発化し、企業の元気づくりの場を創出するため「総合産業フェア」を開催。

・ 平成21年11月22日　　於　松阪市市民文化会館ほか
・ 出展企業数　43、地域産品出店者数　34、ものづくり体験・実演コーナー出店者数　5
・ 来場者数　5,000人

○ コミュニティ交通調査業務委託事業費（緊急雇用）　2,750

コミュニティ交通（市街地循環線、空港アクセス線、三雲松阪線、黒部・東線の4路線）についての利用状況や沿線地域住民のニーズ等を調査した。

○ 各種団体等負担金　412

三重県発明くふう展負担金、日本貿易振興機構三重貿易情報センター負担金、三重県産業支援センター会費、三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金

○ 商工振興一般経費　607

※ 経営安定関連（セーフティネット）保証の認定

全国的に業況が悪化している等、経営の安定に支障を来たしている中小企業者が融資を受ける場合、市町村の認定が必要なため、中小企業信用保険法第2条第4項第1号から第8号までの認定を行った。

・ 中小企業信用保険法第2条第4項第5号の認定　589件

（目）3 産業振興センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
42,804		11,705		10,662	20,437

○ 一般職員給　11,510

○ 産業振興センター管理運営事業費　12,876

活力ある地域経済社会発展の中核を担う地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限に発揮するため、次の事業を行った。

・ 展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供
・ 伝統産業振興室における地域主要製造業の生産品の展示
・ ジェトロ三重貿易情報センターの協力による貿易相談の開催（毎月第3木曜日）

○ 産業振興センター施設整備事業費　18,418

懸案であった空調設備改修工事を実施し利用促進に努めた。

施策の成果及び執行実績

利用状況

会場区分	利用回数	利用者数	会場区分	利用回数	利用者数
常設展示場	251件	8,813人	和室（２）	360件	1,358人
人材育成講座室	479件	9,085人	研修ホール	307件	14,280人
情報資料室	512件	6,359人	小研修室	387件	1,866人
和室（１）	352件	1,368人	計	2,648件	43,129人

（目）4 観光費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
109,208		6,039		1,530	101,639

○ 観光客誘致事業費　10,626

・ 観光ポスター広告の実施。（JR北海道、JR九州、近畿日本鉄道、名古屋鉄道）
・ 新聞、雑誌、FM三重ラジオなど広告媒体による観光PRの実施。
・ 観光パンフレットによる情報発信。
・ メディア交流会等イベントにおける観光PR、物産振興の推進。
・ 観光PRグッズや観光PR名刺による観光PRの実施。

○ 各種補助金 30,823

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	14,214	13,328	観光協会職員雇用補助
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	27,047	17,495	観光客誘致促進 各種まつり・イベント対策 観光地整備及び清掃委託等
計		41,261	30,823	

○ リバーサイド茶倉施設管理事業費　11,037

リバーサイド茶倉施設の適正な維持、管理を行った。

・ 指定管理者に係る委託料　10,025　ほか
・ 平成21年度利用者数　10,918人

○ リバーサイド茶倉事業基金積立金　10（平成21年度末現在高　1,494）

平成21年度分利子

○ 茶倉駅施設管理事業費　4,934

茶倉駅施設の適正な維持、管理を行った。

・ 指定管理者に係る委託料　4,360　ほか
・ 平成21年度利用者数　48,854人

○ 海上アクセス関連観光客誘致事業費　3,625

海上アクセス松阪ルートに伴う遠隔地の観光地及び空港周辺への観光PRを行った。

・ 旅行雑誌等への広告掲載。
・ 常滑市、五條市、吉野町、東吉野村との広域観光連携の推進。
・ セントレアイベント（松阪・伊勢志摩観光物産展）等での観光PR。

○ 観光施設管理運営事業費　8,680

・ 観光施設（公衆便所、植栽）の清掃、美化への取り組み。
・ 近畿自然歩道ほか登山道、遊歩道の維持管理等。

○ 観光情報センター管理運営事業費　1,736

観光情報センターの適正な維持、管理を行った。

・ 電話代・電気・水道・ガス・下水道料金の支払い
・ 委託料（機械警備・清掃・消防施設機器点検）の契約・支払い
・ 平成21年度来館者数　21,807人

施策の成果及び執行実績

○ 飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費　1,638
飯高グリーンライフ山林舎施設の適正な維持、管理を行った。
・ 指定管理者に係る委託料　955　ほか
・ 平成21年度利用者数 6,444人

○ 飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費　2,136
飯高森林とのふれあい環境整備施設の適正な維持、管理を行った。
・ 指定管理者に係る委託料　944　ほか
・ 平成21年度利用者数　2,370人

○ 飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費　430
飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設の土地借上料。
・ 平成21年度利用者数　2,123人

○ 飯高ホテルスメール関連施設管理事業費　11,007
飯高ホテルスメール関連施設の適正な維持、管理を行った。
・ 指定管理者に係る委託料　11,007
・ 平成21年度利用者数　62,989人

○ 飯高ホテルスメール関連施設整備事業費　8,014
・ 温泉水中ポンプ、温泉送水ポンプ用圧力タンク、自動扉等の補修を実施した。
・ 空調設備改修工事を実施した。
・ グランドゴルフ場人工芝張替え原材料を支給した。

○ 魅力ある観光地づくり支援事業費　7,525
・ おもてなし初任者研修会の開催（5回）
・ おもてなし処3箇所（夢休庵、鈴の音、すずらん）の運営
・ 観光案内看板の充実（6箇所）
・ 松阪市観光商品の旅行パンフレットへの掲載等。

○ 観光客動向調査等委託事業費（緊急雇用）　4,761
・ 観光客動向調査業務委託により7名の新規雇用を創出。
・ 観光推奨ルートプラン作成業務委託により2名の新規雇用を創出。

○ 各種団体等負担金　1,619
・ 社団法人三重県観光連盟負担金　ほか

○ 観光一般経費　607

（目）5 産業立地費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
92,912					92,912

○ 企業誘致推進事業費　2,791
市内工場適地及び産業用地への優良企業の立地を推進し、積極的な企業誘致活動を行った。
・ 新規立地企業の状況

場所	松阪中核工業団地内跡地	上川工業団地
会社名	健栄製薬株式会社	宏輝システムズ株式会社
敷地面積	17,133㎡	2,888㎡
本社所在地	大阪市中央区伏見町2-5-8	三重県松阪市上川町3461-10
業種	医薬品製剤製造	生産技術開発・設備メンテナンス
取得日	平成22年3月用地取得	平成21年5月用地取得

・ 松阪市内工場適地等、平成21年度増設工場
パナソニック・エレクトロニック・デバイス㈱、セントラル硝子㈱

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

・ 松阪地域産業活性化協議会事業

平成19年6月に施行された「企業立地促進法」を受けて、三重県・松阪市・多気町・明和町・大台町・大紀町と関係する商工団体、大学、金融機関等により、松阪地域産業活性化協議会を立ち上げ、平成20年3月に策定した「松阪地域産業活性化基本計画」に基づき次の事業を実施した。

2009総合産業フェアｉｎ松阪　平成21年11月22日（日）松阪市民文化会館周辺にて開催

参加者　　来場者　5,000人

内容　　企業展示（43社）、進路（就職）指導担当者相談コーナー、商談コーナー、経営相談コーナー（3社）、地域産品コーナー（34社）、ものづくり体験・実演コーナー（7社）、特別講演会等

松阪地域製造業者交流セミナー　平成22年2月5日（金）　華王殿にて開催

参加者　　企業関係者64名、中小企業基盤整備機構、三重県、市町関係者等　計101名

内容　　講演会、企業交流会

・ 企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業への再フォロー

立地企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問等(企業訪問18回29社)

○ 企業立地等促進奨励金　89,727

・ 松阪中核工業団地企業立地促進奨励金　82,227

松阪中核工業団地西地区において、工場等の新設があった場合、工場用地取得価格の30%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交　付　先	交付金額	交　付　期　間
健栄製薬株式会社	30,921	H20年度 ～ H24年度
株式会社奥村ゴム製作所	12,099	H17年度 ～ H21年度
株式会社長井技研	10,694	H18年度 ～ H22年度
新日本工業株式会社	20,958	H18年度 ～ H22年度
株式会社トーホーフードサービス	3,457	H18年度 ～ H22年度
株式会社トモ	4,098	H20年度 ～ H24年度

・ 企業立地促進奨励金　7,500

松阪中核工業団地西地区以外の市内全域において、工場等の新設があった場合は、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交　付　先	交付金額	交　付　期　間
ダイキョーニシカワ株式会社	7,500	H20年度 ～ H24年度

○ 各種団体等負担金　394

・ 松阪地域産業活性化協議会負担金　394

(款) 8 土木費　　(項) 1 土木管理費　　(単位 千円)

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 1 土木総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
310,399				13	310,386

○ 一般職員給　297,972

○ 用地対策一般経費　12,114

測量業務手数料　3,277、登記業務手数料　1,348　ほか

○ 営繕一般経費　313

研修会等出席負担金　64、書籍・消耗品　183　　ほか

(款) 8 土木費　　(項) 2 道路橋りょう費　　(単位 千円)

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 1 道路橋りょう総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
218,590				18	218,572

○ 一般職員給　207,003
○ 各種団体等負担金　1,700
○ 道路橋りょう一般経費　9,887
・ 設計積算システム賃借料　1,682
・ 設計積算システム保守委託料　1,270
・ 事務補助員賃金　2,873
・ 消耗品費　2,594　ほか

(目) 2 道路維持費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
497,625	48,000			32	449,593

○ 交通安全施設設置修繕事業費　34,187
・ 道路反射鏡設置　47基
・ 道路反射鏡修繕 200基
・ 防護柵設置　300.2m
・ 防護柵修繕　246.1m
・ 道路区画線修繕　14,102.5m
・ 交通安全施設設置　12箇所
・ 交通安全施設修繕　17箇所　ほか

○ 道路維持修繕事業費　289,854

区　　分	件　数	事業費
施設設備修繕	136件	21,929
道路維持修繕工事	43件	104,516
下水溝渠修繕工事	22件	40,810
舗装修繕工事	31件	82,815
除草工事	6件	11,544
排水路修繕工事	1件	994
橋修繕工事	1件	1,086
小規模修繕工事	119件	26,160
計	359件	289,854

○ 道路清掃等委託事業費　8,098
草刈等（地域振興局管内）　6,621
清掃（本庁管内歩道及び地下道）　1,477

○ 道路補修用資材費　37,695
市民要望・通報及び道路パトロール中に発見した道路等の破損箇所を処理した。（処理件数 861件）

○ 雪寒対策道路維持事業費　905
冬期に交通障害となる路面凍結防止等を行った。（道路巡視22回、凍結防止剤散布4回）

○ 道路台帳整備委託事業費　29,901

施策の成果及び執行実績

○ 街路樹剪定等委託事業費　8,786
　　植栽管理業務委託料
○ 弁護士委託等事業費　389
○ 道路維持一般経費　26,956
・ 街路灯電気代　10,064
・ 手数料　4,335
・ アルバイト賃金　4,204
・ 備品等修繕　2,183
・ 消耗品費　1,377
・ 道路管理者賠償責任保険　1,254
・ 燃料費　1,066　ほか
○ 中川駅前・連絡道管理事業費　10,883
・ エレベータ・エスカレータ管理業務委託　4,130
・ 光熱水費　3,236
・ 清掃委託　1,355　ほか

○ 道路緊急改修事業費（繰越分）　49,971

区　　分	件　数	事業費
道路修繕工事	8件	18,898
下水溝渠修繕工事	3件	7,900
舗装修繕工事	6件	20,719
歩道修繕工事	1件	2,454
計	18件	49,971

（目）3 道路新設改良費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
244,929	43,116		176,700	32	25,081

○ 島田北10号線道路新設事業費　19,800

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地費	事務費
道路改良工事	6,100	6,100			
用地買収　A=2,202.97㎡	6,098			6,098	
一般職員給、消耗品費 ほか	602				602
合　　計	12,800	6,100	0	6,098	602

・ 島田北10号線の道路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査を行った。 7,000

○ 道路整備単独事業費　122,642

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料等
上川北浦線	4,481	4,481			
松崎浦中島線	26,176	20,701		4,575	900
小望支線８号線	6,032	6,032			
海会寺幸生線	6,712	6,712			
谷都線	2,324		2,324		
浜垣内１号線	1,792		1,792		
松阪駅松阪港線	5,257	751	3,906	552	48
宝塚線	8,822	3,458		4,639	725
大足久保町線	3,763			3,763	

施策の成果及び執行実績

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料等
上川住宅２号線	6,390	2,155		4,037	198
松阪高校前通り線	1,393		1,393		
森本南８号線外	4,582	4,582			
島田北１０号線	3,993	771		3,222	
西肥留舞出線	16,396	16,396			
深野中央線	19,756	12,426		6,754	576
月出線	4,773	4,773			
合　計	122,642	83,238	9,415	27,542	2,447

○ 県施行道路事業負担金　1,767

三重県が実施する道路事業についての地元負担金（負担率1/10）

・ 松阪環状線外4線分

○ 星合舞出線道路新設事業費　5,300

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
測量調査設計業務委託	5,106		5,106		
一般職員給、消耗品費 ほか	194				194
合　計	5,300	0	5,106	0	194

○ 道路整備単独事業費（繰越分）　5,860

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
松阪駅松阪港線	5,860	5,860			

○ 松阪駅松阪港線道路整備事業費（繰越分）　89,560

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
電線共同溝工事	89,549	89,549			
消耗品費	11				11
合　計	89,560	89,549	0	0	11

(目) 4 橋りょう新設改良費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
137,345	74,295		49,800		13,250

○ 橋りょう耐震補強事業費　116,900

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地･補償	事務費
野々口橋耐震補強工事	55,382	55,382			
大渕橋耐震補強工事	55,808	55,808			
一般職員給、消耗品費	5,710				5,710
合　計	116,900	111,190	0	0	5,710

施策の成果及び執行実績

○ 橋りょう長寿命化修繕計画策定事業費　445

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地･補償	事務費
柳瀬橋補修設計業務委託	445		445		
合計	445	0	445	0	0

○ 橋りょう長寿命化修繕計画策定事業費（繰越分）　20,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地･補償	事務費
橋梁点検業務委託（その1）	5,804		5,804		
橋梁点検業務委託（その2）	5,639		5,639		
橋梁健全度評価業務委託	3,857		3,857		
赤池橋外2橋補修設計業務委託	3,265		3,265		
柳瀬橋補修設計業務委託	1,435		1,435		
合計	20,000	0	20,000	0	0

(款) 8 土木費　　(項) 3 河川費　　(単位 千円)

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 1 河川総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,401					2,401

○ 各種団体等負担金　1,316
- 三重県河川防災協会　304
- 三重県治水砂防協会　410
- 櫛田川祓川改修促進期成同盟会　294
- 三重県雲出川治水事業促進期成同盟会　204
- 伊勢湾西南海岸事業促進期成同盟会　61　ほか

○ 河川一般経費　1,085
- 土砂災害情報相互通報システム保守業務委託　576　ほか

(目) 2 河川維持費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
76,302	3,516	1,824		2	70,960

○ 河川維持修繕事業費　57,327
- 準用河川前沖川外5件河川維持工事　19,812
- 田村排水路外6件維持工事　19,033
- 河川清掃・除草業務委託　15,570　　ほか

○ 樋門・樋管等管理事業費　14,730
- ポンプ場等電気料金　6,987
- 櫛田川排水樋管等操作業務委託　3,283
- 県管理樋門等操作業務委託　1,592
- 施設設備修繕　722　ほか

○ 調整池管理事業費　4,245
- パークタウン学園前調整池外15池管理委託　2,897
- 調整池電気料金　233
- 調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険　232　ほか

(目) 3 河川改良費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
128,272	22,675		94,000	2,166	9,431

○ 県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金　8,031

箇　所	種　別	負担率	金　額
西野地区	国補	1/10	4,286
西野地区	県単	1/5	630
下茅原２地区	国補	1/20	941
栃川地区	国補	1/20	1,424
中村地区	国補	1/20	750
合　計			8,031

施策の成果及び執行実績

○ 急傾斜地危険区域指定地域調査事業費　357
・ 下茅原2地区急傾斜地危険区域指定地域調査業務委託

○ 河川改良単独事業費　51,606

河川名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料等
真盛川	17,637	1,526		16,073	38
九手川	4,440		4,263	177	
駅部田排水路	2,925			2,202	723
中川	26,604	26,192			412
合計	51,606	27,718	4,263	18,452	1,173

○ 県施行海岸環境整備事業負担金　253

箇所	負担率	金額
吹井ノ浦地区海岸	1/5	253

○ 準用河川九手川改修事業費　68,025

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料等
鉄道橋補強工事・移転補償他	68,025	2,900	58,884	4,644	1,597

(目) 4 水防費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
897					897

○ 水防施設管理事業費　852
・ 水防用資材　726　ほか
○ 水防一般経費　45
・ 水防研修旅費　45

(目) 5 浸水対策費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
82,710	50,000		26,600		6,110

○ 浸水対策事業費　28,065

箇所	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料等
猟師排水路	1,959	1,959			
新川・登志屋川	14,990	14,990			
津上排水路	11,116	11,116			
合計	28,065	28,065	0	0	0

施策の成果及び執行実績

○ ポンプ場施設緊急改修事業費　54,645

箇　　所	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料等
猟師、溝端、垣鼻ポンプ場	38,129	38,129			
垣鼻ポンプ場	4,410	4,410			
名古須ポンプ場	4,987	4,987			
名古須ポンプ場（その2）	924	924			
築地ポンプ場	6,195	6,195			
合　　計	54,645	54,645	0	0	0

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 1 港湾管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
45,016			17,600	2,969	24,447

○ 県施行松阪港改修事業負担金　24,809

箇所	負担率	金額
国補港湾整備事業（航路浚渫）地元負担金	1/10	18,652
津松阪港埠頭用地造成事業（起債償還分）地元負担金	2/10	6,157
計		24,809

○ 海上アクセス旅客ターミナル管理事業費　19,698

- 松阪港旅客ターミナル駐車場管理システム保守点検業務委託　504
- 旅客ターミナル施設警備委託　11,908
- 松阪港・セントレア旅客ターミナル定期清掃業務委託　420
- 光熱水費　4,096
- セントレア土地占用料　470　ほか

○ 各種団体等負担金　489

- 三重県港湾海岸協会会費　235
- 日本港湾協会会費　100
- 松阪港振興協議会負担金　50
- 津松阪港直轄海岸事業促進期成同盟会会費　104

○ 港湾管理一般経費　20

- 消耗品費　7　ほか

(款) 8 土木費　　(項) 5 都市計画費　　(単位 千円)

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 1 都市計画総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
173,321	0	0	0	19,929	153,392

○ 一般職員給　140,865

○ 屋外広告物事業費　1,158

屋外広告物の許可事務、また、はり紙・はり札・立看板などの違法広告物の簡易除却、業者等への指導を行い、良好な景観形成、風致維持、危険防止に努めた。

許可事務実績　新規128件、継続1,062件、除却届167件　計1,357件

指導事務実績　未許可物件62件

簡易除却実績　はり紙253件、はり札114件、広告旗0件、立看板4件　計371件

○ 都市計画審議会事業費　235

・ 松阪市都市計画審議会委員報酬（委員20名のうち18名　2回開催）　231　ほか

○ 都市景観推進事業費　8,078

松阪市景観計画における、重点地区（候補）の景観形成基準（案）の作成や、行為の届出に伴う、指導の現場等で得られた知識などを収集し、内部規定の作成を行った。

・届出等件数

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	件数
建築物	11件	5件	8件	5件	29件
工作物	15件	0件	5件	1件	21件
開発行為	14件	0件	0件	0件	14件
土石採取	3件	1件	0件	0件	4件
合　計	43件	6件	13件	6件	68件

・ 松阪市景観計画運用ガイドライン印刷　756

・ 松阪市景観計画推進事業業務委託　2,100

・ 平成21年度本町地区街道修景整備工事　5,164　ほか

○ 都市計画区域等変更事業費　3,811

松阪市には、３つの都市計画（松阪・嬉野・三雲）が存在するため、これらを一本化した「松阪市都市計画」を形成するために現況調査と分析、シンポジウムや地元意見交換会等の資料作成を行った。

・ 松阪市都市計画区域等変更業務委託　3,589　ほか

○ 景観審議会事業費　236

・ 松阪市景観審議会委員報酬（委員10名のうち10名　3回開催）231　ほか

○ 弁護士委託等事業費　1,029

・ 松阪駅西地区市街地再開発事業にかかる損害賠償請求事件に伴う弁護士委託料等　1,029

○ 各種団体等負担金　508

・ 財団法人都市計画協会会費　171

・ 三重県都市計画協会会費　282

・ 中部地方都市美協議会会費　30

・ 三重県土地区画整理研究協議会会費　25

○ 都市計画一般経費　5,983

・ 非常勤職員賃金　2,364

・ 旅費　341

・ 消耗品費等　1,286

・ 印刷製本費　376

・ GIS都市計画管理システム保守点検等委託料　647

・ パソコン、プリンター、コピー機等借上料　336　ほか

○ 中川駅周辺区画街路整備基金積立金　11,418（平成21年度末現在高　78,073）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 2 街路事業費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
81,965			77,800		4,165

○ 県施行街路事業負担金　81,965

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外１線（地域活力基盤整備創造交付金事業）	1/6	45,893
〃　（国庫補助街路事業）	1/6	10,000
〃　（地方特定道路整備事業）	1/6	26,062
〃　（ウォークギャラリー整備事業）	1/6	10
合　計		81,965

(目) 3 公園管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
113,905	5,000			423	108,482

○ 都市公園維持管理事業費　102,430
- 各種公園維持業務委託　75,655
- 施設設備修繕　16,022
- 光熱水費　8,458
- 原材料　196
- 消耗品費　905　ほか

○ 都市公園整備事業費　5,766
- 宝塚公園外都市公園整備工事　5,766

○ 都市公園緊急改修事業費　5,322
- カネボウ跡公園遊具改修工事　5,322

○ 各種団体等負担金　102
- 日本公園緑地協会　55
- 全国都市公園整備促進協議会　47

○ 公園一般経費　285
- 消耗品費　251　ほか

(目) 4 建築開発費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
177,725	17,371	2,557	0	53,042	104,755

○ 一般職員給　115,519

○ 建築開発事業費　40,500

建築基準法、都市計画法、国土利用計画法に基づく建築確認申請、道路位置指定申請、開発許可申請、土地売買届出等の受付及び審査業務を行った。

施策の成果及び執行実績

・ 申請等件数

申　請　名	件 数	申　請　名	件 数
建築確認申請	419件	道路位置指定申請	4件
完了検査申請	416件	都市計画法に基づく許可申請	52件
長期優良住宅認定申請	122件	開発許可申請（変更を除く）	54件
構造計算適合性判定棟数	6棟	優良宅地認定申請	0件
建築等許認可申請	20件	優良住宅認定申請	0件
三重県バリアフリーのまちづくり推進条例申請	44件	国土利用計画法届出	29件
		計画通知申請(市24件、県3件)	27件

○ 公共施設等基金積立金　19,256（平成21年度末現在高　123,860）

宅地開発を行う業者から「松阪市開発行為に関する指導要綱」により開発納付金を徴収し、基金として積立てる。

・ 開発納付金（37件）　18,634

・ 公共施設等基金利子　622

○ 建築審査会事業費　257

特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議するために置かれている「建築審査会」を開催した。

建築審査会開催(年月日)	内　　容
第１回建築審査会（H21.5.25）	包括案件報告　5件 ・報告事項 松阪市景観計画と景観条例について 指定道路台帳の整備について
第２回建築審査会（H21.11.17）	個別案件(43条第1項ただし書)　1件 包括案件報告　7件 ・報告事項 包括同意基準の見直しについて 平成21年度東海ブロック建築審査会協議会について 第56回全国建築審査会長会議について
第３回建築審査会（H22.3.18）	建築審査会包括同意基準の改正について 包括案件報告　7件 ・報告事項 第56回全国建築審査会長会議における提言について

○ 建築確認申請台帳データベース化事業費（緊急雇用）　2,193

国の緊急雇用創出事業を活用して、三重県から引継ぎを受けた紙ベースの建築確認申請受付台帳の電子データ化と、建築計画概要書に記載されている個人情報のマスキング作業を行った。

・雇用人数　4名(男性3名(内障がい者1名)、女性1名)

・雇用期間　4ヶ月

・建築確認申請台帳の電子データ化（昭和33年度～平成5年度まで）　59,084件

・建築計画概要書の個人情報（印影・電話番号）のマスキング作業（昭和45年度～平成16年度）約30,000件

施策の成果及び執行実績

(目) 5 都市下水路費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
189,784	59,500				130,284

○ 都市下水路管理運営事業費　109,512

事業内容	事業費	管内別内訳		備考
		本庁	嬉野	
ポンプ場及び排水機場施設運転管理業務委託	82,163	56,333	25,830	
電気保安業務及び消防施設保守管理業務等委託	2,549	2,097	452	浄化槽維持管理、消防施設、電気保安、芝生管理
中川西部・東部排水機場除草業務委託	369		369	
都市下水路草刈業務委託	1,303	1,303		
山室都市下水路調整池草刈等施設管理業務委託	2,728	2,728		
ポンプ場及び排水機場施設修繕料	10,365	5,996	4,369	大口 2,700 宮町 3,296 中川東部 880 中川西部 3,489
燃料費、光熱水費、電話料金ほか	10,035	8,470	1,565	
計	109,512	76,927	32,585	

○ 都市下水路施設整備事業費　4,711

導水路の整備を図った。

種別	工事名	工事内容	工事費
導水路	導水路維持管理工事（その1）	末広町地内　浚渫工V=26.0㎥ 除草工A=2,814㎡	736
	導水路維持管理工事（その2）	大口町地内　張Co工A=239.0㎡ フェンス設置工L=172.0m	2,742
	導水路維持管理工事（その3）	山室地内　路盤工A=109.6㎡ 排水処理工N=37箇所	1,233
		計	4,711

○ 宮町ポンプ場施設長寿命化事業費　9,240

下水道長寿命化計画書（宮町ポンプ場）策定業務委託

○ ポンプ場施設緊急改修事業費　66,321

各ポンプ場の機器整備、分解点検・修繕を図った。

種別	工事名	工事内容	工事費
大口ポンプ場	大口ポンプ場No.3エンジンE点検整備工事	No.3エンジンE点検整備工事 1式	2,195
	大口ポンプ場粗目・細目除塵機整備工事	粗目・細目除塵機整備工事 1式	35,595
	大口ポンプ場細目スクリーン整備工事	細目スクリーン整備工事　1式	15,907
宮町ポンプ場	宮町ポンプ場No.2エンジンE点検整備工事	No.2エンジンE点検整備工事 1式	2,004
	宮町ポンプ場No.2排水ポンプクラッチ分解点検整備工事	No.2排水ポンプクラッチ分解点検整備工事　1式	3,408

施策の成果及び執行実績

種別	工事名	工事内容	工事費
宮町ポンプ場	宮町ポンプ場流入ゲート修繕工事	流入ゲート修繕工事　1式	3,570
沖スポンプ場	沖スポンプ場自動起動発電機盤整備工事	自動起動発電機盤整備工事 1式	3,642
		計	66,321

(目) 6 下水道費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,322,721	60,000				2,262,721

○ 公共下水道事業会計繰出金　2,319,051
- 事務費繰出金　55,171
- 建設費繰出金　154,827
- 公債費財源繰出金（元金）　1,575,018
- 公債費財源繰出金（利子）　534,035

○ 高須町公園多目的広場施設管理事業費　2,657
- 高須町公園多目的広場除草業務委託　2,657
  A=25,300㎡　機械除草工 年3回、抜根除草工 年3回、施肥工 年1回

○ 高須町公園多目的広場施設整備事業費　1,013
- 植樹　3本
- 園路工　A=53.0㎡
- 暗渠排水工　L=35.0m

(目) 7 中心市街地活性化推進費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,630	0	0	0	0	3,630

○ 中心市街地活性化事業費　3,630

松阪駅を中心とした中心市街地のまちづくりを進めるために、市民意見聴取会の開催や市民アンケート調査を実施し「松阪まちなか再生プラン」の作成を行った。

- 非常勤職員賃金　702
- 旅費　192
- 松阪市中心市街地整備調査業務委託　2,727　ほか

施策の成果及び執行実績

(目) 8 公園建設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
323,420	182,304		80,000		61,116

○ 公園建設事業費　323,420

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	用地・補償	事務費
総合運動公園建設事業費（単独）	附帯工事 進入路整備工事	23,613	23,613			
	公園建設工事	576	576			
	用地買収 A=48.35㎡ 物件移転補償	1,083			1,083	
	登記手数料	46				46
	小計	25,318	24,189	0	1,083	46
総合運動公園建設事業費（補助）	公園建設工事	153,972	153,972			
	公園実施設計	1,155		1,155		
	一般職員給等 事務費	9,481				9,481
	小計	164,608	153,972	1,155	0	9,481
総合運動公園建設事業費（交付金）	用地買収A=14,925.38㎡ 物件移転補償	127,305			127,305	
	不動産鑑定手数料	253				253
	小計	127,558	0	0	127,305	253
木場公園建設事業費	公園建設工事	5,936	5,936			
	小計	5,936	5,936	0	0	0
合計		323,420	184,097	1,155	128,388	9,780

(款) 8 土木費　　(項) 6 住宅費　　(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 住宅管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
295,293		10,248		171,657	113,388

○ 一般職員給　90,728

○ 市営住宅管理運営事業費　29,574

市営住宅入居者募集状況

区　分	6月	12月	計
募集戸数	25戸	36戸	61戸
応募者数	77人	50人	127人

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	計
1,234戸	409戸	19戸	1,662戸

○ 市営住宅維持修繕費　116,820

・ 市営住宅修繕料　115,991

・ 修繕用原材料費　829

○ 市営住宅修繕工事費　19,834

・ 宮町団地C2棟屋上防水改修工事　3,148

・ 小黒田町団地住宅埋設ガス管改修工事　2,100

・ 東町改良住宅ベランダ防水改修工事　3,910

・ 川井町団地C3棟屋上防水改修工事　2,365

・ 市営清生町団地C15棟物置改修工事　5,016

・ 東町3町内公園整備工事　3,295

○ 若者定住住宅管理事業費　345

・ 若者定住住宅入居者募集状況

区　分	12月	計
募集戸数	3戸	3戸
応募者数	3人	3人

・ 若者定住住宅管理状況

農林業就業者住宅	3戸
若者定住住宅	21戸

○ 市営住宅跡地整備事業費　8,212

・ 市営住宅跡地整備工事　8,212

○ 公営住宅及び共同施設建設等基金積立金　92（平成21年度末現在高　3,025）

○ 市営住宅火災等復旧事業費　18,584

・ こだま団地27棟61号火災現場解体撤去委託　473

・ こだま団地27棟61号火災現場塵芥撤去委託　53

・ こだま団地27棟61号火災に伴う耐震診断調査業務委託　2,604

・ 清生町団地5棟火災復旧工事　15,454

○ 市営住宅空家維持管理等委託事業費（緊急雇用）　10,248

・ 市営住宅空家維持管理及び空地維持管理除草委託　10,248

○ 住宅新築資金等貸付事業特別会計繰出金　846

○ 各種団体等負担金　10

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 2 住宅建設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,869	7,184		8,300		1,385

○ 公営住宅ストック改善事業費　16,869

箇所		事業費	事業費内訳	
			工事費	事務費
バリアフリー工事	高田団地　3戸 東町団地　15戸	16,869	16,569	300
合計		16,869	16,569	300

（款）9 消防費　　（項）1 消防費　　（単位 千円）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 常備消防費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,277,477	26,000		57,800		2,193,677

○ 松阪地区広域消防組合分担金　2,277,477

人件費	1,826,445	物件費	196,471	維持補修費	6,552
補助費等	16,504	普通建設事業費	106,333	公債費	125,172

（目）2 非常備消防費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
248,190	31,239		25,200	21,060	170,691

○ 消防団員消防・水防手当　48,055

種別	人員	金額
ラッパ隊手当	8人	59
機械器具点検手当	延　1,420人	6,811
訓練手当	延　8,774人	30,709
水火災出動手当	延　2,619人	10,476
計		48,055

○ 消防団員報酬　40,655

種別	人員	金額
年手当	1,420人	40,655

○ 消防団長交際費　8

○ 消防団員家族感謝会補助金　2,840

事業名	事業主体及び事業量	事業費	市補助金	成　　果
消防団員家族感謝会補助金	松阪市消防団員等共済会	3,003	2,840	消防団員等に対する厚生事業として、家族感謝会の開催に対し助成を行った。
計		3,003	2,840	

○ 消防団員退職報償金等（80人分）　19,555

○ 消防団員等公務災害補償等共済基金掛金　30,553

・ 消防団員等公務災害補償等掛金　3,289

・ 消防団員退職報償金掛金　27,264

○ 全国消防団員福祉共済制度加入掛金　4,260

・ 消防団員福祉共済掛金負担金　1,420人分

○ 小型動力ポンプ付積載車等購入事業費　62,961

年次計画に基づき消防車両を更新配備し、迅速・確実な消火体制を整備した。

・ 積載車等15台　62,961

普通車（2WD）3台、普通（4WD）5台、軽（4WD）6台、警戒車1台

○ 消防団防災資機材等整備事業費　22,198

消防団員が活用する装備等の更新を図った。

・ 活動服の更新　5,918

・ 消防用ホースの更新　12,730

・ 積載車に配備の自動車用消火器の更新　1,187

・ 高性能小型動力ポンプの購入　2,363

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 消防団員公務災害補償費　1,730

消防団員の遺族補償年金1人、及び団員1人の療養等に対して補償を行った。

○ 消防団員健康診断事業費　231

消防団員77人に対し、健康の保持増進を図るため、健康診断を実施した。

○ 各種団体等負担金　1,204

三重県消防協会松阪支会分担金 1,099、三重県消防学校入校負担金 81　ほか

○ 非常備消防一般経費　13,940

消防団運営にかかる諸経費（需用費、旅費、公課費、報償費等）

（目）3 消防施設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
81,098	47,000	3,728			30,370

○ 水道事業会計繰出金　18,360

・ 新設消火栓等の設置、その他の消火栓の修繕等を行った。

○ 消防施設管理事業費　4,900

消防に関する現有施設の維持・管理を図った。

・ 消防車庫シャッター等修繕　253
・ 消防水利等修繕　65
・ 市内の消火栓の点検を消防団に委託　4,505
・ 原材料費　77

○ 消防防災施設整備事業費　6,545

無蓋防火水槽への転落事故防止のための防火水槽の有蓋化（33箇所）及び、転落危険のある有蓋防火水槽の修繕を実施した。

・ 防火水槽有蓋化工事（33箇所）　6,048
・ 飯高町宮前地内防火水槽修繕　497

○ 消防・防災訓練センター管理運営事業費　206

消防・防災訓練センター光熱水費　206

○ 消防施設等実態調査事業費（緊急雇用）　3,728

市内の消防水利の実態を調査し、事前の事故防止及び安全対策等に関する資料を作成した。

・ 人件費　3,580
・ 物件費　148

○ 消防施設緊急整備事業費（繰越分）　47,359

老朽化等により災害発生時に支障をきたす恐れのある消防団車庫の建替え、及び早急に修繕の必要のある消防団車庫の修繕を実施した。

・ 消防団車庫建替え　44,878
・ 消防団車庫の修繕　2,481

（款）10 教育費　　（項）1 教育総務費　　（単位 千円）

施策の成果及び執行実績

（目）1 教育委員会費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,655					4,655

○ 教育委員会委員報酬　4,152
（委員長1人・委員3人、14回会議開催）
○ 各種団体等負担金　232
○ 教育委員会一般経費　271

（目）2 事務局費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
706,181	4,424			399	701,358

○ 一般職員給　672,654

○ 各種補助金等　4,482

事業名	事業内容	金額	成果
私立幼稚園就園奨励費補助金	153,500円×2人 135,000円×1人 116,300円×1人	558	保護者の経済的負担の軽減を行い、幼稚園教育の振興を図った。
私立高等学校振興費等補助金	1校　2,500円×919人 11校　1,500円×431人	2,944	私立高等学校の運営に要する経費の助成を行い、教育の振興を図った。
高等学校・大学入学援助金	入学援助金 高校20,000円×38人 高専20,000円× 2人 短大20,000円× 6人 大学20,000円× 3人	980	市民税非課税世帯で高等学校・大学等に入学する生徒に入学援助金を支給し、入学時の経済的負担の軽減を図った。
計		4,482	

○ 奨学基金積立金　370（平成21年度末現在高 57,483）

○ バスセンター運営事業費　5,450
飯高管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。
利用者：飯高西中 19人、飯高東中2人、香肌小 50人、宮前小58人

○ スクールバス運営事業費　2,016
本庁・嬉野・飯南管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。
利用者：伊勢寺小 3人、西中 1人、豊地小 34人、粥見小 5人

○ 松阪市立幼稚園のあり方検討委員会事業費　70
幼稚園教育の充実を図るため、幼稚園の適正規模、適正配置について検討を行った。
（委員9人、2回開催）

施策の成果及び執行実績

○ スクールバス購入事業費　8,760
平成22年4月の飯南管内の小学校統合による遠距離通学となる児童の通学手段として、スクールバス（26人乗　2台）の購入を行った。

○ 各種団体等負担金　371

○ 教育委員会事務局一般経費　12,008

（目）3 教育指導費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
170,850		13,038		175	157,637

○ 外国語指導助手職給与　7,704
（2人雇用）

○ 国際化事業費　32,530

事業名	金額	成果
外国語指導助手（ALT）事業費	3,730	国際化時代における外国語教育の充実と国際理解を深めるために、外国語指導助手として外国人青年を2名配置し、外国語教育等の補助や国際交流活動を行った。（中学校344回、幼稚園35回）
外国語指導助手派遣事業費	28,297	国際化時代における外国語教育の充実と国際理解を深めるために、外国語指導助手7名を委託派遣し、外国語教育等の補助や国際交流活動を行った。（中学校658回、小学校581回、幼稚園11回派遣）
まつさか夢交流事業費	503	松阪市教育ビジョンに示した「世界とふれあう、世界とつながる国際理解教育の推進」「ふるさと松阪に学ぶ教育の推進」等の実現を図ることを目的とし、中華人民共和国無錫市濱湖区及び北海道弟子屈町との学校間交流を行うため、運営委員会を設置するとともに実施校を指定し、濱湖区及び弟子屈町への訪問と協議により、具体的な実施内容を取り決めた。
計	32,530	

○ 児童生徒指導事業費　123,018

事業名	金額	成果
わくわくワーク事業費	1,640	市内12中学校で3日～5日間のワーク週間を設け、中学生が校区内の事業所で勤労体験を通して、働くことの意義を学び、将来の自分の生き方について考え、地域の人々と交流することにより相互理解を図った。（1,369人参加　409事業所）
教科書及び指導書導入事業費	2,382	小中学校において新学期のクラス編成に伴う増級分及び移行措置対応分の教師用指導書の購入配付により指導の充実を図った。また、バーコードリピーターを使用して、中学校の外国語授業を円滑に実施した。
副読本及び準教科書等活用事業費	1,450	中学校1年生の準教科書として「体育実技」1,388冊を購入配付した。 またホームページ化した社会科副読本「わたしたちの松阪市」の改編作業を実施した。
松阪市特別支援教育振興会補助金	450	特別な教育的支援を必要とする児童生徒の個々のニーズに即した教育実践や生活体験を深めるための諸行事を行った。（実践交流会、交歓会、夏季合宿学習、校外学習、連合同窓会等）

施策の成果及び執行実績

事業名	金額	成果
特色ある学校づくり推進事業費	14,464	小中学校・幼稚園において、地域住民等の協力を得て、農業体験、国際交流活動、福祉施設訪問、環境保全・美化等の様々な特色ある体験活動を総合的な学習の時間等で展開して、確かな学力や豊かな人間性・社会性を育成した。
生徒指導緊急活動支援事業費	2,000	松阪市生徒指導連絡協議会へ事業を委託し、教職員の認識や対応を十分なものにし、学校と関係機関の連絡会議を開催し連携を図った。また、緊急時における対応を支援して問題行動の早期発見解決を図った。 家庭訪問や地域のパトロール等の時間外緊急活動 小学校延べ1,789件　1,296時間　5,274km 中学校延べ6,084件　7,354時間　29,654km 連携を図るための会議・研修会　10回
読書室いきいきプラン事業費	23,350	中学校の読書室に図書館司書を配置し、図書の整備を図るとともに生徒への読書案内や読書室の開閉、図書の貸し出し・返却業務を行うなどして生徒の読書活動の推進と充実を図った。 殿町中、鎌田中、久保中、中部中、大江中、東部中、西中、三雲中、飯南中、飯高西中、飯高東中へ配置
体育文化振興事業費	9	松阪市小中学校音楽会の開催を10月末に予定していたが、インフルエンザ感染拡大により学級閉鎖・学年閉鎖及び出場辞退の学校が多数出たため、やむを得ず中止となった。経費は事前に用意していたプログラム用紙代。
児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金	5,083	体育・文化各種大会への参加の振興を図った。 参加延人数 2,237人
児童生徒安全対策支援事業費	2,749	地域や保護者等と連携し、学校や通学路における事故や犯罪の未然防止を図り、児童生徒の安全確保に努め、保護者の負担軽減を図った。 （ヘルメット 1,721個、交通安全帽子 1,017個、防犯ブザー　1,717個）
特別支援教育推進事業費	50,983	障がいのある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育実践や生活体験等の行事を積極的に行った。重度障がいやＬＤ、ＡＤＨＤ、高機能自閉症等の支援が必要な児童生徒に対して学習面や生活面で特別な教育的支援を行う学校生活アシスタント(34校に56人)を配置し、適切な指導及び支援を実施した。また、障がい児就学支援委員会へ委託し、就学児の適正な就学指導を実施した。
いじめ等対策事業費	8,040	不登校やいじめ、暴力行為等により、心に悩みや不安を抱えている児童生徒を直接的に支援するため、専門性を有するハートケア相談員7名を中学校区内の複数校18校に配置し、教職員と連携した心のケアを継続的に行うとともに相談活動を通して小中連携の推進に寄与した。児童虐待や発達障害、深刻ないじめや不登校など複雑に関連する課題を抱えている児童生徒や支援を要する家庭への対応等について、専門的な見識の深い学識経験者の指導助言を受け、適切な対応の充実を図った。学級満足度尺度調査（Q-U)を行うことにより、児童生徒の実情把握に努め、分析結果を教育環境の改善や学級づくりに活用した。

施策の成果及び執行実績		

事　　業　　名	金　額	成　　果
生徒指導総合連携推進事業費	750	中部中学校区を研究推進校区として指定し、教育委員会と学校・家庭・地域及び関係機関が連携及び協力し、生徒指導上の諸課題の解決に向けた研究実践を推進した。学級満足度尺度調査（Q-U）を活用した学級診断・分析により、学級運営や個々の生徒への指導力向上を図るとともに、中学校区に配置した小中連携型相談員の継続的な相談活動や情報共有会の実施により、小中学校の連携を強化し、生徒指導体制の確立を図った。
子ども自立支援事業費	1,950	久保中・東部中学校区をモデル校区として指定し、いじめ、暴力行為、非行などの問題行動に対し、学校・教育委員会・関係機関等が連携し、養育環境と学習環境の改善及び社会自立心の確立に向けた研究実践を行い、支援体制の構築を図った。具体的な取組みとして、ソーシャルスキルの指導について研究実践を行ったり、専門的な見識の深い学識経験者による事例検討会や児童生徒の心のケアに深く関わっている養護教諭を対象とした研修会を開催した。
子どもいきいきサポート事業費（緊急雇用）	7,718	学校の中で教室へ入れない児童生徒など不登校傾向の児童生徒が円滑な学校生活を送れるよう、教職員の指導の補助を行う学校生活サポーターを緊急雇用創出事業で15人雇用し、市内の小中学校15校に配置することで、不登校傾向等の児童生徒が自立への意欲を高め、集団への適応が図れるよう支援するとともに学校支援者の雇用拡大にもつなげた。
計	123,018	

○ 教育指導事業費　5,457

事　　業　　名	金　額	成　　果
学校評議員推進事業費	900	各小中学校において、学校評議員（150人）を設置し、教育活動の実施や学校と地域社会との連携の進め方などを協議し、学校運営に役立てた。各校において年2～3回開催し、延べ309回の助言や提言を受けた。
松阪市教育研究会補助金	1,000	市内幼小中の教員約1,120人で組織する教育研究会の授業研究等の活動に補助し、教育実践を交流したり、講師を招へいしたりするなどして教職員の指導力の向上を図った。
学力向上推進プロジェクト事業費	1,757	幼稚園・小学校・中学校の連携を密にして、確かな学力や豊かな人間性、社会性の育成などについて中学校区を単位とした研究推進体制を構築し、継続性のある教育活動を推進した。松阪市学力向上推進協議会を設置し、「松阪市教育ビジョン」に示した確かな学力の向上を目指した教育を推進するため、教育関係者が議論を深めた。
学力アドバンス事業費	220	飯高東中学校区をモデル校区として指定し、基礎学力の定着とコミュニケーション能力の育成をめざした。日常的な小中学校相互の授業公開、中学校からの出前授業、小中学校合同研修会の開催や生活・生徒指導面での情報交換を行うことで、小中学校の教職員が互いに児童生徒の発達段階や教育内容の関連性を再認識し、9年間の成長を視野に入れた教育活動を推進した。

施策の成果及び執行実績

事業名	金額	成果
外国語活動における教材の効果的な活用等実践研究事業費	380	香肌小学校を拠点校として指定し、ALTや中学校教員との連携・協力により、授業準備への助言、授業中での的確な支援など、効果的な教材等の活用と支援体制の確立を図った。市が主催する英語の学習発表会において学習の成果を発表し、多くの市内小中学生及び教職員や市民に外国語活動の意義と効果を普及するとともに、公開授業や研修会で効果的な指導方法等を情報発信した。
学校評価システム構築のための実践研究事業費	1,200	東部中学校区を協力校として指定し、有識者、地域代表、学校評議員、保護者、学校長、県及び市教育委員会担当者で構成する運営委員会を組織し、中学校区を単位とした学校評価についてのあり方を検討した。幼・小・中連携を核とした学校評価のあり方について視察及び研究を行い、「学校評価システム構築プラン」を作成して市内小中学校・幼稚園に配付し成果の普及に努めた。
計	5,457	

○ 各種団体等負担金　156
○ 教育指導一般経費　1,985

(目) 4 子ども支援研究センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
82,625	7,000	0	0	2,326	73,299

○ 一般職員給　50,566
○ 教育支援センター推進事業費　2,468

2つの教育支援センター（鈴の森教室・うれしの教室）において、不登校児童生徒の適応指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、学校復帰や出席日数の改善を図った。

・相談及び通級指導対象児童生徒数　99人
・相談延べ件数　2,685件（面接1,795件、電話626件、学校訪問264回）

○ 教育研究事業費　183

今日的教育課題をもとに、教育実践に役立つ研究を行い、その成果をまとめ、指導資料として学校・園や教育関係機関に配付した。

・研究集録第117集　「外国人児童生徒が『日本語で学ぶ力』をつけるために必要なカリキュラムおよび支援について　－中学校・社会科の授業を通して－」300冊
・研究集録第118集　「担任中心で進めてみよう　小学校英語活動　－『英語ノート』の活用を考える－」300冊

○ 教職員研修事業費　638

幼稚園・小中学校の教職員を対象に33の講座を実施。日常の教育実践や教育研究、あるいは実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することにより、教職員の指導力向上に寄与した。

実施日	講座名		参加人数
5月22日(金)	ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ研Ⅰ	園・学校における特別支援教育コーディネーターの役割	79人
6月 4日(木)	児童生徒理解	子どもへのかかわりにあたって　～サインを見逃さない～	52人
6月30日(火)	危機管理	学校事故における対応について	49人
7月22日(水)	音楽科教育	あすの音楽授業に生かせる指導のヒント ～リズムを窓口にして～（実技）	33人
7月23日(木)	道徳教育	こころを育てる道徳教育	86人
7月23日(木)	保護者対応	教師と保護者の「いい関係」づくり	90人

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

実施日	講 座 名		参加人数
7月24日(金)	英語活動Ⅱ	「英語ノート」を使っての指導で留意すること	56人
7月27日(月)	英語活動Ⅰ	進んでコミュニケーションをとろうとする子の育成	44人
7月28日(火)	情報教育	パワーポイントを活用した効果的なプレゼンテーション方法	16人
7月28日(火)	ピアサポート	子どもどうしの関係づくり ～ピアサポート活動をすすめることで～	40人
7月29日(水)	読書活動	出会いのための読書 ～人と時と自然と～	33人
7月30日(木)	郷土教育	城下を歩く（史跡めぐり）	33人
7月31日(金)	学力の基礎	授業で何を大切にするのか	113人
7月31日(金)	特別支援教育	学校で取り組むソーシャルスキル・トレーニング	62人
8月 3日(月)	算数科教育	思考の道筋を大切にした算数の指導	61人
8月 4日(火)	Q-Uソーシャルスキル	松阪市のQ-Uの傾向から読み取れること ～これからなすべきことは何か～	59人
8月 5日(水)	現代教育学	保護者・子どもへの対応の仕方	24人
8月 5日(水)	体育科教育Ⅰ	水泳指導の基本 ～水の楽しさ・心地よさ～（実技）	36人
8月 7日(金)	体育科教育Ⅱ	鉄棒運動の基本 ～鉄棒ってこんなに楽しいんだ～（実技）	40人
8月 7日(金)	外国人児童生徒教育	外国人児童生徒に関する教育課題について ～日本語初期指導の実際～	14人
8月10日(月)	理科教育	身近なモノを利用した楽しい理科実験（実技）	45人
8月11日(火)	国語科教育	活用力を育む授業デザイン ～「書く」ことを通して～	25人
8月12日(水)	ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ研Ⅱ	通常の学級における教科指導等で大切にしたいこと	72人
8月19日(水)	教育講演会	子どもへのまなざし ～コミュニケーションへの希望～（松教研との共催）	850人
8月20日(木)	児童生徒理解	「描画」をキーワードにした臨床心理活動	53人
8月21日(金)	特別支援教育	障がいのある子の保護者の心情理解	61人
8月24日(月)	食育	学校で行う食育について	25人
8月25日(火)	人権同和教育	ネットモラル研修	11人
8月25日(火)	図工・美術科教育	子どもが生き生き取り組む図工・美術教育のために（実技）	23人
8月26日(水)	家庭科教育	子どもがわくわくする調理実習 ～あっと驚く食べ物の美味しさ～	52人
8月27日(木)	社会化教育	子どもを授業にひきつける地域教材	28人
10月23日(金)	ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ研Ⅲ	事例を通して具体的な支援のあり方を考える	65人
1月 6日(水)	郷土教育	青海苔のつみ取りと青海苔から見る伊勢湾の環境（体験・見学）	14人
計			2,344人

○ 教育相談事業費　266

幼児・児童生徒の生活や学習、心の問題等について、子どもや保護者・教職員への教育相談を実施し、支援を行った。

相談延べ件数　1,555件（面接1,100件、電話 455件）

○ 教育情報活動事業費　237

要覧・たより等による広報活動を行うとともに、教育研究や教育実践に役立つ図書・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

センターだより　10回発行、図書の購入　76冊

○ 乳幼児教育研修事業費　505

保育園の保育士や幼稚園・小学校の教職員および保護者を対象に、5つの講座を実施。乳幼児教育や子育て支援、子ども理解に役立つ研修の場を提供することにより、保育士や教職員等の資質向上を図った。

実施日	講　座　名		参加人数
6月20日(土)	保育・教育	ふれあい遊びで保育・教育を楽しもう	200人
7月18日(土)	保育・教育	絵本に出会って元気になろう	188人
8月29日(土)	保育・子育て	子育て不安と子育て支援	100人
10月24日(土)	特別支援教育	特別支援教育における親への対応について	148人
12月 5日(土)	ふれあい遊び	おはなしの世界であそぼう	88人
計			724人

施策の成果及び執行実績

○ 心のカウンセラー相談員配置事業費　1,564

臨床心理士等の専門性を有したカウンセラーによる相談を3か所（子ども支援研究センター・嬉野教育事務所・飯南教育事務所）で実施し、困難な課題を抱えた幼児・児童生徒及び保護者・教職員への支援を行った。

相談実施回数　87回、相談延べ件数　242件

○ 子ども支援研究センター管理運営事業費　13,696

施設利用者の安全と市民の余暇・レクリェーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な管理運営に努めた。

（光熱水費 6,483、施設維持管理等委託料 3,398、非常勤職員賃金 2,763 ほか）

・体育室利用者数（延べ　1,161団体　31,767人）

・ミーティングルーム利用者数（延べ　252団体　3,259人）

○ 子ども支援研究センター施設整備事業費　1,769

既存の大人用相談室を2分割し、2部屋として使用できるよう改修を行い、増加している保護者や教職員等からの相談希望に応じ支援を行った。

（工事請負費 1,769）

○ うれしの教室施設管理運営事業費　637

不登校児童生徒の心の居場所となるよう、うれしの教室施設の円滑な管理運営に努めた。

（施設維持管理等委託料 227、光熱水費 201、通信運搬費 158　ほか）

○ 特別支援教育相談事業費　1,245

保育園・幼稚園・小中学校に発達障がい等の専門的知識を有する巡回相談員を派遣し、対象幼児児童生徒への指導に関する助言を行うとともに、必要に応じて発達検査等心理アセスメントを実施した。（巡回相談 133回、　心理アセスメント 33回）

○ 子ども支援研究センター施設緊急改修事業費　7,671

外国人児童生徒初期適応支援教室「いっぽ教室」の拡張改修工事を行い、急増する外国人児童生徒への支援環境を整えた。

（工事請負費 7,671）

○ 各種団体等負担金　30

全国・県内の各教育研究所連盟に加入し、他県・他市の教育諸機関と情報交換や研究協議を行うことにより、得た情報を活かして研修講座や教育研究等の事業を進めた。

教育研究所連盟負担金（全国 20、県 10）

○ 子ども支援研究一般経費　1,150

子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的な運営に努めた。

（通信運搬費 393、借上料 335、消耗品費 271、燃料費 117　ほか）

施策の成果及び執行実績

（目）5 人権教育費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
37,376		2,194		77	35,105

○ 外国人児童生徒いきいきサポート事業費　9,626

市内在住外国人14人を雇用し、外国人児童生徒の学校生活の適応支援および日本語学習支援等を行った。

事業内容	参加者数等
初期適応支援教室「いっぽ」	通級児童生徒数31人、内修了23人、次年度継続通級等8人
放課後日本語教室「にじ」等	開催数 76回、参加者数 364 人
小･中学校巡回指導	対象校　小学校13校　中学校5校 支援状況952回　3,880時間
進路ガイダンス	開催数　1回、参加者数　113人

○ 外国人子どもアシスタント事業費（緊急雇用）644

市内在住外国人1人を雇用し、外国人園児の日本の幼稚園への適応支援および保護者への母語での支援を行った。

事業内容	参加者数等
幼稚園巡回指導	対象園　幼稚園3園 支援状況84回　410時間

○ 人権教育研修事業費　1,746

教職員対象の人権教育講座の開催および人権大学講座、全国人権･同和教育研究大会への参加により資質向上を図った。

事業内容	回数	参加者数等
人権教育講座	1回	54人
人権大学講座	20回	1人
全国人権・同和教育研究大会	1回(2日)	385人

○ 人権教育ネットワーク推進事業費　1,415

学校等における人権フォーラム、中学校区内の交流会、人権教育の公開授業（公開保育）等の活動を通し各校区において、地域との連携を深め反差別の立場で行動できる児童・生徒の育成を図った。12中学校区人権教育推進協議会等に委託。

○ 人権教育地域促進事業費　2,735

市民自ら人権啓発に取組めるよう、研修会、研究大会等への参加機会を提供し、地域を中心とした人権啓発活動を推進した。

事業内容	参加大会数	参加者数等
人権問題研修講座、研究会等参加	6大会	16人
人権啓発事業の委託	―	6団体

○ 人権学習推進事業費　5,111

人権尊重社会の実現に向け、社会教育における人権に関する学習機会の提供や啓発活動及び住民主体の人権学習の支援を行った。

事業内容	回数	参加者数等
人権講座（住民の人権教育のリーダー養成）	66回	1,415人
人権講演会（住民主体の人権教育の推進）	26回	4,320人
人権啓発映画会	3回	1,000人
にほんご教室	41回	406人
人権啓発冊子の発行（講演内容まとめ）	―	5,000部発行

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 部落史編さん事業費　2,703

「松阪の部落史　前近代史料編」の積極的な活用として、小中学校教員対象に2回の研修会を開催し、その講演記録を冊子にまとめました。

また、平成20年度に策定した編さん計画に基づき、編集委員3人を委嘱し、近現代史料編等の編集を進めました。

事　業　内　容	回　数	参加者数等
部落史編さん委員会（12月）	1回	10人
部落史編集委員会（12,2,3月）	3回	延べ7人
松阪の部落史研修会	2回	200人
前近代史料編配布・販売実績　配布(3部)　販売(7部)　計10部		

○ 人権教育推進員事業費　7,560（人権教育推進員 3人）

人権教育、学習活動の普及ならびに指導、助言を行った。

○ 人権教育一般経費　510

職員の資質向上のための研修会等への参加および事務用品等一般事務経費。

○ 教育集会所管理運営事業費　3,491

教育集会所施設17館の維持管理運営経費。

○ 教育集会所施設整備事業費　1,835

久保二町会教育集会所等の公共下水道接続工事等を行った。

（款）10 教育費　　（項）2 小学校費　　（単位 千円）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 学校管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,085,791	284,362	36,000		2,642	762,787

※平成21年5月1日現在　　学校数 38校　　児童数 9,373人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	6学級	156人	朝見小	7学級	99人	天白小	14学級	402人
第二小	8学級	199人	掃水小	10学級	225人	鵲小	7学級	147人
第三小	10学級	215人	漕代小	6学級	102人	小野江小	7学級	146人
第四小	24学級	642人	花岡小	25学級	695人	米ノ庄小	7学級	112人
第五小	22学級	509人	松尾小	16学級	454人	仁柿小	3学級	16人
幸小	20学級	476人	大河内小	7学級	88人	柿野小	7学級	93人
松江小	20学級	499人	南小	6学級	91人	粥見小	7学級	144人
伊勢寺小	8学級	197人	射和小	6学級	210人	有間野小	3学級	13人
阿坂小	6学級	92人	山室山小	22学級	613人	香肌小	7学級	69人
松ヶ崎小	7学級	82人	徳和小	32学級	897人	宮前小	7学級	117人
港小	12学級	276人	豊地小	9学級	212人			
東黒部小	7学級	76人	中川小	21学級	529人			
西黒部小	7学級	117人	豊田小	7学級	147人			
機殿小	6学級	56人	中原小	8学級	160人	計	414学級	9,373人

○ 一般職員給　171,948

○ バリアフリー推進事業費　1,214
　小野江小学校トイレ改修工事

○ 小学校施設管理運営事業費　433,298
・ 施設管理等委託料　82,805

学校名	事業内容	金額
第一小 外34校	自家用電気工作物保守委託	5,304
第二小 外34校	受水槽及び高置水槽清掃委託	1,785
第一小 外39校	消防用設備等点検委託	3,202
第一小 外39校	学校機械警備委託	12,594
第五小 外25校	浄化槽保守管理業務委託	11,302
幸　小 外37校	学校プールろ過機保守点検委託	3,878
第一小 外37校	コンピュータ保守点検委託	36,973
第一小 外39校	遊具・体育施設に関する点検業務委託	286
幸小 外10校	樹木剪定・枝おろし等業務委託	1,817
豊地小 外3校	エレベーター保守管理委託業務	2,833
第一小 外23校	側溝等清掃委託	920
飯南・飯高管内　10校	粗大ゴミ収集等委託	1,134
第一小　外35校	舞台装置保守点検委託	777
計		82,805

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

・ 使用料及び賃借料　77,646

学校名	事業内容	金額
第一小 外37校	教育用コンピューター借上料	72,432
第一小 外34校	印刷機借上料	1,228
第一小 外29校	ファクシミリ借上料	1,776
中川小 外3校	土地借上料	989
第一小 外7校	高所作業車借上料	381
第一小 外38校	ＮＨＫ放送受信料	638
中原小 外3校	ケーブルテレビ使用料	151
粥見小	浄化槽使用料	51
計		77,646

・ 需用費　219,011（消耗品 66,495　電気料 59,145　上水道料 31,696　ほか）
・ 役務費　14,604（電話料 7,126　インターネット通信料 4,190　ほか）
・ 賃金　32,816（非常勤職員賃金）
・ 原材料費　1,970
・ 共済費　4,446

○ 小学校施設維持修繕事業費　61,331

学校名	事　業　内　容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
第一小　他2校	プールろ過機取替工事	8,479	8,479	
第一小	校舎2階床改修工事	6,023	6,023	
第二小　外5校	受水槽取替・ポンプ取替工事、水道管改修工事	9,846	9,846	
第四小　外4校	下水道接続工事、トイレ改修工事、温水シャワー設置工事他	11,604	11,604	
第四小	手すり設置工事	497	497	
第五小　外2校	照明機器改修工事、トイレ換気扇設置工事	3,679	3,679	
幸小　外1校	雨漏り改修工事、手すり設置工事	6,846	6,846	
松尾小	運動場改修工事	2,905	2,905	
天白小	教室改造工事	7,033	7,033	
阿坂小　外5校	体育館電気スイッチ交換工事	2,718	2,718	
第一小　外16校	施設維持管理工事実施設計業務委託	1,701		1,701
計		61,331	59,630	1,701

○ 小学校空調設備整備事業費　6,696

学校名	金額	事業内容
香肌小・宮前小	6,696	図書室空調設備設置工事

○ 小学校管理備品整備事業費　65,591

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入	手数料
学校管理備品	第一小 外37校	事務機器	7,132	7,132	
	第一小 外37校	教用器具費	53,297	53,297	
	松江小 外4校	その他備品	3,010	3,010	
	第一小 外37校	備品関係手数料	2,152		2,152
計			65,591	63,439	2,152

○ 小学校防災防犯対策事業費　8,061

不審者対策等、学校生活における児童等の安全・安心を確保するための整備を行った。

無線防犯システム借上料（中川小・豊田小・中原小）　406

緊急通報用無線IPシステム借上料（徳和小、花岡小、第五小、幸小、第四小、松尾小
第三小、山室山小、港小）　7,655

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 小学校統合整備事業費　3,368

平成22年4月の飯南管内の小学校統合に伴う施設整備を行った。

・ パソコン・周辺機器移転作業業務委託（柿野小、粥見小）
・ 読書室統合整備業務委託（柿野小、粥見小）
・ 粗大ごみ処理委託（仁柿小、有間野小）
・ スクールバス停留所表示板の購入

○ 小学校施設緊急改修事業費　101,240

学校名	事　業　内　容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
幸小 外5校	屋上防水工事	67,802	67,802	
幸小 外1校	屋上設備配管改修工事	2,498	2,498	
第五小 外3校	体育館屋根塗装他工事	23,318	23,318	
東黒部小 外4校	開閉器取換工事	2,561	2,561	
掃水小	体育倉庫改築工事	4,063	4,063	
幸小 外8校	施設緊急改修工事実施設計業務委託	998		998
計		101,240	100,242	998

○ 小学校施設老朽遊具緊急取替修繕事業費　18,892

小学校19校の老朽している遊具45基の改修を行った。

○ 小学校施設地上波デジタル放送機器整備事業費　31,153

小学校36校に電子黒板を各1台導入した。また、地上デジタル放送への移行に備え
デジタルテレビを各校2台整備した。

○ 小学校校務用パソコン整備事業費　63,700

校務の情報化を進めるために教員一人に１台の校務用パソコンを整備した。（532台）

○ 地域材活用学校環境整備事業費　39,975（市町村合併支援交付金　36,000）

木に親しむ環境づくりと地場産業の活性化を目的に整備を行った。

木製の机・椅子　1,500組の購入

○ 各種団体等負担金　1,436

○ 小学校施設緊急改修事業費（繰越分）　46,700

学校名	事　業　内　容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
第一小	屋上防水工事、教室床改修工事	6,345	6,345	
第二小 外3校	放送機器改修工事	16,746	16,746	
東黒部小 外1校	手すり設置工事	1,201	1,201	
伊勢寺小	配管取替修繕工事	2,587	2,587	
山室山小	外トイレ改修工事	2,844	2,844	
米ノ庄小	教室床張替工事	9,091	9,091	
中川小 外1校	体育館屋根塗装工事	6,962	6,962	
米ノ庄小 外3校	施設緊急改修工事実施設計業務委託	924		924
計		46,700	45,776	924

施策の成果及び執行実績

○ 小学校防災防犯緊急対策事業費（繰越分）　31,188

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
第二小 外2校	緊急通報用無線IPシステム設置工事	17,797	17,797	
伊勢寺小 外9校	インターホン設置工事	12,788	12,788	
伊勢寺小 外12校	防災防犯緊急対策工事実施設計業務委託	603		603
計		31,188	30,585	603

（目）2 教育振興費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
74,580	1,296				73,284

○ 扶助費　66,176

事業名	事業主体	事業量	事業費	成果
要保護及び準要保護児童生徒援助事業費	各保護者	1,106人	63,008	要保護及び準要保護と特別支援学級の児童に対して、学用品費、通学費、修学旅行費、給食費等の就学援助費を助成し、義務教育就学の保障を図った。
要保護（修学旅行費）		24人	492	
準要保護		1,082人	62,516	
特別支援教育就学奨励事業費		98人	3,168	
計		1,204人	66,176	

○ 各種補助金　6,874

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
遠距離通学費補助金	各小学校	4校 175人	4,259	4,259	4km以上の遠距離通学児童に対して（大河内･南･射和･豊地）バス代を助成し、通学の条件を整えた。
研修及び校外活動費補助金	全小学校	38校	2,615	2,615	教職員の研修会、研究会などの参加負担金等の補助、校内での研究や研修のための講師の招へい、図書の購入等の経費を助成し、教育内容の充実及び教職員の資質の向上に努めた。また、修学旅行引率教員の旅行費用等を助成し、安全かつ円滑な修学旅行を実施した。
計			6,874	6,874	

○ 第四小学校遠距離児童通学輸送事業費　938

大口バス路線の廃止により、築港地区児童の通学について、大型タクシーを使用して遠距離通学児童の輸送を実施し、義務教育就学の整備を図った。

（1回 1,800円　521回使用、対象児童8名）

○ 教育振興一般経費　592

就学時健康診断・入学通知書・就学援助支給通知書・認定通知書　印刷製本費・郵送料等

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）3 学校建設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
37,190	4,470		22,800		9,920

○ 学校建設事業費　37,190

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料
松ヶ崎小学校プール改築事業費	工事請負費（前払金）、測量設計委託、実施設計委託	31,177	28,500	2,677
中川小学校校舎増築事業費	実施設計委託、地質調査委託	6,013	0	6,013
計		37,190	28,500	8,690

（款）10 教育費　　（項）3 中学校費　　（単位 千円）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 学校管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
524,241	160,623			1,747	361,871

※平成21年5月1日現在　　学校数 12校　　生徒数 4,073人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	14学級	388人	大江中	3学級	53人	飯高西中	3学級	56人
鎌田中	11学級	370人	西中	16学級	499人	飯高東中	4学級	62人
久保中	20学級	645人	嬉野中	14学級	426人			
中部中	21学級	632人	三雲中	14学級	458人			
東部中	14学級	360人	飯南中	6学級	124人	計	140学級	4,073人

○ 一般職員給　82,450

○ 中学校施設管理運営事業費　200,093

・ 施設管理等委託料　33,583

学校名	事業内容	金額
殿町中 外11校	自家用電気工作物保守委託	2,112
殿町中 外11校	受水槽及び高置水槽清掃委託	630
殿町中 外11校	消防用設備等点検委託	1,943
殿町中 外11校	学校機械警備委託	4,150
久保中 外8校	浄化槽保守管理業務委託	6,134
殿町中 外11校	コンピュータ保守点検委託	14,192
飯南中 外1校	エレベーター保守管理業務委託	1,129
殿町中 外11校	体育施設に関する点検業務委託	90
殿町中 外6校	清掃業務委託	188
飯南中 外5校	植栽管理業務委託	2,296
三雲中 外1校	非常通報装置保守委託	92
殿町中 外11校	舞台設備保守点検委託	277
三雲中	マンホールポンプ点検委託	350
計		33,583

・ 使用料及び賃借料　41,555

学校名	事業内容	金額
殿町中 外7校	ファクシミリ借上料	474
殿町中 外11校	一体型輪転機借上料等	397
殿町中 外11校	教育用コンピュータ借上料	40,259
嬉野中	電話分配システム借上料	85
殿町中 外11校	ＮＨＫ放送受信料	265
殿町中 外6校	ケーブルテレビ使用料	75
計		41,555

・ 需用費　101,849（消耗品 35,634　電気料 33,882　上下水道料 11,529 ほか）
・ 役務費　5,687（電話料 3,372　インターネット接続料 1,442 ほか）
・ 賃金　14,458（非常勤職員賃金）
・ 共済費　1,937
・ 原材料費　1,024

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 中学校施設維持修繕事業費　24,429

学校名	事　業　内　容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
鎌田中 外1校	廊下、特別教室の増灯工事	2,218	2,218	
久保中 外2校	廊下・階段床張替、小便器改修工事他	3,963	3,963	
中部中 外3校	体育館電気スイッチ交換工事	2,012	2,012	
西中	相談室設置、教室照明機器増灯工事他	1,665	1,665	
飯高西中	校舎内消火栓整備工事	14,085	14,085	
鎌田中 外5校	施設維持管理工事実施設計業務委託	486		486
計		24,429	23,943	486

○ 中学校管理備品整備事業費　27,944

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入	手数料
学校管理備品	殿町中 外11校	事務機器	3,414	3,414	
	殿町中 外11校	教用器具費	24,164	24,164	
	殿町中 外11校	備品関係手数料	366		366
計			27,944	27,578	366

○ 多気中学校分担金　16,339

内　訳

区　　分	金額
均等割(20%)	8,128
生徒数割(40%)	8,035
世帯数割(40%)	9,176
是正分	△9,000
計	16,339

○ 中学校防災防犯対策事業費　201

嬉野中　無線防犯システム借上料

○ 中学校空調設備整備事業費　4,129

学校名	金額	事業内容
三雲中	4,129	図書室への空調設備設置工事

○ 中学校施設緊急改修事業費　62,093

学校名	事　業　内　容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
殿町中	相談室改修、倉庫建て替え他工事	19,029	19,029	
西中	体育館屋根塗装工事	9,975	9,975	
三雲中	外部建具改修工事	2,450	2,450	
飯南中 外1校	屋上防水工事	26,366	26,366	
嬉野中 外4校	開閉器取替工事	3,281	3,281	
殿町中 外3校	施設緊急改修工事実施設計業務委託	992		992
計		62,093	61,101	992

○ 中学校施設地上波デジタル放送機器整備事業費　9,914

中学校12校に電子黒板を各1台導入した。また、地上デジタル放送への移行に備えデジタルテレビを各校2台整備した。

施策の成果及び執行実績

○ 中学校校務用パソコン整備事業費　33,162

校務の情報化を進めるために教員一人に１台の校務用パソコンを整備した。（277台）

○ 武道必修化教材整備事業費　6,818

武道必修化に伴い剣道防具セット389組等の整備を行った。

○ 各種団体等負担金　457

○ 中学校施設緊急改修事業費（繰越分）　56,212

学校名	事　業　内　容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
殿町中 外1校	体育館床改修工事	48,347	48,347	
西中	視聴覚室・準備室改造工事	6,735	6,735	
殿町中 外2校	施設緊急改修工事実施設計業務委託	1,130		1,130
計		56,212	55,082	1,130

（目）2 教育振興費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
52,588	904				51,684

○ 扶助費　47,960

事業名		事業主体	事業量	事業費	成果
要保護及び準要保護児童生徒援助事業費		各保護者	589人	46,190	要保護及び準要保護と特別支援学級の生徒に対して、学用品費、通学費、修学旅行費等の就学援助費を助成し、義務教育就学の保障を図った。
	要保護（修学旅行費）		13人	715	
	準要保護		576人	45,475	
特別支援教育就学奨励事業費			38人	1,770	
計			627人	47,960	

○ 各種補助金　4,404

事　業　名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
遠距離通学費補助金	各中学校	3校 28人	2,380	2,380	6km以上の遠距離通学生徒（対象校中部・大江・嬉野）に対してバス代を助成し、通学の条件を整えた。
研修及び校外活動費補助金	全中学校	12校	2,024	2,024	教職員の研修会、研究会などの参加負担金等を補助し、教育内容の充実を図った。また、校内での研究や研修のための講師の招へい、図書の購入等の経費を助成し、教職員の資質の向上に努めた。また、修学旅行引率教員の旅行費用等を助成し、安全かつ円滑な修学旅行を実施した。
計			4,404	4,404	

○ 教育振興一般経費　224

入学通知書、就学援助支給通知書・認定通知書　印刷製本費・郵送料等

施策の成果及び執行実績

（目）3 学校建設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
376,627	49,916		266,300		60,411

○ 学校建設事業費　376,627

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
エレベーター設置事業費（中学校）	エレベーター2基、多目的トイレ、給食配膳室設置他工事、工事監理委託、消耗品費	113,952	111,632	2,037	283
中学校給食配膳施設整備事業費	給食配膳室、給食昇降機、ランチルーム等建築工事（本庁管内6中学校）、設計意図伝達業務委託	203,399	202,979	420	0
久保中学校グラウンド整備事業費	グラウンド整備工事（暗渠排水、表面舗装等）	59,276	59,276	0	0
計		376,627	373,887	2,457	283

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 幼稚園管理費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
696,257	13,123			95,675	587,459

※ 平成21年5月1日現在　園数 22園 、園児数 1,425人

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼	50人	機殿幼	11人	射和幼	88人	豊田幼	51人
伊勢寺幼	100人	朝見幼	22人	大石幼	10人	中原幼	50人
阿坂幼	13人	締水幼	29人	松江幼	116人	三雲北幼	98人
港幼	34人	漕代幼	15人	山室幼	27人	三雲南幼	170人
西黒部幼	64人	花岡幼	100人	豊地幼	50人		
東黒部幼	6人	松尾幼	119人	中川幼	202人	計	1,425人

○ 一般職員給　480,338

○ 幼稚園施設管理運営事業費　182,283

・ 施設管理等委託料　6,119

幼稚園名	事業内容	金額
鎌田幼 外21園	遊具に関する点検業務委託	165
鎌田幼 外17園	幼稚園機械警備委託	2,852
鎌田幼 外15園	消防用設備等点検委託	367
花岡幼 外8園	浄化槽保守管理業務委託	643
射和幼 外6園	支障木伐採業務委託	463
鎌田幼 外19園	ＯＡ機器保守点検委託	1,414
松尾幼 外7園	清掃業務委託	90
松江幼	その他設備保守管理業務委託	125
計		6,119

・ 使用料及び賃借料　4,535

幼稚園名	事業内容	金額
鎌田幼 外19園	パソコン借上料	1,348
鎌田幼 外19園	印刷機借上料	1,153
鎌田幼 外18園	コピー機借上料	552
鎌田幼 外15園	ファクシミリ借上料	948
鎌田幼 外16園	ＮＨＫ放送受信料	254
西黒部幼 外1園	送迎用駐車場借上料	270
大石幼	ケーブルテレビ使用料	10
計		4,535

・ 需用費　25,914（消耗品 9,740　電気料 6,271　燃料費 2,771　ほか）
・ 役務費　3,469（電話料 1,848　インターネット接続料 1,021　ほか）
・ 賃金　126,857（非常勤職員賃金）
・ 原材料費　342
・ 旅費等　15,047（共済費　14,345　旅費　466　負担金　92　報償費　144）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 幼稚園施設維持修繕事業費　9,257

幼稚園名	事　業　内　容	工事費
鎌田幼 外5園	温水シャワー設置、トイレ改修工事他	4,508
西黒部幼	出入口改修工事	982
射和幼 外2園	保育室床改修工事	3,767
計		9,257

○ 幼稚園管理備品整備事業費　6,869

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			備品購入	手数料等
鎌田幼 外21園	教用器具費	4,440	4,440	
港幼　外5園	その他備品購入費	1,450	1,450	
鎌田幼 外21園	備品関係手数料	979		979
計		6,869	5,890	979

○ 幼稚園防災防犯対策事業費　1,991

不審者対策等、園内における幼児等の安全・安心を確保するため整備を行った。

無線防犯システム借上料（鎌田幼 外19園）　1,612

緊急地震速報システムの導入（嬉野管内3園）（使用料81　工事負担金298）

○ 幼稚園施設老朽遊具緊急取替修繕事業費　7,006

幼稚園13園の老朽している遊具27基の改修を行った。

○ 各種団体等負担金　768

○ 地上デジタル放送受信機器整備事業費（繰越分）　7,745

地上デジタル放送への移行に備え、デジタルテレビを各園2台整備した。

（目）2 幼児園費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,235					15,235

○ 幼児園施設管理運営事業費　15,235

・ 施設管理等委託料　1,564

幼児園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	機械警備委託	315
三雲南・北幼	電気保安業務委託	795
三雲南・北幼	プールろ過機点検業務委託	55
三雲南・北幼	空調設備保守点検委託	399
計		1,564

・ 使用料及び賃借料　258

幼児園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	コピー機借上料	50
三雲南・北幼	印刷機借上料	76
三雲南・北幼	ケーブルテレビ使用料	25
三雲南・北幼	ＮＨＫ放送受信料	60
三雲南・北幼	清掃用品等賃貸借	47
計		258

・ 需用費　12,808（電気料 8,555　上下水道料 4,253）

・ 役務費　605（電話料 492　インターネット接続料 113）

施策の成果及び執行実績

(目) 3 幼稚園建設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
61,021	15,616		26,700		18,705

○ 幼稚園建設事業費　61,021

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
豊地幼稚園園舎耐震補強事業費	園舎耐震補強工事のための実施設計委託	1,283	0	1,283	0
中川幼稚園園舎増築事業費	遊戯室棟、トイレの増築工事 旧遊戯室の保育室への改造	59,738	57,492	1,134	1,112
計		61,021	57,492	2,417	1,112

（款）10 教育費　　（項）5 社会教育費　　（単位 千円）

施策の成果及び執行実績

（目）1 社会教育総務費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,529				5	3,524

○ 社会教育委員事業費　276（社会教育委員 18人）
○ 各種団体等負担金　219
○ 社会教育一般経費　3,034

（目）2 公民館費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
172,128				2,891	169,237

○ 一般職員給　22,232
○ 公民館長設置費（40人）　38,409
○ 生涯学習振興事業費　13,569

教育・学術文化に関する各種の事業を行い、地域住民の教養の向上・健康の増進等を図り、生活文化の振興・社会福祉の増進に寄与するために定期講座等を開催した。

	事業費	事業数	開催日数	受講者延数	施設数
本庁管内	5,346	281講座	631日	18,922人	26施設
嬉野管内	2,986	144講座	459日	5,920人	7施設
三雲管内	1,934	155講座	520日	6,556人	5施設
飯南管内	968	30講座	431日	4,135人	1施設
飯高館内	2,335	72講座	322日	3,400人	6施設
合計	13,569	682講座	2,363日	38,933人	45施設

○ 各種補助金　8,208

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
ＰＴＡ連合会運営費補助金	松阪市ＰＴＡ連合会	4,258	912	保護者と教師が協力して学校及び家庭における教育に関し理解を深め、児童生徒の健全な育成に寄与した。（トーク21「保護者と教職員の語る会」、家庭教育講演会等を支援）
松阪を美しくする運動推進事業補助金	松阪を美しくする運動推進本部	275	275	市民総参加の美しい都市づくりを推進した。（ゴミゼロ運動等を支援）
地域連帯支援事業補助金	地区公民館運営委員会（32団体）	14,935	7,021	地域住民の相互の思いやりと生きがいに満ちた、活力ある地域づくりを推進した。（スポーツレクリエーション活動等を支援）
計		19,468	8,208	

○ 公民館事業費　70,043

公民館施設の適正な管理運営を推進

（共済費 4,782、賃金 36,868、消耗品費2,230、燃料費 1,083、印刷製本費　22、光熱水費　9,908　修繕料2,707、通信運搬費 2,499、手数料328、委託料 9,108、使用料及び賃借料 508）

施策の成果及び執行実績

○ 中川コミュニティセンター事業費　5,183

中川コミュニティセンターの適正な管理運営を推進

（共済費3、賃金 1,117、燃料費 1,128、光熱水費 1,082、通信運搬費105、委託料702 使用料及び賃借料 125、備品購入費156　ほか）

○ 生涯学習センター事業費　14,484

生涯学習センターの適正な管理運営を推進

（共済費2、賃金 787、光熱水費 7,190、修繕料 1,366、通信運搬費 194、委託料 3,372、使用料及び賃借料 1,256　ほか）

（目）3 図書館費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
123,468					123,468

○ 図書館管理運営事業費　123,405

・ 図書館コンピュータシステムの利用による、図書館業務の効率化と迅速化を推進した。
（燃料費71、修繕料227、委託料117,490、使用料及び賃借料5,617）

	貸出冊数	利用者数	登録者累計
松阪図書館	493,130冊	104,412人	27,262人
嬉野図書館	254,235冊	56,303人	
三雲図書室	13,474冊	4,026人	1,640人
計	760,839冊	164,741人	28,902人

・ 高度情報化社会の多様なニーズに対応するため、蔵書等の充実を図った。
（「松阪市松阪図書館及び松阪市嬉野図書館指定管理者仕様書」により、『図書購入費は年間25,500千円以上となるようにする。』と規定）

種別	金額	内訳
図書購入	26,764	

購入内訳	一般図書	児童図書	紙芝居	計
松阪図書館	7,918冊	1,799冊	52冊	9,769冊
嬉野図書館	3,335冊	1,031冊	30冊	4,396冊
三雲図書室	911冊	447冊	34冊	1,392冊
計	12,164冊	3,277冊	116冊	15,557冊

平成21年度末蔵書数

松阪図書館	211,799冊
嬉野図書館	98,920冊
三雲図書室	19,623冊
計	330,342冊

1歳6か月児健康診査時に絵本などが入った「ブックスタートパック」をメッセージを伝えながら手渡し、絵本を介して親と子が「心」と「言葉」を通わせあい、そのかけがえのないひとときを実感してもらうことにより、地域の子育ての支援を推進した。

ブックスタートパック手渡し数

松阪会場（健康センター）	1,000個
嬉野会場（嬉野保健センター）	352個
飯南会場（飯南ふれあいセンター）	58個
計	1,410個

施策の成果及び執行実績
○ 図書館協議会事業費　63 ・ 図書館協議会委員報酬(9人、1回開催)

(目) 4 文化振興費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
53,523				14,673	38,850

○ 地域文化振興事業費　5,078

各地域の特性を生かした文化振興を推進するため太鼓、大神楽といった郷土芸能や、地域の文化祭を開催した。

○ 文化振興事業補助金　34,457

事業名	補助金額	成　果
本居記念館管理運営等補助金	27,467	本居宣長、旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品の保存事業の調査研究と顕彰に努めた。
松阪市民謡民舞連合会補助金	200	創立10周年記念松阪市民謡民舞まつりの補助。日時：平成21年9月6日(日) 午前9時40分～　場所：市民文化会館　入場者：約800人　19団体出場
合唱フェスティバル補助金	790	松阪合唱フェスティバルの補助。　日時：平成21年11月8日(日)　午後0時20分～　場所：市民文化会館　入場者：約1000人　26団体出場
竹川竹斎（2009年）生誕200年記念事業補助金	1,000	「射和文庫」を創設するなど教育家あるいは文化人として大きな足跡を残し、また文明開化の先駆者的存在である竹川竹斎。生誕200年を記念して事業を行い竹斎の事績を顕彰し、後世に伝えることで地域の伝承と振興に寄与した。 ・記念式典　平成21年6月13日（土）　延命寺　68名参加 ・シリーズ講演会（4回）　計307名参加 ・トークディスカッション　平成21年10月4日（日） 産業振興センター　120名参加 ・紙芝居「竹斎と上池」の発表　平成21年10月25日（日） 射和小学校　延べ75名参加 ・演劇「希望の上池」の公演　平成21年11月29日（日） 射和小学校　150名参加 ・茶会と伝統文化体験事業　平成21年11月29日（日） 竹川家　お茶会184名　親子体験教室62名参加 ・展示会「幕末のチャレンジャー　竹川竹斎」 平成21年10月4日（日）～12月13日（日） 歴史民俗資料館　3,567名来館　図録作成 ・竹川竹斎復刻版　販売
本居宣長資料保存修理補助金	5,000	財団法人鈴屋遺蹟保存会が収蔵管理する松阪市所有の本居宣長関係資料を保存修理した。保存修理（鈴屋衣、短冊箱）、修理複製（薬箱、短檠、鍼筐）
計	34,457	

○ 市美術展覧会開催事業費　2,293

文化財センターの3つのギャラリーを利用し、2部制で行った。

6部門から4部門に変更した。

区分		開催日	成果
第1部	絵画、彫刻・立体	H21.10.10～ H21.10.18	出品数：416点　展示数：401点 合評会参加者数：113人 会期中入場者数：4,033人
第2部	写真、書道	H21.10.31～ H21.11.8	

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 文化活動奨励金・勲功賞交付事業費　70

市民文化の振興を図るため、芸術文化活動奨励金を交付した。

第56回全国高等学校ワープロ競技大会出場　10
第8回全国小学生「倉敷王将戦」出場　10
第33回全国高等学校総合文化祭（将棋部門）出場　30
第25回全国高等学校簿記コンクール出場　10
第21回全国高等学校情報処理競技大会出場　10

○ 埴輪制作事業費　475

市民の手による「はにわづくりの会」に事業を委託し、実物大のレプリカ埴輪等を製作した。また、はにわづくりの体験教室、幼稚園、小学校、公民館への出前講座を実施した。

○ 音楽文化活動事業費　1,100

吹奏楽フェスティバルを行い、音楽を通して文化振興を推進した。
日時：平成22年1月31日(日)午後1時～4時　場所：市民文化会館
市内小学校から市民団体まで、20団体約560人が出演。来場者1,038人

○ 文化芸術振興審議会事業費　365

文化芸術振興審議会にかかる経費
平成22年3月23日松阪市における文化芸術の振興に関する基本方針等について答申。

○ 第50回市美術展覧会特別記念展開催事業費　3,663

松阪市美術展覧会の開催50回を記念して、心豊かな市民生活の形成の一端とするため松阪出身の二人の画家宇田荻邨画伯と中谷泰画伯の作品を展示する特別記念展を開催した。

会期：平成22年3月13日（土）～3月22日（振休・月）　場所：文化財センターギャラリー
展示数：53点　来場者：1,651人　図録印刷：500部

○ 小津安二郎青春館管理運営事業費　3,658

「小津安二郎青春館」の管理運営を松阪小津組に委託し、「まちかど博物館」として公開した。
休館日：火・水・木曜日　入館者数1,692人（県外からの来館者が多い）

○ 小津安二郎青春館イベント事業費　1,000

飯高オーヅ会：「オーヅ先生を偲ぶ集い」
平成21年12月6日（日）157名参加
「東京暮色」を上演し、出演者の有馬稲子さん、小津安二郎ゆかりのゲストを招いて座談会を開催した。

○ 文化振興一般経費　1,364

（目）5 文化財保護費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
85,585	13,991	17,096		115	54,383

○ 文化財保護審議会事業費　550

文化財保護審議会を開催し、文化財に関して諮問した。また、文化財保護指導委員を各地域に置き文化財パトロールなどの啓発活動を行った。

施策の成果及び執行実績

○ 歴史的建造物公開事業費　2,667

重要文化財御城番屋敷の一戸及び土蔵、市場庄町伊勢街道沿いの町屋「いちのや」を借り受け、一般公開を行った。「いちのや」入館者は約1,800人、御城番屋敷は県内外から年間21,127人の見学者があり好評を得た。

○ 文化財保護事業補助金　2,065

事業名	補助金額	成　　果
景観保全整備事業補助金	865	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金(26件)　865 苗秀社及び、本殿町・上殿町 御城番屋敷及び本殿町、上殿町の武家屋敷町並みを保全するため、生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に対する補助。
無形民俗文化財保存活用補助金	1,200	無形民俗文化財の保存、継承を図るための保持団体に対する補助。 （90×13団体） 猟師かんこ踊り保存会・松ヶ崎かんこ踊り保存会・小阿坂かんこ踊り保存会・西野子踊り保存会・松阪しょんがい音頭と踊り保存会・射和祇園祭保存会・曽原獅子舞保存会・曽原かんこ踊保存会・笠松かんこ踊り保存会・津屋城でこさん保存会・天玉神社神楽保存会・新屋庄かんこ踊保存会・てんてん保存会 （30×1団体）手力男神社虫送り保存会
計	2,065	

○ 無形文化財保存活用事業費　265

慶長年間から伝わると言われている「深野紙」の優れた製紙技術の伝承保存を目的に「深野和紙保存会」に委託し、管内小中学生等を対象に紙漉き体験を実施したり、各種イベントへの参加を行った。

・飯南ふれあい祭りでの紙漉き体験を実施。　231人参加

・小中学校の児童生徒等に製紙原料の説明や製紙技術の伝承と紙漉き体験を実施。
74人参加

○ 天然記念物保存事業費　206

ムシトリスミレのパトロール活動、エドヒガンザクラの養生委託、月出の中央構造線の草刈などを行い、天然記念物の保護に努めた。

○ 地域文化財普及事業費　925

文化財説明看板の設置や粥見井尻遺跡竪穴住居の葺き替えを行い、文化財の普及活動に努めた。

・文化財説明看板……6か所

〔射和万古窯跡、竹川竹斎墓所、本宗寺（蓮如・如光連坐像）、菅相寺、松ヶ島城跡、福本の大トチノキ〕

○ 史跡管理事業費　1,888

市が管理する指定史跡の草刈等を行い環境整備に努めた。

〔草刈等実施箇所〕向山古墳、粥見井尻遺跡、八重田11号墳、久保古墳

○ 埋蔵文化財発掘調査事業費　333

市内民間開発に伴う発掘調査で出土した遺物の整理を行った。

○ 市内遺跡緊急発掘調査事業費　3,146

文化財保護法93条に基づく届出のあった遺跡について、試掘調査・範囲確認調査を24件行った。

○ 宝塚古墳公園保存管理事業費　2,772

古墳公園として一般公開している国史跡宝塚古墳の維持、管理を行い、古墳の保護、啓発に努めた。

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 天白遺跡保存整備事業費　15,147

平成21,22年度の2ヵ年計画で史跡整備を行う。21年度は配石遺構の復元等を行った。

○ 埋蔵文化財活用事業費　708

ＮＰＯ法人みえ自然・文化財保護サークルに業務を委託し、市内の小中学生を対象とした、夏休みの古代生活体験講座、粥見の遺跡まつり（飯南）、ドングリまつり（嬉野）を行った。

・粥見の遺跡まつり　10月10日(土)　参加人数　213名
・ドングリまつり　11月1日（日）　参加人数　783名
・夏休み古代生活体験講座　7月22日（水）～26（日）　合計参加人数　181人
（勾玉作り･土器作り）

○ 郷土資料室資料保存管理事業費　2,733

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化及び、郷土資料の収集、研究を行った。

〔刊行物〕郷土資料室所蔵文書目録〔第7集〕家別文書6 『松阪市殿町 久留家史料』
・・・・・・400冊

○ 文化財収蔵事業費　995

増加している所蔵遺物を収蔵し、適正な管理を行った。

○ 松阪城跡保存管理計画策定委員会事業費　1,412

県指定史跡松阪城跡の価値を再認識し、今後の保存と管理の方法の方向性を、委員会を開催して確認した。

平成23年度中に策定予定。

○ 文化財保存整備事業補助金　16,489

重要文化財御城番屋敷の保存修理に対して、補助金を交付した。

○ 重要文化財宝塚1号墳出土品保存修理事業費　7,331

家形埴輪1点及び囲形埴輪2点の修理を行い、重要文化財の保護に努めた。

○ 原田二郎旧宅保存整備活用事業費　7,770

原田二郎旧宅の建物及び庭園の整備を平成22年から24年に実施するため、実施設計を行った。

○ 史跡管理委託事業費（緊急雇用）　15,015

※緊急雇用創出基金事業市町等補助金対象事業

向山古墳、片野池古墳群、滝之川古墳公園の樹木伐採及び破砕、除草を行った。

○ 長谷川家文書調査事業費　3,010

長谷川家において18回の文書調査を行い、文書約6,300点、書籍59箱分を終了した。

○ 歴史・文化・伝統保存整備基金積立金　108（平成21年度末現在高　21,108）

歴史的景観や環境及び文化遺産を継承・保存する事業を市民と協働して取り組むための基金。基金利子を積み立てた。

○ 各種団体等負担金　50

（目）6 文化センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
342,357	125,000			25,034	192,323

○ 一般職員給　51,162

○ 松阪市民文化会館管理運営事業費　56,951

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的として会場を提供した。

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

・市民文化会館使用状況　（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等			1	2		2	4	4	2	3	4	2	24
講　演　会	1		1		4		2						8
集　　会	1		2	3	3					1		1	11
コンサート		1					1	1			1	1	5
演　　劇			1		1								2
映　　画			1				1						2
芸能発表会	2	4	1	2		3	1		2		2	2	19
市・学校行事	2		2		3	3	2		4		1	2	19
リハーサル	3	4	8	17	9	9	6	4	8	5	8	6	87
計	9	9	17	24	20	17	17	9	16	9	16	14	177

（延人員 71,246人）

○ 松阪市民文化会館施設整備事業費　822

工事名	事業内容	事業費
松阪市民文化会館受変電設備改修工事設計業務委託	工事設計業務	822

○ 松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費　39,702

市民文化会館とともに、市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的として会場を提供した。

・コミュニティ文化センター使用状況　（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等			3					3		3	2	1	12
講　演　会	2	1	1	3	5	3	3	1	2		2	3	26
集　　会	2	3	4	3	5	1	1	3	1	1		1	25
コンサート	4	3		4	8	2	3		2	2		3	31
演　　劇	1	2	1		2			1	2	1			10
映　　画				1	1			2					4
芸能発表会	2	4	2	3		3	2	3	2	3	8	1	33
市・学校行事	1		2			1						1	5
リハーサル	6	5	5	13	9	12	7	16	6	7	12	6	104
計	18	18	18	27	30	22	16	29	15	17	24	16	250

（延人員 48,674人）

○ 松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費　787

工事名	事業内容	事業費
松阪コミュニティ文化センター手摺設置工事	手摺(L=11.3m×2箇所)	787

○ 嬉野ふるさと会館管理運営事業費　38,111

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的として会場を提供した。

・嬉野ふるさと会館使用状況　大ホール　（単位：件）

区　　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等			1	4	1	3	5	3	7	2	6		32
講　演　会	2		2		3	1							8
集　　会	1	2											3
コ ン サ ー ト													0
リ サ イ タ ル		1	1				1	2				1	6
演　　劇												1	1
映　　画					1								1
芸能発表・練習	6	2	1	1		1		2	2	1	3	3	22
学 校 行 事	2	1	1	4	2		4	2		1	2		19
リハーサル	3	3	1	1		1	1					5	15
計	14	9	7	10	7	6	11	9	9	4	11	10	107

（延人員　21,208人）

施策の成果及び執行実績

・嬉野ふるさと会館使用状況　多目的ホール　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等	1		1	5	3	3	6	2	4	2	8	1	36
講　演　会				1		1							2
集　　会	3	2	3	1	3	3	2	6	4	1	2	2	32
コンサート												2	2
リサイタル	1		1		2		2			1			7
映　　画													0
芸能発表・練習	8	11	9	9	10	13	9	10	9	7	7	9	111
学校行事							3	2		1			6
リハーサル		3										1	4
物品販売						1	1	3					5
計	13	16	14	16	18	21	23	23	17	12	17	15	205

（延人員　6,451人）

○ 嬉野ふるさと会館施設整備事業費　1,336

工事名	事業内容	事業費
嬉野ふるさと会館外壁タイル改修工事	正面入口外壁タイルの改修	1,336

○ 飯南産業文化センター管理運営事業費　9,985

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的として会場を提供した。

・飯南産業文化センター使用状況　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会													0
コンサート						1		1	1				3
芸能発表会								1					1
リハーサル								1	2				3
市・学校行事	6	17	8	10	5	10	4	16	8	7	20	8	119
公民館教室等	26	67	45	40	44	43	46	38	32	30	31	34	476
公民館主催行事													0
その他	20	15	10	18	13	11	15	16	8	11	11	7	155
計	52	99	63	68	62	65	65	73	51	48	62	49	757

（延人員　22,811人）

○ 自主事業費　17,025

音楽会、演劇など芸術文化活動を推進した。

施設	実施日	行　事　名	出 演 者	入場料	入場人員
市民文化会館	H21. 7.27	ミニコンサートと舞台裏見学会	Music Group 「月虹」	無料	65人
	H21. 9.21	特集「鎌田實いのちの対話」（NHKラジオ第一）	鎌田實,綾戸智恵,荒木由美子,吉田一平,村上信夫	無料	1,186人
	H21.10.18	民謡・民舞の祭典	松阪民謡会会員,中村仁美,天野りえ,剣持雄介,浅野美和子,今宮知佐衣	有料	819人
	H21.10.24	中部フィルハーモニー交響楽団　松阪特別演奏会	村中大祐,植村太郎,中部フィルハーモニー交響楽団	有料	831人
	H21.11.14	レ・フレール　コンサート	斎藤守也、斎藤圭土	有料	1,006人
	H21.12. 5	杉田あきひろ　ファミリーライブ	杉田あきひろ,松阪の元気な仲間達	有料	278人

施策の成果及び執行実績

施設	実施日	行事名	出演者	入場料	入場人員
市民文化会館	H22. 2. 6	高嶋ちさ子　名曲案内 with オーケストラ	高嶋ちさ子,濵津清仁,ロイヤルチェンバーオーケストラ	有料	897人
	H22. 3. 7	やちまた混声合唱団第九回定期演奏会	やちまた混声合唱団	有料	742人
計					5,824人
コミュニティ文化センター	H21. 7. 5	桂文我おやこ落語会	桂文我,田島征彦	有料	428人
	H21. 7.20	スタインウェイピアノ体験会	一般	無料	15人
	H21. 8. 5				20人
	H21. 9. 6	桂南光・文我二人会	桂南光,桂文我	有料	342人
	H21.10.31	JAMBOFチャリティーコンサート～オペラの夕べ～	坂田恵	有料	330人
	H21.11.27	優秀映画鑑賞会 なつかしの映画鑑賞会	成瀬巳喜男監督作品 めし,おかあさん	有料	200人
	H21.11.28		成瀬巳喜男監督作品 浮雲,乱れ雲	有料	288人
計					1,623人
嬉野ふるさと会館	H21. 7.26	スタインウェイピアノ体験会	一般	無料	7人
	H21. 7.28				9人
	H21.12.12	TUKAMOTO SISTERS CONCERT	ツカモトシスターズ	有料	408人
	H22. 1.24	仲道郁代 ショパン鍵盤のミステリー	仲道郁代	有料	266人
	H22. 2.28	音楽の絵本	ズーラシアンブラス＋弦うさぎ	有料	348人
計					1,038人
ハートフルみくも	H21.12.23	中国雑技ショー「超人～紫禁城に舞う愛」	中国太陽芸術団	有料	304人
計					304人
飯南産業文化センター	H21.12.26	歌はともだちコンサート＆忍たま乱太郎ショー	クッキーズ	有料	202人
計					202人

○ 文化センター運営委員会事業費　265

松阪文化センターの運営に関し、調査及び審議を行った。（運営委員10人、4回開催）

○ 松阪市民文化会館空調設備等緊急改修事業費　15,198

※地域活性化・経済危機対策臨時交付金対象事業

工事名	事業内容	事業費
松阪市民文化会館空調設備改修工事設計業務委託	工事設計業務	460
松阪市民文化会館空調設備改修工事	冷却塔更新、冷却ポンプ更新	13,961
松阪市民文化会館楽屋トイレ排水管改修工事	排水移送管改修	777

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 松阪コミュニティ文化センター舞台機構等緊急改修事業費　111,013

※地域活性化・経済危機対策臨時交付金対象事業

工事名	事業内容	事業費
松阪コミュニティ文化センター音響設備改修工事	音響設備改修	72,373
松阪コミュニティ文化センター舞台機構改修工事	舞台吊物装置、ワイヤーロープ取替	38,640

(目) 7 文化財センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
37,183				4,606	32,577

○ 文化財センター管理運営事業費　34,055

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と保管資料の保存活用を推進した。芸術･文化振興のための場所及び機会を提供し、利用者に楽しく気持ちよく利用でき、文化に興味を深め、親しんでもらう環境作りに寄与した。センターでの企画に加え、貸し館事業を行い、広く作品の発表場所を提供した。

○ 文化財センター特別企画展等事業費　3,098

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館では常設展を通年、企画展を年3回、特別展を年2回開催した。またギャラリーでは、貸し館に加え常設展を業務委託し、特別展を年2回開催した。

企画展名等	実施日			日数	入館者
はにわ館常設展「宝塚古墳の謎」	H21.4.1	～	H22.3.31	308	10,376
はにわ館H20年度後期企画展（H21.3.7から開催）「新発見まつさか07～こんなの出ました!?Part3～」	H21.4.1	～	H21.4.19	17	446
はにわ館前期企画展「時の迷路～横穴式石室の世界～」	H21.4.29	～	H21.6.28	54	1,901
はにわ館前期企画展2「新発見!!まつさか08～発掘調査速報展～」	H21.7.18	～	H21.9.13	50	1,378
はにわ館前期特別展「中・近世のおくり人～横尾墳墓群の世界～」	H21.10.24	～	H21.12.20	51	1,366
はにわ館後期特別展「天下の台所～大坂の城と町そして松坂～」	H22.1.23	～	H22.3.22	50	1,824
ギャラリー企画展「鈴の森に工場があった頃カネボウ綿糸松阪工場写真展」	H21.6.2	～	H21.6.28	24	1,485
ギャラリー企画展2「松電ものがたり～消えたレールの記憶～」	H21.12.10	～	H22.1.7	18	1,721
ギャラリー第1期常設展「アートフォーラム三重　地元作家の今日展09」	H21.5.31	～	H21.6.28	25	1,168
ギャラリー第2期常設展「木游人展　流木アート展09～流木の森～」	H21.7.11	～	H21.8.23	38	1,486
ギャラリー第3期常設展　「地元作家の今日展」『大泉佳広　～帰郷～』	H22.1.30	～	H22.2.27	24	1,252
ギャラリー「第50回松阪市展優秀作品展」	H21.12.9	～	H21.12.23	13	780
2009灯りコンサート『ビッグバンドジャズの夕べ』演奏：ニュー・デューク・オールスターズ	H21.10.17			1	81
はにわ館前期特別展特別講演会　講師：狭川真一（元興寺文化財研究所調査部長）	H21.11.14			1	50

施策の成果及び執行実績

○ 各種団体等負担金　30

三重県博物館協会年会費、全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会年会費

（目）8 歴史民俗資料館費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
18,927				3,613	15,314

○ 一般職員給　3,713

○ 歴史民俗資料館管理運営事業費　8,210

松阪市の民俗資料を中心に紹介する場として、常設展は通年、企画展は年6回実施した。

休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始　　開館日数292日　入館者数15,983人

・ 企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日			入館者数
企画展「春よ来い！ふるさと春景」 期間中美し国三重ひな街道に参加し射和の旧家萬部家の雛人形を展示。	H21.4.1	～	H21.4.19	1,584人
企画展「みくも路の夢」	H21.4.24	～	H21.7.26	4,377人
企画展「ひょんと。青春」	H21.8.1	～	H21.9.27	2,891人
生誕200年記念企画展「幕末のチャレンジャー・竹川竹斎」	H21.10.4	～	H21.12.13	3,567人
新年企画展「新春すごろく展」	H21.12.23	～	H22.1.31	1,226人
企画展「ふるさと春景　春よ来い。パートⅡ」	H22.2.9	～	H22.3.31	2,338人
計				15,983人

・ 体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
夏休み藍染め体験	松阪木綿手織り伝承グループ　ゆうづる会	H21.8.8	30人

・ その他の行事

行事名	内容
竹川竹斎生誕200年記念企画「竹斎翁命日茶会」	竹斎生誕200年を記念した茶会（茶人協力者：竹川宗隆氏、中村宗貞氏、萬部宗芳氏） 11月1日（日）　　参加者100名　呈茶券200円

○ 各種団体等負担金　5

○ 松阪商人の館管理運営事業費　6,999

「松阪商人の館」（旧小津清左衛門家住宅）の管理運営を小津家保存会に委託し、一般公開を行った。

開館日数 305日、入館者数 17,367人　　休館日:月曜日、祝日の翌日、年末年始

・ 企画展、展示

展示内容	実施日		
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風　初公開	H21.4.1	～	H21.4.19
小津茂右衛門コレクション　　第7彈	H21.4.29	～	H21.6.14
小津茂右衛門コレクション　　第8彈	H21.10.20	～	H21.12.6
久留家旧蔵・大江山屏風　初公開	H21.11.3	～	H21.11.23
館蔵品展「袱紗(ふくさ)・祝のかたち」	H21.12.8	～	H22.3.28
美し国三重ひな街道に参加	H22.2.6	～	H22.3.3

・ 「松阪商人を語る会」

毎月第四土曜日に学習会を行っている（事務局：歴史民俗資料館）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）9 松浦武四郎記念館費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
27,682	7,000			3,109	17,573

○ 一般職員給　6,984

○ 松浦武四郎記念館管理運営事業費　9,229

松浦武四郎記念館の管理・運営に係る業務を行った。

・ 入館者数

一　　般	7,171人
6歳以上18歳以下	2,317人
合　　計	9,488人

開館日数　305日

入館者数　一日平均　約31人

・ 運営審議会の開催（委員9名、年2回開催）

○ 松浦武四郎記念館特別企画展等事業費　393

展示公開・教育普及活動を通して、松浦武四郎とアイヌ文化の紹介に努めた。

展示期間	展示名	入館者数
H21. 4. 7～H21. 5.31	武四郎の天神信仰	1,012人
H21. 6. 2～H21. 7.26	晩年の武四郎	882人
H21. 7.28～H21. 9.23	武四郎の蝦夷地探検	1,338人
H21. 9.25～H21.11.23	幕末を生きた武四郎	1,195人
H21.11.25～H22. 1.17	武四郎が読んだもの	734人
H22. 1.19～H22. 3.14	武四郎涅槃図の世界	4,841人
H22. 3.16～H22. 3. 31	武四郎の歌	147人

・ アイヌ文化体験教室(エプロン作り）平成21年10月31日～11月1日　講師 宇梶 良子 参加者10名

・ 講演会「武四郎涅槃図のこし方」　平成22年2月14日　講師 安村 敏信 参加者50名

○ 松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費　1,398

重要文化財「松浦武四郎関係資料」等の収集、保存・管理に必要な業務を行った。

・ 展示室および収蔵庫における文化財害虫調査　年3回実施

・ 松浦武四郎著「蝦夷大概図」購入

○ コスモス文化振興基金積立金　1,133（平成21年度末現在高 24,844）

寄附金（1件1,000,000円）、基金利子（133,356円）の積み立て

○ 松浦武四郎誕生地保存整備活用検討事業費　859

市史跡「松浦武四郎誕生地」の維持・管理と、史跡の保存・活用を図る上で必要な整備に関する検討を行った。

・ 松浦武四郎誕生地整備検討委員会の開催（委員8人、年2回実施）

・ 史跡の維持管理業務および樹木剪定業務の委託

・ 史跡に関する文献資料および周辺地域の町並み調査委託

○ 松浦武四郎記念館映像装置緊急改修事業費　7,686

※地域活性化・経済危機対策臨時交付金対象事業

修繕名	事業内容	事業費
松浦武四郎記念館館内映像装置改修	レーザーディスクをＤＶＤに変更他	7,686

（款）10 教育費　　（項）6 保健体育費　　（単位 千円）

施策の成果及び執行実績

（目）1 学校保健体育費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
98,162				4,479	93,683

○ 校医報酬（学校医 46人）　21,270
○ 歯科医報酬（学校歯科医 46人）　21,270
○ 薬剤師報酬（学校薬剤師 32人）　6,288
○ 就学時健康診断医報酬（学校医・学校歯科医 65人）　1,140
○ 学校保健事業費　19,114

事業名	検診名等	対象者	事業費	事業費内訳			
				委託料	手数料	需用費	報償費等
結核対策事業費	結核精密検査（ツ反・ﾚﾝﾄｹﾞﾝ）	小・中全学年	82		15	67	
園児・児童・生徒の健康診断事業費	蟯虫卵検査	幼、小1・2・3	1,035		1,035		
	尿検査	幼・小・中	2,596		2,596		
	心電図撮影	小1、中1	3,052	3,052			
	専門医検診	小1・5中1	4,681			255	4,426
	血液（貧血）検査	中1	489	489			
	小計		11,853	3,541	3,631	255	4,426
学校職員健康診断事業費	学校職員健康診断	学校職員	6,169	6,169			
	教職員胃検査（40歳以上）	40歳以上の教職員	1,010	1,010			
	小計		7,179	7,179			
合計			19,114	10,720	3,646	322	4,426

○ スポーツエキスパート活用事業費　979
　中学校運動部活動の指導に外部指導者(12人)を活用し、学校における体育指導の充実を図った。

○ 各種補助金　3,533

事業名	事業内容	交付先	事業費	市補助金	成果
中学校体育連盟補助金	市中学校体育連盟年間行事	市中学校体育連盟	2,128	1,669	体育活動により青少年の健全育成と競技力向上を図った。
学校プール夏季休業中管理運営補助金	各小学校プール管理運営	各小学校ＰＴＡ(37校)	3,277	1,700	学校プールの有効利用と児童等の健康保持及び体力向上を図った。
松阪市学校保健会補助金	市学校保健会年間行事	市学校保健会	216	164	児童生徒園児の健康保持増進及び学校保健の充実を図った。
計			5,621	3,533	

○ 日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金　12,936
　小学校分 8,787、中学校分 3,723、幼稚園分 426

○ 各種団体等負担金　253

施策の成果及び執行実績

○ 学校保健体育一般経費　11,379

区　　分	内　　容	金　額
園児・児童・生徒の健康増進のための学校保健の充実	・ 学校保健委員会医師手当等　374 ・ 学校保健備品の購入　2,012 視力検査器（漕代小外1校）・身長計（山室山小外1園）・座高計（大河内小外2校）・煮沸消毒器（第一小他2校）等 ・ 学校保健備品の修理・定期点検　375 オージオメーター等 ・ 学校救急医薬品の購入等　1,691 ・ 保健用消耗品の購入　314 ・ 学校保健事務用品購入等　288	5,054
学校環境衛生の維持・改善	・ 飲料水及び学校プール水質検査等　1,288 ・ 食中毒防止関係消耗品（石鹸）購入費　408 ・学校環境衛生検査手数料（シックハウス検査）158	1,854
新型インフルエンザ対策	・マスク、手洗いせっけん等購入費	353
学校体育の振興	学校プール薬品購入費	2,753
その他	全国市長会学校災害賠償補償保険料等	1,365
計		11,379

(目) 2 学校給食費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,494,579	120,038	11,000	592,300	488	770,753

○ 一般職員給　246,666

○ 飯高学校給食センター耐震事業費　781

・ 施設耐震診断調査業務委託　781

○ 学校給食単独調理場管理運営事業費　160,906

・ 非常勤調理員共済費　12,773

・ 非常勤調理員賃金　91,033

・ 給食施設及び設備の維持管理費　26,498

消耗品費　8,451、ガス代等燃料費　9,517、光熱水費　3,305、修繕料　2,956

通信運搬費　12、検便等手数料　1,970、生ゴミ処理発酵機等借上料　287

・ 調理の迅速化、能率化のための委託等　29,096

給食用リフト保守点検業務委託　794、炊飯・食缶洗浄・米飯加工委託　28,302

・ 給食調理済食品及び原材料の保存委託　1,506

○ 学校給食単独調理場備品等整備事業費　9,163

・ 給食用什器（什器、箸ほか）の更新による食環境の改善　4,375

・ 給食備品購入による作業能率の向上　4,788

真空冷却機（花岡小）、回転釜2台（第四小）

ガス炊飯器（松ヶ崎小・大河内小）ほか

○ 学校給食センター運営委員会事業費　140（5学校給食センターで各1回開催）

・ 学校給食センター運営委員会委員報酬　140

○ 学校給食センター管理運営事業費　74,228

嬉野学校給食センター、三雲学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター(宮前調理場・森調理場)の管理運営にかかる経費

施策の成果及び執行実績

・ 非常勤調理員共済費　3,831
・ 非常勤調理員等賃金　29,584
・ 給食施設及び設備の維持管理費　30,703
消耗品費　5,833、ガス代等燃料費　5,960、光熱水費 11,292、修繕料　5,250
通信運搬費　392、検便等手数料　1,542、自動車損害保険料　161
使用料及び賃借料　75、自動車重量税　198
・ 調理の迅速化、能率化のための委託　9,522
給食用リフト保守点検業務委託　170、浄化槽保守点検委託　949
警備業務委託　655、米飯加工委託　5,597、食缶洗浄・残飯処理委託　1,675
ボイラー定期点検委託　200、その他委託　276
・ 給食調理済食品及び原材料の保存委託　588

○ 学校給食センター備品等整備事業費　1,518
・ 給食用什器（什器、箸ほか）の更新による食環境の改善　560
・ 給食備品購入による作業能率の向上　958
一層シンク2台（三雲）、コンテナ（嬉野）ほか

○ 中学校等給食センター管理運営事業費　95,848
学校給食センターベルランチの管理運営にかかる経費
・ 非常勤調理員共済費　678
・ 非常勤調理員等賃金　5,256
・ 給食施設及び設備の維持管理費　30,432
消耗品費　4,581、公用車ガソリン代　73、印刷製本費　90、光熱水費　25,067
通信運搬費　218、検便等手数料　70、使用料及び賃借料　333
・ 調理の迅速化、能率化のための委託　59,382
清掃委託　222、警備委託　71、草刈委託　105、浄化槽保守管理委託　368
消防施設保守管理委託　189、エレベーター保守管理業務委託　284
空調設備保守管理業務委託　990、電気保安業務委託　467
貯水槽清掃委託　47、その他設備保守管理業務委託　294
調理及び配送業務委託　55,286　一般廃棄物・食品残渣処理委託　1,059
・ 給食調理済食品及び原材料の保存委託　100

○ 中学校等給食センター建設事業費　801,190
・ 中学校給食用厨房機器付属品等消耗品　30,268
・ 工事検査等手数料　3
・ 工事監理業務委託　2,184
・ 工事設計意図伝達業務委託　705
・ 中学校等給食センター建設工事　383,964
・ 屋外附帯工事　33,352
・ 厨房備品購入費　345,108
・ 下水道受益者負担金等　5,606

○ 中学校等給食センター建設委員会事業費　28
・ 中学校等給食センター建設委員会委員報酬　28

○ 給食費検討委員会事業費　84
・ 給食費検討委員会委員報酬　84

○ 各種団体等負担金　77
・ 全国学校栄養士協議会・三重県栄養教諭学校栄養職員協議会　77

○ 中学校等給食センター建設事業費（繰越分）　103,950
・ 中学校等給食センター建設工事　103,950

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）3 社会体育振興費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
29,146				15,385	13,761

○ 体育指導委員報酬　1,650

各地域より選出　期間 2年間　60人

○ 体育指導委員活動事業費　1,175

各地域住民を中心にスポーツ・レクリエーションの指導、新しいスポーツの紹介、助言等を行い、生涯スポーツ・レクリエーションの振興に努めた。

○ 全国大会等出場派遣支援事業費　6,202

スポーツ振興基金の運用規則に基づき、対象者への激励金及び優秀選手に対し勲功賞を授与し競技者の向上心を高め、市民スポーツの振興を図った。

・ 全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団　体	45件	392人
個　人	96件	218人
計	141件	610人

・ 勲功賞の授与

	件数・人員	備　考
団　体	3団体 70人	ソフトボール・ソフトテニス・レスリング・日本拳法・テニス・バレーボール
個　人	37人	

○ スポーツ大会等運営事業費　2,521

市民により多くのスポーツに参加する機会を提供し、健康で豊かな生活を送ることを目的に、様々なスポーツ大会等のイベントを開催した。

種目	開催日	参加人員	会場	事業費
「市長杯」松阪市家庭婦人バレーボール大会（春季）	H21.4.12	225人	総合体育館ほか	80
「市長杯」松阪市家庭婦人バレーボール大会（秋季）	H21.9.13	135人		
松阪市児童水泳記録会	H21.8.10	154人	松阪公園プール	62
「市長杯」市民ソフトバレーボール大会	H21.10.12	478人	松阪工業高校体育館ほか	185
「市長杯」市民グラウンドゴルフ大会	H21.10.25	214人	阪内川多目的グラウンド	82
「市長杯」市民卓球大会	H22.2.13 H22.2.14	296人 147人（66組）	総合体育館	182
三嬉交流ニュースポーツ大会				250
「シャフルボード大会」	H21.6.14	8チーム	スポーツ文化センター	
「カローリング大会」	H21.8.30	12チーム	嬉野体育センター	
「グラウンドゴルフ大会」	H21.10.18	9チーム	ハートフルみくもパターゴルフ場	
「フォータッチバレーボール大会」	H21.11.29	13チーム	嬉野体育センター	
「チャレンジカップ」	H22.3.7	11チーム	嬉野体育センター	
計				841

施策の成果及び執行実績

地域振興局管内における地域性を生かしたスポーツ事業を開催し、健康増進を図るとともに、スポーツを通じて地域づくりを目的に、様々なスポーツ大会等のイベントを開催した。

地域	種　　目	実施日	参加人員	会　　場	事業費
嬉野	ふれあいフェスティバル	H21.8.3	253人	西日本セブンスリーゴルフクラブ	420
	初心者ゴルフ教室	H21.11.9～5回開催	延　115人	スポーツプラザマツダ(久居)	
	なめり湖健康ウォーキング	H21.11.15	102人	なめり湖周辺	
	体力づくりゴルフ大会	H22.2.16～18	延　500人	西日本セブンスリーゴルフクラブ	
三雲	地区グラウンドゴルフ大会	H21.9.20	42人	ハートフルみくもパターゴルフ場	420
	地区駅伝大会	H22.1.24	251人	ハートフルみくも周辺	
	地区スポレク祭	H22.3.21	23人	スポーツ文化センター	
飯南	地区ゲートボール大会	H21.6.16	80人	飯南そまびとグラウンド	420
	ジョギング大会IN茶倉	H21.10.25	262人	リバーサイド茶倉周辺	
	地区駅伝大会	H21.12.6	40人	飯南管内全域	
	地区ゴルフ大会	H22.2.14	47人	鳥羽CC	
飯高	地区ソフトボール大会（前期）	H21.5.22	54人	飯高東中グラウンドほか	420
	地区ソフトボール大会（後期）	H21.10.20	55人		
	地区ソフトテニス大会	H21.8.25	41人	ホテルスメールコート	
	地区ユニカール大会	H21.9.17	53人	B&G海洋センター	
		H21.11.19	45人		
	地区ドッチビー講習会	H22.3.5	113人		
計					1,680

○ シティマラソン大会事業費　3,500

今回のマラソン大会は、第5回としての記念大会と位置づけ、参加者相互の交流、参加者と市民のふれあい交流を目的に、イベント色を強く実施することで、純然たる競技会とは違い、“市民ランナー主役”の大会として、多くの人が楽しめる大会を開催した。
開催日　H22. 1.31、　会場　中部台運動公園周辺、　参加者数　2,253人(申込数)

○ 各種補助金　7,180

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
みえスポーツフェスティバル派遣費補助金	松阪市体育協会	1,096	より多くの人が、スポーツ・レクリエーション活動に参加でき、日頃の練習の成果を交換し、技術の向上を図るとともに、生涯にわたり健康で生き生きしたスポーツライフの実現を目指すために大会参加旅費を支給した。 ・参加人員19種目 総勢520人、会場 県内各地

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
市体育協会加盟団体育成強化補助金	松阪市体育協会	1,200	加盟種目団体独自の事業を開催し、種目団体はもとより市全体のスポーツ振興を図った。
スポーツ少年大会等補助金	松阪市スポーツ少年団、松阪地区柔道会、嬉野剣道連盟	405	県下で開催されるスポーツ少年団大会への参加支援、及び地区柔道大会、嬉野剣道大会への支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成を図った。
スポーツ少年団補助金	松阪市スポーツ少年団	1,977	各地域において活動するスポーツ少年団への活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。
地区体育祭事業補助金	第四公民館外22館	552	地域住民にスポーツに参加する機会を提供し、健康で豊かなゆとりある生活、また世代を超えたふれあいの場づくりを構築するために、地域性を生かした地区体育祭の開催を支援し、住民の活性化に寄与した。 23公民館で実施
地区体育振興会補助金	地区体育振興会各支部	1,350	管内における地区体育振興会各支部を対象に地域性を生かした体育事業の開催を支援し、住民の活性化に寄与した。 12支部において実施
総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金	まつさかTAIKYOスポーツクラブ	600	国のスポーツ振興計画に基づき、会員が受益者負担のもと運営する総合型地域スポーツクラブの設立推進により、円滑な自主運営による事業活動ができるよう支援を行った。
計		7,180	

○ 学校開放事業費　119

幅広く市民にスポーツ活動のできる機会と場所を提供し、スポーツ振興を図るために、市内中学校体育館を開放し、地域でのスポーツ活動に貢献した。
（6中学校で月・木曜日の夜間を開放）

○ 総合型地域スポーツクラブ推進事業費　150

・ レクリエーション協会による啓発事業

レクリエーションフェスティバル　75人参加

秋の里山を歩こう（うきさとむら周辺）　41人参加

・ 射和公民館による啓発事業

ユニカール･キンボール大会（射和小体育館）　75人参加

ビーチボールバレー大会　（多気町トレーニングセンター）　82人参加

○ 三重県市町対抗駅伝大会事業費　1,300

三重県と県内29市町が共同で「美し国三重市町対抗駅伝大会」を開催した。その大会周知を図るとともに、松阪市代表選手を選考し、大会の参加支援を図った。
成績は「市の部･総合の部4位」と過去最高の成績を残すとともに、市町間の交流と市民のスポーツに対する意識高揚を図れた。

開催日　H22. 2.21、　三重県庁前～県営総合競技場 42.195km、　10区間

施策の成果及び執行実績

○ 第91回全国高校野球選手権大会激励金　2,000

県代表として甲子園出場を果たした三重高校に激励金を交付するとともに、市のスポーツ振興を図った。

1回戦　対熊本工（熊本）　5対4　○
2回戦　対都城商（宮崎）　3対8　●

○ 第82回選抜高等学校野球大会激励金　2,000

三重高校が出場校として選抜されたため、激励金を交付するとともに、市のスポーツ振興を図った。

1回戦　対今治西（愛媛）　6対5　○
2回戦　対帝京高（東京）　2対3　●

○ 各種団体等負担金　524

○ 体育振興一般経費　825

（目）4 体育施設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
54,905				8,499	46,406

○ 体育施設管理運営事業費　18,531

松阪公園・雲出川河川敷・飯南グラウンド、東部・阪内川・三雲軟式テニスコート、嬉野体育施設、飯南体育センター、波留運動公園等体育施設の管理経費

施設管理委託料　4,605、嬉野体育施設指定管理委託料 10,520、
光熱水費　1,308ほか

※利用状況

施設名	利用者数	施設名	利用者数
公園グラウンド	5,098人	嬉野テニスコート	252人
嬉野グラウンド	10,641人	嬉野体育センター	25,745人
雲出川河川敷グラウンド	7,011人	飯南体育センター	6,420人
飯南グラウンド	3,154人	波留運動公園施設	317人
東部テニスコート	3,392人	計	62,298人
阪内川テニスコート	268人		

○ 体育施設整備事業費　1,218

・「松阪公園プールスライダー補修修繕工事」
滑走面補修、コーキング等

○ 松阪公園プール管理運営事業費　12,956

・プール管理等委託　8,961
・光熱水費　2,846
・修繕費　836　ほか

※松阪公園プール利用状況

	7月	8月	計
大人	1,244人	2,077人	3,321人
小人	2,082人	2,893人	4,975人
団体	147人	155人	302人
無料	2,559人	834人	3,393人
計	6,032人	5,959人	11,991人

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

○ 阪内川スポーツ公園管理運営事業費　22,200

・ 公園維持管理委託　17,699
・ 光熱水費　2,457
・ 修繕費　474 ほか
・ 多目的グラウンド補修工事　1,047
　内野補修工事　3,500.0 ㎡
　不陸修正転圧　700.0 ㎡

※阪内川スポーツ公園利用状況

施設名		件数	人数
武道館	第一道場	843件	29,027人
	第二道場	943件	15,985人
	第三道場	1,187件	3,427人
	会議室	81件	1,821人
多目的グラウンド		289件	10,118人
テニスコート		1,880件	7,370人
ゲートボール場		299件	2,583人
計		5,522件	70,331人

(目) 5 中部台運動公園施設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
156,687		4,500		20,909	131,278

○ 一般職員給　35,087

○ 中部台運動公園施設管理運営事業費　104,211

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として、施設の管理運営を行った。

・ 施設管理委託料　67,661

区　分	事業内容	成　果	事業費
公園芝生管理委託	A=32,872㎡ 芝刈ほか	年間 50万人利用	14,386
公園内樹木管理委託	樹木手入工一式		6,334
流水プール管理委託	6月上旬から9月上旬	入場者　14,952人	7,700
施設清掃委託	運動公園内清掃業務		3,412
施設警備委託	夜間休日の警備業務		7,982
天文台管理運営委託	施設管理運営業務	年間 約1,000人利用	428
猿舎清掃業務委託	施設管理運営業務		3,749
受付管理業務委託	施設管理運営業務		9,219
草刈等施設管理業務委託	施設管理運営業務		10,714
その他	施設管理運営業務		3,737
計			67,661

・ 使用料及び賃借料　3,137
　ソフトボール場グラウンド不陸重機賃借料　945
　中部台管理事務所天文台便所賃借料　1,751
　桂瀬ソフトボール場便所賃借料　65
　体育館年間個人使用券発行用パソコンシステム賃借料　102
　ＡＥＤリース料　86
　複写機賃借料　63
　流水プール掃除用ロボット賃借料　110
　テレビ視聴料　15
・ 工事請負費　2,027
　野球場グラウンド不陸修正工事　A=4,073.9㎡　2,027
・ 備品購入費　159　(草刈機等)
・ 施設光熱水費　11,161
・ 作業員共済費　256
・ 作業員賃金　6,042
・ 消耗品費　2,661
・ 通信運搬費　357
・ 修繕費　6,236
・ 手数料　2,581
・ 保険料　35

・ 燃料費　627
・ 原材料費　1,140
・ 印刷製本費　113
・ 自動車重量税　18

○ 中部台運動公園施設整備事業費　16,978
・ 桂瀬ソフトボール場多目的トイレ新築工事　16,221
・ 設計業務委託料　627
・ 給水分担金等　130

○ 損害賠償金　411
・ 物損事故（8/14　流水プール北側駐車場）

（目）6 スポーツ文化センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
29,736	3,000				26,736

○ スポーツ文化センター管理運営事業費　26,047
ハートフルみくもスポーツ文化センター管理経費
・ 指定管理委託料　23,600
・ 修繕料　1,965　ほか

※利用状況

施設名	件数	人数
パターゴルフ	82件	275人
テニスコート	575件	1,997人
アスレチックジム	903件	5,062人
会議室等	195件	9,652人
アリーナ	846件	21,966人
計	2,601件	38,952人

○ スポーツ文化センター施設緊急改修事業費　3,689
・ ハートフルみくもスポーツ文化センターの屋上防水の改修工事を行った。

（目）7 海洋センター費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,061				580	14,481

○ 一般職員給　7,848
○ 海洋センター管理運営事業費　7,035
Ｂ＆Ｇ海洋センター管理経費
・ 賃金・共済費　4,320
・ 施設光熱水費　1,173　ほか

※海洋センター利用状況

利用状況	有料	無料	計
体育館	2,330人	3,167人	5,497人
プール	2,565人	1,552人	4,117人
計	4,895人	4,719人	9,614人

○ 海洋センター事業参加補助金　178

Ｂ＆Ｇ財団が実施する体験事業への児童の参加を支援し、参加者の自己管理能力の向上や心身の育成を図るとともに、青少年の健全育成に寄与した。
体験セミナー参加者補助金（小学生4人の参加）
Ｂ＆Ｇ全国ジュニア水泳競技大会参加補助金（小学生3人の参加）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 青少年育成費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30,565		1,845		53	28,667

○ 青少年問題協議会事業費　49

・青少年問題協議会委員報酬（7人、1回開催）

○ 青少年健全育成事業費　4,971

・青少年育成のつどい講演会の開催
（H21.12.7 松阪コミュニティ文化センター 参加人員 500人）

・市内24育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託。

○ 新成人のつどい開催事業費　1,631

郷土の将来を担う新成人に、自立と自覚の節目となるように、「新成人のつどい」を開催した。（H22.1.10　市民文化会館　参加人員1,300人）

○ こどもまつり大会事業費　2,207

創作や遊びを通じて、子どもたちが家族や友達と1日楽しく過ごすことができる催し物を提供した。（H21.4.26　中部台運動公園　参加人員　延15,000人）

○ 各種補助金　2,350

青少年の健全でかつ情操豊かな、心身ともに健やかな青少年を育成することに努めた。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
青少年育成市民会議補助金	松阪市青少年育成市民会議	200	松阪市との共催事業として、青少年育成のつどい講演会等を開催した。
	松阪市青少年育成市民会議松阪支部	300	非行防止パトロール、家庭教育講座、街頭啓発等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議嬉野支部	350	育成者研修会、親子ふれあい事業、非行防止パトロール、絵画・ポスターの募集等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議三雲支部	300	青少年育成講演会、非行防止パトロール、健全育成看板点検等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議飯南支部	350	子ども体験教室、健全育成作品募集、非行防止パトロール、街頭啓発等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議飯高支部	350	親子観劇会、非行防止パトロール、私の主張作文募集・発表会等を行った。
	小計	1,850	
子ども会育成指導者連合協議会補助金	松阪市子ども会連合会	300	ジュニアリーダー研修会、キャンプ、球技大会、オセロ大会等を行った。
松阪子どもセンター補助金	松阪子どもセンター協議会	200	情報誌の発行、自然体験、体験学習等を行った。
合計		2,350	

○ 放課後子ども教室推進事業費　2,768

すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、交流活動等の取組を推進するために実施した。（運営委員会2回開催、放課後子ども教室4ヶ所開設）

施策の成果及び執行実績
○ 青少年センター運営事業費 16,568 非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動・補導活動などを実施した。（参加人員 延2,021人） ○ 青少年センター運営協議会事業費　21 ・ 青少年センター運営協議会委員報酬（3人、1回開催）

（目）2 堀坂山の家施設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
806				122	684

○ 堀坂山の家管理運営事業費　806

・青少年を中心とした宿泊研修施設として運営した。

利用状況（5月～10月：利用者受入期間）

利用者数 860人（うち宿泊者数195人）

（款）11 災害復旧費 （項）1 農林水産業施設災害復旧費　　（単位 千円）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 農地等災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
79,875		26,561		8,425	44,889

○ 農地等災害復旧事業費　79,875

・ 原材料費　4,273（農地23件、施設31件）

・ 重機借上　2,974（農地9件、施設16件）

・ 団体営災害復旧事業　35,458

工事名	事業費	事業費内訳		
		工事費	工事雑費	事務雑費
112-1・2 与原町田（畦畔）災害復旧工事	2,739	2,665	37	37
112-3・4 与原田（畦畔）災害復旧工事	2,965	2,879	43	43
大阿坂町（112-5）田（畦畔）災害復旧工事	560	544	8	8
飯福田町（112-6）田（畦畔）災害復旧工事	796	774	11	11
112－9 矢津町田（畦畔）災害復旧工事	1,835	1,782	26	27
112-13 山室町田（畦畔）災害復旧工事	432	420	6	6
112-15 阪内町田（畦畔）災害復旧工事	979	951	14	14
112-16 阪内町田（畦畔）災害復旧工事	4,204	4,081	61	62
112-19・20 飯高町下滝野・七日市田（畦畔）災害復旧工事	2,164	2,124	20	20
112-21 畑（畦畔）災害復旧工事	1,083	1,067	8	8
112-24 田（畦畔）災害復旧工事	2,971	2,885	43	43
12-2 下之庄井頭首工災害復旧工事(嬉野釜生田町、嬉野井之上町地内)	12,980	12,600	189	191
112-7・33・34・35・36 柚原町田（畦畔）災害復旧工事	1,750	1,750		
計	35,458	34,522	466	470

・ 農地・農業用施設災害復旧事業査定設計委託　10,385

委託料	事業費	事業費内訳	
		測試費	その他
下之庄井頭首工災害復旧事業調査測量設計業務委託	8,432	8,432	
矢下頭首工災害復旧事業測量設計業務委託	1,953	1,953	
計	10,385	10,385	0

・ 市単災害復旧事業 26,785（農地39箇所、施設37箇所）

区分	箇所数	地区別内訳				金額
		本庁	嬉野	飯南	飯高	
田（畦畔）	28	9	12	7	0	8,138
畑（畦畔）	11	4	0	7	0	3,863
用排水路	19	7	9	3	0	6,047
頭首工	8	1	3	3	1	2,519
揚水機	7	7	0	0	0	4,116
農道	3	2	0	1	0	2,102
合計	76	30	24	21	1	26,785

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 2 林業施設災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
13,515					13,515

○ 林業施設災害復旧事業費　13,515

自然災害を受けた林業施設の復旧用重機使用料及び原材料を支給した。

・ 事業用重機借上料　38路線　12,915
・ 原材料費　2路線　600

(目) 3 農業用施設等災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,600					3,600

○ ベルファーム施設災害復旧事業費　3,600

台風18号による松阪農業公園ベルファーム園内の樹木倒木被害に対して、伐採及び植樹等を行い、来園者への安全確保とかつ園内樹木の原状回復を行った。

(目) 4 漁港災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,873					1,873

○ 猟師漁港災害復旧事業費　1,873

平成21年10月に発生した台風18号により、猟師漁港安全設備および飛沫帯が被災したためその破損部の復旧を実施し、速やかな機能回復を行った。

区　分	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
猟師漁港災害復旧工事	道路鋲災害復旧工事1箇所 視線誘導標災害復旧工事2箇所 飛沫帯災害復旧工事 ・高木修繕48本 ・三脚鳥居35本二脚鳥居15本 係船環災害復旧工事　2箇所	1,873	1,873		
		1,873	1,873	0	0

（款）11 災害復旧費 （項）2 公共土木施設災害復旧費　　（単位 千円）

施策の成果及び執行実績

（目）1 道路橋りょう災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
56,372	27,667		13,700		15,005

○ 道路橋りょう災害復旧事業費　52,034

・台風9号（平成21年8月9～11日）による災害

路線名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
木屋線（国災）	2,010	2,010			
清瀬線（国災）	17,407	17,407			
清瀬線	10	10			
岩倉線（国災）	12,984	12,984			
岩倉線	1,834	1,748		86	
合計	34,245	34,159	0	86	0

・台風18号（平成21年10月7・8日）による災害

路線名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
木屋線（国災）	819	819			
奥の広線（国災）	981	981			
奥の広線	185	185			
勢津通学道線（国災）	2,304	2,304			
事務費	1,620				1,620
寺谷線	300	300			
蘭線外1線	1,395	1,395			
木屋線	299	299			
柚原飯福田線外1線	3,707	3,707			
岩内与原線	105	105			
上茅原六呂木線	998	998			
勢津通学道線	578	578			
白米城線	292	292			
日川線	101	101			
森本滝之川線	273	273			
島田北10号線	150	150			
岩倉線	290	290			
小原中4号線	137	137			
小原北4号線	283	283			
中村線	425	425			
夏明矢下線	70	70			
神名原線	294	294			
不動線	294	294			
赤桶不動線	221	221			
横野中道線	294	294			
沖ノ尻本線	299	299			
横谷線	248	248			
木地小屋東線	533	533			
福本線	294	294			
合計	17,789	16,169	0	0	1,620

施策の成果及び執行実績

○ 道路橋りょう災害復旧事業費（繰越分）　4,338

・台風13号（平成20年9月18・19日）による災害（繰越）

路線名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
名倉線（国災）	4,319	4,319			
事務費	19				19
合計	4,338	4,319	0	0	19

（目）2 河川災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,881	4,923		2,400		16,558

○ 河川災害復旧事業費　23,881

・台風9号（平成21年8月9～11日）による災害

河川名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
瀬戸川（国災）	1,053	1,053			
合計	1,053	1,053	0	0	0

・台風18号（平成21年10月7・8日）による災害

河川名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
瀬戸谷川（国災）	1,155	1,155			
ネギ谷川（国災）	2,594	2,594			
事務費	2,579				2,579
百々川外	1,714	1,714			
古田谷川	552	552			
飯福田川支流	567	567			
桂瀬川・風呂屋川	2,310	2,310			
西谷川	116	116			
愛宕川支流	1,208	1,208			
池田川	294	294			
井戸ノ谷川	198	198			
大足谷川	118	118			
小足谷川	125	125			
床辺川	654		654		
駒返川	232	232			
菜種川	300	300			
花園川	1,028		1,028		
中村川支流	173	173			
小ヶ谷川	819	819			
大谷川	814	814			
佐田川	567	567			
嬉野小原排水路	123	123			
古城川	751	751			
蘭川支流	504	504			
磯原川支流	840	840			
神名原地内排水路	299	299			
樋山地内排水路	196	196			

施策の成果及び執行実績

河川名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
大見谷川	299	299			
キテクレ川	299	299			
柳上地内排水路	294	294			
夏明地内排水路	224	224			
柳下地内排水路	593	593			
出鹿地内排水路	200	200			
鍛冶屋瀬地内排水路	89	89			
合計	22,828	18,567	1,682	0	2,579

(目) 3 道路交通安全施設災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,131					2,131

○ 道路交通安全施設災害復旧事業費　2,131
- 交通安全施設修繕（台風18号関連）　1,307
- 道路反射鏡原材料（鏡体、支柱、腕木）災害分 824

(目) 4 公園施設災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,226					1,226

○ 公園施設災害復旧事業費　1,226
・台風18号（平成21年10月7・8日）による都市公園の倒木処理

(目) 5 市営住宅等施設災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,782					2,782

○ 市営住宅等施設災害復旧事業費　2,782
・市営住宅外灯破損等修繕料　2,782
外灯破損4箇所、屋根破損3箇所、物置破損3箇所
前樋破損3箇所、ごみ置場破損2箇所、その他16箇所

（款）11 災害復旧費 （項）3 厚生労働施設災害復旧費　　（単位 千円）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 民生施設災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
335					335

○ 保育園施設災害復旧事業費　335

・ 平成21年10月8日台風18号により被災を受けた保育園施設を復旧した。

屋根棟修繕…第一保育園、駅部田保育園

門扉修繕…若草保育園

プールシート修繕…西保育園

（款）11 災害復旧費（項）4 文教施設災害復旧費　　（単位 千円）

施策の成果及び執行実績

（目）1 公立学校施設等災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,056					4,056

○ 小学校施設災害復旧事業費　2,113

台風18号（平成21年10月7～8日）により被害を受けた小学校施設の復旧のための経費

・需用費（修繕料）

機殿小学校屋根瓦復旧修繕他20件

○ 中学校施設災害復旧事業費　1,567

台風18号（平成21年10月7～8日）により被害を受けた中学校施設の復旧のための経費

・需用費（修繕料）

鎌田中学校外周防球ネット復旧修繕他9件

○ 幼稚園施設災害復旧事業費　376

台風18号（平成21年10月7～8日）により被害を受けた幼稚園施設の復旧のための経費

・需用費（修繕料）

鎌田幼稚園屋根復旧修繕他2件

（目）2 保健体育施設災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,340					2,340

○ 体育施設災害復旧事業費　2,340

・ 嬉野グラウンドダッグアウト修繕　151

1塁側ダッグアウトテント支柱修繕

・ 東部テニスコート便所更衣室棟修繕　100

便所更衣室棟の屋根等修繕

・ 雲出川河川敷災害復旧修繕工事　2,089

台風により水没したグラウンドの泥等除去修繕

（款）11 災害復旧費 （項）5 その他公共・公用施設災害復旧費　　（単位 千円）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 その他公共・公用施設災害復旧費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
279					279

○ 三雲地域振興局施設災害復旧事業費　279
台風18号の影響で空調機の室外機が破損したため、修繕を実施した。

(款) 12 公債費　　(項) 1 公債費　　(単位 千円)

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

(目) 1 元金

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,477,253			168,000		5,309,253

○ 長期債償還元金　5,477,253

うち、公的資金補償金免除繰上償還（旧郵政公社資金）　215,931

うち、借換分　168,000

借入先	借換前利率		借入先	借換後利率	借換額
旧郵政公社資金	6.200%	→	その他の金融機関	0.510%	72,700
旧郵政公社資金	6.600%	→	その他の金融機関	0.510%	95,300

※ 市債の状況

平成20年度末現在高	平成21年度末現在高	増減額
57,927,033	57,039,069	△ 887,964

※ 借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	27	1,996,002	11	345,109			33	2,590,078
1.0%以上　2.0%未満	143	21,485,238	65	3,745,785	12	1,165,217	62	7,506,402
2.0%以上　3.0%未満	74	4,369,973	18	1,038,594	21	1,057,890	2	612,500
3.0%以上　4.0%未満	32	712,849	11	331,917	19	378,182	1	28,700
4.0%以上　5.0%未満	28	622,369	19	279,463	9	156,025		
5.0%以上　6.0%未満	11	414,938	6	67,703	1	11,373		
6.0%以上　7.0%未満								
7.0%以上　8.0%未満								
合計	315	29,601,369	130	5,808,571	62	2,768,687	98	10,737,680

借入利率区分	その他の金融機関		共済等		三重県		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	11	1,023,348	7	641,254	1	1,000	90	6,596,791
1.0%以上　2.0%未満	32	5,190,523	12	970,524			326	40,063,689
2.0%以上　3.0%未満	10	279,021	1	17,092			126	7,375,070
3.0%以上　4.0%未満							63	1,451,648
4.0%以上　5.0%未満							56	1,057,857
5.0%以上　6.0%未満							18	494,014
6.0%以上　7.0%未満								
7.0%以上　8.0%未満								
合計	53	6,492,892	20	1,628,870	1	1,000	679	57,039,069

(目) 2 利子

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
936,564					936,564

○ 長期債償還利子　936,564

（款）14 諸支出金　（項）1 基金費　（単位 千円）

施 策 の 成 果 及 び 執 行 実 績

（目）1 財政調整基金費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
586,901					586,901

○ 財政調整基金積立金　586,901（平成21年度末現在高　6,775,308）

地方財政法第7条第1項に基づく積立金　299,000

予算調整余剰分積立金　287,901

特　別　会　計

競 輪 事 業

（単位 千円）

○ 決算状況

収入		支出	
項目	決算額	項目	決算額
1 事業収入	11,093,104	1 総務費	104,277
1 入場料	9,181	2 事業費	11,627,948
2 勝者投票券売上金	11,083,923	3 施設費	27,420
2 使用料及び手数料	2,930	4 公債費	277
3 財産収入	3,041	5 諸支出金	34,321
4 繰越金	66,571	6 予備費	0
5 諸収入	586,545		
6 繰入金	24,181		
収入合計（A）	11,776,372	支出合計（B）	11,794,243
収益金（A）－（B）		△ 17,871	
上記収益金のうち一般会計への繰出金		0	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		△17,871	

○ 事業収入　11,093,104

・ 入場料　9,181

区分	入場料（円）					
	平成21年度					平成20年度
	本場			川越場外	計	
	一般	特観席	サイクル	特観席		
第 1回	122,050	70,500	51,500	189,000	433,050	980,500
第 2回	242,950	128,400	109,500	303,000	783,850	851,300
第 3回	128,950	62,700	60,500	169,000	421,150	1,135,950
第 4回	252,000	156,000	137,500	359,000	904,500	980,000
第 5回	282,000	150,300	152,500	371,000	955,800	705,650
第 6回	254,150	132,000	120,000	359,000	865,150	1,074,600
第 7回（記念）	299,900	228,600	157,500	339,000	1,025,000	364,950
第 8回	237,900	147,600	124,500	359,000	869,000	1,361,350
第 9回	238,700	191,400	137,000	386,000	953,100	1,058,450
第10回	137,750	91,200	62,000	178,000	468,950	536,600
第11回	276,100	176,700	158,500	450,000	1,061,300	563,100
第12回	114,500	65,700	64,000	196,000	440,200	401,200
計	2,586,950	1,601,100	1,335,000	3,658,000	9,181,050	10,013,650

区分	入　場　者　数　（人）					
	平成21年度			平成20年度		
	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計
第 1回	2,441	3,585	6,026	5,702	9,705	15,407
第 2回	4,859	8,043	12,902	4,622	8,748	13,370
第 3回	2,579	4,442	7,021	5,397	10,103	15,500
第 4回	5,040	8,775	13,815	5,084	8,066	13,150
第 5回	5,640	10,230	15,870	4,519	7,868	12,387
第 6回	5,083	7,872	12,955	6,134	9,610	15,744
第 7回（記念）	5,998	10,259	16,257	1,837	3,110	4,947
第 8回	4,758	7,791	12,549	7,469	13,865	21,334
第 9回	4,774	8,047	12,821	5,005	9,436	14,441
第10回	2,755	4,770	7,525	2,700	4,580	7,280
第11回	5,522	11,225	16,747	2,746	5,863	8,609
第12回	2,290	4,471	6,761	2,190	4,248	6,438
計	51,739	89,510	141,249	53,405	95,202	148,607

・ 勝者投票券売上金　11,083,923

区分	勝　者　投　票　券　売　上　金　（円）					
	平成21年度					平成20年度
	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	
第 1回	37,571,000	43,214,900	61,399,200	6,487,400	148,672,500	270,966,100
第 2回	95,893,400	103,529,300	100,530,900	286,887,300	586,840,900	579,394,400
第 3回	35,500,200	36,735,900	15,014,300	0	87,250,400	855,502,500
第 4回	102,814,300	126,704,900	134,471,500	205,048,100	569,038,800	272,654,700
第 5回	101,422,300	104,567,700	82,790,600	333,272,500	622,053,100	235,233,200
第 6回	70,086,800	64,009,900	36,398,400	0	170,495,100	7,739,132,200
第 7回（記念）	146,947,100	145,837,100	784,535,500	6,265,765,100	7,343,084,800	95,315,600
第 8回	57,480,800	56,706,200	64,300,700	0	178,487,700	413,678,200
第 9回	73,218,900	89,439,400	91,074,100	0	253,732,400	224,367,700
第10回	59,205,900	60,805,700	66,855,700	196,896,800	383,764,100	816,197,400
第11回	98,937,500	116,723,800	145,670,900	146,565,500	507,897,700	126,473,500
第12回	45,234,200	55,601,500	89,274,000	42,495,700	232,605,400	231,338,900
計	924,312,400	1,003,876,300	1,672,315,800	7,483,418,400	11,083,922,900	11,860,254,400

総務費

○ 一般職員給　98,444（事業運営にかかる職員等の人件費）
○ 総務一般経費　2,266（一般管理事務経費）
○ 競輪事業財政調整基金積立金　3,041（基金利息の積立金）（平成21年度末現在高　679,876）
○ 開催執務委員長交際費　526（関係者の慶弔費及び地元自治会への協力金）

事業費

○ ファンサービス事業費 41,866
ファンの早期来場及び売上向上を目的にファンサービスを実施。
2010年度競輪カレンダー（1,700部）、S級名鑑（200部）、クオカード（600枚）等を配布。
Fネットの配信並びにファンサービス用駐車場（4箇所）・ファン用大型給茶機（2台）を設置。
11月と3月に場内（本場・川越場外）においてイベントを実施。

○ 広告宣伝事業費　38,307

新聞9社にて開催告知広告を掲載（延べ362回）。

［中日スポーツ、スポーツニッポン、サンケイスポーツ、中京スポーツ、日刊スポーツ、スポーツ報知、デイリースポーツ、伊勢新聞、夕刊三重］

ラジオ3局にて開催告知広告を放送（延べ558回）。

［CBCラジオ、東海ラジオ、FM三重ラジオ］

三重テレビにて開催告知広告を放映（延べ77回）。

野立て看板にて（競輪場場内2基、県内5基）開催告知広告を掲示。

○ 施設管理事業費　28,476（施設等の保守点検及び開催機器の保守点検等にかかる経費）

○ 普通競輪開催事業費　493,663（普通競輪開催にかかる経費）

○ 選手賞金及び賞金等賞賜金　724,057（普通競輪開催時選手賞金等にかかる経費）

○ 従事員賃金等　123,447（臨時従事員等にかかる人件費）

○ レース中継事業費　38,991

・ 委託料　38,991

委託名称	金額
スピードチャンネル放映事業業務委託（四五百杯他6件）	30,381
テレビ製作中継事業業務委託（松阪木綿杯他1件）	8,610
合　　計	38,991

○ インターネット活用事業費　12,130

・ 委託料　12,130

委託名称	金額
インターネットライブ映像配信業務委託（回線増設2件含む）	9,980
電子新聞作成業務委託	1,982
インターネットHP更新業務委託	168
合　　計	12,130

○ 全国施行者協議会分担金　67,055（電話投票システム・サイクルテレホンセンター運営等分担金）

○ 日本競輪選手会三重支部補助金　2,240

・ 負担金、補助及び交付金　2,240

補助金名称	金額
（社）日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160
全日本プロ選手権自転車競技大会補助金	30
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50
合　　計	2,240

○ 日本自転車振興会交付金　65,540（普通競輪売上に対する交付金）

○ スポーツ振興研修センター補助金　23,300

・ 負担金、補助及び交付金　23,300

補助金名称	金額
（財）松阪スポーツ振興研修センター補助金	23,300

○ 開催外一般経費　8,320（臨時従事員健康診断委託等開催以外にかかる一般経費）

○ 記念競輪開催事業費　1,452,336

開設59周年記念競輪開催にあたり、ファンサービスとして「マッキーズによるお出迎え」「記念品の配布」「抽選会」「予想会」等を実施した。
また、関係団体の支援事業として（財）自転車普及協会により「マウンテンバイクによるBMXショー」「おもしろ自転車体験」「自転車教室」「タレントショー」、（社）日本競輪選手会三重支部により「脚力測定会」「自転車組み立て競争」「検車場見学ツアー」「選手トークショー」など自転車競技に対する理解を深め、新規ファンを獲得するためにイベントを実施した。

○ 事故金　69（発売・払戻業務における現金不足金）

○ 普通競輪払戻金　2,819,774（普通競輪売上に対する払戻金）

○ 記念競輪払戻金　5,507,400（記念競輪売上に対する払戻金）

○ 払戻補足金　3（的中車券が集中し配当が100円を割る場合の補足金）

○ 臨時場外開設事業費　180,974（ＦＩ競輪発売委託時にかかる臨時場外経費）

施設費

○ 施設維持修繕事業費　12,036

・ 消耗品費　654

・ 修繕料　11,382

修繕名称	金額
ガス管入替修繕	1,409
バンク内センターポール塗装修繕	1,185
入場門掲示板修繕	607
東入場門便所前緊急漏水修繕	587
遠赤外線ヒーター部品取替修繕	507
その他51件	7,087
合　　計	11,382

○ 駐車場管理事業費　1,767

・ 消耗品費　78

・ 修繕料　1,265

修繕名称	金額
川越場外駐車場整備修繕	979
事務所側駐車場入口舗装修繕	286
合　　計	1,265

・ 委託料　424

委託名称	金額
松阪競輪場河川清掃業務委託	424

○ 施設整備事業費　13,617

・ 工事請負費　13,617

工事名称	金額
松阪競輪場ウォークトップ塗布工事	13,617

公債費

○ 一時借入金利子　197（記念競輪等臨時場外開設資金運用にかかる一時借入金利子）

○ 基金繰替運用利子　80（財政調整基金繰替運用にかかる利子）

諸支出金

○ 川越町納付金　34,321（普通競輪川越場外売上に対する川越町への納付金）

国 民 健 康 保 険 事 業

（単位 千円）

○ 決算状況

歳入 科目	決算額	歳出 科目	決算額
1 国民健康保険税	3,998,741	1 総務費	305,027
2 使用料及び手数料	1,721	1 総務管理費	302,729
3 国庫支出金	4,308,246	2 徴税費	1,712
1 療養給付費等負担金	3,097,696	3 運営協議会費	217
2 高額医療費共同事業負担金	73,366	4 趣旨普及費	369
3 特定健康診査等負担金	10,368	2 保険給付費	11,010,723
4 財政調整交付金	1,109,839	1 療養諸費	9,760,520
5 介護従事者処遇改善臨時交付金	12,760	2 高額療養費	1,141,952
6 出産一時金補助金	2,700	3 移送費	0
7 医療諸費国庫補助金	1,517	4 出産育児諸費	94,301
4 療養給付費交付金	840,746	5 葬祭諸費	13,950
5 前期高齢者交付金	3,493,281	3 後期高齢者支援金等	2,100,623
6 県支出金	701,194	4 前期高齢者納付金等	5,973
1 高額医療費共同事業負担金	73,366	5 老人保健拠出金	94,650
2 特定健康診査等負担金	10,368	6 介護納付金	796,332
3 財政調整交付金	617,460	7 共同事業拠出金	1,863,903
7 共同事業交付金	1,642,093	8 保健事業費	102,007
8 財産収入	1,527	9 公債費	13,877
9 繰入金	1,160,652	10 諸支出金	81,360
10 繰越金	450,299	11 予備費	0
11 諸収入	91,400		
歳入合計	16,689,900	歳出合計	16,374,475
歳入歳出差引額			315,425
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			315,425

総務費 305,027

○ 総務管理費 302,729

- 一般職員給 175,986
- 一般管理経費 126,743

国民健康保険事業に係る国民健康保険税の賦課通知・委託料・共同電算処理手数料等、一般事務経費。

○ 徴税費 1,712

- 賦課徴収費 189 （保険税の徴収等にかかる経費）
- 納税奨励費 1,523 （金融機関に対する保険税の口座振替手数料）
- 保険税の状況

区分		調定額	収納額	収納率
現年課税分		4,298,138,900円	3,718,013,541円	86.50%
	一般分	3,936,952,603円	3,369,891,831円	85.60%
	退職者分	361,186,297円	348,121,710円	96.38%
滞納繰越分		2,213,138,887円	280,727,255円	12.68%
	一般分	2,047,677,285円	268,455,411円	13.11%
	退職者分	165,461,602円	12,271,844円	7.42%
計		6,511,277,787円	3,998,740,796円	61.41%

・ 保険税率

区　分	医療分	支援金分	介護分
所得割	6.9%	2.0%	1.7%
均等割	25,000円	7,000円	8,000円
平等割	20,000円	6,000円	4,400円
課税限度額	470,000円	120,000円	90,000円

○ 運営協議会費　217　（国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費）

○ 趣旨普及費　369　（国民健康保険事業の趣旨を普及させるための啓発経費）

保険給付費　11,010,723（国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用）
○ 療養諸費　9,760,520（国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む）
○ 高額療養費　1,141,952（高額療養費の自己負担に対する償還払いの費用）
○ 出産育児諸費　94,301（出産に対する一時金の費用）
○ 葬祭諸費　13,950（葬祭に対する一時金の費用）

・ 保険給付の状況　（H21年度事業年報より）

区　分		件　数	決算額
療養の給付等	一　般	585,427件	8,993,076
	退　職	46,119件	649,949
	計	631,546件	9,643,025
療養費	一　般	11,172件	81,780
	退　職	705件	4,761
	計	11,877件	86,541
高額療養費	一　般	27,553件	1,061,566
	退　職	1,250件	79,971
	計	28,803件	1,141,537
高額・介護合算療養費	一　般	12件	304
	退　職	1件	111
	計	13件	415
その他の給付	審査支払手数料		30,954
	出産育児諸費	238件	94,301
	葬祭諸費	279件	13,950
	移 送 費	0件	0
	合　計		11,010,723

※ 一般状況　（H21年度事業年報平均より）

保険者負担率	一般・退職70% 義務教育就学前80% 70歳以上74歳までの方90%(一定以上所得者70%)	
加入世帯数		26,254　世帯
被保険者数	一　般	43,732　人
	退　職	2,643　人
	計	46,375　人
一世帯当り保険税調定額		163,714　円
被保険者１人当り保険税調定額		92,682　円
被保険者一人当り保険給付費		237,428　円
保険税調定額の保険給付費に対する割合		39.04　%
保険税調定額の歳出に対する割合		26.25　%

後期高齢者支援金等　2,100,623

医療保険者数（0歳から74歳の加入者数）に応じて負担、社会保険診療報酬支払基金へ支払い、支払基金が後期高齢者の交付金として広域連合に交付

前期高齢者納付金等　5,973

前期高齢者（65歳から74歳）の偏在による保険者間の不均衡を各保険者の加入数に応じて調整。社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

老人保健拠出金　94,650

老人保健医療費拠出金を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

平成20年3月末にて老人保健制度は廃止。実績に基づき、翌々年度に確定して精算のため、今年度は平成19年度精算分。

介護納付金　796,332

介護保険の第2号被保険者にかかる介護保険料を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

共同事業拠出金　1,863,903

高額医療費共同事業医療費拠出金を国民健康保険団体連合会へ支払う経費

保健事業費　102,007

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

・ 特定健康診査等事業費　63,818

事務経費　6,773　　委託料　57,045

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

32,520人　受診者数7,730人　受診率23.8%（目標45%）

動機付け支援及び積極的支援者数

914人　受診者数129人　受診率14.1%（目標30%）

・ 保健衛生普及費　18,676

レセプト点検事務経費　5,269
医療費のお知らせ通知　6,164
健康フェスティバル補助金　2,049
歯の健康まつり補助金　900
事業団体負担金　4,294

・ 貸付事業（高額療養費及び出産育児一時金支給時に相殺を行う。）19,513

事業名		件数	金額
高額医療費資金貸付金		233件	18,289
	一　般	186件	16,110
	退　職	47件	2,179
出産費資金貸付金		4件	1,224
計		237件	19,513

公債費　13,877

・ 財政自立支援事業貸付金償還元金　13,833
・ 財政調整基金繰替運用にかかる利子　44

諸支出金　　81,360

- 保険税過誤還付金等　14,169
- 平成20年度療養給付費等負担金確定による返還金　49,376
- 平成20年度特定健康診査・保険指導負担金確定による返還金　3,099
- 高額療養費特別支給金　429
- 国保支払準備基金積立金　14,287　（平成21年度末現在高　111,959）

※ 市債の状況

平成20年度末 現　在　高	平成21年度末 現　在　高	増減額
41,500	27,667	△ 13,833

老 人 保 健 事 業

（単位 千円）

○ 決算状況

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 繰入金	0	1 総務費	175
2 繰越金	25,039	2 医療諸費	1,686
3 諸収入	1,314	3 諸支出金	32,640
4 国庫支出金	12,301		
5 県支出金	323		
6 支払基金交付金	511		
歳入合計	39,488	歳出合計	34,501
歳入歳出差引額			4,987
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			4,987

総務費

○ 一般管理経費　88

高額医療費支給決定通知書郵送料等、老人保健事業に伴う一般事務経費。

○ 老人医療費適正化対策事業費　87

老人医療費の給付等に際し、交通事故等に伴う損害賠償請求権行使事務委託料及び医療費通知の経費を支出することにより、支給基準の適正化を図った。

医療諸費

○ 老人医療現物給付費　619

○ 老人医療現金支給費　1,065

・医療費の内訳

診療内訳		件数	金額
医療給付費		11件	619,544円
	入院	1件	△235,143円
	入院外	7件	△318,506円
	歯科	2件	5,094円
	調剤	1件	32,166円
	歳入還付分		1,135,933円
医療支給費		227件	1,064,914円
	高額医療費	227件	1,064,914円
合計		238件	1,684,458円

○ 審査支払手数料　2

レセプト審査に伴う審査支払手数料

三重県国民健康保険団体連合会分 1,114円

社会保険診療報酬支払基金分　913円

諸支出金

○ 過年度分返還金　32,640

平成20年度交付分の各種交付金、負担金における返還金及び会計内剰余金の返還金

項目	金額	返還先
平成20年度医療費交付金及び審査支払手数料交付金	1,686,904円	社会保険診療報酬支払基金
剰余金返還金	30,953,000円	松阪市(一般会計)
計	32,639,904円	

介 護 保 険 事 業

（単位 千円）

○ 決算状況

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 保険料	2,176,176	1 総務費	344,378
2 使用料及び手数料	253	2 保険給付費	11,706,203
3 国庫支出金	2,939,730	3 地域支援事業費	206,717
4 支払基金交付金	3,534,206	4 基金積立金	16,802
5 県支出金	1,737,873	5 公債費	0
6 財産収入	637	6 諸支出金	98,744
7 繰入金	1,863,689		
8 繰越金	214,427		
9 諸収入	103,015		
歳入合計	12,570,006	歳出合計	12,372,844
歳入歳出差引額			197,162
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			197,162

総務費

○ 一般職員給　120,968

○ 一般管理経費　60,823

○ 三重県国民健康保険団体連合会負担金　67

○ 賦課徴収事業費　8,069

	区分		調定額	収納額	収納率
保険料の状況	現年度分		2,195,681,045円	2,169,141,028円	98.79%
		特別徴収	1,974,334,896円	1,974,334,896円	100.00%
		普通徴収	221,346,149円	194,806,132円	88.01%
	滞納繰越分		47,310,189円	7,035,337円	14.87%
		普通徴収	47,310,189円	7,035,337円	14.87%
	計		2,242,991,234円	2,176,176,365円	97.02%
		特別徴収	1,974,334,896円	1,974,334,896円	100.00%
		普通徴収	268,656,338円	201,841,469円	75.13%

○ 認定調査等事業費　56,429

○ 認定審査会運営事業費　91,415

※ 一般状況

	H22年4月1日現在	H21年4月1日現在	増減	増減率
総人口	170,843人	170,883人	-40人	-0.02%
65歳以上人口	41,289人	40,504人	785人	1.94%
高齢化率	24.17%	23.70%	0.47%	

※ 要介護（要支援）認定者数　　平成22年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	589人	878人	1,684人	1,631人
65歳以上75歳未満	82人	150人	218人	225人
75歳以上	507人	728人	1,466人	1,406人
第2号被保険者	9人	19人	30人	45人
総数	598人	897人	1,714人	1,676人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,337人	1,059人	949人	8,127人
148人	125人	100人	1,048人
1,189人	934人	849人	7,079人
34人	34人	28人	199人
1,371人	1,093人	977人	8,326人

※ 要介護（要支援）認定申請件数　（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	154	173	181	162	182	137	196	160	140	212	199	213	2,109
更新申請	383	375	466	448	426	396	417	414	389	407	397	455	4,973
変更申請	42	22	52	42	46	46	43	47	66	67	77	62	612
計	579	570	699	652	654	579	656	621	595	686	673	730	7,694

※ 要介護（要支援）認定審査件数　（単位：件）

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件数	54	838	1,164	1,211	1,052
構成比	0.73%	11.40%	15.84%	16.48%	14.32%

要介護3	要介護4	要介護5	計
977	1,000	1,052	7,348
13.30%	13.61%	14.32%	100.0%

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階
賦課期日(平成21年6月1日)	909人	7,313人	5,928人	7,413人	5,924人
年度末現在(平成22年3月31日)	973人	6,962人	5,848人	7,534人	5,867人

第6段階	第7段階	第8段階	第9段階	計
4,622人	4,206人	3,617人	699人	40,631人
4,839人	4,363人	3,885人	748人	41,019人

○ 趣旨普及事業費　181

○ 地域密着型サービス運営委員会事業費　192

○ 認知症地域支援体制構築等推進事業費　6,089

※県より10/10の委託事業

事業名	実施回数	延べ参加人数
物忘れ相談会	12回	37人
認知症市民フォーラム	1回	1,200人
キャラバン・メイトの集い	1回	26人
キャラバン・メイト養成講座	1回	58人
認知症サポーター養成講座	65回	3,041人
	累計	4,757人
安心見守り隊の養成	11回	213人
脳の健康チェック	26回	566人
認知症予防教室（ひらめき教室）	34回	352人
〃　（脳トレ教室）	48回	407人
〃　（スリーA教室）	6回	90人
認知症資源マップ作成	5地域	

○ 介護サービス事業所監査事業費　145

保険給付費

○ 保険給付費　11,706,203

・保険給付の状況

区分		件数	回数(延日数)	給付額
介護サービス等	居宅介護サービス給付費	101,355件	1,392,174日	5,095,672,292円
	特例居宅介護サービス給付費	108件	768日	5,802,354円
	地域密着型介護サービス給付費	4,416件	114,277日	931,208,103円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	—	0円
	施設介護サービス給付費	15,141件	443,894日	3,890,746,756円
	特例施設介護サービス給付費	0件	—	0円
	居宅介護福祉用具購入費	677件	—	17,977,830円
	居宅介護住宅改修費	663件	—	58,864,470円
	居宅介護サービス計画給付費	48,262件	—	620,378,375円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	—	0円
介護予防サービス等	介護予防サービス給付費	8,648件	73,447日	227,304,499円
	特例介護予防サービス給付費	1件	4日	26,820円
	地域密着型介護予防サービス給付費	265件	3,739日	17,610,534円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	介護予防福祉用具購入費	126件	—	2,882,129円
	介護予防住宅改修費	206件	—	19,327,104円
	介護予防サービス計画給付費	7,389件	—	31,454,860円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	—	0円
その他	審査支払手数料	182,205件	—	17,309,475円
高額介護	高額介護サービス費	21,479件	—	218,033,925円
	高額介護予防サービス費	89件	—	139,908円
特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス費	16,782件	426,285日	550,782,990円
	特例特定入所者介護サービス費	23件	244日	299,860円
	特定入所者介護予防サービス費	41件	211日	290,510円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	—	0円
高額医療合算	高額医療合算介護サービス費	3件	—	90,429円
	高額医療合算介護予防サービス費	0件	—	0円
計		407,879件	2,455,043日	11,706,203,223円

地域支援事業費

○ 介護予防特定高齢者施策事業費　56,673

＊特定高齢者年間決定数　2,104人（うち介護予防プランを作成　170人）

通所型介護予防事業のまとめ

介護予防プログラム名	実施箇所	実施回数	延べ参加人数	内特定高齢者延べ参加人数
運動器機能向上	12か所	81回	1,114人	583人
栄養改善	3か所	18回	248人	45人
口腔機能向上	6か所	36回	461人	246人
認知症予防	2か所	48回	407人	112人
計	23か所	183回	2,230人	986人

○ 介護予防一般高齢者施策事業費　2,270

プログラム	実施回数	延べ参加人数
講演会等	7回	1,492人
介護予防教室	415回	7,942人
相談会等	55回	671人
イベント（健康フェスティバル等）	2回	208人
ボランティアの育成	136回	3,993人
地域活動組織への支援・協力	59回	―
介護予防に資する地域活動の実施	50回	436人

○ 地域包括支援センター事業費　116,895

うち、地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	22,000千円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	19,143千円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	19,728千円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	25,000千円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	22,000千円

＊ 協力機関　在宅介護支援センター　10ヵ所へ委託

＊ 地域包括支援センター運営協議会の開催　4回

○ 任意事業費　30,879

区　　分		実　績	事業費
適正化事業	介護給付費用の通知	延べ19,885件	1,185千円
	ケアプラン研修事業	4回	100千円
家族介護支援	高齢者虐待防止ネットワーク事業	4回	398千円
	徘徊高齢者家族支援サービス	4件	46千円
	紙オムツ給付事業	延べ5,106人	20,190千円
	家族介護慰労金支給	4件	400千円
	家族介護者教室	14回	121千円
その他の事業	成年後見制度利用支援事業	実人数4人	850千円
	介護相談員派遣事業	延べ241回	1,697千円
	福祉用具・住宅改修支援事業	127件	254千円
	配食サービス事業	延べ16,426食	4,928千円
	自立支援ホームヘルパー派遣事業	延べ262人	469千円
	生活管理指導短期宿泊事業	延べ39日	241千円

基金積立金

○ 介護保険給付費支払準備基金積立金　16,802（平成21年度末現在高　255,785）

○ 介護従事者処遇改善臨時特例基金積立金　0（平成21年度末現在高　64,478）

諸支出金

○ 第1号被保険者保険料還付金　2,727

○ 過年度分償還金等　96,017（平成20年度介護給付費等精算に伴う返還金）

後期高齢者医療事業

（単位 千円）

○ 決算状況

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 保険料	912,653	1 総務費	69,450
2 使用料及び手数料	255	2 後期高齢者医療広域連合納付金	2,422,009
3 繰入金	1,533,448		
4 繰越金	45,252	3 公債費	0
5 諸収入	11,396	4 諸支出金	2,072
6 国庫支出金	3,360	5 予備費	0
歳入合計	2,506,364	歳出合計	2,493,531
歳入歳出差引額			12,833
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			12,833

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方。（生活保護受給者を除く）

（平成21年9月30日現在）

区分	被保険者数		一部負担割合			
		うち65歳以上75歳未満障がい者	1割	比率	3割	比率
松阪市	20,987人	690人	20,019人	95.39%	968人	4.61%
三重県全体（松阪市分含む）	218,242人	6,759人	205,963人	94.37%	12,279人	5.63%

○ 保険料の状況

・計算方法

均等割額		所得割額			賦課限度額
36,758 円	＋	（前年の総所得金額等－基礎控除33万円）×6.79%	＝	保険料賦課額	50万円

・所得の低い方等に対する軽減措置

低所得の方に対し一定の軽減基準により適用される均等割軽減（9割軽減、8.5割軽減、5割軽減、2割軽減）及び所得割軽減（5割軽減）、また、被用者保険の被扶養者であった方に適用される均等割軽減（9割軽減）をそれぞれ実施した。

〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽減割合	軽減の基準
9割軽減	33万円以下であって被保険者全員の年金収入が80万円以下（その他各種所得がない）
8.5割軽減	33万円以下
5割軽減	33万円＋24.5万円×当該世帯の被保険者の人数（被保険者である世帯主を除く）
2割軽減	33万円＋35万円×当該世帯の被保険者の人数

①65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除

②営業等、農業、不動産所得のある方は専従者控除前の所得

③専従者給与は所得に算入しない

④土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈所得割軽減の基準〉

所得割の計算の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の場合、5割軽減する。

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を9割軽減し、所得割を課さない。

・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収(年金天引き)であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。

・災害等により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。

・賦課、収納状況

区　分		松　阪　市	収納率	三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	収納率
(現年度) 特別徴収	調定額	584,692,342円	100.00%	6,923,405,579円	100.00%
	収納額	584,692,342円		6,923,405,579円	
(現年度) 普通徴収	調定額	330,017,278円	98.26%	4,078,696,217円	97.51%
	収納額	324,278,937円		3,976,953,545円	
(滞納繰越分) 普通徴収	調定額	5,916,146円	62.24%	115,187,549円	56.93%
	収納額	3,682,179円		65,577,896円	
計	調定額	920,625,766円	99.13%	11,117,289,345円	98.64%
	収納額	912,653,458円		10,965,937,020円	

総務費

○ 一般職員給　41,927

一般職員 8人

○ 一般管理経費　20,311

後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費。

○ 後期高齢者医療制度システム改修事業費(繰越分)　3,360

低所得者に対する保険料負担軽減の実施に対応するためのシステム改修費。

○ 徴収事業費　3,852

保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料。

後期高齢者医療広域連合納付金

○ 共通経費負担金　13,912

広域連合における一般会計運営経費(広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等)のうち、県下29市町において負担する分を、均等割10%、人口割45%、高齢者人口割45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 一般管理事務費負担金　46,126

広域連合における特別会計運営経費(被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等)のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 健康診査事業費負担金　5,433

健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 健康診査事業事務費負担金　5,920

健康診査に係る事務経費(審査支払手数料、受診券交付、システム導入経費等)のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 保険料負担金　916,347

松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険料還付未済負担金　1,742

松阪市被保険者への還付未済金を、広域連合に納付した。

○ 保険料延滞金負担金　9

松阪市被保険者から徴収した保険料延滞金を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金　298,772

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

・均等割9割及び8.5割軽減のうち7割軽減分

・均等割5割軽減分

・均等割2割軽減分

・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合　　県 軽減総額×3/4、市 軽減総額×1/4

○ 療養給付費負担金　1,133,748

松阪市被保険者の療養給付費における、松阪市負担分(1/12)を広域連合に納付した。

※下記の表(療養費の状況)と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

・療養費の状況

区　　分	松　阪　市		三重県全体(松阪市分含む)	
	件数	金額	件数	金額
現物給付費	514,755件	14,581,694,335円	5,521,960件	149,890,753,243円
療養給付費	514,755件	14,581,694,335円	5,521,960件	149,890,753,243円
現金支給費	25,705件	219,180,525円	288,468件	2,520,416,005円
柔道整復師の施術	5,304件	54,621,813円	71,755件	774,046,878円
高額療養費	19,110件	133,697,074円	196,806件	1,337,407,663円
標準負担額差額	(26件)	104,150円	(174件)	763,560円
その他療養費	1,291件	30,757,488円	19,907件	408,197,904円
合　　計	540,460件	14,800,874,860円	5,810,428件	152,411,169,248円
被保険者数(平成21年9月30日現在)	20,987人		218,242人	
年間一人当り医療費	705,240円		698,359円	
1件当り医療費	27,386円		26,231円	

諸支出金

○ 保険料還付金　2,066

平成20年度収入分保険料の保険料額変更(減額)に伴う過納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 保険料還付加算金　6

特別徴収者の保険料額変更(減額)に伴う過納金を、松阪市被保険者に還付する際、還付加算金を加算した。

簡 易 水 道 事 業

（単位 千円）

○ 決算状況

歳　　入		歳　　出	
科　　目	決 算 額	科　　目	決 算 額
1 分担金及び負担金	1,172	1 総務費	40,963
2 使用料及び手数料	48,948	2 事業費	57,781
3 国庫支出金	0	1 業務費	30,913
4 繰入金	87,386	2 建設改良費	26,868
5 繰越金	5,053	3 公債費	48,397
6 諸収入	7,395	4 予備費	0
7 市債	0		
歳 入 合 計	149,954	歳 出 合 計	147,141
歳 入 歳 出 差 引 額			2,813
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源			0
実 質 収 支 額			2,813

（目）一般管理費

○ 一般職員給　38,834

○ 朝見簡易水道一般経費　9

○ 飯高簡易水道一般経費　2,120

（目）施設管理費

○ 朝見簡易水道管理事業費　4,067

・ 朝見簡易水道水質検査等手数料　2,281　ほか

○ 飯高簡易水道管理事業費　26,846

・ 飯高簡易水道水質検査等手数料　5,822

・ 飯高簡易水道施設機械警備委託料他　7,402

・ 施設管理用光熱水費、修繕料、通信運搬費　6,900　ほか

（目）簡易水道整備費

○ 飯高簡易水道整備事業費　17,127

飯高簡易水道施設の老朽部分、緊急漏水箇所の修繕、改修等や県道蓮峡線改良に伴う配水管布設替工事等を実施した。

区　　分	事　　業　　内　　容	事業費
施設修繕	田引浄水場取水施設修繕他33件	7,906
野々口橋耐震補強に伴う添架管布設替工事	アラミドがい装ポリエチレン管撤去・据付工φ75 L=46.0m 鋼管撤去工φ100, φ75 L=136.9m 配管切り回し工HIVPφ75 L=13.2m	1,643
県道蓮峡線改良に伴う配水管布設替工事	配水管布設替　DCIP　φ150　L=17.9m HPPE　φ100　L=32.9m	4,024
新中瀬橋添架工事にかかる測量設計業務委託	配水管布設設計　φ150　L=221.0m 橋梁添架設計　φ150　L=90.0m	3,153
事務費		401
計		17,127

○ 飯高簡易水道統合事業費　9,741

簡易水道再編推進整備にかかる統合波瀬簡易水道事業において、三重県に事業変更認可申請書を提出し、認可をうけた。

区　　分	事　　業　　内　　容	事業費
統合波瀬簡易水道事業認可設計業務委託	認可設計業務1式	9,232
事務費		509
計		9,741

（目）元金

○ 長期債償還元金　26,838

（目）利子

○ 長期債償還利子　21,559

※ 施設の状況

地区名	本庁管内	飯　高　管　内		
	朝　見	東　部	西　部	統合波瀬
戸　数	300戸	930戸	937戸	245戸

※ 市債の状況

平成20年度末 現　在　高	平成21年度末 現　在　高	増減額
1,192,732	1,165,894	△ 26,838

戸別合併処理浄化槽整備事業

（単位 千円）

○ 決算状況

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 分担金及び負担金	1,449	1 総務費	24,177
2 使用料及び手数料	105,719	2 事業費	165,030
3 国庫支出金	16,896	1 業務費	109,736
4 県支出金	16,265	2 建設改良費	55,294
5 財産収入	517	3 公債費	62,711
6 繰入金	78,989		
7 繰越金	915		
8 諸収入	0		
9 市債	32,800		
歳入合計	253,550	歳出合計	251,918
歳入歳出差引額			1,632
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			1,632

（目）一般管理費

○ 一般職員給　16,974

○ 一般管理経費　580

○ 市町村整備型浄化槽減債基金積立金　6,463（平成21年度末現在高　75,025）

○ 市町村整備型浄化槽基金積立金　160（平成21年度末現在高　25,906）

（目）施設管理費

○ 施設維持管理事業費　109,736

管理基数 1,792基（清掃委託料 71,408、浄化槽保守管理業務委託料他 30,792）

（浄化槽法定点検業務手数料7,077、浄化槽システム委託料他 459）

（目）生活排水処理施設整備費

○ 生活排水処理施設整備事業費　55,294

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需用費	消耗品	150		150
役務費	切手	20		20
工事請負費	5人槽　30基	25,559	25,559	
	7人槽　19基	19,866	19,866	
	10人槽　6基	6,828	6,828	
	14人槽　1基	2,871	2,871	
計		55,294	55,124	170

（目）元金

○ 長期債償還元金　48,693

（目）利子

○ 長期債償還利子　14,018

※ 市債の状況

平成20年度末現在高	平成21年度末現在高	増減額
824,259	808,366	△ 15,893

農 業 集 落 排 水 事 業

（単位 千円）

○ 決算状況

歳　　入		歳　　出	
科　　目	決 算 額	科　　目	決 算 額
1 使用料及び手数料	17,853	1 総務費	3,851
2 繰入金	51,218	2 事業費	40,347
3 繰越金	211	3 公債費	34,917
4 諸収入	227		
5 分担金及び負担金	799		
6 県支出金	9,000		
歳 入 合 計	79,308	歳 出 合 計	79,115
歳 入 歳 出 差 引 額			193
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源			0
実 質 収 支 額			193

（目）一般管理費

○ 一般職員給　3,057

農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費

○ 一般管理経費　745

○ 各種団体等負担金　49

（目）施設管理費

○ 小野地区施設維持管理費　9,061

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 65戸、使用人数 221人	5,790		5,790
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 月1回	2,921	2,921	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	312	312	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	38	38	
計		9,061	3,271	5,790

○ 高木地区施設維持管理費　14,620

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 135戸、使用人数 436人	9,150		9,150
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 14日に1回	4,926	4,926	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	312	312	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	76	76	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	156	156	
計		14,620	5,470	9,150

○ 須賀・川北地区施設維持管理費　7,426

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料 工事費	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 134戸、使用人数 444人	3,436		3,436
須賀・川北クリーンセンター汚水処理施設保守点検委託業務	マンホール中継ポンプ点検 月1回、処理場定期点検 月2回　緊急時 随時	3,402	3,402	
新規引込みに伴う管路の延長及び公共マス設置工事	排水汚水桝設置工事 嬉野川北町地内	588	588	
計		7,426	3,990	3,436

（目）施設改良費

○ 低コスト型農業集落排水施設更新事業費　　9,240

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
農業集落排水施設最適化整備構想策定業務委託	施設機能診断 最適整備構想策定	9,240	9,240	
計		9,240	9,240	0

（目）元金

○ 長期債償還元金　24,546

（目）利子

○ 長期債償還利子　10,371

※ 市債の状況

平成20年度末 現　在　高	平成21年度末 現　在　高	増減額
438,050	413,503	△ 24,547

住宅新築資金等貸付事業

（単位 千円）

○ 決算状況

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 事業収入	65,881	1 総務費	3,545
2 県支出金	8,446	2 公債費	144,794
3 財産収入	1,581		
4 繰入金	70,641		
5 繰越金	6,596		
6 諸収入	0		
歳入合計	153,145	歳出合計	148,339
歳入歳出差引額			4,806
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			4,806

（目）一般管理費

○ 一般職員給　1,626

○ 一般管理経費　320

平成8年度に貸付制度が終了したことによる貸付金回収のための事務経費

○ 住宅新築資金等貸付事業基金積立金　1,582（平成21年度末現在高　201,722）

○ 各種団体等負担金　17

（目）元金

○ 長期債償還元金　127,496(うち繰上償還元金 5件 5,387　補償金免除繰上償還 8件 59,625)

（目）利子

○ 長期債償還利子　17,298

※ 市債の状況

平成20年度末現在高	平成21年度末現在高	増減額
359,883	232,387	△ 127,496

※ 貸付金の状況

平成20年度末現在高	平成21年度末現在高	増減額
555,984	497,568	△ 58,416

ケーブルシステム事業

（単位 千円）

○ 決算状況

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 分担金及び負担金	1,024	1 総務費	33,864
2 使用料及び手数料	32,305	2 事業費	115,784
3 財産収入	41	3 公債費	49,002
4 繰入金	164,425		
5 繰越金	640		
6 諸収入	293		
7 県支出金	951		
歳入合計	199,679	歳出合計	198,650
歳入歳出差引額			1,029
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			1,029

※ ケーブルシステム加入状況等（加入者数は平成22年3月末現在）

	契約者数	収入額
ケーブルテレビ（維持管理費）	3,842件	21,957
ケーブルインターネット（維持管理費）	89件	10,296
過年度分		52
計	3,931件	32,305

（目）一般管理費

○ 一般職員給　33,795

ケーブルシステム職員の給与（5人）

○ テレビ放送番組審議委員会事業費　28

放送番組審議会の開催

○ ケーブルシステム基金積立金　41（平成21年度末現在高　6,383）

（目）運営費

○ ケーブルシステム施設管理運営事業費　63,907

市営ケーブルシステムの適正な維持管理により、飯南・飯高地区のテレビ視聴環境を確保した。また、行政情報番組「アイウェーブまつさか」を制作・放送し、行政情報や地域の話題などを分かりやすく情報提供した。

制作本数　通常番組・・・98本（1時間番組として1週間のリピート放送　週2回更新）
特集・・・50本、特別番組・・・22本
文字放送・・・510件、議会放送・・・17回

○ ケーブルテレビ伝送路現況調査事業費（緊急雇用）　490

伝送路の現況調査を行った。

○ 行政情報番組ライブラリー化事業費（緊急雇用）　462

これまで制作した番組のデータ化を行った。

○ ケーブルシステム設備デジタル化事業費（繰越分）　50,925

デジタル放送に対応した番組送出装置等の整備を行った。

（目）元金

○ 長期債償還元金　46,063

（目）利子

○ 長期債償還利子　2,939

※ 市債の状況

平成20年度末 現在高	平成21年度末 現　在　高	増減額
257,527	211,464	△ 46,063

定 額 給 付 金 給 付 事 業

（単位 千円）

○ 決算状況

歳　　入		歳　　出	
科　　目	決 算 額	科　　目	決 算 額
1 国庫支出金	2,645,662	1 総務費	58,928
2 繰越金	2,665	2 給付費	2,589,408
3 諸収入	9		
歳 入 合 計	2,648,336	歳 出 合 計	2,648,336
歳 入 歳 出 差 引 額			0
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源			0
実 質 収 支 額			0

・ 事業内容

住民への生活支援とあわせて、地域の経済対策に資するため、基準日(平成21年2月1日)に住民基本台帳に記録されている者等を給付対象者とし、その給付対象者の属する世帯の世帯主等に対し、給付対象者1人につき1万2千円(基準日において65歳以上の者及び18歳以下の者については、1人につき2万円)を口座振込等の方法により給付した。

（目）一般管理費

○ 定額給付金給付事務費（繰越分）　58,928

・職員手当等

定額給付金事業推進室職員4人の時間外手当　2,354

・共済費

臨時職員社会保険料　514

・賃　金

臨時職員賃金　5,087

・需用費

定額給付金給付に係る消耗品等事務経費　1,202

・役務費

申請書発送郵送料、口座振込手数料　ほか　20,852

・委託料

人材派遣、システム改修等業務委託料　28,871

・使用料及び賃借料

保管庫借上料　48

（目）定額給付金給付費

○ 定額給付金（繰越分）　2,589,408

・負担金補助及び交付金　2,589,408

区　　分		給付者数（人）	給付金額（千円）
日本人	18歳以下、65歳以上の者	69,301	1,386,020
	上記以外の者	96,997	1,163,964
	小　　計	166,298	2,549,984
外国人	18歳以下、65歳以上の者	488	9,760
	上記以外の者	2,472	29,664
	小　　計	2,960	39,424
合　　計		169,258	2,589,408

地方自治法第２４１条第５項の規定による書類

基金の運用状況　　(H22.3.31現在)

土地開発基金　　(単位:金額　千円、地積 ㎡)

区　　分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現金	現　　金	277,117	△96,112	181,005
	土地開発公社運用金	1,207,609	175,670	1,383,279
	計	1,484,726	79,558	1,564,284
土地	地　　積	26,420.57	△1,482.30	24,938.27
	価　　格	675,188	△76,817	598,371
合　　計		2,159,914	2,741	2,162,655

嬉野小原簡易郵便局運営基金　　(単位:千円)

区　　分	前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現　　金	43	△43	0
切　　手	157	△157	0
合　　計	200	△200	0